

4 中央防災会議

4 中央防災会議

4-1 地震防災対策強化地域の指定について

地震防災対策強化地域の指定について（報告）

昭和 54 年 5 月 12 日

中央防災会議事務局長

保 岡 興 治 殿

中央防災会議地震防災対策強化地域指定専門委員会

座 長 萩 原 尊 禮

地震防災対策強化地域の指定について（報告）

中央防災会議地震防災対策強化地域指定専門委員会は、昭和 53 年 12 月 28 日付（53 国官震第 70 号）で中央防災会議会長宛に諮問された「地震防災対策強化地域の指定について（諮問）」に関し、別記のとおり報告いたします。

地震防災対策強化地域指定専門委員会報告書

- 1 本専門委員会は、昭和53年12月28日付（53国官震第70号）で中央防災会議会長宛に諮問された「地震防災対策強化地域の指定について（諮問）」に基づき、大規模地震対策特別措置法（以下「特別措置法」という。）第3条第1項の地域防災対策強化地域（以下「強化地域」という。）として指定する必要がある地域の範囲について調査検討を行った。その経過及び結果については、以下に述べるとおりである。
- 2 まず第一に、本専門委員会は「大規模な地震が発生するおそれが特に大きいと認められる地殻の範囲」の検討を行ったが、この点については、当面、その発生が懸念されている、いわゆる「東海地震」について、早急に強化地域として指定すべき地域を検討する必要があるとの結論に達した。
- 3 想定される東海地震の断層モデルについては、これまでの各種の観測・測量、研究等の成果、歴史地震から得られた事実等をふまえて検討を行った結果、その形は、南北方向100～120km程度×東西方向50km程度であり、傾斜角20°～30°の逆断層であると推定した。その位置は、多少幅をもって考えることが妥当であるが、東辺は駿河トラフ沿いの線に沿い、北辺は駿河湾奥までと考える。なお、その西辺以西については、1944年東南海地震により歪エネルギーが既に放出されているものと考えられ

るので、1854年安政東海地震のように遠州灘西南方に及ぶ可能性は少ない。地震の規模は、概ねマグニチュード8程度と考えられ、破壊は、断層面の南部から始まる可能性が大きいと思われる。

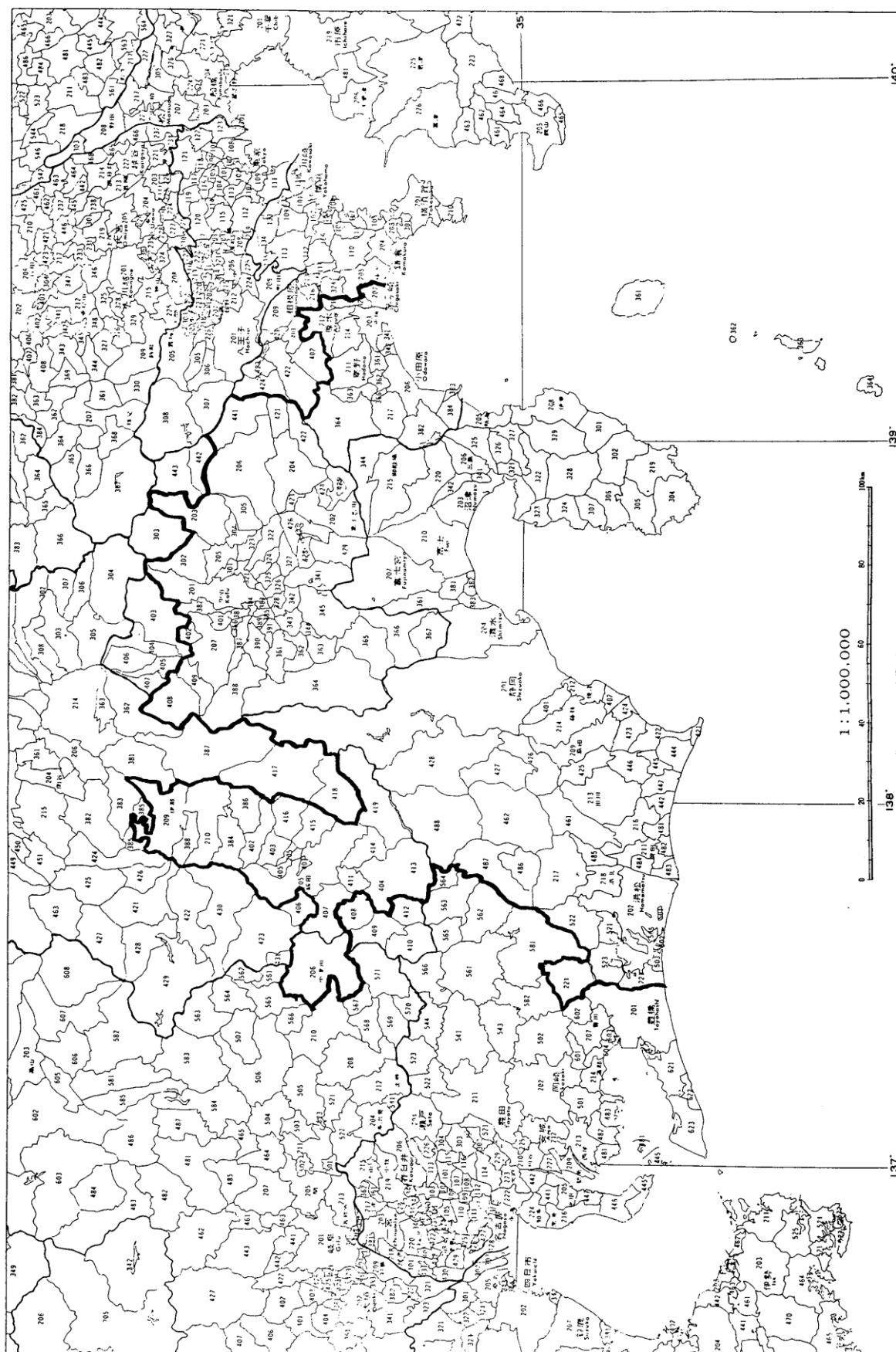
- 4 次にこの地震の断層モデルを受けて、予想される地震が発生した場合に「著しい地震災害が生ずるおそれがある地域」の検討を行った。地震災害には、直接地震動に起因するものをはじめとし、各種のものがあるが、限られた短い時間内に、これら全ての要因について検討することは困難であるとともに、地震動に起因するものが他の災害の誘因となることにかんがみ、本委員会は直接地震動に起因する被害を対象に検討を行うこととし、とくに、当面は、各地域に一般的に存在する木造建築物又は低層建築物（以下「木造建築物等」という。）における被害に重点をおいて作業を進めた。木造建築物等の被害については、その建築物に加えられる地震動の強さ（一般的に気象庁震度階級又は最大加速度で表わされる。）でこれを判断することが適当である。このため、本専門委員会は、まず関係地域内の各地の地質・地盤の状況を調査し、その地震動特性等を把握する作業を行うとともに、震源からの距離・方向により、基盤層における地震動の強さがどのように減衰するかを検討した。

次に、先に検討した断層モデルに関し地震動の強さの減衰性を検討した結果と対象地域の地質・地盤状況とを総合的に勘案し、各地の木造建築物等に加えられる地震動の強さを判断した。

この場合、木造建築物等が一般的に著しい被害を蒙る地震動の強さという見地から震度Ⅵに相当する地震動加速度以上を一応今回の検討に際しての指定の基準とした。

- 5 この結果、木造建築物等において著しい被害を生ずるおそれのある震度Ⅵ以上となると予想される地域は別添図に示す範囲であろうと推定され、この地域に係る市町村は別表に掲げるとおりである。これらの対象地域についてその社会・経済的集積状況を考慮するといずれも地震防災に関する対策を強化する必要がある地域と認められる。また、過去の当該地域に生じた大規模地震の被害との比較を行った結果に照しても、十分妥当性の高いものであると認められた。
- 6 津波については、3で述べた断層モデルに基づいて検討した結果、伊豆半島南部から紀伊半島南端にかけての外洋に面した沿岸部において「津波」が発生するおそれがあり、とくに伊豆半島南部から駿河湾内部に「大津波」が発生するおそれがあると考えられるとの結論を得た。このうち、「著しい地震災害が生ずるおそれのある地域」に該当し、強化地域として指定すべき地域は、大津波の可能性のある地域と考えられるが、この地域はすべて5で述べた地域に含まれることとなる。
- 7 なお、今回の指定の対象とすべき地域の外周で、自然斜面のすべり及び崩壊、地盤の液状化又は長周期の地震波によるものの被害を想定しなければならない地域等については、今回の指定に引き続き詳細な地盤資料、深部地質構造資料等に基づいて検討を行う必要があると考える。

地震防災対策強化地域



4-2 地震防災対策強化地域指定専門委員会検討結果中間報告

中央防災会議地震防災対策強化地域指定 専門委員会検討結果中間報告

(昭和 63 年 6 月 27 日)

はじめに

本専門委員会は、中央防災会議事務局長の依頼により昭和 63 年 4 月 25 日開催され、「中央防災会議地震防災対策強化地域指定専門委員会調査事項」に対してこれまで 3 回にわたる検討を行った。そのうち、調査事項 1 (1) の南関東地域において、著しい地震被害をもたらす地震発生 of 切迫性と現在及び将来の地震予知の見通し等の検討結果について報告する。

1. 南関東地域における地震発生 of 切迫性及び予知の見通しについて

(1) 南関東地域における地震発生 of 切迫性

南関東地域に発生し、著しい被害をもたらすおそれのある地震としては、①相模トラフ沿いの地震、②南関東地域直下の地震及び③房総半島沖の地震の三つが考えられる。

①については、元禄地震（1703 年）、関東大地震（1923 年）など過去 M 8 級の非常に大きな地震が発生しており、南関東地域に広域的に大きな被害をもたらしている。地震発生 of 原因は、相模トラフ沿いのフィリピン海プレートの潜り込みによりプレート境界面が破壊され地震が起こるものである。このタイプの地震については、相模湾周辺の測地測量の結果からみても、歪みの蓄積は関東大地震規模の地震を発生させる程度には進行しておらず、発生 of 可能性については切迫していない。しかし、この地域の地震発生 of 過去の状況をみると、1703 年の元禄地震の後ある期間、江戸で震度 5 程度の直下の地震は発生せず、その後次第に発生しはじめ、関東大地震の前は震度 5 程度の地震が頻発し、関東大地震が発生しているが、最近 60 年間南関東地域で震度 5 以上となる地震発生は極めて少ない。このパターンから考えれば、現在は、元禄地震後のような静穏期に相当すると考えられる。しかし、今後 100 年か 200 年先には関東大震災級の大地震が発生する可能性は高いと考えられる。

②の直下の地震のタイプを大きく分けると、ア) 地殻内の活断層で発生するものと、イ) プレート境界面近くで発生するものとが考えられる。どちらであっても、1855 年の安政江戸地震、1894 年の東京地震のように M 7 級の規模になれば、局地的には大きな被害をもたらすものと考えられる。ア) のタイプの地震は個々の活断層に着目するとその再来期間は長いが、他の活断層も含めて考えれば、全体としての発生 of 切迫性を判断することは困難である。イ) のタイプの地震の再来期間は比較的短いものと考えられる。いずれにしても南関東地域は、大陸プレート、フィリピン海プレート、太平洋プレートが互いに接し、複雑な応力集中が生じていることなどを考え合せると、②の直下の地震の発生は、ある程度 of 切迫性を有していると考えられる。

なお、相模湾の地震活動及び伊豆半島東方沖の群発地震の活動状況からみて、相模湾西部における M 7 級の地震の発生 of 切迫性を指摘する意見がある。

③の地震については、房総半島の東方から南東にかけてかなりの沖合に発生するM8級のもので、観測資料が不足であるが、その発生の可能性について考慮しておく必要がある。

(2) 南関東地域における地震予知の見通し

関東平野は、厚い堆積層に覆われていること、社会経済活動が活発で観測に対する障害が多いことなどのために、観測体制がまだ十分ではなく、活断層の調査、前兆現象把握等の地震観測、地殻変動観測は難しく、地震の予知についても、東海地域に比べて困難な地域特性となっている。

①の相模トラフ沿いの大地震については、地震のタイプ（海溝型巨大地震）からみると地震の予知は可能と思われるが、前提条件としては今後の観測体制の整備が不可欠である。

②の直下の地震については、前記の規模及び地域特性から、前兆現象の把握が困難であり、現状ではその予知は非常に難しい。ア)の地殻内地震については、比較的浅いところで発生するので、十分な観測体制が整い、研究を積みば予知の可能性も存するが、イ)の比較的深いところで発生するプレート境界型地震については、よほどの研究が進まない限り予知は非常に難しい。

③の房総沖地震については、震源域が沖合にあり、海底の観測体制の一層の整備が必要であり、現時点では地震の予知は非常に難しい。

2. 地震防災対策強化地域の指定について

大規模地震対策特別措置法は、①大規模な地震が発生するおそれが特に大きいこと（切迫性）、②大規模な地震が発生した場合に著しい地震災害が生じるおそれがあること（被害の甚大性）の2つの要件を定めるとともに、③大規模な地震の発生を予知できること（予知可能性）を前提として、一定の地域を地震防災対策強化地域（以下「強化地域」という。）として指定し、当該地域について、警戒宣言を伴う地震防災応急対策を実施する等の仕組みを有している。

このような現行法の仕組みのもとに、南関東地域に発生する地震を対象とする強化地域の指定の可否について検討してみると、①相模トラフ沿いの大地震については、地震発生の可能性は切迫していないこと、②南関東地域直下の地震については、ある程度の切迫性はあるものの予知は非常に難しいこと、③房総半島沖の地震については、現時点ではその予知が非常に難しいこと、これらのことから、南関東地域に想定されるいずれの地震についても、強化地域の指定は現状では法的にまだ熟していないと考えられる。

3. 今後の課題について

現状では南関東地域に発生する地震を対象として強化地域に指定することについては、法的にまだ熟していないとの検討結果となったが、南関東地域は我が国の政治、経済等の中枢であり、人口・諸機能の集積の著しい地域であるので、前述のような地震が発生した場合には、その被害が激甚なものになる可能性が大きい。したがって、これらの地震に対処するできるだけ地震対策を事前に講じることが重要である。その対策を特に講ずべき地域を想定し、①都市防災化の推進、②防災体制の強化及び防災意識の高揚、③地震予知の推進の3点に重点を置いて、効果的な対策を実施していくことが必要である。

このため、想定される地震及び地震防災対策を推進すべき地域の範囲について、さらに検討を加えていくことが適切であると考えられ、本委員会において引き続き検討を行う。

4－3 地震防災対策強化地域指定専門委員会検討結果報告

中央防災会議地震防災対策強化地域指定 専門委員会検討結果報告

(平成4年8月21日)

1. はじめに

本委員会は中央防災会議事務局長の依頼により、南関東地域に被害をもたらすおそれのある地震等について検討を行い、「南関東地域において、著しい地震被害をもたらすおそれのある地震発生の切迫性並びに現在及び将来における地震予知の見通しについて」等の検討結果を昭和63年6月27日付で中央防災会議事務局長あて中間報告している。

この中間報告においては、「南関東地域に発生し、著しい被害をもたらすおそれのある地震としては、①相模トラフ沿いの地震、②南関東直下の地震及び③房総半島沖の地震の3つが考えられ」、このうち相模トラフ沿いの規模の大きな地震については発生の可能性は切迫しておらず、また、房総半島沖の地震については発生の可能性について考慮する必要があるにとどまるが、「直下の地震の発生は、ある程度の切迫性を有している」ことを報告するとともに、今後の課題として、南関東地域において「想定される地震及び地震防災対策を推進すべき地域の範囲について、さらに検討を加える」こととした。

これを受け、本委員会においては、南関東地域において当面想定すべき地震は、その発生の切迫性が懸念される南関東地域直下の地震であると考え、震源モデル等検討ワーキンググループを設置し、南関東地域直下の地震モデル及びその発生により著しい被害を生じるおそれのある地域の範囲について引き続き調査検討を行ったので、その検討結果を以下のとおり報告する。

2. 南関東地域直下の地震モデルの想定

南関東地域直下の地震のタイプを大きく分けると、ア) 地殻内の活断層で発生するものと、イ) プレート境界面近くで発生するものとが考えられる。

このうち、ア) のタイプの地震については、個々の活断層に着目するとその再来期間は数百年から数千年と長い、南関東地域に存在する活断層全体として考えれば、その発生の切迫性を判断するのは困難であるため、現段階では、当面想定すべき地震の地震モデルを明らかにすることは困難である。

一方、イ) のタイプの地震については、南関東地域の地震発生の過去の状況から考えて、この地域では今後100年か200年先に発生する可能性が高いと考えられる相模トラフ沿いの規模の大きな地震に先立って、プレートの潜り込みによって蓄積された歪のエネルギーの一部がいくつかのマグニチュード7程度の地震として放出される可能性が高いと推定される。関東大地震の発生後、既に約70年が経過していることを考慮すると、今後その切迫性が高まってくることは疑いなく、次の相模トラフ沿いの規模の大きな地震が発生するまでの間に、マグニチュード7程度の規模のこのタイプの地震が数回発生することが予想される。このタイプの地震は、プレート境界面近くのどこで発生するか特定

することはできないため、地震の発生により著しい被害を生じるおそれのある地域の範囲を求めるための地震モデルとして、このタイプの地震が発生する可能性のある領域を包含するよう、南関東地域に潜り込むフィリピン海プレートとユーラシアプレートの境界面を近似的に設定し、その上にほぼ等分布にマグニチュード7となる大きさで19個の地震断層を設定した。

3. 直下の地震の発生により著しい被害を生じるおそれのある地域の範囲

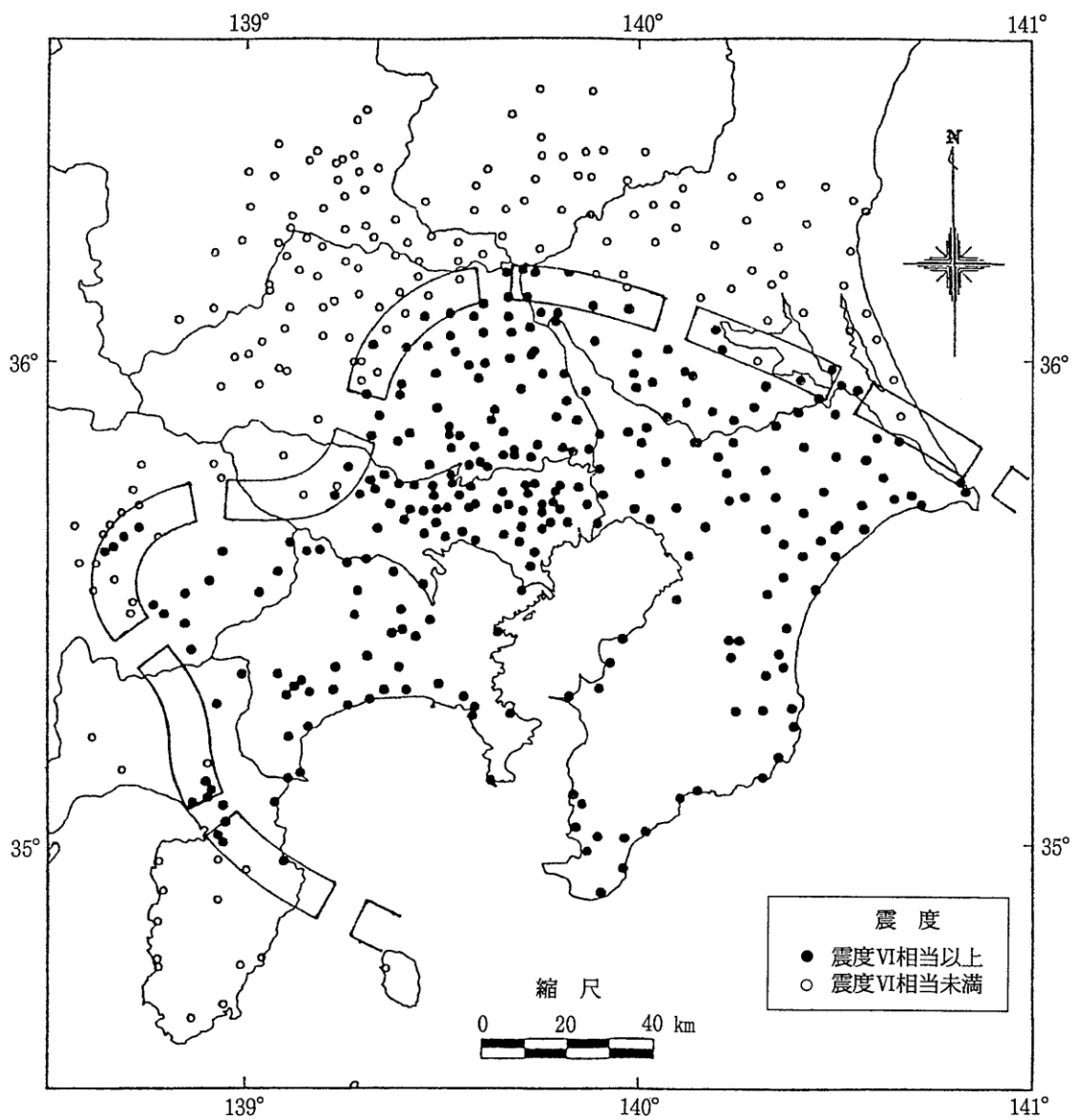
前記2. で設定した各々の地震断層において地震が発生した時に震度VI相当以上になると推定される地域を重ね合わせて別図に示した。

直下の地震の発生により著しい被害を生じるおそれのある地域の範囲は、この図の範囲に相当するであろうと考えられ、この範囲において特に重点的に地震防災に関する対策を講じるべきと考えられる。

なお、この地震モデルによる一つの直下の地震が発生した時に震度VI相当以上になると推定される地域は、平均的に見れば、概ね半径30km程度であるが、マグニチュードが7に満たない場合や太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界面近くが震源域となる場合には、個々の直下の地震により著しい被害が生じる地域はさらに局地的になることも考えられる。

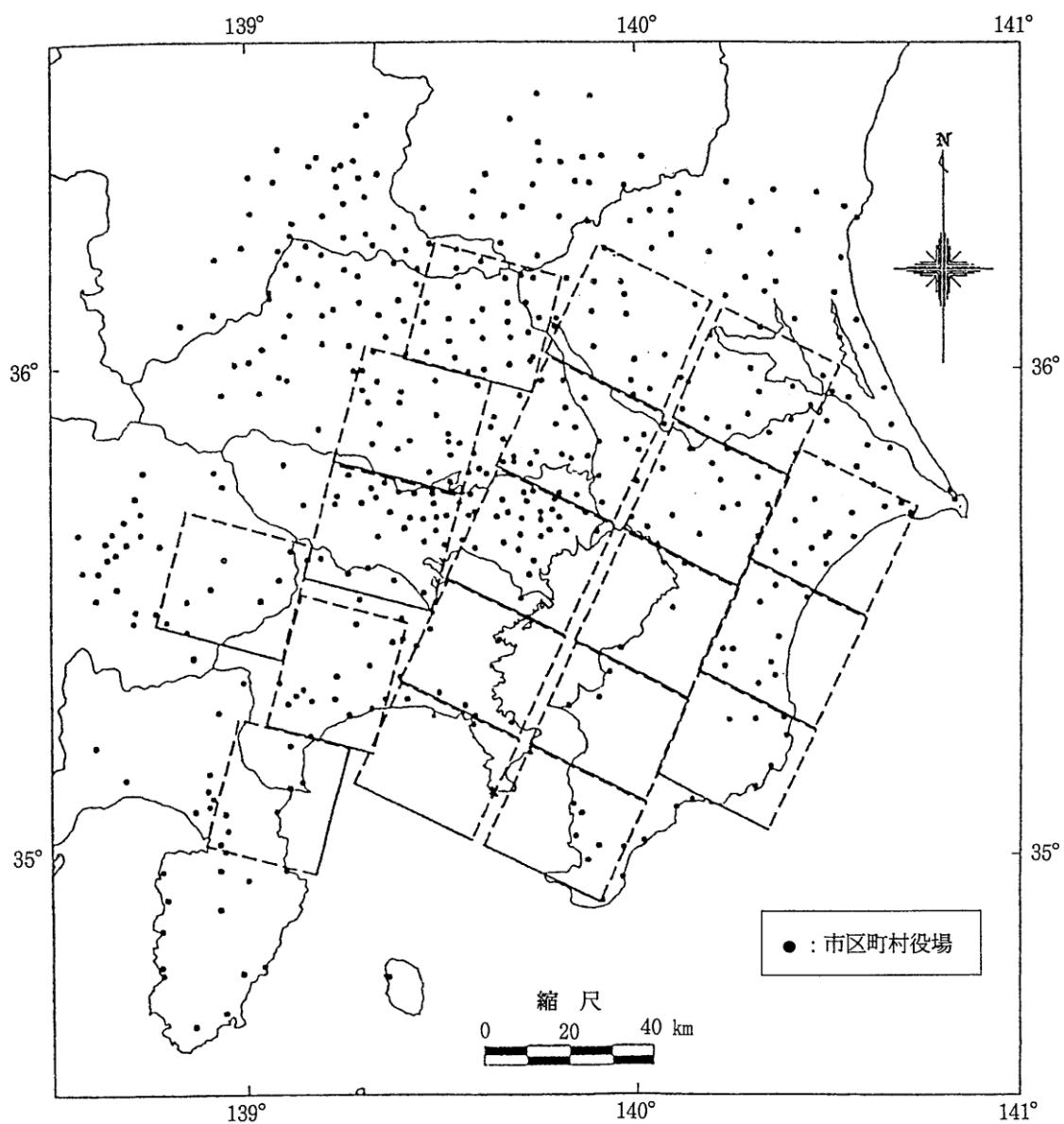
4. その他

なお、別図の範囲の外周でも局所的条件により著しい液状化が生じる可能性もあり、局所的に液状化対策を講じていくことが必要である。



別図 南関東地域直下の地震により著しい被害を生じるおそれのある地域の範囲

(注：プレート境界面近くで発生する直下の地震に係るもの)



参考図 南関東地域直下の地震の発生により著しい被害を生じる恐れのある地域の
範囲を検討するために設定した地震モデル
(注：プレート境界面近くで発生する直下の地震に係るもの)

4－4 東海地震対策専門調査会検討結果報告

(平成 14 年 4 月 23 日)

中央防災会議東海地震対策専門調査会に係る 地震防災対策強化地域についての報告

東海地震については、大規模地震対策特別措置法（以下、「法」という。）の成立以来四半世紀が経過しており、観測データの蓄積や新たな学術的知見等が得られてきたことから、中央防災会議「東海地震に関する専門調査会」（平成 13 年 3 月設置）において、想定される東海地震による地震の揺れ及び津波の高さの結果について検討を行い、同年 12 月に中央防災会議に報告された。

この検討結果を踏まえ、同月、法に基づき内閣総理大臣から中央防災会議に、現行の強化地域に代わる新たな強化地域の指定についての諮問がなされ、この強化地域についての検討及び新たな強化地域を踏まえた東海地震の防災対策のあり方を検討するため、本調査会が平成 14 年 3 月に設置された。

本調査会では、防災対策の観点からの指定のあり方を検討するとともに、地域の災害の実情や防災体制の実情を十分反映させるため行われた内閣総理大臣からの関係都県知事に対する意見聴取の結果も踏まえ、以下のとおり、強化地域の案をとりまとめた。

強化地域は、法第 3 条第 1 項に「著しい地震災害が生ずるおそれがあるため、地震防災に関する対策を強化する必要がある地域」と定められている。特に、当該地域が通常地震防災対策に比べ、地震予知情報を踏まえた警戒宣言に基づく避難・警戒体制をとるべき地域であるという特色も踏まえ、その指定すべき地域としては、以下のように考えた。

(1) 地震の揺れによる被害について

地震の揺れによる被害に係る指定については、木造建築物等が一般的に著しい被害を被る地震の揺れという見地から、震度 6 弱以上の揺れが発生する地域を基本として強化地域とするのが妥当であると考ええる。

また、木曾三川下流部の地域においては、震度 6 弱に準じた強い揺れが生じ、その場合に著しい地震災害の発生の恐れがある軟弱地盤であり、加えて、ゼロメートル地帯で人工排水により社会空間が成り立っている地域であり地震により広い範囲で浸水する恐れがあることから、警戒宣言に基づく避難・警戒体制をとる必要があるため、強化地域とするのが妥当であると考ええる。

(2) 津波による被害について

津波による被害に係る指定については、「大津波」（3 m以上）もしくは満潮時に陸上の浸水深が2 m以上の津波が予想される地域のうち、これらの水位よりも高い海岸堤防がない地域であり、地震発生から20分以内に津波が来襲するおそれのある地域を基本として強化地域とするのが妥当であるとする。

また、志摩半島から熊野灘にかけての地域は、リアス式海岸を有し、過去にも多くの津波被害を被ってきた地域である。この地域は、地形が急峻で地震後の迅速な避難が困難であり、警戒宣言に基づく避難・警戒体制をとる必要があるため、強化地域とするのが妥当であるとする。

(3) 防災体制の確保等の観点について

強化地域の指定単位については、防災体制の基礎単位でもある市町村単位を基本とするのが妥当であるとする。

また、周辺の市町村が連携することによってはじめて的確な防災体制がとれる地域については、一体的な防災体制等をとるべき地域を併せて強化地域とするのが妥当であるとする。

以上の考え方に基づき、強化地域としては、資料1の市町村の区域とすべきとする。なお、これを図示したものは、資料2のとおりである。

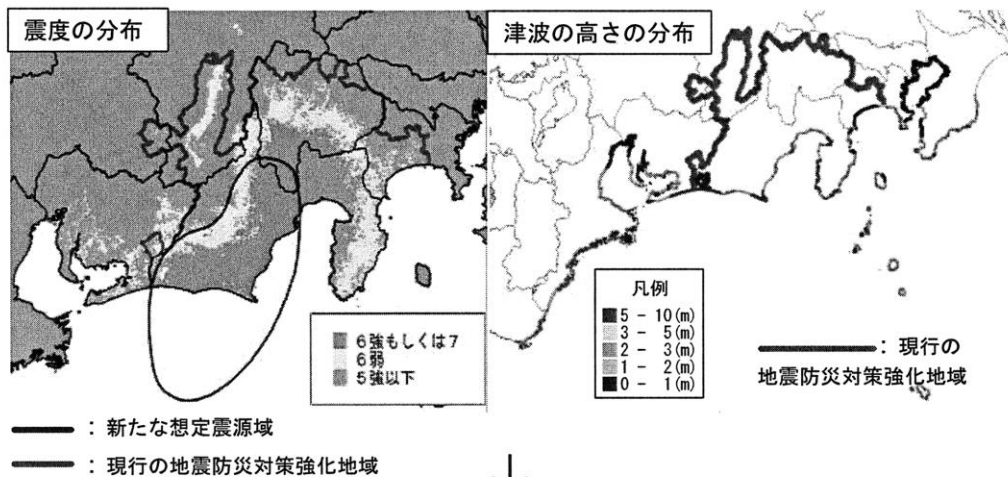
なお、これらによる強化地域の指定が、強化地域の周辺部等の防災対策が不要であることを意味するものではない。特に、長周期の地震動、地盤液状化、斜面崩壊等が個別の地域の地盤状況等によっては発生しうるものであり、これらについては、強化地域に限らない全体の防災対策の中で検討していくこととする。

(1) 地震防災対策強化地域の指定について

<東海地震の新たな震源域による大きな地震動、津波の生じる地域>

中央防災会議「東海地震に関する専門調査会」(平成13年3月設置)において、東海地震の新たな想定震源域、その想定震源域に基づく大きな地震動及び大きな津波の生じる地域等について検討を行い、同年12月の中央防災会議に検討結果が報告された。

(震度6弱以上となる地域が西側に拡大するとともに、高い津波が発生する地域も拡大することが明らかになった。)



<昨年12月の中央防災会議>

- ◆内閣総理大臣より、強化地域の指定について諮問(大震法第3条第2項)
- ◆強化地域の指定についての検討を行う専門調査会の設置を決定

東海地震対策専門調査会(座長: 岡田恒男 芝浦工業大学教授)の設置(3月)

- ◆昨年3月設置の「東海地震に関する専門調査会」における検討を踏まえ、防災対策の観点も含め、東海地震に係る強化地域について検討
- ◆東海地震対策のあり方について幅広く検討(5月以降)

<東海地震対策専門調査会の検討結果について>

「地震防災対策強化地域」(大震法第3条第1項)

大規模な地震が発生した場合に著しい地震災害が生ずるおそれがあるため、地震防災に関する対策を強化する必要がある地域

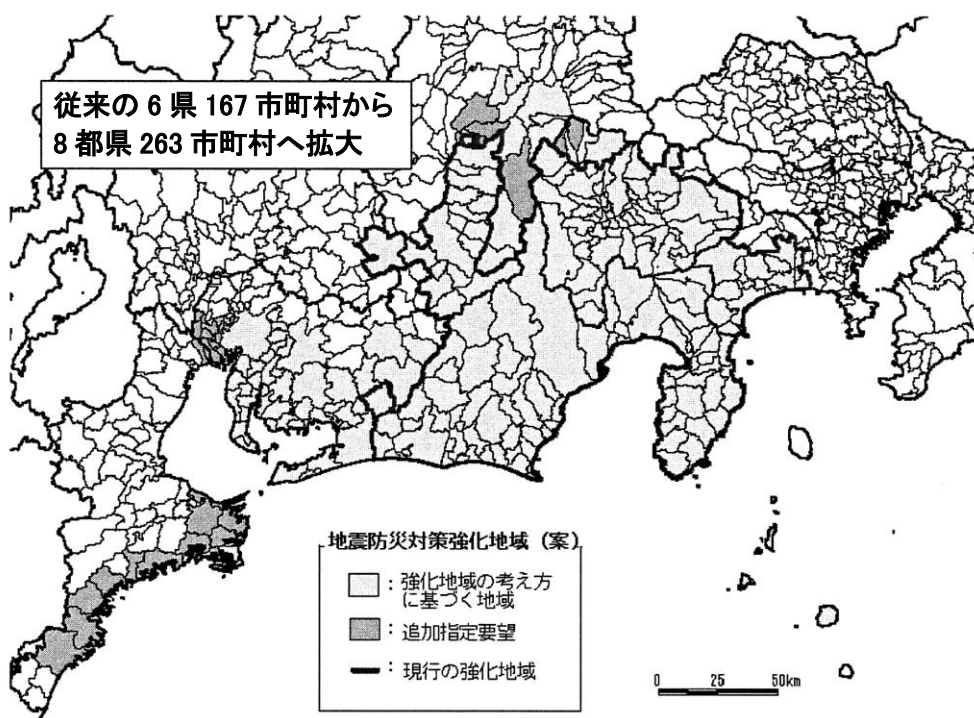
◆強化地域の指定の考え方(専門調査会での検討)

- ① 震度6弱以上の地域(地震の揺れによる著しい被害)
- ② 20分以内に高い津波(沿岸で3m以上、地上で2m以上)が来襲する地域
- ③ 一体的な防災体制の確保等の観点についても配慮

内閣総理大臣による関係都県知事への意見聴取(大震法第3条第3項)

地域の災害の実情や防災体制の実情を十分反映させるため、東京、神奈川、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知及び三重の8都県に対する意見聴取を実施

→山梨、長野、愛知及び三重の4県から34市町村の追加要望



H24. 4. 1 現在 東海地震に係る地震防災対策強化地域（市町村一覧）

東京都	新島村、神津島村、三宅村
神奈川県	平塚市、小田原市、茅ヶ崎市、秦野市、厚木市、伊勢原市、海老名市、南足柄市、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町
山 梨 県	甲府市、富士吉田市、都留市、山梨市、大月市、韮崎市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、笛吹市、上野原市、甲州市、中央市、市川三郷町、早川町、身延町、南部町、富士川町、昭和町、道志村、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町
長 野 県	岡谷市、飯田市、諏訪市、伊那市、駒ヶ根市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村、松川町、高森町、阿南町、阿智村、下條村、天龍村、泰阜村、喬木村、豊丘村、大鹿村
岐 阜 県	中津川市
静 岡 県 (全域)	静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町、函南町、清水町、長泉町、小山町、吉田町、川根本町、森町、新居町
愛 知 県	名古屋市、豊橋市、岡崎市、半田市、豊川市、津島市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、常滑市、新城市、東海市、大府市、知多市、知立市、高浜市、豊明市、日進市、田原市、愛西市、弥富市、みよし市、あま市、東郷町、長久手市、大治町、蟹江町、飛島村、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町、幸田町、設楽町、東栄町
三 重 県	伊勢市、桑名市、尾鷲市、鳥羽市、熊野市、志摩市、木曽岬町、大紀町、南伊勢町、紀北町

※ 平成 24 年 4 月 1 日現在 1 都 7 県 157 市町村

4－5 大規模地震防災・減災対策大綱

＜本大綱決定の背景＞

中央防災会議では、これまで、地震防災対策の検討に当たっては、繰り返し発生している、発生確率・切迫性が高い、経済・社会への影響が大きいなどの観点から対象とする地震を選定し、それぞれの地震について行った被害想定を踏まえて、下記の地震対策大綱を策定し、対策を推進してきたところである。

- ・東海地震対策大綱（平成15年5月策定）
 - ・東南海・南海地震対策大綱（平成15年12月策定）
 - ・首都直下地震対策大綱（平成17年9月策定、平成22年1月修正）
 - ・日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震対策大綱（平成18年2月策定）
 - ・中部圏・近畿圏直下地震対策大綱（平成21年4月策定）

こうした中、平成23年3月に発生した東北地方太平洋沖地震は、これまでの想定をはるかに超える巨大な地震・津波により、一度の災害で戦後最大の人命が失われるなど、甚大な被害をもたらした。このため、今後、地震・津波の想定を行うに当たっては、「あらゆる可能性を考慮した最大クラスの巨大な地震・津波」を検討していくこととなり、平成24年4月に発足した中央防災会議防災対策推進検討会議南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループにおいて、近い将来発生が懸念される南海トラフの海溝型地震を対象に、最大クラスの巨大地震・津波の地震動・津波高等の推計、被害の想定を行い、平成25年5月に、事前防災から災害発生時対応、復旧・復興に至る総合的な対策について最終報告として取りまとめられた。

このうち、南海トラフ地震対策に関する基本的方針及び基本的な施策に関する内容については、同年11月に制定された「南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法」に規定する南海トラフ地震防災対策推進基本計画において記載されることとなった。

また、首都直下地震についても平成25年12月に、中央防災会議防災対策実行会議首都直下地震対策検討ワーキンググループにおいて、首都直下のM7クラスの地震及び相模トラフ沿いのM8クラスの地震等を対象に、地震動・津波高等の推計、被害の想定及び最終報告が取りまとめられ、このうち、同年11月に制定された「首都直下地震対策特別措置法」に規定する緊急対策推進基本計画において、緊急対策の円滑かつ迅速な推進のために政府が着実に実施すべき地方公共団体に対する支援その他の施策に関する基本的な方針に関する内容が記載されることとなった。一方、これまでの地震対策大綱に記載していた、今後の課題として検討すべき項目、個別の具体的な施策は、各地震に共通の内容が多く、特別措置法で定める地震防災対策推進地域等の地域に関わらず、今後、防災・減災のための大規模地震対策として一体的に進めていく必要があるものである。このため、これまで策定してきた地震対策大綱を統合するとともに、

南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ最終報告及び首都直下地震対策検討ワーキンググループ最終報告において明らかになった検討課題等を追加し、新たに大規模地震防災・減災対策大綱としてとりまとめることとした。

また、本大綱の国土強靱化に関する部分については、強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法（平成25年法律第95号）における国土強靱化の推進に関して、関係する国の計画等の指針としても位置付けられる「国土強靱化基本計画」の基となる国土強靱化政策大綱を踏まえ、作成しているものである。

＜本大綱の位置づけ＞

本大綱は、南海トラフ地震、首都直下地震、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震、中部圏・近畿圏直下地震を対象としている。

南海トラフ地震防災対策推進基本計画、首都直下地震緊急対策推進基本計画、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に関する特別措置法に基づく日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震対策推進基本計画は、推進地域における各地震防災対策の推進に関する重要事項を定めるものであるが、本大綱は、事業や計画で具体化されておらず今後の検討事項となる施策も含め、幅広く施策をまとめたものである。

これらの大規模地震に対する膨大な量の被害に対しては、災害対策の主体である市町村と国・都道府県との連携による対応の強化・充実は不可欠であるが、行政による公助だけでは限界があり、社会のあらゆる構成員が連携しながら総力を挙げて対処しなければならない。このため、本大綱では、行政による「公助」だけでなく、「自助」「共助」により取り組むべき施策についても記載し、社会全体の取組の重要性を示している。

中央防災会議は、定期的に関係府省からの報告により、本大綱に基づく対策の具体化及び推進の状況について把握し、整理するものとする。また、課題についての検討成果、施策の推進状況等を踏まえ、必要に応じ本大綱の見直しを行っていくものとする。

なお、東海地震対策大綱、東南海・南海地震対策大綱、首都直下地震対策大綱、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震対策大綱、中部圏・近畿圏直下地震対策大綱は廃止する。

1. 事前防災

（１）建築物の耐震化等

１）住宅その他建築物の耐震化の促進

○ 建築物の被害は、津波による浸水地域以外では死傷者発生の主要因であり、さらに出火・火災延焼、避難者の発生、救助活動の妨げ、災害廃棄物の発生等の被害拡大の要因でもあることから、国、地方公共団体等は、膨大な被害量をできる限り減少させるために、建築物の耐震

化に重点的に取り組む。

- 地方公共団体は、住宅やその他建築物の耐震化を進めるために、個々の居住地が認識可能となる程度に詳細な地震防災マップを作成・公表し、耐震化の必要性について広く周知を図るとともに、補助制度、税制優遇措置等の周知及び活用の促進を図り、住宅その他の建築物の耐震診断、耐震改修及び建替を促進する。また、1981年以降に築造された新耐震基準による建築物についても、劣化の状況を把握し、必要に応じて補修を行うなど、減災対策を促進する。
- 国、地方公共団体は、特に、木造住宅密集市街地や緊急輸送道路沿いの住宅その他建築物の耐震化を緊急に推進する。

2) 耐震化を促進するための環境整備

- 国、地方公共団体は、個人の住宅等について、住みながら耐震改修ができる手法や安価で効果のある耐震改修手法等の開発、建築士等の第三者によるアドバイス等のサービスの推進、事例・費用・事業者情報・契約方法等の情報提供内容の充実及び耐震性の評価、改修に関するわかりやすいマニュアル策定、耐震診断・耐震改修の結果に基づく地震保険料の割引制度の周知と地震保険への加入促進、総合相談窓口の整備等により、住宅の耐震診断・耐震改修の促進支援策を充実する。
- 国、地方公共団体は、多数の者が利用する建築物の耐震性の確保を図るため、耐震診断の義務化に伴う結果の公表等に取り組む。また、耐震改修計画の認定に係る容積率等の緩和や、耐震・免震・制震住宅等の安全技術開発の普及を図ることにより建築物の耐震化を促進するとともに、建築物の取引（売買、賃貸借）時における耐震診断の有無等に関する情報提供、一定の耐震性を有する安全な建築物に対する表示制度の普及等により、安全な建築物の資産価値が高まる仕組の構築に取り組む。
- 国、地方公共団体は、耐震化に向けた定量的な目標の設定を行うとともに、建築行政を所管する地方公共団体が多数の者が利用する建築物等の所有者の把握に努め、所有者に対して、耐震診断又は耐震改修についての必要な指示やその指示に従わない場合の公表等の制度が活用できるように支援することにより、耐震化を促進する。
 - 国、地方公共団体は、特に建替需要が発生しにくい高齢者等の住宅について、地震時の建築物の倒壊等から人命を守るため、避難用シェルターや防災ベッド等の利用促進を図るとともに、部分的な耐震化を含めた建築物の完全な倒壊を避ける対策の導入等を検討する。
- 国、地方公共団体は、地震による死傷者数を減らすため、緊急地震速報の利活用や速報の迅速化を推進する。

3) 公共施設等の耐震化

- 地方公共団体は、「建築物の耐震改修の促進に関する法律（平成7年法律第123号）」に基づく指導及び助言並びに指示や、庁舎、学校施設、医療施設等の個別建築物の耐震性の確保状況の公表等により耐震化の促進を図る。
- 国、地方公共団体、関係事業者は、庁舎、学校、医療施設、公民館、駅等、様々な応急対策活動の拠点や避難所となりうる施設の耐震化について、数値目標を設定するなどその促進を図る。さらに、これらの施設の大規模空間の天井の脱落対策等の非構造部材の地震対策を推進する。
- 国、地方公共団体は、災害応急対策活動の拠点となる庁舎、学校、医療施設等の重要施設や津波避難ビル、不特定かつ多数の者が利用する一定規模以上の建築物等においては、必要に応じて、例えば震度6強以上の揺れに対しても十分な安全性を確保できるよう、耐震性に余裕を持たせることも検討する。

4) エレベータ内の閉じ込め防止技術の導入促進

- 国、地方公共団体は、地震時管制運転装置の導入の義務化や緊急地震速報を利用した地震時管制運転装置の活用を検討等により、エレベータ内の閉じ込め防止対策を促進する。

5) 家具等の固定、ガラスの飛散防止

- 国、地方公共団体は、インターネット・パンフレット等を活用して、家具等の固定器具の設置効果に関する正しい知識の普及と適切な機能を有する製品の利用促進を図るとともに、各家庭を訪問し家具類の固定・整理等を行うボランティアの育成等の対策を推進する。
- 国、地方公共団体は、家具の適切な固定が可能な住宅供給を促進するほか、安全な家具の開発・販売に積極的な事業者を表彰する制度を導入するなどにより、安全な家具の購入の促進を図る。
- 国、地方公共団体は、特に、長周期地震動による揺れの影響が大きいと想定される高層ビルにおいて、家具等の固定措置やガラスの飛散防止措置等の対策を促進する。
- 大規模集客施設等の施設において、各施設管理者等は、天井材、照明器具等の非構造部材の耐震化を促進させるとともに、国、地方公共団体は、家具等の固定措置やガラスの飛散防止措置等の実施状況の把握とその実施率の向上促進に努める。
- 国等は、家具等の固定器具やガラスの飛散防止製品の設置効果に関する検証を行う。

6) 屋外転倒物・落下物の発生防止対策

- 自動販売機の転倒防止対策について、国、地方公共団体は、自動販売機設置者に対して、耐震性重視の「自動販売機据付基準（JIS規格）」の周知徹底等により、転倒防止対策の促進を図る。
- 地方公共団体は、防犯、防災両面から民間建築物の塀の解消誘導促進等のように、平

常時のメリットも踏まえた総合的な屋外転倒物対策を図る。

- 看板、壁面タイル等の落下を防止するため、地方公共団体は、各管理者が適切な点検管理を行うよう管理者意識の向上、技術面での支援、指導強化等を推進する。

7) 専門家・事業者の育成

- 国、地方公共団体は、耐震診断・耐震改修の手法、各種助成制度等に関する講習会や研修会開催、専門家の登録・閲覧・紹介制度の整備及び耐震技術コンクール等による技術開発促進等の耐震化に関わる専門家・事業者の育成を図る。

(2) 津波対策

1) 津波に強い地域構造の構築

① 海岸堤防等の整備

- 海岸管理者、河川管理者等は、最新の知見に基づき、発生頻度は比較的高く、津波高は低いものの大きな被害をもたらす津波（以下「レベル1の津波」という。）に対応できるよう、必要に応じて海岸堤防等について計画を見直し、海岸堤防等の整備を行う。なお、東京湾、伊勢湾、大阪湾の港湾の防潮堤においては、地域の実情及び費用対効果を勘案しつつ、レベル1の津波を超える津波を想定した防護水準の確保を検討する。
- 既設の海岸堤防等について、海岸管理者等は、レベル1の津波を生じさせる地震により、津波到達前に機能を損なうことがないように、耐震対策を行う。
- また、レベル1の津波を超える津波が海岸堤防等を越流した場合でも、背後地の被害の軽減を図ることが出来るよう、施設の効果が粘り強く発揮できるような海岸堤防等を整備するとともに、海岸管理者等は、そのための技術開発を促進する。
- 水門・陸閘等の管理者は、代替機能が確保できる水門・陸閘等を廃止するとともに、廃止できない水門・陸閘等は、自動化・遠隔操作化等の促進や、地域における施設の利用実態を勘案しつつ、常時閉鎖や統廃合の措置等を適切に講じる。また、災害時に、現場操作員の安全を確保しつつ、適切に操作を行う体制を構築するなど、効果的な管理運用体制を確保する。
- 海岸防災林は、ある一定の規模の津波に対しては後背地への津波外力の低減や漂流物の捕捉等の被害軽減効果が見られることから、国、地方公共団体は、飛砂害や風害、潮害の防備等の災害防止機能の発揮を図ることに加え、地域の実情等を踏まえ、津波に対する被害軽減効果も考慮した生育基盤の造成や植栽等の整備を進める。
- さらに、東日本大震災から得られた重要な知見として、交通インフラ等を活用した二線堤を整備することにより、そこよりも内陸に津波の浸入をある程度抑制する機能が見られることから、国、地方公共団体は、必要に応じて整備を進める。

②津波対策を特に講ずべき施設の耐浪化、配置見直し等

- 国、地方公共団体等は、地震発生時に重要な役割を担う行政関連施設、学校、高齢者・障害者・乳幼児その他の特に配慮を要する者（以下「要配慮者」という。）に関わる社会福祉施設や医療施設等の建築物の耐浪化等を推進するとともに、必要に応じて、これらの施設を浸水の危険性の低い場所に立地するような配置の見直しや、近隣の高台等へ通じる避難路・避難階段の整備や緊急的な避難場所の整備、また必要に応じて住居等の高台への集団的な移転を検討するなど、想定される津波の高さや立地条件等の各地域の実情等を踏まえた津波対策を講じる。
- 特に津波による浸水が想定される地域の災害拠点病院を中心とした医療機関について、その設置者は、必要に応じて、耐浪化の推進、津波浸水対策、非常用発電施設の整備・上層階移設とその燃料の確保、衛星電話、飲料水・食料・医薬品の備蓄、ヘリポートの整備等の充実を図る。
- また、毒性物質を含む危険物等の漏洩等により住民等に被害が生じないよう、国、地方公共団体、危険物等の取扱施設の管理者等は、総合的な津波対策を講じる。

③災害リスクに対応した土地利用計画の策定・推進

- 発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす最大クラスの津波（以下「レベル2の津波」という。）への対応を含め、災害に強い地域を構築するため、地方公共団体は、地域の実情や将来像等を踏まえ、災害リスクに対応した土地利用計画を事前に策定していく。
- 地方公共団体は、「津波防災地域づくりに関する法律（平成23年法律第123号）」（以下「津波防災地域づくり法」という。）を積極的に活用し、地域活性化も含めた総合的な地域づくりの中で、津波災害特別警戒区域の指定により一定の社会福祉施設等の建築及びそのための開発行為について制限を行うことや、市町村条例により、津波の発生時に利用者の円滑かつ迅速な避難を確保できないおそれが多い住宅等に対して、一定の制限を行うことについて、地域の実情や将来像等を十分に勘案し、地域住民等の意向を十分に踏まえ、具体的に検討していく。

2) 安全で確実な避難の確保

①ハザードマップ等の整備促進

- 津波が想定される都道府県は、津波防災地域づくり法に基づき、津波浸水想定の設定や津波災害警戒区域の指定を行うとともに、沿岸市町村は、都道府県の津波浸水想定や市町村地域防災計画に定めた警戒避難体制に関する事項を踏まえ、津波ハザードマップの作成・見直し・周知を推進する。
- 沿岸市町村は、津波ハザードマップは地震の規模や地形等によって、さらに内陸まで浸水するおそれがあることを周知するとともに、海拔表示や誘導標識等の現地表

示によって住民をはじめ一時的滞在者や観光客にも避難への意識を高めてもらう取組を推進する。

- 市町村は、津波災害警戒区域内の避難促進施設に係る避難確保計画の作成又は避難訓練の実施に関し必要な助言又は勧告等を行い、施設所有者又は管理者による取組の支援に努めるものとする。

②津波避難計画の策定促進

- 海岸線等（津波の遡上が予想される河川等を含む）を有する全ての市町村は、地域特性等を踏まえ、津波による浸水想定区域の設定、避難対象地域の指定、緊急避難場所・避難路等の指定、津波情報の収集・伝達の方法、避難指示・勧告の具体的な発令基準、要配慮者の避難誘導の考え方、避難訓練の内容等を記載した津波避難計画の策定を促進する。
- 海岸線等を有する全ての市町村は、消防団、自主防災組織、町内会、民間事業所等が参画し、地域ぐるみで津波避難計画の策定を行うとともに、要配慮者を含めた避難支援体制を確立しておく。その際、津波到達予想時間等を考慮した退避ルールの確立を含め、避難誘導等に従事する者の安全確保にも留意する。
- 国等は、レベル2の津波も考慮した津波避難に関する指針やマニュアル等に基づき、都道府県における市町村に対する津波避難計画策定指針の策定や、市町村における津波避難計画の策定・見直しを促進する。
- また、不特定多数の者が利用する施設の管理者、危険物等の取扱施設の管理者等は、レベル2の津波にも対応できるよう、津波避難計画を含む津波の対応策について、策定・見直しを促進する。
- 津波避難の方法は、徒歩を原則とし、自動車による避難は、渋滞が発生し円滑な避難が妨げられるなどの危険性があることから、沿岸市町村は、そのリスクを踏まえ、各地域で住民間の合意形成を図った上で、地域性を考慮した具体的な津波避難計画を策定し、少なくとも渋滞が発生することのないように周知徹底を図る。
- 国は、地震により発生が予測される津波の挙動を図示した津波防災情報図を整備・提供することで、船舶の津波対策や避泊水域の検討等の港湾内の船舶の津波対策を支援する。
- 船舶の管理者等は、沖合で船舶が航行・操業中に津波警報等が発表されたら、直ちに沖（陸から離れた水深の深い安全水域）へ避難し、津波警報等が解除されるまで岸や港へは近付かないこと、港内で作業中（係留中）に津波警報等が発表された場合、状況に応じて陸上の避難場所や、沖へ避難することを基本として、津波避難計画を策定する。
- 港湾管理者は、国、地方公共団体、関係事業者等と連携し、就労者や旅行客等の様々

な人が活動しており、避難に適した高台が近くにない地区や液状化しやすい埋立地が多いこと等の港湾の特殊性を考慮した津波避難計画を策定する。

- また、海水浴客、釣り客、サーファー、スキューバダイバー、港湾利用者等の来訪者は、周辺の地理状況を十分把握できていない可能性が高いことから、地方公共団体は、他の地域と連携・調整を図りながら、平常時から津波の危険性や避難路、緊急避難場所等に関する情報の周知に努める。
- さらに、地方公共団体は、多数の来訪者等が集中している時には、避難者等の殺到による事故や避難場所の収容力超過が想定されることから、避難路、緊急避難場所の整備・確保、避難訓練の実施等を通じて、避難環境を整備するとともに誘導体制の強化を図る。

③安全な避難空間の確保

i) 避難場所・避難施設、避難路・避難階段等の整備推進

- 避難場所・避難施設、避難路・避難階段等については、これまで、専ら、レベル1の津波を想定してその整備が図られてきたが、二つのレベルの津波を想定した対策の考え方にに基づき、レベル2の津波にも対応できるよう、国は、地方公共団体が津波浸水想定等を踏まえて整備を着実に推進するためのトータルな支援を行う。その際、避難場所・避難施設等の整備に当たっては、公共用地や国有財産の有効活用も図る。
- また、地方公共団体は、避難路において、多くの避難者が集中する区間について必要となる容量を踏まえ、十分な幅員を確保するとともに、地震による沿道建築物の倒壊、落橋、土砂災害、液状化等の影響により避難路等が寸断されないよう各施設の耐震化対策等を実施し、安全性の確保を図る。
- 地方公共団体は、既存の避難場所・避難施設、避難路・避難階段等について、レベル2の津波にも対応できるかどうか再点検・安全確認を行う。
 - 冬期の発災の場合、一旦避難しても寒さのため避難場所・避難施設から自宅等に衣服等を取りに戻り津波に巻き込まれるケースがあることから、地方公共団体は、対応が可能な避難場所・避難施設には暖房設備の整備や暖房用燃料・毛布等の備蓄を行う。
- 地方公共団体は、時間と余力のある限り、安全な場所を目指す避難行動を支援するため、避難場所・避難施設の危険度・安全度を明確にし、津波ハザードマップや建物への想定浸水深の表示、地盤高の表示等により周知する。
- 国、船舶等の管理者は、航行又は係留している船舶が沖合に避難できるよう、船舶の避難海域を事前に検討して確保する。

ii) 津波避難ビル等の整備推進

- 国は、レベル2の津波にも対応できるよう、津波避難ビル等に係るガイドラインを見直した上で、国、地方公共団体の庁舎等や民間施設を含む津波避難ビル等の適切な指定を促進する。
- 国、地方公共団体は、民間の活力を活用した一定階数の施設（商業・公共施設・住居等）の建設や外付けの避難階段等の設置の支援等により、津波避難ビル等の指定の促進を図る。

iii) 整備が完了するまでの暫定的な対応

- 海岸堤防等の整備に時間がかかることやレベル1の津波に対しても避難場所等の整備が不十分な現状を勘案し、レベル2の津波に対応できる避難場所等の整備が完了するまでの暫定的な措置として、地方公共団体は、最低でも比較的発生頻度が高い津波には対応するように少しでも高い避難場所の確保と避難路の整備等を着実に進める。

iv) 新たな施設・装備等の技術開発促進

- 国、地方公共団体は、地形条件等により、従来型の避難施設で対応することが極めて困難な地域においては、津波避難に関する新たな施設・装備等について、コストと有効性の関係等も整理しつつ、技術開発や整備を促進する。

④情報伝達手段の多重化・多様化

- 国、地方公共団体、関係事業者は、大規模地震にも対応できるように、防災行政無線、緊急速報メール、J-ALERT（全国瞬時警報システム）、テレビ（ワンセグを含む。）、ラジオ（コミュニティFM放送を含む。）、携帯電話（緊急速報メール機能、SNS（ソーシャルネットワークサービス）を含む。）、緊急警報放送、インターネット等を用いた伝達手段の多重化・多様化を推進する。
- 国、地方公共団体、関係事業者は、伝達手段の多重化・多様化に当たっては、住民だけでなく、社会福祉施設、学校、医療施設、地下街等の特に円滑かつ迅速な避難を確保する必要がある施設の利用者、走行中の車両、運行中の列車、船舶や海水浴客等に対しても、迅速・確実な情報伝達体制を構築する。
- 国、地方公共団体、関係事業者は、津波警報や避難指示等の発表する内容とその伝え方は極めて重要であり、警報自体の内容改善、情報伝達体制の充実に更に取り組むとともに、構築した情報伝達体制により、災害時に確実に伝達できる人員配置と訓練を実施する。
- 我が国は太平洋津波警報組織において北西太平洋の津波情報センターの役割を担っており、国は、環太平洋諸国へ津波情報の発信を着実に実施するとともに、その内容の改善にも取り組む。

⑤適切な避難行動の周知徹底

- 津波から安全で確実に避難するためには、「強い揺れや弱くても長い揺れが続けば逃げる」、「大津波警報等を見聞きしたら避難」等の基本原則をはじめとした、適切な避難行動や、相手が自然である以上、常に対策の想定を超える津波が襲ってくる可能性があるという共通認識の周知徹底が不可欠であり、国等は、津波避難に関する各種ガイドライン、マニュアルに反映させるなど、その内容の普及・啓発を推進する。

(3) 火災対策

1) 出火防止対策

- 国、地方公共団体は、地震時における火災の発生を抑えるため、建築物の不燃化、耐震化を促進する。国、地方公共団体、関係事業者は、地震火災発生の主要因である電気に起因する火災の発生等を防ぐため、主に市街地延焼火災の発生の危険性の高い地域を中心として、地震時の電力供給の速やかな遮断等を行う方策を含めた出火防止対策を推進するとともに、自動的にガスを遮断する機能を有効に活用した火災対策、緊急地震速報等を利用した出火防止技術の開発等を促進する。
- 電気に起因する火災についての発生を抑制するための感震ブレーカー等の普及については、国、地方公共団体は、重点的に普及を推進すべき地域の選定や信頼性・有効性を確保するための技術的事項、適用除外とする施設や設備、需要家等の条件、適切な普及方策等について検討を行い、その推進を図る。
- 国、地方公共団体は、地震時の住宅火災の発生を抑えるため、住宅用火災警報器、防災カーテン等の防災品、住宅用消火器、エアゾール式簡易消火具等の火災防止機器・器具等の普及を促進する。
- 国、地方公共団体、関係事業者は、火災の原因となる電熱器具、ガス・石油製品等を利用する器具について安全な製品の開発・購入促進を図るとともに、安全対策が不十分な古い電気器具等の危険性に関する情報提供と安全な器具等への買替の促進を図る。
- 高層ビルや百貨店・旅館・病院等の不特定多数の者が利用する大規模集客施設の上層階で出火した場合、消火活動が極めて困難となることから、国、地方公共団体、関係事業者は、高層ビルや大規模集客施設について、スプリンクラー設備や防火扉等の施設・設備の耐震化等を推進する。

2) 初期消火対策

- 国、地方公共団体は、地震に伴い火災が発生した際の初期消火率向上を図るため、住宅用消火器、エアゾール式簡易消火具等の火災防止機器・器具の設置、風呂水のためおき等の消火資機材の保有の促進や、家具等の転倒・落下防止対策の実施による防災行動の実施可能率の向上、消火活動を行う消防団の充実、火災の規模に応じ自らの安全が確保出来る範囲内で消火活動を行う自主防災組織の充実等を図る。

- 地方公共団体は、耐震性貯水槽の整備の他、簡易なものも含めた防火水槽や防火用水の確保、河川・海水等の自然水利利用システムの構築、遠距離送水システムの整備、下水処理水、農・工業用水の利用等、地震時にあっても使用できる消防水利を確保する。
- 国、地方公共団体は、河川水を取水できる地点まで近づけるようにする通路・階段等の整備、水深が確保された消防用水の取水可能地点の整備等により、河川水の利用環境の整備を図る。

3) 木造住宅密集市街地等における延焼被害軽減対策

- 国、地方公共団体は、防災上危険な木造住宅密集市街地等の解消のため、市街地の再開発や土地区画整理事業等による面的整備、道路・公園等の避難地・避難場所・避難路・延焼遮断帯として機能する公共施設の整備のほか、沿道建築物の重点的な不燃化、耐火建築物・準耐火建築物への建築規制や誘導策の活用、さらに、防災カーテン等の防災品の利用促進等による不燃化誘導等の延焼被害軽減対策に計画的に取り組む。
- 地震時の倒壊により道路が閉塞し、消火・救助活動の支障となるおそれがあることから、国、地方公共団体は、老朽化した木造住宅・建築物の除却・耐震改修等の促進を図る。

4) 避難体制の整備

- 地方公共団体は、木造住宅密集市街地等の付近における火災からの避難場所や避難路の確保を図るため、避難路の沿道にある建築物の耐震化・不燃化、ブロック塀・石塀の解消、自動販売機の転倒防止、避難路における優先的な電線類の地中化、路上放置自転車、看板等の障害物の除去、急傾斜地の崩壊対策等による避難路の安全確保を図る。
- 地方公共団体は、都市公園の整備等による火災からの新たな避難場所の確保を図るとともに、避難場所周辺市街地の不燃化により、避難場所の安全確保を図る。また、地方公共団体は、火災が大規模広域化し二次避難が必要となる場合に備え、火災に強い広域的な避難場所の確保を図る。
- 地方公共団体は、避難路、避難場所マップの作成、自主防災組織による避難訓練の実施等により避難路、避難場所の周知を図る。

(4) 土砂災害・地盤災害対策

- 国、地方公共団体は、地震による崩落等の危険のある崖地等の把握に努め、土砂災害特別警戒区域等の指定等を進めることで危険箇所の増加抑制を図るとともに、急傾斜地崩壊防止施設、砂防堰堤等の整備を推進する。また、がけ等に近接する建築物の移転等を誘導する。さらに、地域住民等に対して、土砂災害危険箇所等について、ハザードマップ等の整備も含め徹底した情報提供を行う。

- 国、地方公共団体、関係事業者は、ライフライン施設やインフラ施設の液状化対策、大規模盛土造成地の危険度評価や宅地耐震化の促進、危険地区の建築物の移転促進による適切な土地利用の誘導等を進める。
- また、地震に伴い山地災害が懸念されることから、国、地方公共団体は、山地災害による被害を防止・軽減するための治山対策を進めるとともに、間伐等による多様で健全な森林の整備等により森林の国土保全機能の維持・発揮を図る。

(5) ライフライン及びインフラの確保対策

1) ライフラインの確保対策

- 地震・津波発生時にライフライン機能が寸断することがないように、ライフライン事業者は、ライフライン施設の耐震化・耐浪化等を進めるとともに、特に、人命に関わる重要施設への供給ラインの安定化に係る対策等を進める。
- 道路管理者は、ライフライン事業者と共同して、共同溝や電線共同溝整備を推進する。
- 施設が被災した場合でも、機能停止に至らないよう、ライフライン事業者及び施設の管理者は、多重化、分散化を図るとともに、停電時の非常用発電設備の整備や燃料の確保等を図る。
- 電気については、被災地域以外の地域への影響も考えられることから、国、電気事業者等は、電力需給がひっ迫することがないように、発電所、送電線網の耐震化・耐浪化等に加え、供給力の積み増し、供給ネットワークの切替、同時被災リスクの小さい電力事業者間の電力融通等による供給力の確保や、需要家への節電要請等による需要対策（計画停電を含む需要の抑制の方策の検討を含む）等の需給両面の対策を講ずることにより、電力需給の安定を図るとともに、地域における自立・分散型エネルギーの導入を促進する。
- 震災後の公衆衛生の保全、雨水排水機能の確保等のため、下水道事業者は下水道施設の、市町村等の廃棄物処理事業者は廃棄物処理施設の耐震化・耐浪化を進める。

2) 情報インフラの確保対策

- 通信等の情報インフラの機能を確保することは、ライフラインと同様に、応急対策活動を効果的に進める上で重要であることから、国、地方公共団体、電気通信事業者は、特に、人命に関わる重要施設に対する情報インフラの重点的な耐震化を進める。
- 施設が被災した場合でも、機能停止に至らないよう、国、地方公共団体、電気通信事業者及び施設の管理者は、ネットワークの多重化や衛星の活用を図るとともに、庁舎やネットワーク等の非常用発電設備の整備や燃料の確保等を図る。
- 国は、救助・救急を行う緊急消防援助隊の活動を円滑にするため、現在アナログ方式で運用されている消防救急無線設備のデジタル方式への移行を推進し、災害に強い情報通信基盤を構築する。

- 電気通信事業者及び関係機関等は、連携・協力して地下空間等における携帯電話・ラジオ等の不感地帯の縮小を促進する。
- 国、地方公共団体、関係事業者は、それぞれが保有する独自の通信ネットワークの活用、インターネットの活用、マスメディアとの連携強化、アマチュア無線との連携、携帯電話のパケット通信の活用、衛星携帯電話の普及、地上デジタル放送、ワンセグの活用等により地震時の情報の共有化を図る。
- 地震発生時には電話の輻輳が想定されることから、電気通信事業者等は、災害用伝言ダイヤル、携帯電話用の災害用伝言板、パソコン用のweb171等の複数の安否確認手段の普及のための周知を行う。

3) 交通施設の安全・機能確保対策、広域連携のための交通基盤確保

- 交通施設の地震時の安全性を確保するため、道路管理者、鉄道事業者及び港湾管理者は、道路橋・鉄道高架橋等の耐震改修、鉄道の脱線対策等を促進する。
- 国、地方公共団体は、交通施設・車両安全対策のため、緊急地震速報の利用等を促進するとともに、迅速化を推進する。
- 道路管理者、鉄道事業者、空港管理者、港湾管理者等は、地震により交通機能が寸断されることがないように、交通施設の耐震化を早急に進める。地方公共団体は、沿道・沿線家屋の耐震化、不燃化を促進する。
- 道路管理者、鉄道事業者、空港管理者、港湾管理者等は、被災地域外を活用した代替輸送、他ルートへの迂回、他の交通モードへの転換が可能となるよう交通施設の代替性や異なる交通モード間の相互アクセス性の向上を図る。
- 道路管理者は、緊急輸送道路における道路橋の耐震改修、道路構造物の予防保全・老朽化対策、迂回路・代替路の確保等により、災害に強い道路ネットワークの整備を進めるとともに、スマートICや緊急時入退出路の整備を進めるなどにより、高速道路と被災地域とのアクセス性の向上を図る。
- また、道路管理者は、広域的な連携活動を支える基盤として、広域防災拠点の整備と地方公共団体間の広域的な相互連携に必要となる緊急輸送道路ネットワークの整備を図る。
- 特に緊急輸送道路等としての機能を果たすことが想定される防災上重要な道路について、道路管理者は、電柱等の倒壊等による緊急自動車等の通行に支障をきたさないよう、電柱等の道路の占用の禁止または制限の運用を適切に図る。
- 鉄道事業者は、利用可能な折り返し駅からのシャトル輸送及び各鉄道事業者間の相互連携等の鉄道輸送ネットワークを構築する。
- 空港管理者は、滑走路等の耐震化の推進や浸水対策を図るよう努める。また、国、地方公共団体等は、都心部におけるヘリポートの確保等を含めた航空輸送ネットワーク

を構築する。

- 港湾管理者、河川管理者等は、耐震強化岸壁、臨海部の広域防災拠点等の整備、橋梁等の臨港交通施設等の耐震改修、河川舟運の活用等の水上輸送ネットワークの構築や、震災時の輸送路等としても活用可能な緊急用河川敷道路、船着場、河川防災ステーション等の整備を行う。

(6) 長周期地震動対策

- 国、関係機関は、長周期地震動及びそれが高層建築物や長大構造物に及ぼす影響についての専門的な検討を引き続き進める。
- 臨海部に集積する石油コンビナート地帯では、周辺への被害影響を低減するため、国、地方公共団体、関係事業者は、長周期地震動等による石油コンビナート施設の被害の防止や低減のための対策を推進する。

(7) 液状化対策

- 液状化が広範囲の地域で発生するおそれがあるため、国、地方公共団体は、臨海部等の軟弱地盤の地域を中心に液状化対策を推進するとともに、安価で効果のある対策工法等の技術開発を促進する。
- 国、地方公共団体、関係機関は、液状化のリスクを面的に把握するために必要な既存の地盤情報について、一元的な集積を促進する。

(8) リスクコミュニケーションの推進

- 国、地方公共団体は、被害想定や施設の耐震特性等に関する情報をはじめとする地域の災害リスク情報を整備し、それをわかりやすい表現方法と手段で公表すること等により、住民等との防災に関する情報の共有を図り、防災意識の向上を進める。
- 国は、産学と連携してXMLベースのデータ規格を定めるなどの取組を行うことにより、例えば、GPS 付携帯電話やカーナビゲーションを通じた居場所周辺のリスク情報提供、道路情報提供、不動産情報検索サイトと連動したリスク情報表示等の防災情報に関する応用サービスを様々な主体が展開できるようにする。
- 地方公共団体は、国の協力の下、地質等から判断される地盤の揺れやすさ、木造住宅密集市街地、土砂災害危険箇所等の情報から評価した建築物の倒壊・延焼の危険性、道路閉塞の可能性のほか、大規模盛土造成地、埋立地、ゼロメートル地帯等の情報について、個々の居住者が認識可能となる程度に詳細に示した地震防災ハザードマップの作成・公表や土地取引時の情報開示等を進める。
- 国、地方公共団体等は、人命を守る対策に関連する様々な技術や商品の導入効果に関する検証を行うとともに、インターネット、パンフレット等の媒体を活用して情報提供等を行い、正しい知識の普及を図る。
- 国、地方公共団体等は、外国からの来訪者、要配慮者等に対し災害時でも安全を確保

できるようにするための緊急地震速報等の多言語化、公共交通機関、ホテル等の従業員等による避難誘導の取組等を促進する。また、都市内のサイン計画、ピクトグラム
の標準化や災害時の対応行動の可視化など、様々な手段による防災情報の伝達対策に
努める。

- 国は、発災時に、我が国の経済社会の状況や被害等について正確な事実を国民及び諸
外国に向けて発信するため、あらかじめ広報計画を作成するなどの備えを講じる。特
に、海外への情報発信については、各国政府、大使館、海外メディアを通じた情報発
信の体制を整える。

(9) 防災教育・防災訓練の充実

- 国、地方公共団体、関係機関は、地域住民や企業に対し、大規模地震等に関する正確
な知識や日頃からの備え（食料・水及び生活必需品等の備蓄物資、自宅の耐震診断・
耐震改修、家具の固定、ブロック塀・自動販売機等の倒壊・転倒防止措置等）につい
ての普及啓発を重点的に実施する。
- 特に、国や地方公共団体が中心となり、パンフレットの作成・配布や企業向けマニユ
アルの作成、相談窓口の設置やポータルサイトの開設等を行うことにより、被害を軽
減する国民運動を充実させる。
- 国、地方公共団体、関係機関は、個人や地域向けの防災に関する研修や資格制度の充
実及び防災教育の充実を図るとともに、自力脱出困難者の救出や負傷者の応急処置等
の防災訓練、過去の災害から得られた教訓を伝承する活動の支援を地域において定期
的・継続的に実施する。
- 国、地方公共団体、関係機関は、大規模地震を想定した防災訓練について、企画段階
から関係機関で連携を図るとともに、関係機関の合同訓練、より災害現場に即した環
境での体系的・段階的な訓練及び訓練の成果を関係機関で共有・評価して更なる高度
化を図る取組等を定期的・継続的に実施する。
- 国、地方公共団体、関係機関は、学校教育における防災教育の充実・向上を図るとと
もに、児童・生徒等による地域防災活動への参画や学校と地域との連携を促進する。
- 特に、国、地方公共団体、関係機関は、今後、地域防災の主体を担い、防災活動に大
きな役割を果たすこととなる小・中学生等の学校教育において、地震・津波に関する
正確な知識や日頃からの備え、地震・津波が発生したときの対応、地域社会への貢献
等について、組織的・体系的な教育に取り組む。また、防災モデル校の設置等を推進
する。
- 国、地方公共団体は、教育・訓練の機会、活動資機材及び活動機会や場の提供等によ
り、NPO等への活動支援を推進する。
- 国、地方公共団体、関係機関は、地方公共団体の首長や幹部に対する実践的な研修を

実施するとともに、自主防災組織、学校単位、企業単位等の地域の実情に合わせ、防災リーダーの育成も念頭に置き、eラーニング等の多様な手段による研修を通じた総合的な防災教育の推進を図る。

- 国、地方公共団体、関係機関は、災害時の避難や生活再建の混乱を軽減するため、地域の住民に対して、避難所の運営のあり方、罹災証明書の申請、住宅再建等のプロセスを防災教育の中に取り込む。

(10) ボランティアとの連携

- 国、地方公共団体、関係機関は、災害ボランティアの受付や各種活動の調整を行う災害ボランティアセンターへの情報の提供、ボランティアコーディネーターの育成、ボランティア活動拠点や活動用の資機材の整備等により支援し、ボランティアと連携した復旧・復興対策を効果的に進める。
- ボランティア活動が機能するためには、地域のボランティア活動が住民や医療機関等の様々な専門機関と日常的につながって機能していることが重要であり、国、地方公共団体は、こうした取組が国民的な運動となるよう各地域のボランティア活動を支援する。
- 国、地方公共団体は、災害時のボランティア活動には危険が伴うため、必要な知識を習得するための研修会等の開催を支援する。

(11) 総合的な防災力の向上

1) 地域防災力の向上

- 大規模地震災害時にあっては、要配慮者だけでも膨大な数に上ることから、個々人が可能な限り被災を免れ、負傷者や要救助者等にならないことが、医療機関や避難所等の限られた資源を最大限に活用し、ひいては災害対応力に乏しい多くの方々の生命を救うことにつながることを、一人ひとりの自助の取組が共助を可能とし、公助を有効にすることについて、国、地方公共団体は、国民の理解と協力を促すよう努める。
- 国、地方公共団体は、自助を推進する観点から、“自らの身の安全は自らが守る”という意識啓発を行うほか、住宅耐震診断・補強、家具の転倒防止策の実施、地震保険の加入等を推進するよう啓発する。
- 国、地方公共団体は、発災時における家族相互の安否確認方法の確認、各家庭における水・食料、簡易トイレ等の備蓄、カセットコンロ、手回しラジオ、非常用持出品の確保など災害時への備えが強化されるよう啓発する。特に南海トラフ地震や首都直下地震等による影響が大きく、長期にわたり物流の途絶、物資不足が想定される地域にあっては、最低でも3日分、可能な限り1週間分程度の備蓄を行うよう周知する。
- 地方公共団体は、平常時からの地域コミュニティの再生を図るとともに、自主防災組織活動カバー率の向上、自力脱出困難者救出用の資機材等の自主防災組織への配備等

により自主防災組織の育成・充実を図る。

- 地方公共団体は、地域防災力の中核である消防団の装備・施設の充実や消防団入団促進事業を実施すること等により消防団の充実を図る。
- 地方公共団体は、防災用資機材、飲食料・医薬品等が災害時に有効に利用できるよう、平常時から資機材等の備蓄状況に関する情報の整理・更新を適切に実施する。
- 平常時の資機材等の管理を低コストで実施できるようにすることと、非常時における関係機関間の保有資源情報の交換を容易にできるようにすることを目指して、国、地方公共団体、関係事業者が連携してデータ規格の策定や表計算ソフトウェア等でも扱える標準管理シートの作成等の取組を進める。

2) 企業等と地域との連携

①顧客、従業員等の生命の安全確保

- 企業等は、事業所の建築物の耐震化や什器等の固定、不燃化、避難環境の整備、避難誘導体制の整備等により顧客及び従業員等の生命の安全確保を図るとともに、顧客、従業員等及びそれらの家族の安否確認を行う。
- 企業等は、大規模構造物の周辺への倒壊、出火による周辺への延焼、有毒ガス等の漏洩等により、周辺地域に二次災害を及ぼさないための予防対策の強化と応急活動体制の強化を進める。
- 就業時間中に地震が発生した場合には、都市部を中心に大量の帰宅困難者等の発生が予想されることから、企業等は、膨大な数の帰宅者等が一斉帰宅行動をとることによる混乱を回避するため、施設内の待機場所の確保や備蓄品の保管等の従業員や顧客等が滞在可能な環境の整備に努める。
- 企業等は、発災直後の従業員等の行動ルールの明確化、被災状況の把握や従業員の家族等の安否確認体制の充実を図ること等により、一斉帰宅を抑制する対策の実施に努める。

②減災技術開発、リスクファイナンス

- 企業等は、安価で効果のある耐震・耐浪改修技術の開発、免震・制震住宅の開発、防災ベッドや揺れを感知して電力の供給を停止する電熱器具等の減災に寄与する商品開発・普及、様々な事業における緊急地震速報の積極的活用、地震災害時発動型ファイナンス等の商品開発を進める。

③地域社会との連携による被害軽減の実現

- 企業等は、平常時から、地方公共団体の防災関係部局や消防団、自主防災組織等の地域防災を担う団体と連絡・連携体制の強化を図るとともに、従業員の消防団、自主防災組織等への参加促進等により、地域防災力に積極的に貢献する。

- 企業等は、災害が発生した際には、地域住民、行政、取引先企業等と連携し、地域の一日も早い復旧・復興に貢献する。
- 地域貢献には、援助金、敷地の提供、物資の提供等が一般的であるが、技術者の派遣、保有する資機材を使った救援活動等のような企業の特色を活かした被災者支援も求められることから、企業等は、地方公共団体と地域貢献に関する協定をあらかじめ締結するなどにより、平常時から連携のための備えをしておく。
- 企業等は、避難者や帰宅困難者等に対する被災状況等に関する情報提供、避難誘導、水、トイレ、休憩場所等の提供等の支援体制の整備に努める。

(12) 地震防災に関する調査研究の推進と成果の防災対策への活用

- 国、地方公共団体、関係機関は、地震等に関する理学分野での調査研究、施設設計やまちづくり、災害時の状況把握手法等に関する工学分野での調査研究、震災時の人間行動や情報伝達、経済復興や住民の生活復興等に関する社会科学分野での調査研究等の多岐にわたる関連分野相互の連携を図りながら、地震防災に関する調査研究を総合的に推進する。
- 国は、活断層の位置・形状・活動履歴、地盤特性及び地震発生時のリスク等に関する調査研究を総合的に推進するとともに、その成果のデータベース化を図るなど、地震防災対策の推進に必要な情報の共有化を進める。
- 国は、高感度地震観測網やGPS連続観測網、海底地殻変動観測等の基盤観測網や震度情報ネットワークによる地震活動及び津波に関する観測・監視体制の整備と維持管理の強化を図る。
- 国は、緊急地震速報及び津波警報の精度向上等を目指した研究開発等を推進する。
- 国は、耐震設計や免震・制震装置の開発等に有用なデータを得るために、実大構造物等の振動実験研究等を推進する。
- 大規模な地震災害によって、海岸や河川の堤防等が被災した直後に風水害が発生した場合、地震被害と同時に大規模な浸水被害を受ける危険性も考えられる。国は、このような地震と風水害等が複合的に発生した場合の被害想定や防災対策に関する調査研究についても、今後推進していく。
- 国は、これらの知見・成果を体系的に整理し、共有化を図ることにより、地方公共団体等への普及を促進する。それにより防災力の向上、人的・物的被害の軽減を図る。
- 国は、東日本大震災の教訓を踏まえ、大規模地震発生時の揺れ、火災、津波による被害軽減のための研究を行い、その成果等を活用して順次必要な対策を講じる。

2. 災害発生時の効果的な災害応急対策への備え

(1) 災害対応体制の構築

- 国は、発生した地震が国の経済及び公共の福祉に重大な影響を及ぼすと想定される異

常かつ激甚な非常災害である場合、国民に事態の重大さを伝え、冷静な行動を促し、災害対応への協力を得るため、災害対策基本法に規定されている「災害緊急事態の布告」を発し、これに基づく各種法的措置等を迅速に講ずることができるよう、判断の基準を確認し、これらの手続きを明確に定めるなどの備えを講じる。

- 国は、被害の状況に応じて、一般車両の利用制限、道路啓開等における放置自動車及び瓦礫撤去の措置等必要な制限等について事前に検討を進める。
- 国は、甚大な被害により情報の収集が困難となる地域が発生することも考慮し、必要な情報が即座に集約される体制づくりを進める。
- 国は、政府機能や中央銀行等について、発災直後より確実に状況を把握する手段を構築し、我が国の経済社会の状況や被害等についての正確な事実、被災者対応に着実に当たり、治安対策を講じること等について、国民及び諸外国に向けて発信するため、あらかじめ広報計画を作成するなどの備えを講じる。
- 国は、政府の現地対策本部の設置場所について、被害想定等を基にあらかじめ地域ブロックごとに設置できるよう計画しておくとともに、国の地方支分部局の連携等による地方公共団体の災害対策本部等の関係機関との連携強化や情報共有化、更にはライフライン事業者・民間物流事業者等の協力もスムーズに得られるような連絡調整の体制をあらかじめ整えておく。
- 地方公共団体が被災し、機能が著しく低下した場合、国が災害応急対策を応援し、応急措置を代行することとなるが、その円滑かつ迅速な実施のための具体的な手順等をあらかじめ検討しておく。
- 国は、大規模地震が発生した場合において、地方公共団体からの要請に基づき、被災状況の迅速な把握、被害の拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に対する技術的な支援を行う緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）を迅速に派遣する体制を充実させる。
- 国は、全国の地方支分部局等から被災した地方公共団体に災害対策のための現地情報連絡員を派遣したり、地方公共団体等からの要請等に応じて衛星通信車等の情報通信機材や照明車等の災害対策用機械を出動させたりすることにより、被害状況の把握や地方公共団体に必要な支援を行う体制を充実させる。

（２）原子力事業所への対応

- 原子力事業者は、「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」（昭和32年6月10日法律第166号）等に基づき、その設計、建設、運転の各段階及び運搬において、深層防護等の考え方により、原子力事業所等の安全性の確保に万全を期すものとする。国は、原子力事業者に対する安全規制を徹底し、原子力事業所等の安全性の確保に努めるものとする。

- 国、地方公共団体及び原子力事業者は、「原子力災害対策特別措置法」（平成11年法律第156号。以下「原災法」という。）等に基づき、原子力災害の予防のために必要な措置を講じるものとする。
- 国、地方公共団体及び原子力事業者は、原子力施設等立地市町村で震度5弱及び震度5強の地震が発生した場合は、施設の点検及び連絡体制の確立等を実施し、また、原子力施設等立地道府県で震度6弱以上の地震や大津波警報の発令等の原子力災害対策指針に基づく警戒事態が発生した場合は、施設の点検及び緊急時モニタリング、施設敷地緊急事態要避難者の避難等の防護措置の準備を実施する等、事態に応じて、原災法、原子力災害対策指針、防災基本計画、防災業務計画、地域防災計画（原子力災害対策編）、原子力事業者防災業務計画等に従って対処できるような措置を講ずる。

（３）救助・救急対策

- 国、地方公共団体等は、建設機械を保有する民間事業者を含め、救助・救急のための要員の確保・育成や必要資機材の配備等の体制の充実に努める。また、救助・救急効果の向上を図るため、緊急消防援助隊、警察災害派遣隊、自衛隊、海上保安庁の部隊、DMAT（災害派遣医療チーム）、救護班、さらには、これらの救助・救急部隊等と現場で密接に連携するTEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）等との連携を強化するための訓練等により、より一層対処能力を向上させる。
- また、国、地方公共団体等は、救助作業の実施に当たって、救助を求める者の存在が確認しやすいように、「サイレントタイム」を設けるためのルール化について検討するほか、応急対応に従事するヘリコプター等の飛行の安全の確保等を目的とした航空情報の共有等のルール化についても検討する。
- 道路啓開や交通渋滞の解消等が遅れた場合、救援部隊の到着には時間がかかることから、地方公共団体は、被災地域内の住民、自主防災組織、地域の企業等の協力のもと救命・救助活動を行う体制の充実に努める。
- 交通渋滞等を考慮した場合、ヘリコプターによる人員搬送が重要な手段となることから、国、地方公共団体等は、ヘリコプターの運用に関し、民間会社が所有するものも含めて、組織間での運用調整の枠組みと安全航行のための管理体制の構築に努める。
- 国、地方公共団体は、広域的な災害の場合を想定し、救助・救急活動を担う実動部隊の被災現場への経路の確保や実動部隊の救助活動等の拠点の場所についてもあらかじめ検討しておく。
- 国は、災害の発生に備え、より災害現場に即した環境での体系的・段階的な訓練の実施、車両・装備資機材の充実強化等により、警察災害派遣隊の救出救助能力の強化、持続活動能力の向上、効果的な部隊運用等を図る。
- 国、地方公共団体は、大規模地震の発生により、鉄道事故、交通事故、建物崩壊等が

発生し、多数の要救助者等が発生する場合を想定し、迅速な救助に当たる常備消防力の強化、緊急消防援助隊の機能強化を推進する。また、倒壊家屋等からの救助においては、消防団も救助の役割を担うことから、迅速に対応できるよう消防団の車両・資機材、装備の充実、教育訓練の充実を図る。

(4) 医療対策

- 国、地方公共団体、関係機関は、大量の発生が予測される重傷者や、被災地域内の入院患者、医療施設の被災状況等の災害医療情報を、EMIS（広域災害救急医療情報システム）を用いて共有を図るための体制を充実させる。
- 国、地方公共団体、関係機関は、広域圏における救助・救急活動の調整を図る体制や後方医療体制の整備等に努めるとともに、災害発生直後からの速やかなDMAT（災害派遣医療チーム）・救護班の派遣、医薬品・医療資機材の供出、災害拠点病院を中心とした広域医療搬送について体制の充実を図る。
- 国、地方公共団体、関係機関は、被災地における医療機能を確保するため、被災地外から移動式救護施設を搬入し、野外病院を開設するための体制について検討するとともに、陸上の医療機能を補完するため、海からのアプローチにより、医療機能の拡充と多様化を図ることも検討する。
- 各医療機関は、医薬品備蓄量、備蓄医薬品の使用期限に関する情報の把握等の医薬品備蓄の管理と更新を進めるとともに、国、地方公共団体、関係機関は、EMIS（広域災害救急医療情報システム）の活用による医薬品情報の共有化と官民連携による医薬品供給体制の充実を図る。
- 各医療機関においては、施設の被害が甚大でなくても、物資の供給が滞ることを想定して、入院患者等に対する医薬品の備蓄を十分に図る。
- 国、地方公共団体、関係機関は、限られた医療資源を重傷者や重篤な患者等に充てるため、軽傷や中等傷の場合は在宅や避難所、地域の診療所等で処置を行う体制の充実と住民意識の啓発等を行う。
- 国、地方公共団体、関係機関は、災害拠点病院等への大量の重傷者の搬送にあたり、救急車のみならず、一般車等を利用した搬送についても検討する。

(5) 消火活動等

1) 消防力の充実・向上

- 地方公共団体は、平常時からの地域コミュニティの再構築、自主防災組織の育成・充実、女性防火クラブ、少年消防クラブ、幼年消防クラブの活性化、防災教育の充実、訓練の実施等を行うとともに、常備消防及び消防団を充実させることによって、初期消防力の充実・向上を図る。
- 自主防災組織等は、災害発生時に、火災が拡大して危険となった場合は消火活動の中

止して避難するなど、自身及び家族の安全が確保できる範囲内で、消防機関と協力・連携しながら、初期消火活動等に当たる。

- 地方公共団体は、近隣の地方公共団体との相互応援協定の締結促進、緊急消防援助隊の充実等の広域的な応援体制をより充実させる。
- 国、地方公共団体は、救助ロボットによる救助等の技術開発、ヘリコプターによる早期情報収集の技術開発及び運用体制の整備を行う。
- 地方公共団体は、木造住宅密集市街地や危険物等の取扱施設の火災発生情報を早期に収集・把握するとともに、特に広域避難場所へ通じる避難路確保のための消火活動を行うための体制を充実させる。
- 国、地方公共団体は、主に消火活動を担う消防団及び常備消防力の強化、緊急消防援助隊の機能強化を図るとともに、火災の規模が大きい場合を想定して、緊急消防援助隊の広域的な応援体制も構築する。その際、実動部隊等の移動経路の確保や実動部隊の救助活動等の拠点の場所についても、あらかじめ検討しておく。

2) 避難体制の確立

- 地震発災後、同時多発的に市街地延焼火災が発生し、風向きにより避難の方向も異なることから、逃げ遅れ、逃げ惑い等を防止するため、例えば、緊急時の避難場所から広域避難の避難場所への安全かつ迅速な避難誘導が実施できるよう、国、地方公共団体は、地域住民に対する適切な情報提供を行う体制の充実や、避難誘導を行う者の安全確保を図る。この際、大都市地域を中心に外国人滞在者が多いという特徴や、障害者や高齢者への配慮も踏まえ対応する。
- 地方公共団体は、火災延焼危険地区における避難誘導等を行い、被害拡大の防止を図る。
- 同時多発火災が発生している木造住宅密集市街地等にあっては、初期消火に時間がかかると延焼火災に巻き込まれる危険性があることから、国、地方公共団体は、地震火災を想定した初期消火と避難行動の指針について検討し、その周知を図る。また、初期消火や救助・救急活動に携わる自主防災組織等を除き、火災を認知してから避難行動を開始するのではなく、防災行政無線、緊急速報メール等の多様な情報伝達手段を用いて、早めに指定された避難場所等に避難を行う旨の周知を図る。
- 国、地方公共団体は、夜間発災時や黒煙で上空が覆われた場合等にあっても、暗視システムや熱感知システムなどによる同時多発火災の発生状況、延焼状況を体系的に収集・把握し、地域住民や徒歩帰宅者等に適切に伝達する方策について検討する。

(6) 緊急輸送のための交通の確保・緊急輸送活動

1) 交通規制対策、緊急輸送ネットワークの応急復旧等

- 都道府県警察は、被災地域内における円滑な災害応急対策活動の実現に資するよう、

緊急交通路の指定等による迅速かつ的確な交通規制が行えるように、その範囲や方法等を検討する。

- 都道府県警察は、被災地域外から被災地域内への流入規制を検討するとともに、道路交通機能の確保のため重要となる信号機への電源付加装置の整備等の信号機滅灯対策を推進する。
- 都道府県警察は、迂回等の交通誘導の実施のため、警備業者等との応援協定の締結や災害時の道路交通管理体制を整備するものとする。併せて、車両の運転者等に対して、交通規制や渋滞情報等の交通情報の提供を行う体制を充実させる。
- 道路管理者は、災害時における緊急輸送道路の被災状況の確認を進めるとともに、道路啓開を行い、緊急輸送道路の確保を最優先に迅速な復旧を行う体制の整備に努める。また、道路利用者に対する通行止め状況等の道路情報の周知を行う体制を充実させる。
- 大規模地震が発生した場合、都市部においては、交通渋滞に伴うガス欠や延焼火災の切迫に伴い、大量の放置車両が発生するおそれがあることから、国は、都市部における放置車両の現実的な処理方策について検討する。
- 国、港湾管理者等は、災害時における航路等の漂流物の発生状況の確認を進めるとともに、港内外における航路啓開を行い、航路等の機能の早期復旧を行う体制の整備に努める。
- 道路管理者、空港管理者、港湾管理者、鉄道事業者等は、災害時における緊急輸送機能の確保に当たって、その効果を最大化するため、各管理者が連携した総合啓開等の行動計画を定めておくものとする。

2) 緊急輸送・搬送体制の強化

- 国は、限られた人的・物的資源を適時・的確に配分するため、その考え方を整理した上で、被害想定等に基づき、全国的視野に立って、救助・救急活動、医療活動、緊急輸送ルート、物資・燃料供給等に関し、優先度を考慮した配分計画を事前に作成する。その際、実際の地震の規模や影響範囲は様々なケースが考えられることから、それらに対応できるよう柔軟性を持った計画を作成する。
- 災害時に交通網の寸断等に伴うロジスティクスの途絶を早期に回復させるべく、国、地方公共団体、事業者が平時より連携して協力体制を構築する。
- 国、地方公共団体、関係機関は、各機関の非常用救援物資の備蓄量及び民間の生産量・在庫量について短時間で情報を集約し、被災地に効率的に配送ができる体制、必要な物資を見込で配送するための需要予測手法等について検討する。
- 国、地方公共団体、関係機関は、小売店やコンビニエンスストア等の早期営業再開のための輸送車両等について、救助・救急、医療、消火活動の車両に影響を与えないと認められる期間経過後から段階的かつ速やかに通行できるよう、あらかじめ仕組みを

検討しておく。

- 国、地方公共団体、関係機関は、官民の協力協定の締結を促進し、国及び地方公共団体と民間物流事業者との連携・協力体制の構築を図るほか、民間物流事業者の施設及びノウハウの活用等により、緊急輸送・搬送体制を整備するとともに、支援物資の拠点となる民間物流事業者の施設において、非常用電源、非常用通信設備の導入を促進する。
- 国は、限られた国の人的・物的資源を考慮して、例えば、一般車両が通行困難な区間においては自衛隊等による輸送を活用し、一般車両が通行可能な区間においては民間輸送事業者を活用するなど、緊急災害対策本部等における調整により、優先順位を含めた適切な輸送の実施に関する連携・協力体制の構築を検討する。
- 国、地方公共団体、関係機関は、輸送・搬送に関わる活動や、需要と供給に関する情報の一元化を図るように努める。また、全国的視野に立って、道路、港湾施設及び漁港施設の被災等に備え、陸海空合わせた緊急輸送・搬送活動に関する輸送戦略の作成やこれに基づく実践的な訓練の実施等により、即時対応力の強化に努める。

３）広域防災拠点・配送拠点の機能の強化

- 国、地方公共団体、施設管理者は、効果的な広域オペレーションを実施するため、基幹的広域防災拠点、各都道府県の広域防災拠点、配送拠点をネットワーク化し、あらかじめ明確にしておく。
- 施設管理者は、大規模災害時の広域的な緊急物資や復旧資機材の輸送に当たり中心的役割を果たす基幹的広域防災拠点の管理等を適切に実施する。
- 国、地方公共団体は、都道府県を越える支援を行うための大規模な広域防災拠点や被災市町村を支援するための防災拠点を確保していくものとする。
- 国、地方公共団体は、備蓄物資や応援物資等に関する情報管理の仕組みを整備することにより、物流の円滑化を図る。例えば、食料品と医薬品とで梱包の色分けを行い、仕分け作業を円滑に図るようにすることや、個人からの支援物資については、被災自治体には直接送らず被災地域外の自治体等が集約して送付することについても検討を行う。

（７）食料・水、生活必需品等の物資の調達

- 国、地方公共団体は、食料、飲料水、医薬品、燃料等の生活必需品及び医薬品並びに通信機器等の備蓄又は調達体制の整備を行う。また、国、地方公共団体は、食料や飲料水等の国内での調達が困難となる場合も想定して、国民に備蓄の重要性について周知徹底を行い、備蓄を充実させるほか、海外からの輸入について、商品調達先の選定、両国間の通関手続き簡素化、関係国・関係省庁との密な事前調整等の対策をあらかじめ講じておく。
- 国は、市町村等からの要請等を待ついとまがないときには、当該要請等を待たずに、

必要な物資や資材の供給に関する措置を講ずることができるよう、当該物資や資材の供給に係る検討を行う。

- 被災地域内における物資の安定供給のため、地方公共団体は、小売店やコンビニエンスストア等が被災直後から営業再開が可能となるようあらかじめ協定を結んでおくなどの対策を行う。
- 国、地方公共団体、関係機関、民間事業者等は、被災地域内の一般道の交通渋滞が一定の落ち着きを取り戻すまで、域外からの生活物資の搬入について、物流ネットワークを保有する流通会社、チェーンストア等の優先的な通行確保策を検討する。
- 国、地方公共団体は、食料、飲料水、生活必需品等の物資等の供給について、時間経過に伴い変化する避難者のニーズの把握と供給側への定期的な情報の共有、種類別・地域別の生産・増産可能量や各流通段階での在庫総数の把握、サプライチェーンの明確化、生產品の表示や品質の考え方の整理、緊急輸入体制の整備等、円滑な供給のためのロジスティクスを確立する。
- 緊急支援物資だけでは供給が不足する場合を想定すると、被災地域における商業流通の維持や早期回復を図ることが不可欠であり、関係事業者は、事業継続計画の策定や事業継続マネジメントを通じた同計画の見直し等により個々の事業者等の対策を進めるとともに、サプライチェーン全体として物流の寸断を防ぐために、関係事業者等の連携を推進する。
- さらに、地方公共団体は、関係事業者等と連携して、被災地の輸送拠点から各避難所等に物資等の配送を行うための配送車の確保や、支援物資の荷下ろしに必要な人員・資機材等の確保、配送エリアの区割り等について検討しておく。
- 国、地方公共団体は、流言等により物資供給が滞ることへの不安感が増大し、買い占め行為が発生しないよう、マスメディアの協力等により、物資の供給等についての適切な情報を国民に提供する体制を充実させる。

(8) 燃料の供給対策

- 石油事業者等は、石油等の燃料の供給拠点となる各地の製油所や油槽所の地震や液状化に対する耐性を高め、非常用発電装置を充実させることにより安定供給機能を確保するとともに、燃料の備蓄を充実させる。
- 石油事業者等は、停電時に備えて、給油所における非常用電源や燃料在庫の確保を図るとともに、自動車のエンジンによるバッテリー機能を活用した給油設備の備え等について推進する。
- 国、石油事業者等は、緊急時に分散型・自立型エネルギーである石油を早期に供給できるようにするため、平時から石油の一定需要を確保し、サプライチェーンの維持に努める。

- 地方公共団体と石油事業者団体等は、あらかじめ双方の間で避難所や医療施設、ライフライン等の重要施設の住所や設備情報等の共有を進め、迅速な燃料供給に備える。
- 非常用発電設備に使用される重油・軽油の配送については、発災後、需要が急増することが見込まれるため、石油事業者団体等は、供給の優先度の設定について事前にコンセンサスを得るよう努める。
- 国、地方公共団体、関係事業者等は、発災直後よりタンクローリーの緊急交通路における通行を可能とするよう、災害応急対策を実施すべき関係事業者の指定公共機関への指定や指定行政機関等による防災計画に基づく関係事業者との協定の締結を進めるとともに、平時におけるトンネル通行規制についても必要に応じて規制を解除するなど、円滑な燃料供給に向けた対策を進める。
- 石油事業者等は、「災害時石油供給連携計画」に基づく実施訓練や訓練結果を踏まえた連携計画の見直しを不断に行い、より確実な石油供給に努める。また、燃料の供給にあたり、会社の枠組みを超えた連携体制を運用できるように、設備の標準化等を図る。
- 国、地方公共団体、石油事業者等は、緊急自動車や、被災地域内で災害応急対策に従事する緊急通行車両確認標章を掲げる車両に対し優先給油を行う方策をあらかじめ定めておく。
- 国、地方公共団体、石油事業者等は、自動車等の燃料について、平時から「半分になれば満タンにする」ということが習慣付けば発災時の混乱を緩和することができる可能性があることから、このような取組について国民に周知を図る検討を行う。
- 国、地方公共団体等は、災害用LPガスバルク等を避難所となりうる場所に設置するなど、燃料供給が途絶した場合の備えの充実を図る。

(9) 避難者等への対応

1) 避難者及び応急住宅需要等への対応

① 避難所への避難者数の低減への対策

- 地方公共団体は、避難所の収容力の不足が想定される地域において、避難所への避難者そのものを低減させる対策を検討する。
- 地方公共団体は、安全な自宅への早期復帰を促すため、被災建築物応急危険度判定及び被災宅地危険度判定を迅速に実施する体制を充実させる。
- 避難所そのものや生活必需品等の不足が生じることにより在宅避難となる場合もあることから、国、地方公共団体、関係機関は、民間事業者と協力して、在宅避難者も考慮した物資供給の方策をあらかじめ検討する。
- 地方公共団体は、必ずしも被災地域に留まる必要のない人等を対象として、帰省・疎開を奨励・あつせんすることも検討する。

②避難所不足への対応

- 地方公共団体は、あらかじめ避難者等の発生規模と避難所や応急住宅の耐震性、天井の脱落防止対策、耐火性、収容力等に関して評価し、避難所や応急住宅の収容力等が不足している場合には、避難者数の低減、公的施設や民間施設の避難所としての利用の拡大、応急住宅としての空き家・空き室、ホテル・旅館等の活用等について検討する。
- 地方公共団体等は、自宅のある市町村の避難所で避難者を収容しきれない場合には、他市町村への避難も含めて調整を図るための具体的な方策を検討しておく。
- 避難者が大量に発生し、通常想定している避難所だけでは、大きく不足することが想定されることから、国、地方公共団体は、避難所に入る避難者の優先順位付けの方策、住宅の被災が軽微な被災者は在宅で留まるように誘導する方策等を検討する。
- 避難所に収容しきれず、公園や空地等に避難者が滞留することから、国、地方公共団体は、備蓄倉庫や耐震性貯水槽等の災害応急対策施設を有し、避難場所としての機能を発揮するよう、都市公園の機能向上を図るとともに、屋外に避難する避難者等に対してテント等が円滑に供給できるよう、その調達を広域的に調整するための情報の共有化、テント等の設置可能な用地について他の災害用途との重複を回避するための調整等について検討する。

③避難所運営への対応

- 地方公共団体は、避難所の開設時に応急危険度判定を優先的に行う体制を整備するとともに、各避難所と地方公共団体との間の連絡体制の確立や各避難所における避難者のリスト作成等を早急に行うことができるようあらかじめ準備を行う。
- 地方公共団体は、避難所の管理者や自主防災組織等が地域住民等の協力を得て、発災時にスムーズな避難所運営が可能となるよう、避難所の運営体制の構築及び運営内容の周知に平時から努める。その際、地域住民等以外に避難所の運営に精通したボランティアに関わってもらうことも念頭に置く。
- 地方公共団体は、被災地外からのボランティア活動において、二次災害の防止や効率的な活動の観点から、期待される役割、活動にあたり留意すべき事項等について、地域におけるボランティア組織や、地方公共団体等と調整ができる体制について検討する。
- 地方公共団体は、食料、飲料水、毛布等の生活必需品の備蓄のみならず、男女のニーズの違いや子育て家庭及び要配慮者等のニーズに配慮した物資、避難者同士のプライバシーを確保する仕切や、簡易トイレ、炊事が可能な食器、簡易パイプベッド等のように、避難者の健康な生活を維持するために効果がある物資の備蓄等を促進する。

- 地方公共団体は、避難所の仮設トイレ等で生じるし尿や生活ごみの速やかな処理体制について検討する。
- 地方公共団体は、避難所の運営に当たっては、福祉避難所が開設されるまでの要配慮者への配慮、女性等の多様な主体が責任者や避難所の運営に加わること等により、男女のニーズの違いや、乳幼児や子どものいる家庭等のニーズ及び要配慮者のニーズにも応えられるように考慮する。
- 地方公共団体は、DPAT（災害派遣精神医療チーム）の派遣等により、精神保健医療への需要拡大に対応するための体制の充実を図る。

④避難者が必要とする情報の提供への対応

- 地方公共団体は、避難者の情報に関するニーズを把握するとともに、効果的な情報提供体制を整備しておく。その際、ホームページやSNS（ソーシャルネットワークサービス）を活用した情報提供についても検討する。
- 国、地方公共団体は、避難者の家族間の安否確認を速やかに行うことができるよう、固定電話を使った災害用伝言ダイヤル（171）、携帯電話を使った災害用伝言板サービス、インターネットを使った災害用ブロードバンド伝言板（web171）やSNS（ソーシャルネットワークサービス）等の複数の安否確認手段を使用することの必要性について周知するとともに、複数の安否確認の手段の使用順位等について家族間であらかじめ決めておくこと等の重要性についても周知しておく。

⑤応急住宅提供等への対応

- 応急修理や本格補修による自宅への早期復帰を進めるため、地方公共団体は、発災時に応急修理制度について速やかに周知し、修理の促進を図る。
- 国は、発災時に全国の地方公共団体に公的賃貸住宅等の提供を広く求めることにより、公的賃貸住宅等の空家・空室の有効活用を図る。
- 民間の空家・空室を活用するため、地方公共団体は、宅建業団体等や仲介業者を通じて、あるいは直接的な家主への要請により、平時から民間賃貸住宅の家主や不動産事業者に対して震災時の一時提供制度の周知と協力依頼を実施する。また、一時提供制度における発災後の対応体制を強化するため、地方公共団体は、宅建業者等と協力し、発災後の空家・空室情報の確認体制の強化策や情報確認の効率化策等を検討する。
- 応急仮設住宅を早期に提供するため、地方公共団体は、応急仮設住宅の建設用地として十分な用地が確保できないおそれがあることを考慮して、利用可能と考えられる様々な用途の土地をリスト化するとともに、協定締結の要請、緩やかな協力方法の提案を行う。
- 国、関係都道府県は、地方公共団体間の応急仮設住宅の配分等について、広域調整

の方法をあらかじめ検討しておく。

⑥被災者の各種手続に関する支援体制の整備

- 国、地方公共団体は、被災者の各種申請等に係る諸手続を簡素化するとともに、被災地域に総合的な相談受付窓口を設置し、オンラインサービスも含めたワンストップサービスを提供するなどにより、被災者が避難先においても支援を受け続けることができるよう、広域的な被災者支援体制を整備する。
- 国、地方公共団体は、罹災証明書の交付事務等の中長期的な被災者支援を念頭に置いた一般行政職員の広域応援についての連携体制の強化を図る。特に、被災者に対する罹災証明書の交付に際して、地域間で格差が生じないように、関係行政機関の間で罹災証明書の取扱等に関する広域間調整を行う仕組みを整備する。

2) 広域的な避難体制の検討

- 国、地方公共団体は、地震発生後に広域避難の実施が必要となる場合に備えて、地域ブロック内の都道府県間、地域ブロック間及び国レベルでの避難者の受入の調整の仕組みを検討する。

3) 避難行動要支援者に対する支援

①避難行動要支援者の避難支援等の体制の整備

- 市町村は、「避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組指針」等を参考に、防災部局及び福祉関係部局が中心となり、横断的な避難行動支援者連絡会議を設置するなどの支援体制の整備を図る。
- 市町村は、避難行動要支援者名簿の作成・活用を進め、避難行動要支援者の避難支援等を適切に行う。
- 市町村は、「避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組指針」等を参考に、避難行動要支援者の避難支援等を適切に行う。
- 国、地方公共団体は、これら震災時に迅速な防災行動をとりにくい要介護の高齢者や障害者等の安全確保を図るため、要配慮者に配慮した防災ベッド等の防災商品の開発と普及を促進するとともに、バリアフリー化を推進して段差の解消等を図る。
- 地方公共団体は、ボランティア等の協力も得ながら、聴覚障害者や視覚障害者に対して、的確な情報が伝達されるよう、文字情報や音声情報による情報提供や色使い、表現方法の工夫等に努める。また、日本語が理解できない外国人に配慮して、多様な言語やひらがな、カタカナ等のわかりやすい言葉・文字による情報提供を実施する。
- 地方公共団体は、避難所を開設する場合には、要配慮者窓口を設置するなど、きめ細かな情報提供や支援体制の強化を図る。
- 地方公共団体は、特に津波避難支援に当たって、支援者自身の安全を前提とするこ

とや、支援者に全ての責任を負わせることのないような取決めを地域であらかじめ検討しておく。

②福祉避難所の整備

- 地方公共団体は、要配慮者が安心して生活できる設備や人員等の体制を整備した福祉避難所をあらかじめ指定し、業務継続計画を策定しておくほか、その所在や、避難経路、利用対象者の範囲等を、要配慮者を含む地域住民に周知する。
- 地方公共団体は、必要に応じて、一般の避難所に要支援者のために区画された部屋を設置して対応するための体制づくりや、被災していない近隣の地方公共団体への一時的な受入等を検討する。
- 地方公共団体は、災害が発生し必要と認められる場合には、直ちに福祉避難所を開設し、その情報を速やかに周知すること等により、要配慮者の支援を迅速に実施する。
- 地方公共団体は、相談に当たる介助員を配置すること等により、避難者が必要な福祉サービスや保健医療サービスを受けられるような要配慮者の支援体制の充実を図るとともに、国、地方公共団体は、これら福祉避難所で支援を行う専門的な人員の広域応援体制を構築する。

(10) 帰宅困難者等への対応

1) 一斉徒歩帰宅の抑制

- 国、地方公共団体は、公共交通機関の運行停止等により発生する帰宅困難者等の一斉徒歩帰宅を抑制するため、民間事業者等と協力して「むやみに移動を開始しない」という基本原則を周知・徹底する。
- 地震発災後、大都市圏の木造住宅密集市街地等において市街地延焼火災が発生する可能性があることから、国、地方公共団体は、延焼危険地域への徒歩帰宅者の流入等を抑制する観点からも、火災が鎮まるまで「むやみに移動を開始しない」ことの周知、適切な情報提供等に努める。
- 一斉徒歩帰宅を抑制するためには、速やかに家族等の安否確認ができることが重要であり、国、地方公共団体、企業等は、固定電話を使った災害用伝言ダイヤル（171）、携帯電話を使った災害用伝言板サービス、インターネットを使った災害用ブロードバンド伝言板（web171）やSNS（ソーシャルネットワークサービス）等の複数の安否確認手段を使用することの必要性について周知するとともに、複数の安否確認の手段の使用順位等について家族間であらかじめ決めておくこと等の重要性についても周知しておく。
- 国、地方公共団体は、学校等において帰宅できない児童・生徒等が多く発生する場合に備え、学校等と保護者の間で引き渡しの判断等についてのルール化、周知等を進め

る。

- 国、地方公共団体は、帰宅困難者等に係る対策の中でも避難行動要支援者への対応をあらかじめ具体的に検討しておく。

2) 滞留に伴う混乱の防止

- 地方公共団体は、災害用トイレの備蓄促進、公立学校、市民会館、市民ホール等の公的施設等の活用、コンビニエンスストア等の民間事業者との協定締結等により、都市部における大量の滞留者のための水道水やトイレ等の提供体制を整備する。
- 主要駅周辺等では、多数の滞留者が集中することによる混乱の発生等が想定されることから、地方公共団体、関係機関は、混乱を防止するための滞留者の誘導體制を確立するとともに、集中を未然に防ぐために滞留者に適切な情報を提供する。
- 主要な観光地には、多数の観光客が常時訪れていることから、地方公共団体は、観光客の一時滞在施設等への避難誘導體制についても構築しておく。
- 帰宅困難者は、健常であれば被災者として支援を受ける立場だけではなく、地域救援活動の応援要員にもなり得るという観点から、地方公共団体は、都市部に留まった帰宅困難者について地域救援活動の応援要員としての役割について検討する。
- 国、地方公共団体は、翌日以降の帰宅、時差帰宅の促進、そのために必要な企業や学校等における施設内待機の実施、備蓄の充実、公的施設や民間施設を活用した一時滞在施設の確保、発災時における帰宅困難者等への必要な情報提供等を民間事業者等とともに進める。
- 国、地方公共団体、企業等は、自ら管理する施設に帰宅困難者が滞留し一時滞在施設として運営すること等を想定した、帰宅困難者への対応訓練を行う。

3) 円滑な帰宅のための支援

- 都市部等では、大量の帰宅困難者の発生が想定されることから、地方公共団体は、主要な幹線道路を対象とした帰宅支援対象道路に沿って、徒歩帰宅者のために必要な水道水、トイレ、情報等を提供する機能を持った徒歩帰宅支援ステーションを確保する。この際、地震により断水している場合があることも想定して、簡易トイレ等の備蓄について検討する。
- 地方公共団体は、幹線道路沿いの避難所では、徒歩帰宅者等が多数集まってくるとも想定して、避難所運営マニュアル等にあらかじめ対応方法を定めておく。
- 国、地方公共団体、関係交通機関は、バスや舟運による帰宅困難者等の搬送を検討する。鉄道は、点検後被害がないことが確認されたところから順次折り返し運転が可能になると考えられることから、バス輸送との連携も含めた鉄道の折り返し運転を、あらかじめ検討しておく。
- 国、地方公共団体は、円滑な徒歩帰宅を支援するために、徒歩帰宅者に必要な帰宅経

路の状況に関する情報の提供、危険箇所や混雑箇所での避難誘導等の実施、安全な歩行空間の確保（無電柱化、バリアフリー化）や、円滑な歩行を阻害する要因（不法占用、違法駐輪等）の一掃に向けた平時からの取組、救急・救護体制の構築等について検討を進める。

- 徒歩帰宅者は都府県境を越えて移動する場合も想定されることから、国、地方公共団体は、都府県境で接する地方公共団体が連携して徒歩帰宅者を支援する体制を構築する。

(11) ライフライン及びインフラの復旧対策

- ライフライン事業者、電気通信事業者、道路管理者、鉄道事業者、空港管理者及び港湾管理者等は、政治、行政、経済の中枢機関や人命に直接関わる重要施設に関するライフライン及びインフラの被害を早期に復旧できるよう、全国からの必要となる要員の確保や資機材の配備等の復旧体制を充実させるとともに、国、地方公共団体、関係事業者は、被災した施設の復旧に当たっての優先度を含め、復旧活動の調整方法についてあらかじめ検討しておく。その際、各ライフライン及びインフラ間の「相互依存性」も考慮する。
- ライフライン事業者、電気通信事業者、道路管理者、鉄道事業者、空港管理者及び港湾管理者等は、OBの活用や人材育成による復旧要員の確保、復旧資機材の調達体制の確保、復旧要員や資機材の搬送体制の整備、復旧訓練の充実等による復旧体制の充実を図る。
- 国、地方公共団体、ライフライン事業者、電気通信事業者、道路管理者、鉄道事業者、空港管理者及び港湾管理者等は、的確な復旧活動の実現に向け、復旧見込み情報等の復旧関連情報の共有化を促進するとともに、マスメディアとの連携により、ライフラインの復旧見込み情報等の周知を図る体制を充実させる。
- 道路管理者は、緊急輸送ネットワーク等の交通基盤を早期に確保するため、道路啓開に関する計画をあらかじめ策定し、必要な資機材について、平常時からの備蓄や所在の把握、建設業者等との協定等により、適正な確保・配置を行う。また、道路の被災情報の収集・連絡体制の充実を図るとともに、CCTVや道路情報モニター等を活用し、迅速な道路被災情報の収集・共有を行う。
- 国、地方公共団体、鉄道事業者は、鉄道施設の復旧にあたり、各路線の被災状況や復旧の見込、広域的な需要等を勘案しながら、ネットワーク全体として円滑かつ効率的に復旧作業や運行の再開が行えるような方策、枠組について検討する。
- 地方公共団体は、除去後の放置車両の仮置き場としても利用可能な空地のリスト化をあらかじめ行い、随時、情報を更新しておくことにより、放置車両の除去体制を充実させる。

- 発災直後は航空機、船舶等の需要が高まる一方で、空港、港湾施設が被災することが想定されることから、国は、的確な交通手段確保のための調整を行う体制を充実させる。

(12) 保健衛生・防疫対策

- 地方公共団体は、避難所等の衛生管理や住民の健康管理のため、消毒液の確保・散布、医師による避難者の健診体制の充実、水洗トイレが使用できなくなった場合のトイレ対策、ゴミ収集対策等、避難所をはじめ被災が想定される地域の衛生環境維持対策をあらかじめ検討しておく。
- 国、地方公共団体は、不足が想定される感染症専門医をあらかじめ確保しておく。
- 地方公共団体は、仮設トイレの配備計画、ポータブルトイレの備蓄、下水道を利用したマンホールトイレの配備計画等の多様なトイレ対策を進める。また、高齢者や身体障害者等に対して、介護用の室内ポータブル型トイレ等の配備に努めるなど、高齢者等にも配慮したトイレ対策を推進するとともに、排泄物等の処理対策についてもあらかじめ検討しておく。
- 国、地方公共団体は、入浴の支援について、多数が一斉に使用する銭湯形式だけでなく、一斉入浴が困難な高齢者や身体障害者等が安心して入浴できるよう、移動入浴車等を手配するなど、きめ細やかな支援体制を検討する。
- 国、地方公共団体は、震災後の被災者の心身のケア体制の充実・向上を図るため、医師・保健師・看護師等のチームによる個別訪問や身近な場所での巡回相談等の体制をあらかじめ検討しておく。
- 国、地方公共団体は、相談窓口を掲げても人目を気にして自ら相談しにくい場合や、専門家が制服だとかえって相談しにくい場合等があることを考慮して、震災後の被災者の心身のケアに関する相談体制を検討する。

(13) 遺体対策

- 津波による遺体は特に損傷が激しいことから、国、地方公共団体は、歯科医師を含む医師を全国から動員し、迅速かつ的確な検視・死体調査、身元の確認、遺族への遺体の引き渡し等に係る体制を整備する。
- 国、地方公共団体は、広域的な火葬の実施体制の確保、柩等の遺体の火葬・保管に要する資機材の確保、遺体保管・運搬体制の確保、仮安置所の設定、火葬場の耐震化・耐浪化等により、適切な火葬のための対策を推進する。
- 国、地方公共団体は、遺体処理の従事者の精神的なケアを行うことができるよう、カウンセラー等の派遣等についてもあらかじめ検討しておく。

(14) 災害廃棄物等の処理対策

- 地方公共団体は、あらかじめ災害廃棄物等の仮置場としても利用可能なストックヤー

ドをリスト化し、随時、情報を更新すること等により、仮置き場の候補となる場所、必要な箇所数を検討しておく。また、国、関係機関と連携し、災害廃棄物等を被災地域外に順次運搬・処理する場合も想定し、河川舟運や港湾を活用した水上輸送体制を整備しておく。

- 地方公共団体は、国が策定した災害廃棄物対策指針を参考とし、リサイクル対策や地方公共団体間の広域的な協力体制の整備等の具体的な処理対策、災害廃棄物等の分別、収集、運搬、中間処理、最終処分について検討を行い、災害廃棄物処理計画を策定するとともに、災害発生時には、被害規模に応じた災害廃棄物処理実行計画を策定する。

(15) 防災情報対策

1) 発災時における防災情報の共有化

- 国、地方公共団体等は、リアルタイムのヘリコプター画像、空中写真画像、人工衛星画像等の俯瞰的な画像データや、関係機関、マスメディア、インターネット等からの情報、ビッグデータ等を効果的に組み合わせて、被災直後の状況を収集する体制を充実させる。
- 国、地方公共団体等は、航空機や夜間も飛行可能なヘリコプターの利用体制の充実、暗視カメラ画像や衛星等による合成開口レーダ画像、災害用ロボット、衛星通信、自動二輪車等の活用により、夜間、悪天候や山間地等の悪条件下での情報収集体制を充実させる。
- 国、地方公共団体は、震度情報ネットワークにより、震度情報を確実に収集できる体制を維持・確保していく。
- 国、地方公共団体は、被災地域の各種情報について、NPO、ボランティア、民間等を通じて的確かつ効率的に収集するため、情報拠点の被災地域外での設置、民間防災ポータルサイト（インターネット上に整理された総合情報窓口）の活用、情報整理等のため防災に関する専門家の登録を進めるほか、NPO・ボランティアのマッチングシステムの推進、民間ヘリコプターとの協定の拡大等を進める。
- 国、地方公共団体、関係機関は、総合防災情報システムを用いて、意思決定者間の意思疎通や関係者間の情報の共有化を進めるなど、広域間での情報連携体制を充実させる。
- 国、地方公共団体は、GIS（地理情報システム）を活用した情報共有化基盤を整備するなどにより、複数機関による支援を円滑に進める。
- 国は、電子防災情報システムにより、収集したインフラ等の被災情報等をあらかじめ作成した電子防災情報図に集約し、分析するとともに、総合防災情報システム等との情報共有・連携を図ることにより、より迅速で効果的な災害対応、応急活動を行う体制を構築し、災害に備える。

- 国、地方公共団体、関係機関は、各機関の要員配置状況や防災資機材の保管場所、数量、輸送状況等に関する情報について、安全保障面等からの情報のフィルタリング等の対策を施した上で、防災関係者がGISベースで共通の状況把握ができるようにし、関係機関間のより一層迅速で効果的な災害対応時の連携を図る。
- 国等が中心となり、情報の収集・共有・伝達を円滑に行うため、データ規格等の整備を進める。
- 国、地方公共団体、関係機関は、情報の自動的な階層化等により、災害時に膨大な情報が発信される中で、重要な情報を容易に選別できるような仕組みを検討する。
- 国、地方公共団体等は、災害時に情報を即時に直接配信することができるホームページやSNS（ソーシャルネットワークサービス）を活用した情報提供のあり方について検討しておく。
- 国、地方公共団体、関係機関は、被災地域の円滑な復旧・復興を支援するとともに風評被害の発生を抑制するため、被災状況、交通状況に加え、飲食店、宿泊施設、観光施設の営業状況等も含めた情報が適切に発信され、容易に入手できる環境を整備する。
- 国、地方公共団体、関係機関が協力して、GPSやICタグ等の技術を活用し、位置情報の常時管理を指向したロジスティクスシステムの構築を進める。
- 国、地方公共団体、関係機関は、防災業務従事者間での通信の相互運用性の向上、非常通信計画の見直し等の非常通信協議会との連携等を通じ、関係機関間・地域間の災害時の情報連絡体制を充実させる。

2) マスメディアとの連携等

- 社会的混乱を防止するとともに、被災地域の住民等の適切な判断と行動を支援し、住民等の安全・安心を確保するため、国、地方公共団体等は、災害発生時のマスメディア対応の窓口や庁内の情報収集連絡体制等について、交代要員等も含めてあらかじめ計画しておくとともに、発災後には、記者会見や記者発表を定期的に行うこと等により、情報提供の円滑化を図る。
- 国、地方公共団体等は、収集した情報がテレビ、ラジオ、携帯電話、パソコン、タブレット端末等の多様な情報伝達手段を介して効果的に国民に届けられるようにするため、マスメディアとの連携強化を図る。
- 国、地方公共団体等は、応急対応に支障が生じないよう、報道関係者の立入りが可能な範囲を必要に応じて合理的な範囲であらかじめ検討しておく。
- 国、地方公共団体、関係機関等は、被災地や被災者への取材や報道によって、直接的又は間接的に復興に向けた支援となる場合が多い一方で、かえって精神的なストレスを与える場合もあることに留意する。
- 大規模な地震が発生した場合、我が国の経済社会の状況や被害等について国内外に正

確な事実を知らせることができなければ、得てして被害の状況が過剰に捉えられるおそれがある。国内外に局所的あるいは偏向的な被災情報が流れることは、日本全体の被災として大きな誤解を招き、経済的にも大きなダメージを受けることとなる。政府が我が国の経済社会の状況や被害等についての正確な事実を海外メディアを含めて発信することが、結果的に国内の経済社会の安定と日本の信頼を保持することになるという認識のもと、国は、国内外への広報や情報発信の対応が的確にできるよう戦略的な備えを構築する。

(16) 社会秩序の確保・安定

- 国、地方公共団体は、発災直後の混乱期において治安が悪化しないよう、警察による警備体制の充実、警察と警察OBや地域の防犯ボランティアとの連携による警備体制の強化を図る。その際、災害時の防犯に関する情報提供を行うなど、災害発生時に防犯ボランティアからの協力が得られるような環境の整備等を図る。
- 地方公共団体は、流言飛語に基づく風評による混乱を防止するため、コミュニティFM、ケーブルテレビ、インターネット、地上デジタル放送、ワンセグ、電子メール、SNS（ソーシャルネットワークサービス）等の多様な情報提供手段を活用して、治安に関する地域単位のきめ細かな情報を提供する。また、国、地方公共団体は、風評等を速やかに把握し、事実を確認し、打消し情報を発信する仕組みについて検討する。

(17) 多様な空間の効果的利用の実現

- 国、地方公共団体等は、避難場所、応援部隊の活動拠点、物資の集積拠点等の応急対策活動上のオープンスペースの需要を踏まえた利用競合の整理等のオープンスペースの利用のあり方と調整ルールを検討する。
- 国、地方公共団体等は、公共用地や国有財産の有効活用を図りつつ、あらかじめ利用可能な空地や民間倉庫、公園等の多様な空間の利用について事前に管理者と調整した上でリスト化し、随時、情報を更新するなど、円滑なオープンスペース利用体制を整備する。
- 地方公共団体は、学校の敷地を応急仮設住宅の用地等として利用する場合には、学校の教育活動にも十分に配慮した上で利用のあり方を検討する。

(18) 広域連携・支援体制の確立

- 国、地方公共団体、その他の防災関係機関は、必要な資機材等の物資、活動要員の搬送活動や被災地域における応急活動、復旧・復興活動の実施のための相互応援協定や民間企業との応援協定の締結等の体制の整備を図るとともに、応急活動から復旧・復興活動に至る国、地方公共団体、関係機関の役割分担や相互連携内容の明確化を図る。
- 国、地方公共団体、その他の防災関係機関は、特に応急対策活動において、災害時の連携が困難になるおそれがある場合には、これらの機関の立地の集約化等の対策を講

じる。

- 国、地方公共団体は、平常時から災害時の応急対策に必要な情報を共有化するとともに、広域的な応急対応を行う際の活動方針、活動内容等を十分調整しておく。
- 国、地方公共団体は、被災地域の状況や被災地域の地方公共団体からの要望内容を踏まえて、資機材や活動要員等の必要な人的・物的資源を適切かつ円滑に搬送することができるよう、必要な人的・物的資源の配分方法や緊急輸送ルートの設定等の方法を検討する。
- 地方公共団体は、近隣の地方公共団体に加えて、同時被災を考慮して遠方の地方公共団体と相互応援協定の締結を行うなど、広域避難等のために必要な準備を整えておく。
- 広域的な活動を連携して円滑に行うため、国、地方公共団体、その他の防災関係機関及び関連事業者は、応急対策活動の標準化や、必要に応じてそれを活かした支援アプリケーション類の開発を進める。
- 国は、海外からの支援（在日米軍からの支援を含む。）申し入れがあった場合には、関係省庁申し合わせ等を踏まえ、適切かつ迅速に対応する。
- 国は、外国からの救援部隊の受入れ等について、必要に応じ申し合わせの内容を見直すとともに、税関、入国管理、検疫等の各手続きが被災による様々な影響が生じている状況下においても迅速に行えるようにする。

3. 被災地内外における混乱の防止

（１）基幹交通網の確保

- 道路管理者、鉄道事業者、空港管理者及び港湾管理者等は、交通施設の耐震化を早急に進めるとともに、交通施設の代替性や異なる交通モード間のネットワークの向上を図る。
- 道路管理者、鉄道事業者、空港管理者及び港湾管理者等は、被害波及の軽減の観点から、重要な路線・拠点等を中心に、早期に復旧できるよう要員確保や資機材の配備等の復旧体制を充実させる。
- 地方公共団体、道路管理者、鉄道事業者、空港管理者及び港湾管理者等は、復旧活動が全体としてできるだけ円滑に進むようにするため、復旧見通し、運行予定等の復旧関連情報の共有化を促進する。
- 道路管理者、鉄道事業者、空港管理者及び港湾管理者等は、OBの活用や人材育成による復旧要員の確保、復旧資機材の備蓄と適切な配置、復旧要員や資機材の搬送体制の整備、復旧訓練の充実等による復旧体制の充実を図る。

（２）民間企業等の事業継続性の確保

- 大規模地震に伴い発生する施設等の直接的な被害に加え、国内のみならず国外への経済的な影響を可能な限り低減させるため、国は、被害の状況や復旧の状況について、

適切かつ積極的に情報発信を行う。

- 企業は、事業継続計画を策定し、事業継続マネジメントによって、事前対策を実践し、継続的に取組を改善・発展・定着させる。具体的には、①経営者が方針を立て、②計画を立案し、③日常業務として実施し、④従業員の教育・訓練を行い、⑤結果を点検・是正し、⑥経営者が見直すことを繰り返す、このような一連のサイクルを事業継続マネジメントに明確に組み込み、それを実行していく。事業継続計画の策定・改善の際は、不測の事態により一定の経営資源の喪失や復旧の遅延等が生じた場合における結果事象型の対応についても検討を行う。
- 企業は、サプライチェーン寸断対策として、サプライチェーンの複数化、部品の代替性やバックアップライン、通信手段や輸送手段の確保、ICTを利用した情報把握等について検討を行うとともに、検討結果を事業継続計画に反映させる。
- 企業は、鉄道等の交通状況が回復するまでの間、通勤可能な人員を見込んで優先すべき業務の絞り込みや継続性の確保、通勤時間帯の分散化や二泊三日勤務等のシフトの工夫、自宅での勤務や支店、営業所を活用した移動の少ない方法による業務の継続といった、発災時の被害想定や復旧見込み、企業の立地特性や従業員の居住地等を勘案した合理的で実効性の高い事業継続計画の策定及び継続的な改善に努める。
- 企業活動が高度に集中している大都市圏が被災することにより、経済中枢機能が低下し、生産・サービス活動が大きく影響を受けることから、企業は、他の地方ブロックへの権限委譲、企業間連携、重要なデータやシステムの電力供給の系統の異なる場所等における分散管理を行うなど、経済中枢機能やデータ等のバックアップ体制の強化を図る。
- 病院、福祉サービス関連事業者等の被災者の生命の確保や健康の維持に密接に関わる事業者、支援物資の緊急輸送やサプライチェーンを支える物流事業者等は、災害時においても事業を継続できるよう、物流事業者間での協定、物流拠点の複数化、事業継続計画の策定等の事前の準備の実施と必要な体制の整備に努める。
- 国は、企業等による事業継続計画の策定及び事業継続マネジメントの取組を支援・促進する立場から、事業継続ガイドライン等の周知を図るとともに、企業等の事業継続の取組を評価する手法を検討し、実効性のある事業継続の取組を促進する。
- 国、地方公共団体等は、医療・介護・福祉施設等のように、事業継続計画の策定が十分に進められていない分野については、分野毎に事業継続計画の普及を促進する。
- 国、関係機関は、災害時における企業の資金決済の円滑化や市場の安定化に向けた方策を検討する。

(3) 国、地方公共団体の業務継続性の確保

- 国、地方公共団体は、災害時において優先的に実施すべき業務を整理するとともに、

これらの業務に必要となる人員、近傍宿舍への優先入居等の参集体制、資機材等を明らかにした業務継続計画を策定することにより、業務継続性を確保する。

- 国、地方公共団体は、代替拠点の確保、重要情報のバックアップ等を図るほか、首長や幹部職員が不在の場合の権限代理等の明確化を図る。
- 国、地方公共団体は、策定した業務継続計画の実効性を高めるために、定期的な訓練や状況の変化、有識者による評価等を踏まえ、当該計画を改定する。
- 国、地方公共団体は、業務継続性を確保するに当たっては、被災した職員の治療、ライフラインの復旧、不足した資機材の調達等において、民間企業等の事業継続体制との連携を図る。

4. 様々な地域的課題への対応

(1) 地下街、高層ビル、ターミナル駅等の安全確保

- 国、地方公共団体、施設管理者は、地下街、高層ビル、ターミナル駅等の不特定多数の人が利用する都市の施設では、施設被害に伴う死傷者が発生しないよう、施設の耐震化、出火防止対策、浸水対策及び落下物防止対策を促進する。
- 国は、地震時管制運転装置の設置の義務化や緊急地震速報を利用した地震時管制運転装置の活用を検討等によるエレベータの安全対策を推進するとともに、地方公共団体、関係事業者は、閉じ込め者の早期救出のための体制整備を促進する。
- 国、地方公共団体、関係事業者は、エレベータ停止による不安や混乱を避けるため、早期復旧に向けた技術的課題等を整理し必要な対策を講じるほか、地震時のエレベータ運行について建築物管理者や利用者に広く周知する。
- 二次災害及び混乱の防止を図るため、地方公共団体、関係事業者は、適時・的確な情報提供や避難誘導等の体制整備を行う。特に、複数の管理主体から構成される地下街等において、管理主体間の連携組織の構築を促進するとともに、整合のとれた避難計画や応急対策活動計画の策定を促進する。

(2) ゼロメートル地帯の安全確保

- 国、地方公共団体等は、地震時に河川・海岸堤防等が沈下・損壊することにより、洪水・高潮による浸水被害が発生したり、長期間湛水したままの状況が続く危険性からゼロメートル地帯の安全を確保するため、堤防等の整備、耐震点検を進め、耐震対策、液状化対策、老朽化対策等を強化すること等により、平常時の管理体制の充実を図る。また、ゼロメートル地帯等における地下駅の出入り口対策、情報の迅速な提供による地下利用者の避難対策等について検討する。また、水門や陸閘等について、地震動等による歪みなどのために閉門操作ができなくなるおそれがあることから、効果的な管理運用体制の構築や地震発災後の応急対策について検討する。
- 地方公共団体は、地震時の浸水被害軽減のため、土のう等の水防資機材の配備、水防

団の組織化、水防活動の訓練等により、地域における水防体制の強化を促進し、国、地方公共団体は、排水ポンプ等の排水施設やその機能を支える非常用発電装置等の整備及び既存施設の耐震化、耐水化を進める。

- 国、地方公共団体は、地震時の浸水危険性を表示した地震ハザードマップの作成と周知に努めるとともに、発災時における堤防等の被災状況や浸水状況等に関する情報を収集・伝達する体制の充実を図る。
- 地方公共団体は、浸水による人的被害の軽減に向けて、公的施設や民間ビル、マンション等の避難対象施設としての利用に関する管理者との協定締結を推進する。また、既存の避難所についても、浸水危険性を評価して、浸水時においても利用可能な避難所の指定等の対策を実施するとともに、避難誘導體制の整備を進める。

(3) 石油コンビナート地帯及び周辺の安全確保等

- 国、地方公共団体、関係事業者は、石油コンビナート地帯において、引き続き、石油コンビナート等災害防止法（昭和50年法律第84号）、消防法（昭和23年法律第186号）、高圧ガス保安法（昭和26年法律第204号）、災害対策基本法（昭和36年法律第223号）等の災害の防止に関する法律に基づく対策や災害発生時の消防の即応体制の強化等の対策を進める。
- 地方公共団体、関係事業者は、地震・津波に伴う石油コンビナートの被災による周辺への影響評価を充実するとともに、緊急確保航路沿いの護岸等の耐震化等の臨海部の工場地帯の地震・津波防災性の充実を図る。
- 地方公共団体、関係事業者は、危険度に関する情報開示や、危険が察知された場合の施設関係者、周辺市街地の居住者、鉄道・自動車による移動者等に対する避難勧告や誘導等が的確に行われる体制を整備する。
- 国、地方公共団体、関係事業者は、石油コンビナート地帯以外の特定屋外タンク貯蔵所等や液化天然ガスタンク設置地点においても、引き続き、災害の防止に関する法律に基づく対策や災害発生時の対策を進める。
- 国は、石油コンビナート災害により適切に対応するため、緊急消防援助隊において、エネルギー・産業基盤災害即応部隊（ドラゴンハイパー・コマンドユニット）を設置し、高度な特殊車両等の配備や、当該応急対応に資する高度な車両・資機材等の研究開発を進める。

(4) 道路交通渋滞への対応

- 首都直下地震等においては、道路上への瓦礫の散乱、道路施設の損傷、鉄道の運行停止に伴う道路交通需要の増大、放置車両の発生等により、道路交通が麻痺するおそれがある。このため、国、地方公共団体は、地震発災後の自動車利用の自粛について、広く理解と協力を呼びかけるとともに、実効性のある一般車両の利用の制限、放置車

両の処理方策等について検討する。

- 国、地方公共団体、道路管理者等は、被災地域内の交通負荷を可能な限り軽減するため、発災時に高速道路上を走っている車両を遠方の出口へ誘導することがある旨等について、あらかじめ利用者に理解と協力を求め、発災後は適切にこれらの誘導等を促すなど、被災地全体の交通制御を見据えた誘導方策等についてあらかじめ検討する。
- 国、地方公共団体、道路管理者は、高速道路出口から避難所・物資の集積場所等の目的地への輸送手段の確保方策について検討する。

(5) 孤立可能性の高い集落への対応

- 地方公共団体は、集落へ通じる道路、鉄道等の被災可能性や多重性の有無等を十分に検討し、発災時における地域内の集落の孤立可能性の把握に努める。
- 地方公共団体は、孤立する可能性がある集落において、被災時における外部との通信確保に向けた備えの充実を図るため、衛星携帯電話、MCA無線、市町村防災行政無線、簡易無線機、公衆電話等の多様な通信手段の確保及び国の災害対策用移動通信機器の活用に加え、通信関連施設の耐震改修を進める。
- 地方公共団体は、停電により通信機器が使用できなくなることも想定して、通信機器用の非常用電源を確保する。
- 地方公共団体は、発災時にこれらの通信機器や非常用電源を確実に使えるようにするため、防災訓練等を通じた使用方法の習熟を図るとともに、自主防災組織や消防団等による発災時の被害状況把握のための体制を構築する。
- 地方公共団体は、孤立する可能性がある集落において、集落規模に応じて、他地域からの応援がなくても対応できる量（1週間程度）の水、食料等の生活物資、医薬品、医療用資器材、簡易トイレ、非常用電源のための燃料等の公共施設の備蓄倉庫、家庭、自主防災組織等への備蓄を促進し、孤立に強い集落づくりを進める。また、古い空き家が倒壊して道路が寸断することも想定し、空き家の撤去や管理等の空き家対策についても検討を進める。
- 地方公共団体は、孤立する可能性がある集落内において、太陽光発電、風力発電等の供給可能な電源と蓄電池の確保についても検討するとともに、ライフラインについては、場合によっては、ネットワーク型の整備ではなく、LPガス、合併浄化槽等の各戸完結型の整備についても検討する。また、共助の視点から、近隣集落間での情報共有体制を強化するための仕組づくりを進める。
- 国、地方公共団体は、ヘリコプター・航空機、人工衛星等の画像情報や震度情報ネットワーク等のあらゆる手段を活用すること等により、被災地域の状況把握体制を充実させる。
- 地方公共団体は、孤立集落等に対する物資供給や救助活動にヘリコプターを有効に活

用するため、ヘリコプター離着陸適地の選定・確保・整備や、臨時の緊急着陸が可能な場所のリストアップを行うとともに、迅速な物資供給・救助活動を可能とする要員・資機材の集積等のためのオープンスペースの確保を図る。

- 国、地方公共団体は、道路寸断等の道路被害に関する情報の迅速な収集と関係者間での共有化ができる体制を整備する。また、国、地方公共団体等は、災害に強く信頼性の高い道路ネットワークの整備に努めるとともに、道路法面、鉄道法面、隧道の崩壊防止、陸路、海路、空路の代替交通手段の確保等の交通基盤の寸断回避対策を進める。

(6) 沿岸部における地場産業・物流への被害の防止及び軽減

1) 農業用施設等における地震・津波対策

- 地方公共団体は、地震による被害の未然防止または軽減を図るため、土地改良施設の耐震化を推進するとともに、ため池決壊等に係るハザードマップの作成、警報装置等の整備に努める。
- 地方公共団体、関係事業者は、火災等の二次災害を防止するため、農業用燃料タンクの耐震化・耐浪化等の対策を推進する。
- 国、地方公共団体は、地震による農地地すべりの防止又は軽減を図るため、地すべりの原因となる地表水や地下水の排除、侵食防止施設の整備等の対策を推進する。
- 国、地方公共団体は、地震動や津波による堤防の破損等に伴う海水の浸入による土地・作物の被害を軽減するため、堤防等の整備を推進する。また、重度の被害でなければ散水や灌排水による被害の軽減や復旧も可能であることから、用水確保、排水機能を充実させる。

2) 港湾・漁港における地震・津波対策

- 国、地方公共団体等は、港湾・漁港施設の耐震化・耐浪化を進めるほか、港湾・漁港施設及び関連施設が被災した場合の代替施設や輸送方法、さらには港湾・漁港の外郭施設等が有する津波の低減効果を活かした防災・減災対策等について検討する。
- 国、地方公共団体等は、漂流物による二次的な被害を軽減する観点から、漂流物防止柵の設置、漁船・船舶や養殖施設の係留を促進する。
- 地方公共団体、関係事業者は、漁業用燃料タンクの耐震化・耐浪化等の対策を推進する。
- 国、地方公共団体、関係事業者等は、津波警報等を港湾・漁港周辺だけではなく、海上にいる漁船・船舶においても受信できるシステムの開発と普及を推進する。

(7) 積雪・寒冷地域特有の問題への対応

1) 冬期道路交通の確保

- 国、地方公共団体は、緊急輸送道路や避難所へのアクセス道路について、積雪や凍結による寸断のため物資供給等が滞ることがないように除雪体制を優先的に確保する。ま

た、地域の状況に応じて、道路の消融雪施設や流雪溝等の整備を進める。

2) 緊急通信ネットワークの確保

- 国、地方公共団体は、通信機器の着氷による故障等の影響を軽減し、住民への緊急情報の伝達手段を確保するため、市町村防災行政無線の屋内戸別受信機の普及を促進する。

3) 豪雪、寒冷地における避難生活環境の確保

- 国、地方公共団体は、積雪期に避難所生活が長期化する可能性の高い地域における、飲食料や生活必需品等の備蓄・調達体制の強化・充実を図る。
- 地方公共団体は、寒さによる過酷な避難所生活の緩和を目指し、暖房設備の整備や、暖房用燃料の備蓄等を強化する。また、停電等によって暖房設備が使用不能とならないよう配慮する。
- 地方公共団体は、応急仮設住宅の建設用地について、利用可能なオープンスペースが積雪により減少する可能性があることを考慮した用地の確保に努める。

4) 雪崩対策

- 国、地方公共団体は、雪崩危険箇所の調査や公表等情報開示を行うとともに、雪崩防止施設の整備を推進する。さらに、地震後の緊急点検体制の整備や必要に応じた応急対策の実施、避難場所への適切な避難誘導等の施策を充実し、二次災害防止を図る。

5) 救助・救出体制の強化

- 国、地方公共団体は、積雪時の家屋の倒壊や雪崩の発生等により自力脱出困難者が雪に埋もれていることも考慮し、地元救助部隊、緊急消防援助隊及び警察災害派遣隊による救助・救出技術の高度化、救助・救出体制の強化に努める。

6) 建物被害軽減対策

- 揺れによって損傷した建物が、その後の積雪で倒壊することによる人的被災を回避するため、地方公共団体は、積雪荷重による影響を踏まえた被災建築物の応急危険度判定を実施する体制の整備を図る。

(8) 文化財の防災対策

- 国、地方公共団体は、文化財の所有者等による建造物等の耐震化等の各種防災対策、美術工芸品等の転倒・転落防止対策及び各種防災設備の整備等の促進、史跡等に対する地盤の崩落防止措置等の防災対策を図るとともに、文化財の所在情報の充実、地方公共団体の文化財保護部局等と防災関係機関等との情報の共有を図る。
- 地方公共団体は、文化財の所有者等による消火活動や文化財の搬出、保全活動、観光客等の避難・誘導等が迅速・的確に行えるような体制の充実を図るとともに、日頃からの訓練等を実施する。
- 地方公共団体は、文化財を含む地域のまちづくりの中で、文化財の周辺地域としての

環境や景観の保全に配慮しつつ、都市の整備、地域の自主防災組織が利用できる消防水利の整備等により地域の防災力の向上を目指す。

- 地方公共団体は、火災による文化財の延焼を減ずるため、文化財周辺の街路樹整備、公園・空地整備、消防や地域による消火活動のための施設の整備、建築物の耐震化・不燃化等を進める。
- 地方公共団体は、津波による被災の可能性が高い文化財がある場合は、必要に応じて、その文化財としての価値の適切な継承にも配慮しつつ、当該文化財を安全な場所に移すこと等の可能性を検討する。
- 地方公共団体は、文化財の保全場所や住民・観光客等の避難場所を整備し、地震発生後の対応に配慮する。
- 地方公共団体は、自主防災組織と消防機関が連携した日頃からの訓練の積み重ね等により、文化財を有する地域全体の防災力を向上させるとともに、消火活動、文化財の搬出・保全活動、住民や観光客等の避難・誘導等に関するマニュアルの整備を行う。

(9) 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた対応

- 国、地方公共団体は、オリンピック・パラリンピック東京大会で使用する施設や地域のインフラについて、既存・新設を含めて耐震性や液状化対策等を確認し、必要に応じて改修や補強等を進める。
- 国、地方公共団体等は、外国からの来訪者、要配慮者等に対し災害時でも安全を確保できるようにするための緊急地震速報等の多言語化、公共交通機関、ホテル等の従業員や同大会ボランティア等による避難誘導の取組等を促進する。また、都市内のサイン計画、ピクトグラムの標準化や災害時の対応行動の可視化など、様々な手段による防災情報の伝達対策に努める。

5. 特に考慮すべき二次災害、複合災害、過酷な事象への対応

- 大規模地震発生後の長期にわたる復旧・復興期間において他の災害が複合的に発生すること等が考えられることから、国、地方公共団体は、複合災害として暴風、高潮、大雨、土砂災害、火山噴火等の発生を考慮し、対策を検討する。
- 国、地方公共団体、施設管理者は、大規模地震発生後、庁舎、学校施設等の公共施設、道路、鉄道等の交通施設、河川・海岸堤防、同報無線等の防災上・社会生活上重要な施設の破損等の有無について緊急的に点検を実施し、支障がある場合には迅速な補修を行うとともに、防災行動計画（タイムライン）の策定等を推進する。
- 原子力発電所、石油コンビナート等の危険物施設等及び火災原因となるおそれのある薬品を管理する施設等の管理者は、大規模地震発生後、二次災害防止のため、施設の点検を緊急的に行い、異常が見られる場合は関係法令に従って速やかに対処するものとする。
- 大規模地震発生時における有害物質の排出・流出等により、環境汚染及び国民の健康被

害が生じることがないように、有害物質の貯蔵状況等に関する情報共有、有害物質排出・流出時における監視・拡散防止等について、国と地方公共団体が連携して的確に対応する体制を構築する。

- 国、地方公共団体、施設等の管理者は、余震や地震発生後の降雨により、緩んだ地盤の崩壊や損傷した構造物・施設等の倒壊、そして、河道閉塞（天然ダム）が形成された場合には決壊等を引き起こす可能性があることから、調査・点検、被害予測、情報提供、応急措置等を迅速に行うため、土砂災害に係る二次災害防止活動の実施体制の整備を図る。
- 国、地方公共団体は、大規模地震発生後の点検結果によっては各重要施設が十分に機能しない場合があることを考慮した上で、台風の強度や進路等の気象状況を踏まえ、風速、雨量、河川水位及び潮位の状況、土砂災害警戒情報、気象警報の発表状況等に応じた適切な避難勧告・指示等の発令のタイミングや対象地域等を検討する。
- あらかじめ設定している避難場所や避難路が地震・津波の被害により使用できない可能性があること、地震・津波により避難所や仮設住宅等に避難者が移動していること等から、地方公共団体は、災害に応じた避難場所や避難路について改めて設定し、周知徹底を図るとともに、実践的な防災訓練を実施する。
- 国、地方公共団体は、大規模地震と事故災害が複合的に発生する、いわゆる複合災害が発生し、対策本部を複数設置した場合は、災害対策要員に限られること、異なる事象への同時対応の困難性等を踏まえて、それぞれの災害に応じた役割分担の明確化、重複する要員の所在調整、情報の収集・連絡・調整のための要員の相互派遣、合同会議の開催等に努める。この際、国は、内閣総理大臣をトップとする強いリーダーシップの下、迅速な意思決定に資するべく、可能な限り事務局の業務プロセスの明確化、一体化を図る。
- 南海トラフ巨大地震や相模トラフ沿いの大規模な地震が発生した場合、東海道新幹線や東名高速道路が被災し利用ができなくなる、いわゆる「東西分断」が発生するおそれがあることから、国、地方公共団体等は、長期的視野に立った交通網の充実に努める。
- 地方公共団体は、危険な建築物への立ち入り規制や、住宅等の危険度判定を早急に実施するなど、二次災害の防止に関する計画を策定するとともに、人的被害を最小化するため、地震発生との時間差を考慮した危険地域からの避難、住居内や地域での防災対策のあり方等について検討する。
- 国、地方公共団体は、土砂災害、地盤災害による二次災害防止を図るため、地震後の緊急点検・調査体制の整備や避難場所への適切な避難誘導等を行い、必要に応じて応急対策を実施する。

6. 本格復旧・復興

（１）復興に向けた総合的な検討

- 大規模地震に伴う甚大な被害からの復興は、単に防災の観点のみならず、総合的な国土利用の観点から新たな地域像の構築に向け、長期的な視点も含めて災害に強い地域づくりがなされるべきであり、さらに、限られた資源の下で、復旧・復興の優先順位を検討しておくことが重要である。国は、このように想定される様々な課題に対して、関係機関の緊密な連携のもと総合的な検討を行う。
- 国、地方公共団体等は、津波災害等で膨大な数の行方不明者や遺体の搜索が長期化する場合、災害応急対策と復旧・復興対策を並行して進めることも想定して対策を検討する。
- 国は、円滑かつ迅速な復興の推進を図るため、復興対策本部の設置や復興基本方針の作成、被災した市町村による復興計画の作成及び当該計画に係る土地利用計画の変更等の手続きのワンストップ化や復興整備事業に係る許認可の要件緩和等について定めた、大規模災害からの復興に関する法律（平成25年6月21日法律第55号）の運用の推進を図る。
- 国、地方公共団体は、発災後を想定した関係者間の合意形成の進め方等のように、目指す地域像を実現するための方策の検討や、復興理念等を念頭に置いた平常時からの地域づくりの実践方策の検討を行う。
- 国、地方公共団体は、復興の基本理念の共有、目指すべき地域像の策定プロセス、復興を推進するための本部設置等の実施体制及び発災後からの時間軸に沿った実施手順の整理やそのマニュアル化等について検討する。また、被災後の地域社会の回復力を高めていく手法について検討する。
- 都市部は、地籍整備が遅れており、また土地家屋の権利関係も複雑で、災害による死者・負傷者等が多数に上ったり、地権者が離散している場合等における権利関係を巡る調整には多大な困難を伴うことから、国、地方公共団体等は、災害危険性の高い地域において、地籍調査の実施や地域のインフラ・ライフラインの情報整備等を促進させる。
- 企業は、リスクファイナンスの充実等による復興資金の確保策についても検討する。

（２）被災者等の生活再建等の支援

- 被災者の自立的生活再建の支援、被災中小企業の復興等、地域の自立的发展に向けての経済復興の支援を早期に実施するため、地方公共団体は、速やかな仮設住宅の建設と自宅再建のための支援を含めた援助・助成措置について広く広報するとともに、罹災証明書の迅速な交付体制の確立等による支援措置の早期実施のための体制づくりを推進する。
- 国、地方公共団体は、復旧・復興に要する資金調達が非常に困難となる可能性を踏まえ、地震保険の普及等の制度の充実に努める。

- 被災者の生活再建を本格化させるためには、被災地域の労働環境が整備されていることが必要不可欠であり、国、地方公共団体、民間事業者等は、復興事業の進捗も踏まえつつ、官民挙げての総合的な対策を行う。
- 生活再建に関する相談員等の支援活動が行政、社会福祉協議会、NPO等の様々な組織形態で行われているが、国、地方公共団体は、これら支援組織間での情報共有や役割分担のあり方についても検討する。

(3) 経済の復興

- 被災地域では事業所や工場等の被災、労働力の低下等による経済的な影響が生じるほか、全国的にもオンリーワンの技術を保有する企業の被災等によるサプライチェーン寸断による生産額の減少、中枢機能の低下等による経済的な影響が生じ、企業活動が停滞するのみならず、被災地域外や海外への撤退等による不可逆的な事態となるおそれがあることから、国、地方公共団体、事業者等は、これらの影響を最小限に抑えるよう、ライフライン及びインフラの確保、民間事業者による事業継続の取組等により、早期の本格復旧・復興に官民挙げて取り組む。
- 被災地域における中小企業や伝統産業等にあつては、地域全体の復旧・復興が長引いた場合、事業の運営が立ちいかなくなることも想定されることから、国、地方公共団体、事業者等にあつては、事業継続計画の作成の促進、被災時の復興支援策について検討する。

7. 対策の効果的推進

- 国は、本大綱で掲げられた各事業が効果的、計画的に実施されるよう、想定する地震毎に、必要な数値目標及び具体的な実現方策等を定めた特別措置法の基本計画や地震防災戦略に基づき対策を推進し、定期的にフォローアップを行う。
- 国は、災害発生時の広域対策を迅速かつ的確に講じるため、災害発生時における主として政府の広域的活動の手続き、内容等を具体化した応急対策に係る方針について、適宜見直し、より実践的なものとしていく。また、地方公共団体においても、上記方針を踏まえ、必要に応じ、広域災害に対応した防災計画の見直しを行う。

5 気 象 観 測

5 気 象 観 測

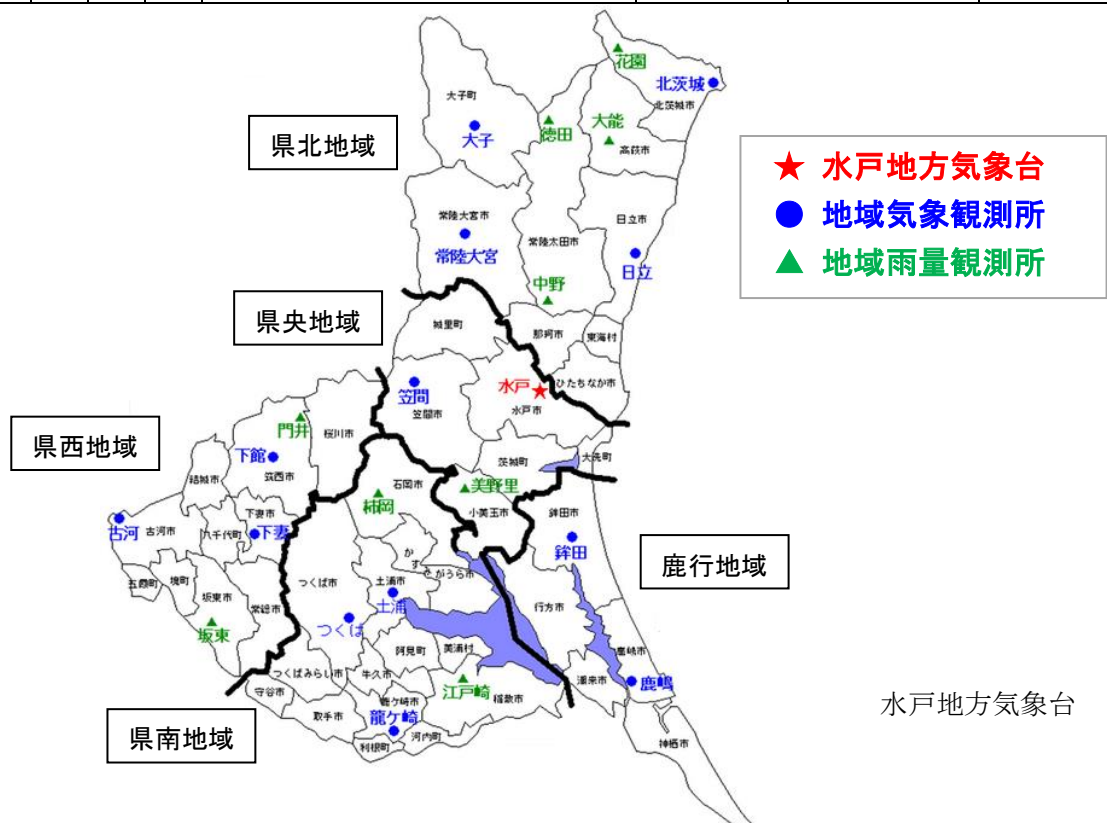
5－1 気象観測極値順位表（水戸地方气象台）

要素名／順位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	統計期間
日降水量 (mm)	276.6 (1938/6/29)	244 (1986/8/4)	225.5 (1966/6/28)	202 (1996/9/22)	200 (1991/9/19)	1897/1 ～ 2024/9
日最高気温 (℃)	38.4 (1997/7/5)	38.4 (1996/8/15)	37.7 (2024/7/24)	37.6 (2020/8/11)	37.6 (2018/8/25)	1897/1 ～ 2024/9
日最低気温 (℃)	-12.7 (1952/2/5)	-12 (1927/1/30)	-11.7 (1909/1/11)	-11.5 (1909/1/12)	-11.3 (1927/1/24)	1897/1 ～ 2024/9
日最小相対湿度 (%)	7 (2019/4/6)	9 (2021/4/22)	10 (2018/2/6)	11 (2019/3/27)	11 (2015/3/27)	1950/1 ～ 2024/9
日最大風速・風向 (m/s)	28.3 北 (1961/10/10)	28.1 北北東 (1939/8/5)	27.3 北 (1932/11/15)	26.7 南南東 (1917/10/1)	26.6 北北東 (1938/10/21)	1897/1 ～ 2024/9
日最大瞬間風速・風向 (m/s)	44.2 北北東 (1939/8/5)	39.6 北北東 (1938/10/21)	36.6 北 (1961/10/10)	36.6 北東 (1958/9/26)	36.3 北北東 (1996/9/22)	1937/1 ～ 2024/9
月最深積雪 (cm)	32 (1945/2/26)	27 (1990/2/1)	27 (1933/3/11)	26 (1963/2/3)	25 (1984/2/18)	1897/1 ～ 2024/9

5-2 気象台関係観測所一覧

茨城県地域気象観測所一覧表

観測所名	観測種目					所在地	観測所の 標高 (m)	緯度	経度
	降水量	気温	風	日照	湿度				
花園	○					北茨城市華川町花園	370	36° 52.1′	140° 38.2′
北茨城	○	○	○		○	北茨城市関南町関本下	5	36° 50.0′	140° 46.3′
大子	○	○	○		○	久慈郡大子町大子	120	36° 46.7′	140° 20.7′
徳田	○					常陸太田市徳田町	270	36° 46.7′	140° 28.9′
大能	○					高萩市大能	395	36° 44.6′	140° 35.6′
常陸大宮	○	○	○			常陸大宮市上小瀬	95	36° 36.4′	140° 19.5′
中野	○					常陸太田市中野町	17	36° 30.9′	140° 28.4′
日立	○	○	○		○	日立市会瀬町	34	36° 34.8′	140° 38.7′
門井	○					筑西市門井	40	36° 20.0′	140° 02.0′
笠間	○	○	○		○	笠間市箱田	72	36° 23.7′	140° 14.4′
水戸	○	○	○	○	○	水戸市金町（水戸地方気象台）	29	36° 22.8′	140° 28.0′
古河	○	○	○		○	古河市北町	20	36° 12.1′	139° 43.0′
下館	○	○	○		○	筑西市西石田	24	36° 16.9′	139° 59.3′
柿岡	○					石岡市柿岡	27	36° 14.0′	140° 11.3′
美野里	○					小美玉市部室	25	36° 14.2′	140° 19.5′
下妻	○	○	○		○	下妻市二本紀	20	36° 10.1′	139° 56.7′
鉾田	○	○	○		○	鉾田市安房	32	36° 10.1′	140° 31.6′
坂東	○					坂東市辺田	16	36° 02.1′	139° 53.6′
つくば	○	○	○	○	○	つくば市長峰（高層気象台）	25	36° 03.4′	140° 07.5′
土浦	○	○	○			土浦市木田余東台	26	36° 06.2′	140° 13.2′
江戸崎	○					稲敷市江戸崎甲	25	35° 57.6′	140° 19.2′
鹿嶋	○	○	○		○	鹿嶋市城山	37	35° 57.8′	140° 37.3′
龍ヶ崎	○	○	○		○	龍ヶ崎市大徳町	4	35° 53.4′	140° 12.7′



水戸地方気象台

(栃木県) 宇都宮地方気象台

観測所名	カタカナ名	所在地	海面上の高さ(m)
那須高原	ナスコウゲン	那須郡那須町大島	749
五十里	イカリ	日光市五十里堀割	620
黒磯	クロイソ	那須塩原市埼玉	343
土呂部	ドロブ	日光市土呂部	925
大田原	オオタワラ	大田原市宇田川	188
奥日光	オクニッコウ	日光市中宮祠 日光特別地域気象観測所	1292
日光東町	ニッコウヒガシマチ	日光市稲荷町	561
塩谷	シオヤ	塩谷郡塩谷町大字田所	225
足尾	アシオ	日光市足尾町	650
高根沢	タカネザワ	塩谷郡高根沢町上高根沢台の原	148
那須烏山	ナスカラスヤマ	那須烏山市森田字小塙前	82
鹿沼	カヌマ	鹿沼市見野	165
宇都宮	ウツノミヤ	宇都宮市明保野町 宇都宮地方気象台	119
葛生	クズウ	佐野市豊代町	120
真岡	モオカ	真岡市下籠谷	91
足利	アシカガ	足利市元学町	35
佐野	サノ	佐野市田沼町	68
栃木	トチギ	栃木市平井町	65
小山	オヤマ	小山市出井	44

(群馬県) 前橋地方気象台

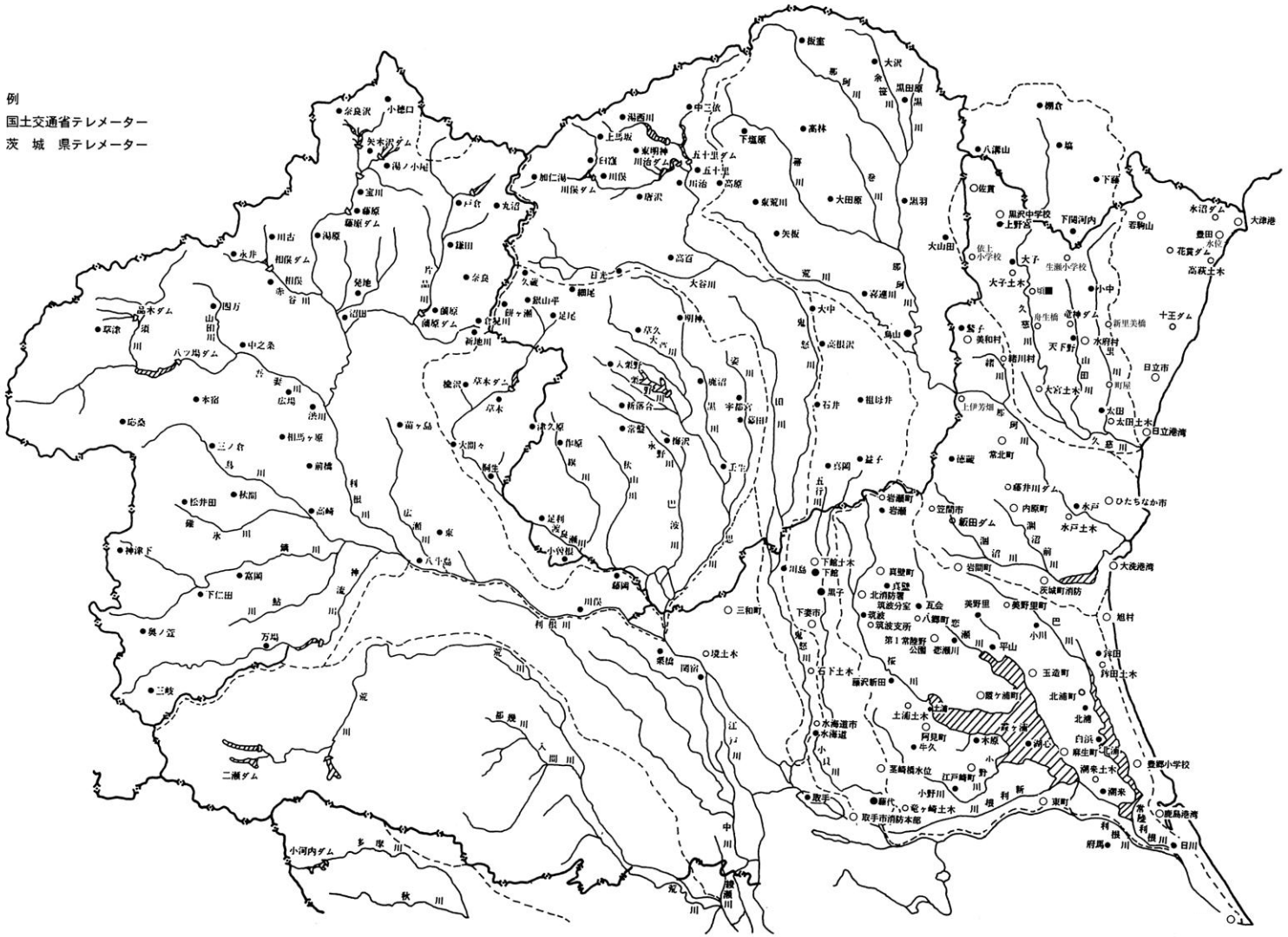
観測所名	カタカナ名	所在地	海面上の高さ(m)
藤原	フジワラ	利根郡みなかみ町藤原字屋倉	700
みなかみ	ミナカミ	利根郡みなかみ町湯原	524
片品	カタシナ	利根郡片品村鎌田	861
草津	クサツ	吾妻郡草津町草津	1223
沼田	ヌマタ	沼田市井土上町	390
中之条	ナカノジョウ	吾妻郡中之条町伊勢町	354
田代	タシロ	吾妻郡嬭恋村田代	1230
榛名山	ハルナサン	高崎市榛名湖町沼ノ原甲	1088
前橋	マエバシ	前橋市昭和町 前橋地方気象台	112
前橋	マエバシ	前橋市元総社町	112
黒保根	クロホネ	桐生市黒保根町水沼	285
桐生	キリュウ	桐生市元宿町	117
上里見	カミサトミ	高崎市上里見町	183
伊勢崎	イセサキ	伊勢崎市宮子町	64
西野牧	ニシノマキ	甘楽郡下仁田町西野牧	375
藤岡	フジオカ	藤岡市藤岡	95
館林	タテバヤシ	館林市富士原町	23
神流	カンナ	多野郡神流町大字黒田字坂井道下	357

5-3 国、県及び東日本旅客鉄道(株) 気象観測所

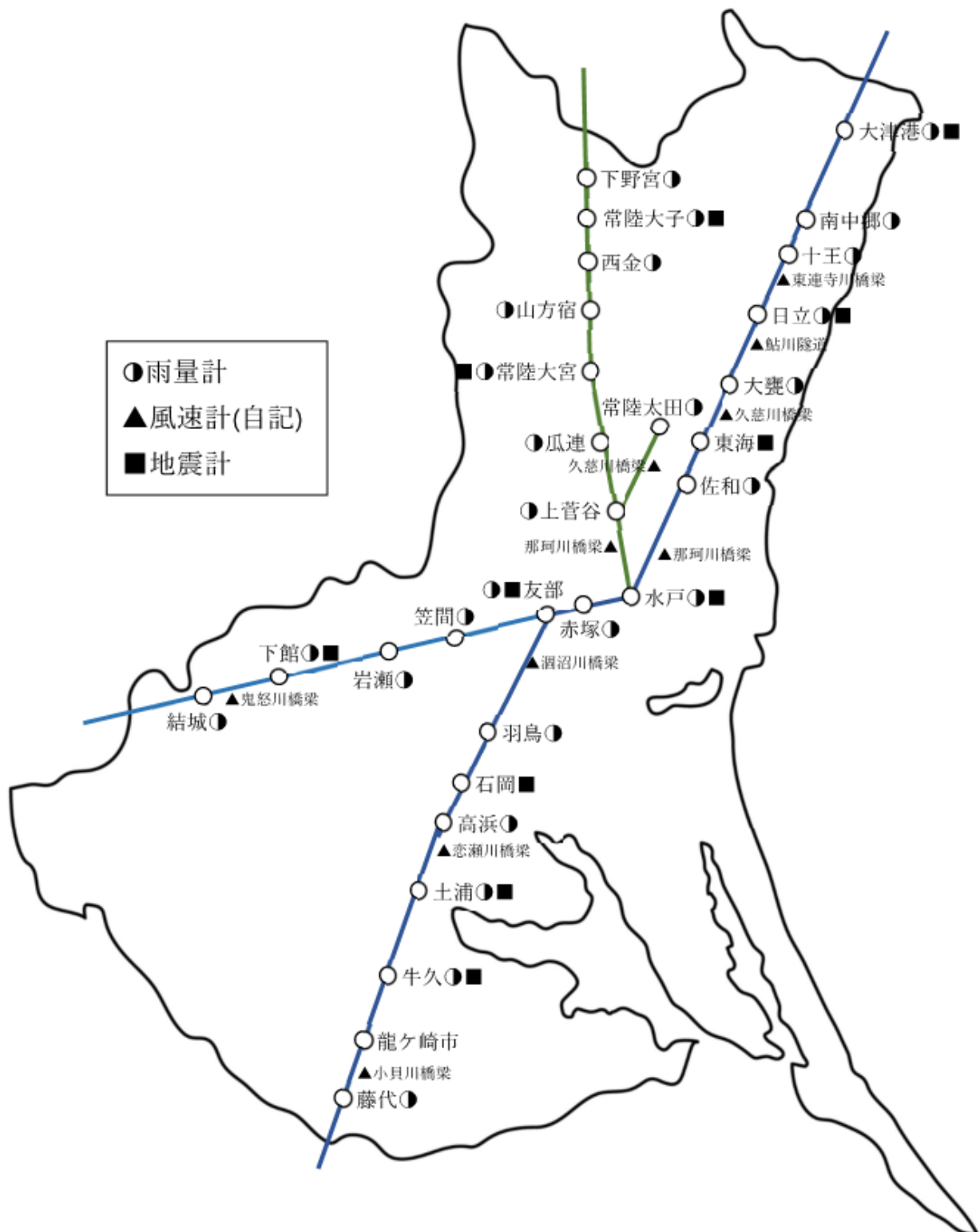
(1) 国、県雨量観測所

凡 例

- 国土交通省テレメーター
- 茨城県テレメーター



(2) 東日本旅客鉄道(株)関係気象観測所

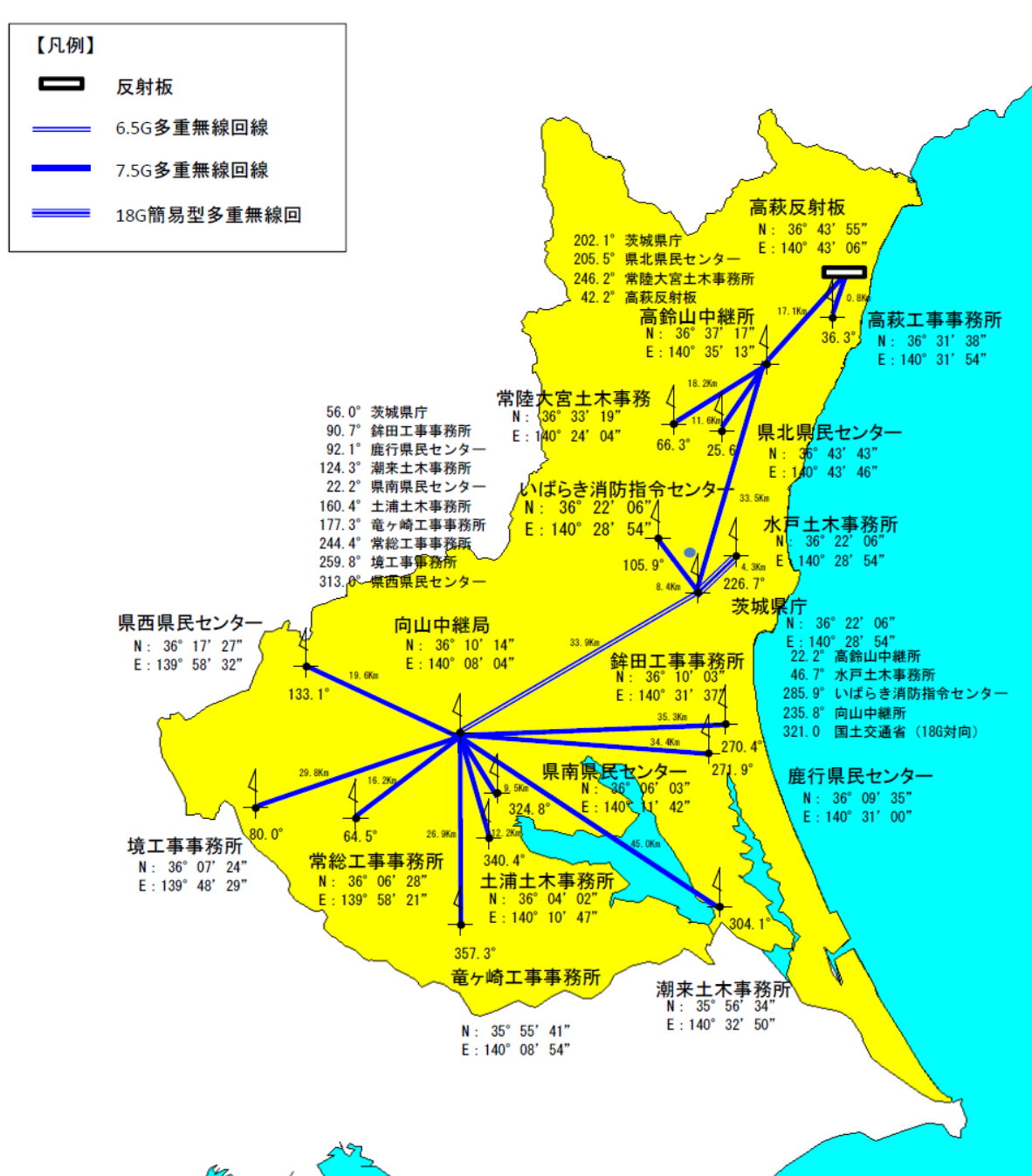


6 情 報 通 信

6 情報通信

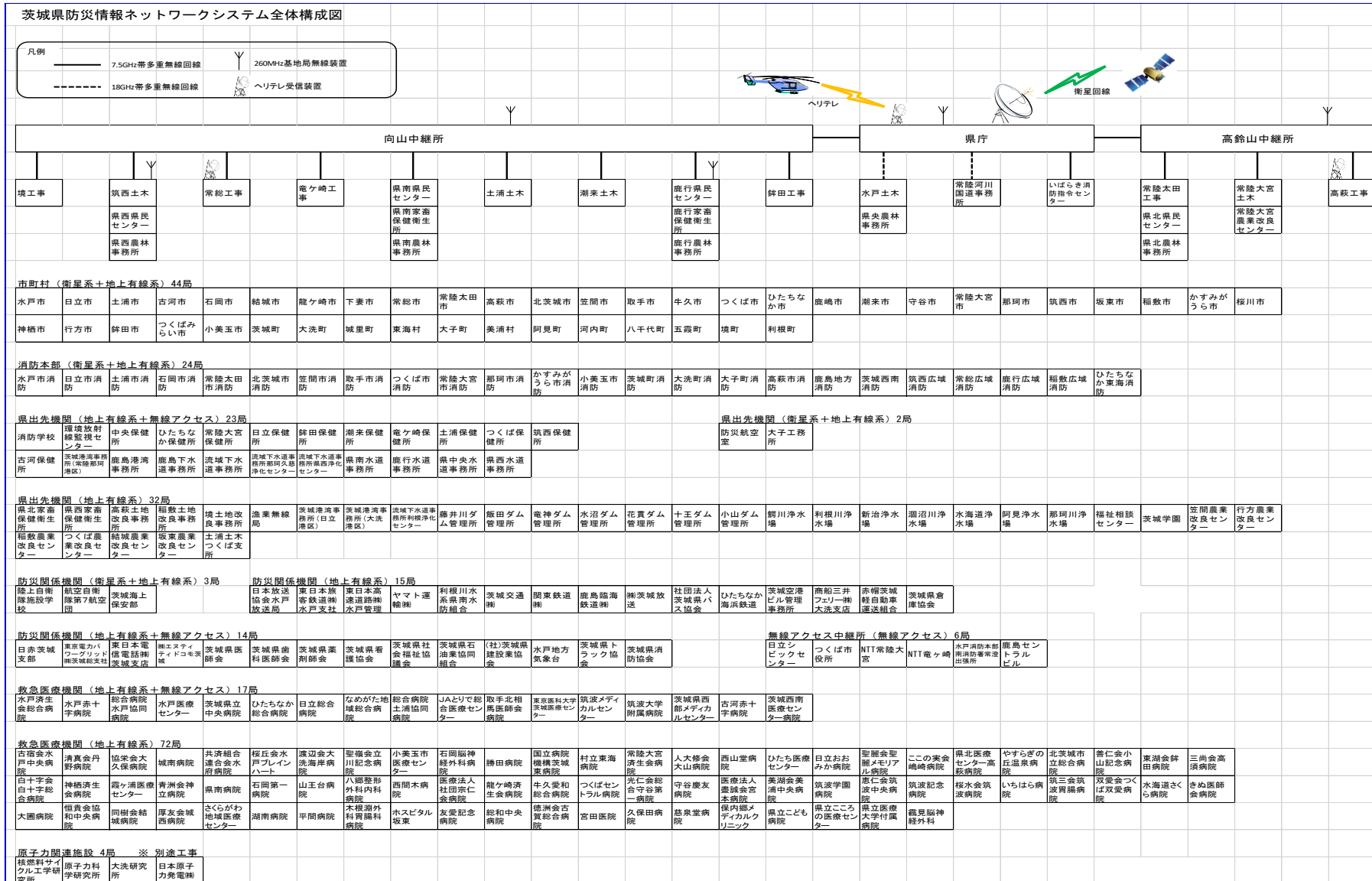
6-1 茨城県防災情報ネットワークシステム構成図

(1) 茨城県防災通信システム多重回線経路図



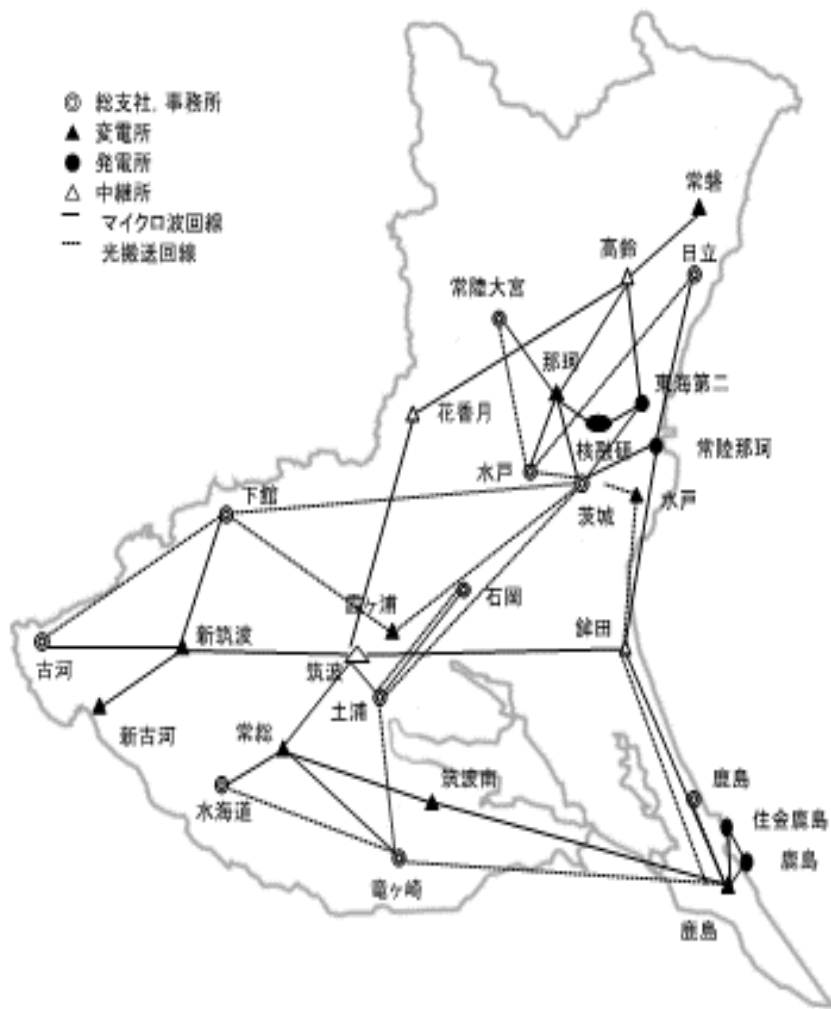
(2) 防災情報ネットワークシステム構成図

令和4年4月1日現在

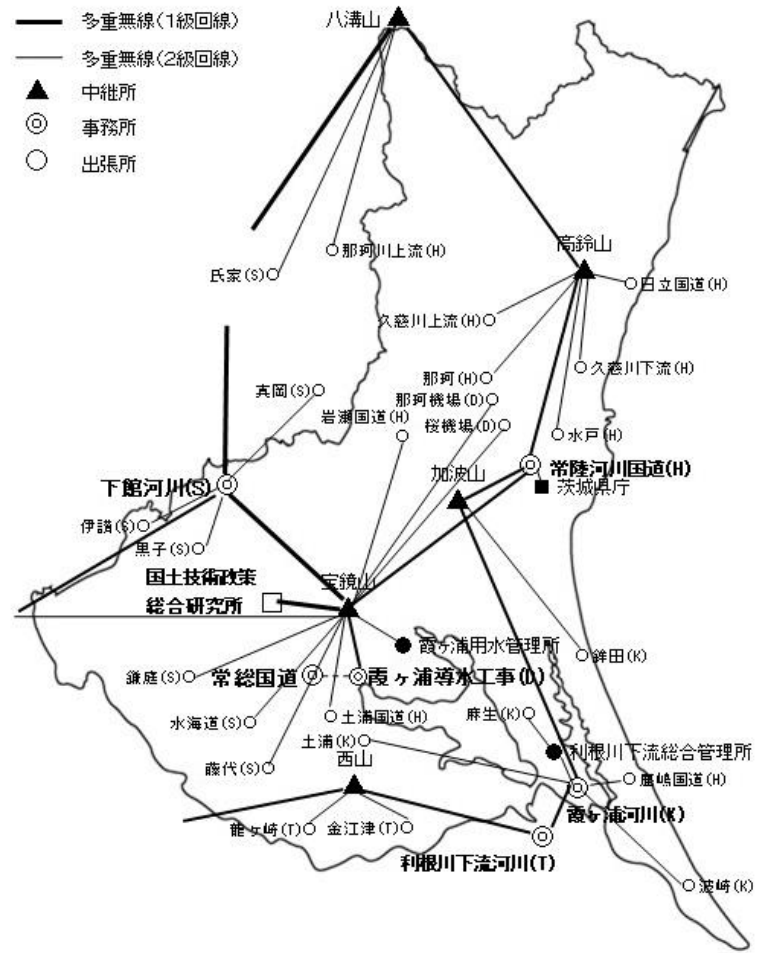


6-2 防災関係機関専用通信設備の通信連絡体制

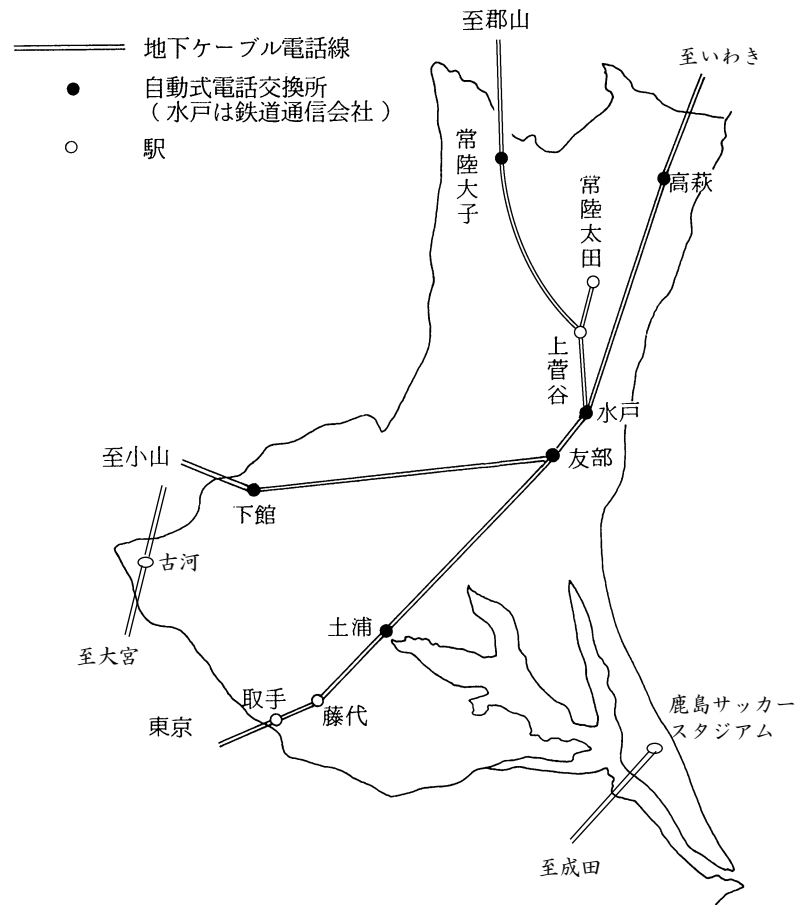
(1) 東京電力茨城総支社内



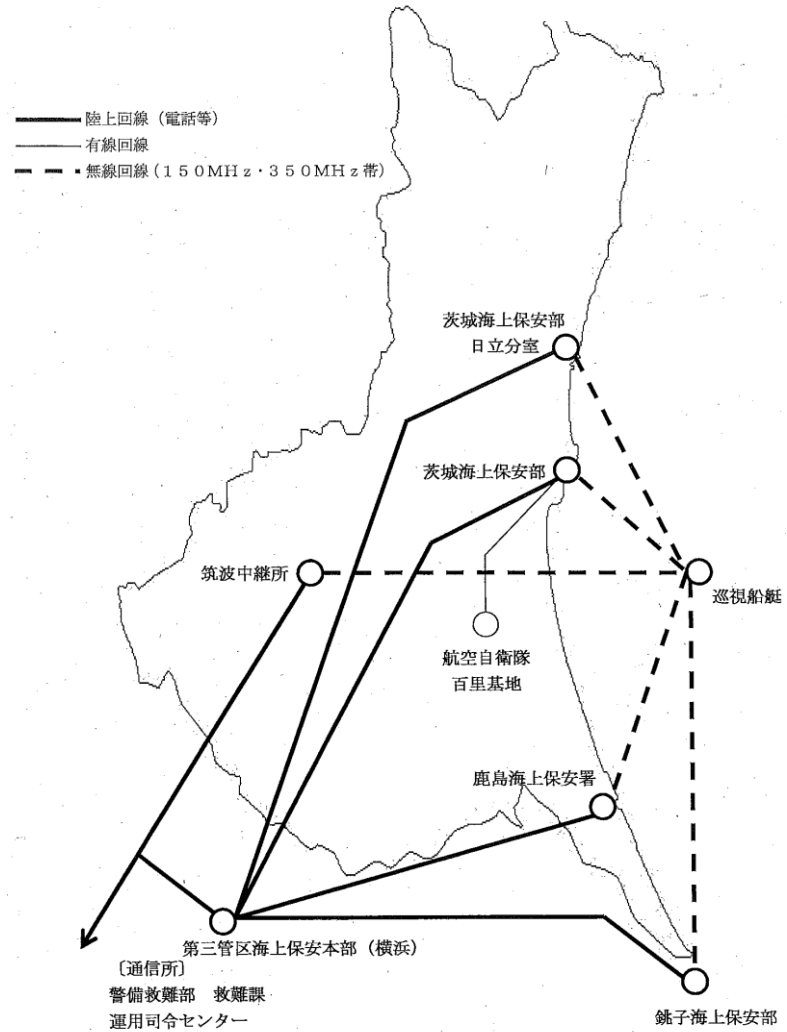
(2) 国土交通省無線



(3) 鉄道通信

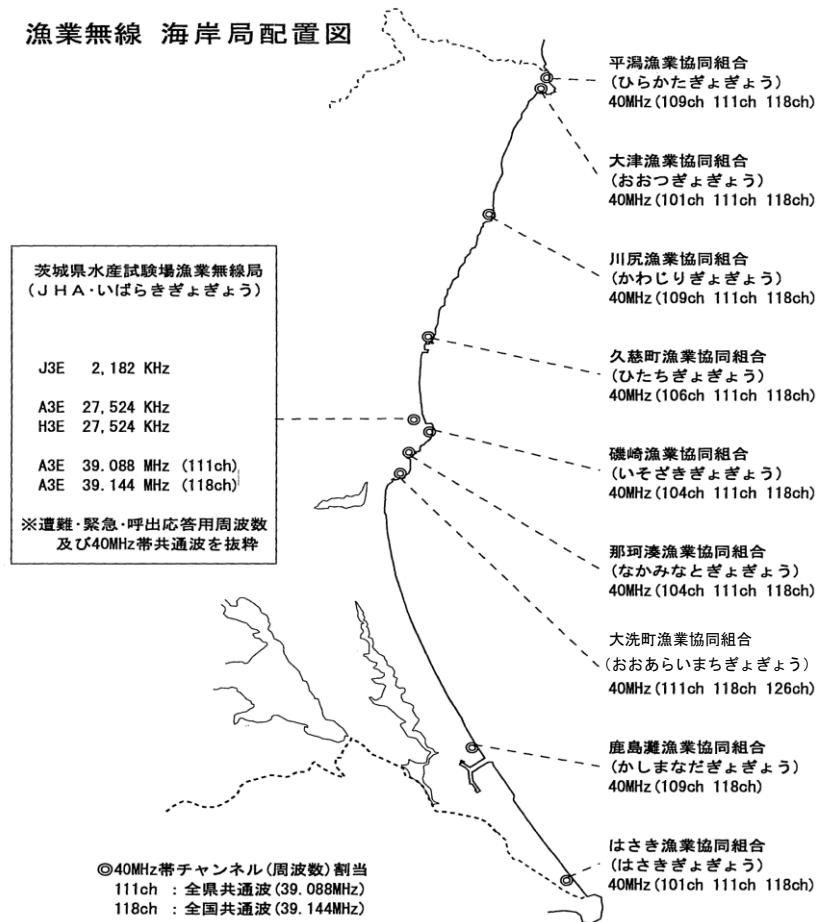


(4) 海上保安庁通信



(5) 漁業無線

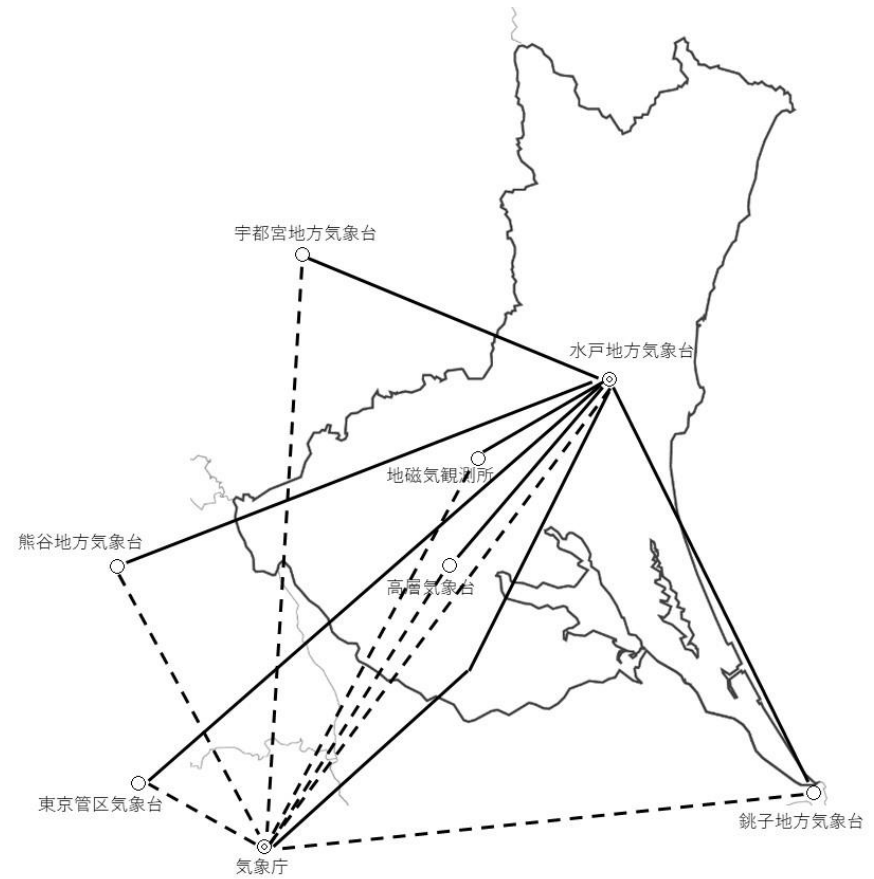
漁業無線 海岸局配置図



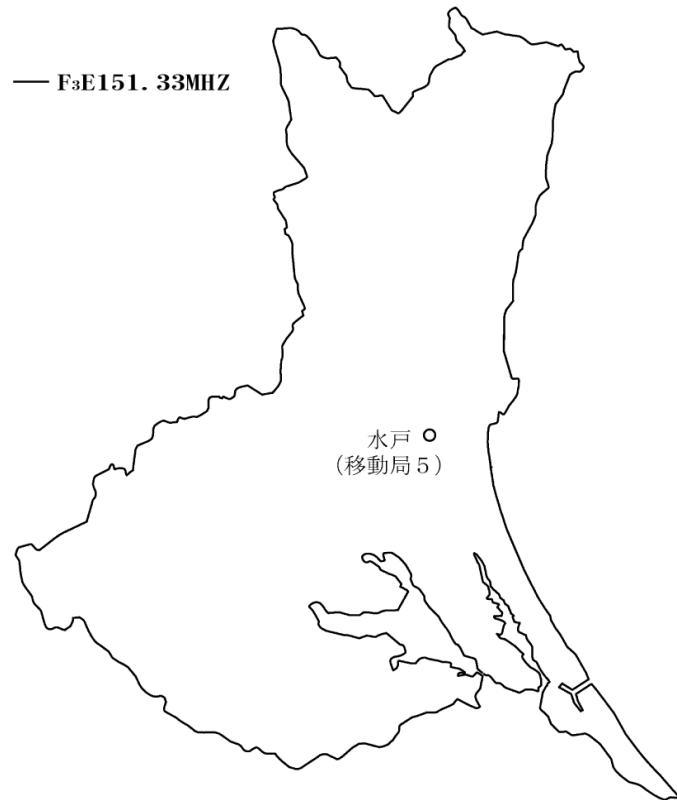
(6) 気象通信

—— 緊急連絡用衛星電話回線

----- 気象庁基盤通信網



(7) 茨城交通株式会社通信



(8) 消防無線局一覧

設置場所	呼 出 符 号	設置場所	呼 出 符 号
い ば ら き 消 防 指 令 セ ン タ ー	しょうぼうえんかく し れ い 1	か す み が う ら 市 消 防 本 部	しょうぼうえんかく か す み が う ら
バックアップセンター (筑西広域消防本部)	しょうぼうえんかく し れ い 2	小 美 玉 市 消 防 本 部	しょうぼうえんかく お み た ま
茨 城 県 庁	しょうぼうえんかく け ん ち ょ う	茨 城 町 消 防 本 部	しょうぼうえんかく い ば ら き ま ち
水 戸 市 消 防 局	しょうぼうえんかく み と	大 洗 町 消 防 本 部	しょうぼうえんかく お お あ ら い
日 立 市 消 防 本 部	しょうぼうひたち	大 子 町 消 防 本 部	しょうぼうえんかく だ い ご
土 浦 市 消 防 本 部	しょうぼうえんかく つ ち う ら	高 萩 市 消 防 本 部	しょうぼうえんかく た か は ぎ
石 岡 市 消 防 本 部	しょうぼうえんかく い し お か	鹿 島 地 方 (事) 消 防 本 部	しょうぼうえんかく か し ま
常 陸 太 田 市 消 防 本 部	しょうぼうえんかく ひ た ち お お た	茨城西南地方広域 市町村圏消防本部	しょうぼうえんかく せ い な ん
北茨城市消防本部	しょうぼうえんかく き た い ば ら き	筑西広域市町村圏 消 防 本 部	しょうぼうえんかく ち く せ い
笠 間 市 消 防 本 部	しょうぼうえんかく か さ ま	常 総 地 方 広 域 市町村圏(事)消防本部	しょうぼうえんかく じ ょ う そ う
取 手 市 消 防 本 部	しょうぼうえんかく と り で	鹿行広域(事)消防本部	しょうぼうえんかく ろ っ こ う
つくば市消防本部	しょうぼうえんかく つ く ば	稲 敷 広 域 消 防 本 部	い な し き し ょ う ぼ う
常 陸 大 宮 市 消 防 本 部	しょうぼうえんかく ひ た ち お お み や	ひたちなか・東海広域 消 防 本 部	ひたちなかとうかい し ょ う ぼ う
那 珂 市 消 防 本 部	しょうぼうえんかく な か		

6-3 非常無線通信を取扱う無線局を有する主な機関

機 関	連絡担当課等	所在地及び電話番号	郵便番号
東日本電信電話株式会社 茨 城 支 店	茨 城 災 害 対 策 室	水戸市北見町8-8 029 (232) 4825	310-0061
関東管区警察局 茨城県情報通信部	機 動 通 信 課	水戸市笠原町978-6 029 (301) 0110 (内) 6072	310-8550
茨 城 県 警 察 本 部	通 信 指 令 課	〃 〃 (内) 3641	310-8550
国土交通省下館河川事務所	管 理 課	筑西市二木成1753 0296 (25) 2169 (内) 390	308-0841
国 土 交 通 省 常 陸 河 川 国 道 事 務 所	情 報 技 術 課	水戸市千波町1962-2 029 (240) 4074 (内) 251	310-0851
東日本旅客鉄道株式会社 水 戸 支 社	水戸信号通信設備 技 術 セ ン タ ー 鉄 道 事 業 部 安 全 企 画 ユ ニ ッ ト	水戸市三の丸1-4-47 029 (227) 3762 029 (221) 5492	310-0011
茨城県無線漁業協同組合	専 務	水戸市三の丸1-1-33 029 (231) 6592	310-0011
茨 城 県	防 災 ・ 危 機 管 理 課	水戸市笠原町978-6 029 (301) 1111 (内) 2884	310-8555
	河 川 課	〃 〃 (内) 4490	310-8555
	水 産 試 験 場 漁 業 無 線 局	ひたちなか市新光町51 029 (273) 7911	312-0005
東京電力パワーグリッド(株) 茨 城 総 支 社	茨城通信ネットワーク ク セ ン タ ー 運 用 総 括 グ ル ー プ	水戸市南町2-6-2 029-387-3120	310-0021
日 本 ア マ チ ュ ア 無 線 連 盟 茨 城 県 支 部	支 部 長	土浦市小岩田西1-6-3 029-824-4451	300-0833
日 立 市 役 所	防 災 対 策 課	日立市助川町1-1-1 0294 (22) 3111	317-8601
株 式 会 社 茨 城 放 送	編 成 局 報 道 防 災 セ ン タ ー	水戸市千波町2084-2 029 (244) 3991	310-8505
日本赤十字社茨城県支部	事 業 推 進 課	水戸市小吹町2551 029 (241) 4516	310-0914
茨 城 海 上 保 安 部	警 備 救 難 課	ひたちなか市和田町3-4-16 029 (262) 4304	311-1214
日本原子力研究開発機構 原 子 力 科 学 研 究 所	危 機 管 理 課	那珂郡東海村大字白方2番地4 029 (282) 5000	319-1195
日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所	危 機 管 理 課	那珂郡東海村大字村松4番地33 029 (282) 9255	319-1194
日本原子力発電株式会社 東 海 発 電 所	安 全 ・ 防 災 室 安 全 ・ 防 災 グ ル ー プ	那珂郡東海村大字白方1-1 029 (282) 1211	319-1198
日本原子力研究開発機構 大 洗 研 究 所	危 機 管 理 課	東茨城郡大洗町成田町4002番地 029 (267) 4141	311-1393
国土交通省霞ヶ浦河川事務所	管 理 課	潮来市潮来3510 0299 (63) 2418 (内) 332	311-2424
国 土 交 通 省 霞 ヶ 浦 導 水 工 事 事 務 所	工 務 第 二 課	土浦市下高津2-1-3 029 (822) 3441 (内) 410	300-0812

6-4 非常・緊急通話受付用指定電話番号

ア 県

課 所	電 話 番 号
防 災 ・ 危 機 管 理 課	029 (301) 8800
原 子 力 安 全 対 策 課	029 (301) 6001 (FAX029 (301) 2929)
保 健 政 策 課	029 (301) 6203
河 川 課	029 (301) 4490

イ 市町村

市町村名	電話番号
水 戸 市	029 (232) 9152
日 立 市	0294 (22) 6615
土 浦 市	029 (826) 3399
古 河 市	0280 (23) 3122
石 岡 市	0299 (23) 1111
結 城 市	0296 (32) 1111
龍 ケ 崎 市	0297 (60) 1514
下 妻 市	0296 (43) 8306
常 総 市	0297 (39) 6000
常 陸 太 田 市	0294 (72) 0600
高 萩 市	0293 (23) 1111
北 茨 城 市	0293 (43) 1111
笠 間 市	0296 (77) 1161
取 手 市	0297 (74) 2141
牛 久 市	029 (873) 2125
つ く ば 市	029 (883) 1111
ひ た ち な か 市	029 (273) 0111
鹿 嶋 市	0299 (82) 2910
潮 来 市	0299 (94) 5630
守 谷 市	0297 (45) 1111
常 陸 大 宮 市	0295 (52) 1111
那 珂 市	029 (298) 1111
筑 西 市	0296 (24) 2111
坂 東 市	0297 (35) 2121
稲 敷 市	029 (892) 2000
か す み が う ら 市	0299 (59) 2111
桜 川 市	0296 (58) 5111
神 栖 市	0299 (92) 1234
行 方 市	0299 (72) 0815

市町村名	電話番号
鉾 田 市	0291 (33) 2111
つ く ば み ら い 市	0297 (58) 2111
小 美 玉 市	0299 (48) 1111
茨 城 町	029 (292) 1110
大 洗 町	029 (267) 5111
城 里 町	029 (288) 3111
東 海 村	029 (282) 1711
大 子 町	0295 (72) 1119
美 浦 村	029 (885) 0340
阿 見 町	029 (888) 1111
河 内 町	0297 (84) 2116
八 千 代 町	0296 (48) 1111
五 霞 町	0280 (84) 1113～4
境 町	0280 (81) 1300
利 根 町	0297 (68) 2211

ウ 消防本部・署

本 部 ・ 署	電話番号
水 戸 市 消 防 局	029 (221) 0111
北 消 防 署	029 (221) 0117
南 消 防 署	029 (303) 7753
日 立 市 消 防 本 部	0294 (24) 0119
日 立 消 防 署	
多 賀 消 防 署	0294 (34) 0119
南 部 消 防 署	0294 (53) 0119
北 部 消 防 署	0294 (43) 0119
土 浦 市 消 防 本 部	029 (821) 0119
土 浦 消 防 署	
荒 川 沖 消 防 署	029 (841) 0119
新 治 消 防 署	029 (862) 4577
神 立 消 防 署	029 (831) 0119
石 岡 市 消 防 本 部	0299 (23) 0119
石 岡 消 防 署	
八 郷 消 防 署	0299 (43) 6491
常陸太田市消防本部	0294 (73) 0119
常陸太田市南消防署	
常陸太田市北消防署	0294 (85) 0119
北茨城市消防本部	0293 (42) 0119
北茨城市消防署	
笠 間 市 消 防 本 部	0296 (73) 0119
笠 間 消 防 署	
友 部 消 防 署	0296 (78) 0119
岩 間 消 防 署	0299 (45) 0119
取 手 市 消 防 本 部	0297 (74) 0119
取 手 消 防 署	
戸 頭 消 防 署	0297 (78) 2531
吉 田 消 防 署	0297 (74) 1119
桐 木 消 防 署	0297 (83) 1166
つくば市消防本部	029 (851) 0119
中 央 消 防 署	
北 消 防 署	029 (867) 2355
南 消 防 署	029 (838) 0279

本 部 ・ 署	電話番号
常陸大宮市消防本部	0295 (54) 0119
東 消 防 署	
西 消 防 署	0295 (56) 2119
那 珂 市 消 防 本 部	029 (295) 2111
那 珂 市 東 消 防 署	
那 珂 市 西 消 防 署	029 (296) 0059
かすみがうら市消防本部	0299 (59) 0119
西 消 防 署	
東 消 防 署	029 (897) 0119
小美玉市消防本部	0299 (58) 4541
小 川 消 防 署	0299 (58) 4611
美 野 里 消 防 署	0299 (48) 2266
玉 里 消 防 署	0299 (58) 0555
茨 城 町 消 防 本 部	029 (292) 1515
茨 城 町 消 防 署	
大 洗 町 消 防 本 部	029 (266) 1119
大 洗 町 消 防 署	
大 子 町 消 防 本 部	0295 (72) 0119
大 子 町 消 防 署	
高 萩 市 消 防 本 部	0293 (22) 0119
高 萩 消 防 署	
鹿島地方事務組合 消 防 本 部	0299 (96) 0119
神 栖 消 防 署	
大 野 消 防 署	0299 (69) 0119
鹿 嶋 消 防 署	0299 (82) 0119
波 崎 消 防 署	0479 (44) 0119
鹿 島 港 消 防 署	0299 (92) 0119
茨城西南広域消防本部	0280 (47) 0119
古 河 消 防 署	
総 和 消 防 署	0280 (92) 3948
下 妻 消 防 署	0296 (43) 1551
坂 東 消 防 署	0297 (35) 2129

本 部 ・ 署	電 話 番 号
筑西広域市町村圏 事務組合消防本部	0296 (20) 0119
筑 西 消 防 署	0296 (24) 4504
結 城 消 防 署	0296 (32) 5145
桜 川 消 防 署	0296 (75) 3592
常総地方広域市町村 圏事務組合消防本部	0297 (23) 0119
水 海 道 消 防 署	0297 (23) 0911
守 谷 消 防 署	0297 (46) 0119
つくばみらい消防署	0297 (58) 0111
鹿行広域事務組合 消 防 本 部	0291 (34) 2119
鉾 田 消 防 署	0291 (34) 0119
潮 来 消 防 署	0299 (63) 0119
行 方 消 防 署	0291 (35) 0119
稲敷広域消防本部	0297 (64) 3743
龍ヶ崎消防署	0297 (62) 5131
利 根 消 防 署	0297 (68) 3755
牛 久 消 防 署	029 (873) 0119
い な ほ 消 防 署	029 (892) 0119
阿 見 消 防 署	029 (887) 0119
ひたちなか・東海広域 事務組合消防本部	029 (273) 0211
笹 野 消 防 署	029 (271) 0119
神 敷 台 消 防 署	029 (263) 7611
田 彦 消 防 署	029 (274) 0911
東 海 消 防 署	029 (282) 2038

6-5 非常・緊急用電報の内容等

区分	電 報 の 内 容	機 関 等
非常電報	1 気象、水象、地象若しくは地動の観測の報告又は警報に関する事項であって、緊急を要するもの	気象機関相互間
	2 洪水、津波、高潮等が発生し、若しくは発生するおそれがあることの通報又はその警報若しくは予防のため緊急を要する事項	水防機関相互間 消防機関相互間 水防機関と消防機関相互間
	3 災害の予防又は救援のため緊急を要する事項	消防機関相互間 災害救助機関相互間 消防機関と災害救助機関相互間
	4 鉄道その他の交通施設（道路、港湾等を含みます）の災害の予防又は復旧その他輸送の確保に関し、緊急を要する事項	輸送の確保に直接関係がある機関相互間
	5 通信施設の災害の予防又は復旧その他通信の確保に関し、緊急を要する事項	通信の確保に直接関係がある機関相互間
	6 電力設備の災害の予防又は復旧その他電力の供給の確保に関し、緊急を要する事項	電力の供給の確保に直接関係がある機関相互間
	7 秩序の維持のため緊急を要する事項	警察機関（海上保安機関を含みます。以下同じとします。）相互間 防衛機関相互間 警察機関と防衛機関相互間
	8 災害の予防又は救援のため必要な事項	天災、事変その他の非常事態が発生し、又は発生するおそれがあることを知った者と前各欄に掲げる機関との間
緊急電報	1 気象、水象、地象若しくは地動の観測の報告又は警報に関する事項であって、緊急を要するもの	気象機関相互間
	2 火災、集団的疫病、交通機関の重大な事故その他人命の安全に係る事態が発生し、又は発生するおそれがある場合において、その予防、救援、復旧等に関し、緊急を要する事項	(1) 非常扱いの電報を取り扱う機関相互間（前項の表中8欄に掲げるものを除きます。） (2) 緊急事態が発生し、又は発生するおそれがあることを知った者と(1)の機関との間
	3 治安の維持のため緊急を要する事項	(1) 警察機関相互間 (2) 犯罪が発生し、又は発生するおそれがあることを知った者と警察機関との間
	4 国会議員又は地方公共団体の長若しくはその議会の議員の選挙の執行又はその結果に関し、緊急を要する事項	選挙管理機関相互間
	5 天災、事変その他の災害に際しての災害状況の報道を内容とするもの	別記11の基準に該当する新聞社、放送事業者又は通信社の機関相互間
	6 船舶内の傷病者の医療について指示を受け又は指示を与えるために必要な事項	船舶と別記12の病院相互間
	7 水道、ガス等の国民の日常生活に必要不可欠な役務の提供その他生活基盤を維持するため緊急を要する事項	(1) 水道の供給の確保に直接関係がある機関相互間 (2) ガスの供給の確保に直接関係がある機関相互間 (3) 預貯金業務を行う金融機関相互間 (4) 国又は地方公共団体の機関（前項の表及びこの表の1欄からこの欄の(3)までに掲げるものを除きます。）相互間

6-6 警察通信設備の使用手続

1 県の機関が警察電話（有線電話及び無線電話）を使用する場合は、警察本部との協定に基づき、次の手続によって行う。

(1) 警察電話使用要請は、原則として次の申込書によるものとする。ただし、緊急やむを得ない場合は、電話（平日3641、休日夜間3636）又は口頭により行うものとする。

警 察 電 話 使 用 申 込 書

使 用 の 理 由	
通 信 事 項	
発 信 者 名 〔住所及び 電話番号〕	
着 信 者 名 〔住所及び 電話番号〕	
処 置	利用又は使用できなかった場合、その理由を記入 利用又は使用させた場合は利用、使用の別、送信者名、相手 方の受信者名並びに連絡済みの時間を記入

年 月 日
茨城県警察本部長 殿
(〇〇警察署長)

茨城県防災・危機管理部防災・危機管理課長 氏 名 印
(出先機関の長)

(注) 本申込書は正、副の複写とし、防災・危機管理課長氏名印は正のみとする。

(2) 使用に関する事務は、それぞれ次の連絡責任者が担当する。

区 分	警 察	県
本 庁 の 場 合	地域部通信指令課長	防災・危機管理課長
出 先 機 関 の 場 合	所 轄 警 察 署 長	出 先 機 関 の 長

2 市町村長の警察電話使用要請は、前記県の例に準じて行うものとする。

6-7 防災相互通信用無線局一覧表

令和4年 4月 1日現在

周波数 158.35MHz

局種 FB：基地局 ML：陸上移動局 MP：携帯局 (★：466.775MHz)

免 許 人	呼出名称	局 種	出力 (W)	設置（常置）場所	
茨 城 県	ぼうさいいばらきけん	F B	0.1	水戸市笠原町9 7 8-6 茨城県防災・危機管理部防災・危機管理課	
	しょうぼういばらきへり1	MP	1	つくば市上境9 9 2 茨城県防災・危機管理部 消防安全課 防災航空室	
	しょうぼういばらきこうくう たい1 0	MP	10		
	いばらきけんそうご	F B	10	水戸市笠原町9 7 8-6 茨城県防災・危機管理部 原子力安全対策課	
	いばらき2 1	M L	10		
	〃2 2～2 4	M L	10	ひたちなか市西十三奉行1 1 5 1 8-4 環境放射線監視センター	
海上保安庁 第三管区海上保安本部	かいほいどう 3 6 6 1 3 6 6 2 3 6 6 3 3 6 6 4	MP	1	巡視船「あかぎ」	ひたちなか市和田町 3－4－1 6 茨城海上保安部
	〃3 0 4	MP	10		
	〃3 5 6 5	MP	10	茨城海上保安部	
	〃3 9 8 5	MP	5		
	〃3 0 0 1	MP	5		
	〃3 0 0 2	MP	5		
	〃3 9 5 8	MP	10	巡視船「ひたち」	神栖市東深芝 9 鹿島港湾合同庁舎内 鹿島海上保安署
	〃3 5 6 0	MP	10	巡視艇「よど」	
	〃3 5 0 3 3 9 7 9	MP	10	鹿島海上保安署 （巡視艇「うめかぜ」）	
	〃3 3 0 1	MP	5		
	〃3 9 5 6 3 9 5 7 3 9 7 7 3 9 7 8	MP	1		
	警察庁（関東 管区警察局）	い ば け い6 0 0 2	M L	5	
〃6 0 0 3		M L	5		
〃6 0 0 1		M L	5	水戸市笠原町9 7 8-6 茨城県警察本部地域部通信指令課	
〃6 0 0 4		M L	5		

	〃	6 0 0 5	ML	5	
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構	げんしりょくきこう げんしりょく	5 0 1	ML	5	那珂郡東海村大字白方2番地4 原子力科学研究所
	〃	5 0 2	ML	10	
	げんしりょくきこう おおあらい	5 0 1	ML	1	東茨城郡大洗町成田町4002番地 大洗研究 安全情報交流棟
	げんしりょくきこう おおあらい	5 0 2	ML	5	東茨城郡大洗町成田町4002番地 大洗研究 南門警備所
	げんしりょくきこう さいくる	5 0 1	ML	1	那珂郡東海村大字村松4番地33 核燃料サイクル工学研究所
	〃	5 0 2	ML	10	
日本原子力発電株式会社	げんでんとうかい	1 0 0	ML	1	那珂郡東海村大字白方1-1 東海発電所 守衛監視所内
	〃	1 0 1	ML	10	那珂郡東海村大字白方1-1 東海発電所 緊急時対策室建屋内 会議室内
東京電力パワーグリッド株式会社	とうでんぴーじーみと	2	ML	10	水戸市見和1-299-2
	とうでんぴーじーみと	1 6 ~ 1 7	ML	10	
	とうでんぴーじーみとこうむ	3	ML	10	
	とうでんぴーじーみとこうむ	2 8	ML	10	
	とうでんぴーじーひたち	2	ML	10	日立市神峰町2-8-4
	とうでんぴーじーひたちおおみや	2	ML	10	常陸大宮市下町1456
	とうでんぴーじーつちうら	2	ML	10	土浦市中央1-4-3
	とうでんぴーじーつちうらこうむ	1	ML	10	
	とうでんぴーじーつちうらこうむ	3	ML	10	
	とうでんぴーじーつちうらこうむ	1 0	ML	10	
	とうでんぴーじーいしおか	2	ML	10	石岡市鹿の子1-13-8
	とうでんぴーじーりゅうがさき	2	ML	10	龍ヶ崎市寺後3626-1
	とうでんぴーじーりゅうがさき	3 8	ML	10	
	とうでんぴーじーかしま	2	ML	10	鹿嶋市大字宮中字三笠山5215-1
	とうでんぴーじーみつかいどう	2	ML	10	常総市水海道山田町字八間西4641-2
	とうでんぴーじーしもだて	2	ML	10	筑西市下岡崎3-1-13
	とうでんぴーじーこが	2	ML	10	古河市東4-12-16

	とうでんぴーじーかさま	2	ML	10	笠間市笠間 1 6 1 9 - 1
日本赤十字社	につせきいばらき	1 1	ML	10	水戸市小吹町 2551 日本赤十字社茨城県支部
	〃	2 1 ~ 4 0	MP・ML	1	
	〃	4 1 ~ 4 2	MP・ML	1	水戸市三の丸 3-12-48 水戸赤十字病院
	〃	4 3 ~ 4 4	MP・ML	1	古河市下山町 1150 古河赤十字病院
神栖市	ぼうさいかみす	1	F B	5	神栖市溝口 4 9 9 1 - 5 鹿島地方事務組合消防本部
	〃	2	F B	5	神栖市溝口 4 9 9 1 - 5 神栖市役所
鹿島臨海地区石油コンビナート等特別防災区域無線連絡協議会	かしまとくさいかみす		F B	5	神栖市溝口 4 9 9 1 - 5 神栖市役所
	〃	2 ~ 3	ML	1	
	かしまとくさいしょうぼう		F B	5	神栖市溝口 4 9 9 1 - 5 鹿島地方事務組合消防本部
	〃	2 ~ 6	ML	1	
	かしまとくさいかしま		F B	5	鹿嶋市平井 1 1 8 7 - 1 鹿嶋市役所
	〃	2	ML	1	
	かしまとくさいほあんしょ	2 ~ 4	ML	1	神栖市東深芝 9 鹿島海上保安署
	かしまとくさいこうわん	2	ML	1	神栖市東深芝 1 3 鹿島港湾事務所
	かしまとくさいけいさつ	1	ML	1	神栖市木崎 1203-15 神栖警察署
	かしまとくさいけいさつ	2	ML	1	鹿嶋市宮中宇東山 1 9 5 9 - 1 鹿嶋警察署
	かしまとくさいかせき	1 ~ 2	ML	1	神栖市東和田 4 鹿島石油株式会社 鹿島製油所
	〃	4	ML	1	
	かしまとくさいえむしーしー	1 ~ 2	ML	1	神栖市東和田 1 7 - 1 三菱ケミカル株式会社 茨城事業所
	かしまとくさいきょうし	1 ~ 3	ML	1	神栖市東和田 3 4 - 2 鹿島共同施設株式会社
	かしまとくさいさんきゅう	2	ML	1	神栖市柳川 3 0 1 0 - 6 9 山九株式会社 鹿島支店
	かしまとくさいでいーあいしー	1 ~ 2	ML	1	神栖市東深芝 1 8 DIC 株式会社 鹿島工場
	かしまとくさいかおう	1 ~ 2	ML	1	神栖市東深芝 2 0 花王株式会社 鹿島工場
	かしまとくさいしょうわ	2	ML	1	神栖市東深芝 6 昭和産業株式会社 鹿島工場
	かしまとくさいさいろ	2	ML	1	神栖市東深芝 3 全農サイロ株式会社 鹿島支店
	かしまとくさいふとう	2 ~ 5	ML	1	神栖市東深芝 8 鹿島埠頭株式会社

	かしまとくさい にっぽんせいてつ	1～2	ML	1	神栖市光3 日本製鉄株式会社 東日本製鉄所 鹿島地区
	〃	3～5	ML	1	鹿嶋市光3 日本製鉄株式会社 東日本製鉄所 鹿島地区
	かしまとくさい すみかい	2	ML	1	神栖市光1 日鉄物流鹿島株式会社
	かしまとくさいだいけい	1	ML	1	神栖市東深芝14日鉄大径鋼管株式会社
水戸市	みとほんぶしき	1～2	ML	10	水戸市中央1丁目4-1 水戸市消防局
	みとほんぶしえん	1	ML	10	
	みとほんぶほきゅう	1	ML	10	
	みとほんぶゆそう	1	ML	10	
	みとほんぶはんそう	1	ML	10	
	みとほんぶそうむ	1	ML	10	
	みとほんぶけいぼう	1	ML	10	
	★しょかつほんぶ	70～79	MP	1	
	みときたしき	1～2	ML	10	水戸市緑町2丁目1-2 北消防署
	みときたかがく	1	ML	10	
	みときたきゅうじょ	1	ML	10	
	みときたはしご	1	ML	10	
	みときたきゅうきゅう	1～2	ML	10	
	みときたどくたーかー	1	ML	10	
	★しょかつきたしき	10～12	MP	1	
	★しょかつきたかがく	20～23	MP	1	
	★しょかつきたきゅうじょ	30～33	MP	1	
	★しょかつきたはしご	50～51	MP	1	
	★しょかつきた	990～ 991	MP	1	
	★しょかつどくたーかー	990～ 991	MP	1	
	みといいとみたんく	1	ML	10	水戸市飯富町5280 北消防署飯富出張所
	みといいとみきゅうきゅう	1	ML	10	
	★しょかついいとみ	20～23	MP	1	

★しょかついいとみ	990～ 991	MP	1	
みとあかつかたんく	1	ML	10	水戸市赤塚1丁目2053-11 北消防署赤塚出張所
みとあかつかはしご	1	ML	10	
みとあかつかきゅうきゅう	1	ML	10	
★しょかつあかつか	20～23	MP	1	
★しょかつあかつかはしご	50～51	MP	1	
★しょかつあかつか	990～ 991	MP	1	
みとさくらのまきたんく	1	ML	10	水戸市河和田町3891-154 北消防署桜の牧出張所
みとさくらのまきすいそう	1	ML	10	
みときたたんく	1	ML	10	
★しょかつさくらのまき	20～23	MP	1	
★しょかつすいそう	60～61	MP	1	
みとうちはらたんく	1	ML	10	水戸市内原町1394-1 北消防署内原出張所
みとうちはらきゅうきゅう	1	ML	10	
★しょかつうちはら	20～23	MP	1	
★しょかつうちはら	990～ 991	MP	1	
みとしろさとたんく	1	ML	10	東茨城郡城里町石塚955-5 北消防署城里出張所
みとしろさとかはん	1	ML	10	
みとしろさとはんそう	1	ML	10	
みとしろさときゅうきゅう	1	ML	10	
★しょかつしろさと	20～23	MP	1	
★しょかつしろさと	990～ 991	MP	1	
みとみなみしき	1～2	ML	10	
みとみなみたんく	1	ML	10	水戸市元吉田町537番地の2 南消防署
みとみなみきゅうじょ	1	ML	10	
みとみなみくっせつ	1	ML	10	
みとみなみきゅうきゅう	1	ML	10	

	みとみなみきゅうきゅう	2	ML	10	
	★しょかつみなみしき	1 0～1 2	MP	1	
	★しょかつみなみ	2 0～2 3	MP	1	
	★しょかつみなみきゅうじょ	3 0～3 3	MP	1	
	★しょかつみなみくっせつ	5 0～5 1	MP	1	
	★しょかつみなみ	9 9 0～ 9 9 1	MP	1	
	みとじょうとうたんく	1	ML	10	水戸市城東2丁目6-36 南消防署城東出張所
	★しょかつじょうとう	2 0～2 3	MP	1	
	みとみどりおかたんく	1	ML	10	水戸市平須町1828-246 南消防署緑岡出張所
	みとみどりおかきゅうきゅう	1	ML	10	
	★しょかつみどりおか	2 0～2 3	MP	1	
	★しょかつみどりおか	9 9 0～ 9 9 1	MP	1	
	みとすみよしかがく	1	ML	10	水戸市住吉町45-6 南消防署住吉出張所
	みとすみよしきゅうきゅう	1	ML	10	
	みとみなみたんく	2	ML	10	
	★しょかつすみよしかがく	2 0～2 3	MP	1	
	★しょかつすみよし	9 9 0～ 9 9 1	MP	1	
	みとつねずみたんく	1	ML	10	
	みとつねずみきゅうきゅう	1	ML	10	水戸市大串町4098-2 南消防署常澄出張所
	★しょかつつねずみ	2 0～2 3	MP	1	
	★しょかつつねずみ	9 9 0～ 9 9 1	MP	1	
日立市	ひたち	5 2 1～ 5 2 2	ML	5	日立市大みか町6-20-5 日立市消防本部南部消防署
土浦市	つちうらほんぶしき	1～2	ML	10	土浦市田中町2083番地1 土浦市消防本部 土浦消防署
	つちうらほんぶたんく	1	ML	10	
	つちうらほんぶばんぷ	1	ML	10	
	つちうらほんぶきゅうきゅう	1	ML	10	
	つちうらほんぶはんそう	1	ML	10	

つちうらほんぶゆそう	1	ML	10	
つちうらたんく	1～2	ML	10	
つちうらぼんぷ	1	ML	10	
つちうらきゅうじょ	1	ML	10	
つちうらはしご	1	ML	10	
つちうらはんそう	1	ML	10	
つちうらこうほう	1	ML	10	
つちうらきゅうきゅう	1～2	ML	10	
★しょかつほんぶ	1～10	MP	1	
★しょかつしき	1～4	MP	1	
★しょかつつちうら	1～29	MP	1	
つちうらしょうぼうてい	1	ML	10	土浦市川口二丁目13番6号 ラクスマリーナ
つちうらみなみたんく	1	ML	10	土浦市桜ヶ丘町13番1号 土浦消防署 南分署
つちうらみなみこうほう	1	ML	10	
つちうらみなみきゅうきゅう	1	ML	10	
★しょかつみなみ	1～7	MP	1	
つちうらあらかわおきたんく	1	ML	10	土浦市中荒川沖町27番12号 荒川沖消防署
つちうらあらかわおきぼんぷ	1	ML	10	
つちうらあらかわおきこうほう	1	ML	10	
つちうらあらかわおききゅうきゅう	1	ML	10	
★しょかつあらかわおき	1～9	MP	1	
つちうらかんだつかがく	1	ML	10	土浦市神立中央五丁目32番6号 神立消防署
つちうらかんだつぼんぷ	1	ML	10	
つちうらかんだつこうほう	1	ML	10	
つちうらかんだつきゅうきゅう	1	ML	10	
★しょかつかんだつ	1～9	MP	1	
つちうらにいはりたんく	1	ML	10	土浦市大畑46番地 新治消防署

	つちうらにいはいりぼんぷ	1	ML	10	
	つちうらにいはいりこうほう	1	ML	10	
	つちうらにいはいりきゅうきゅう	1	ML	10	
	★しょかつにいはいり	1～9	MP	1	
石岡市	いしおかほんぶしき	1	ML	10	石岡市石岡 1－2－18 石岡市消防本部
	いしおかしき	1	ML	10	
	いしおかかがく	1	ML	10	
	いしおかぼんぷ	1	ML	10	
	いしおかはしご	1	ML	10	
	いしおかきゅうじょ	1	ML	10	石岡市石岡 1－2－18 石岡消防署
	いしおかきゅうきゅう	1～2	ML	10	
	いしおかかはん	1	ML	10	
	いしおかかしわばらぼんぷ	1	ML	10	
	いしおかかしわばらたんく	1	ML	10	石岡市鹿の子 4－5－3 石岡消防署柏原分署
	いしおかかしわばらきゅうきゅう	1	ML	10	
	いしおかあいきょうばしぼんぷ	1	ML	10	
	いしおかあいきょうばしきゅうきゅう	1	ML	10	石岡市高浜 1335 石岡消防署愛郷橋出張所
	いしおかやさとたんく	1～2	ML	10	
	いしおかやさとぼんぷ	1	ML	10	石岡市柿岡 291 八郷消防署
	いしおかやさとしき	1	ML	10	
	いしおかやさときゅうきゅう	1	ML	10	
	いしおかやまざきぼんぷ	1	ML	10	
	いしおかやまざききゅうきゅう	1	ML	10	石岡市山崎 906-35 八郷消防署山崎出張所
	★しょかついしおか	1～131	MP	1	
	★だんかついしおか	1～4	MP	1	石岡市石岡 1－2－18 石岡市消防本部
					石岡市石岡 1－2－18 石岡市消防団
常陸太田市	ひたちおたぼんぶしき	1	ML	10	常陸太田市山下町 1 6 9 3 常陸太田市消防本部
	ひたちおたぼんぶこうほう	1	ML	10	

	ひたちおおたほんぶれんらく	1	ML	10	
	ひたちおおたみなみたんく	1～2	ML	10	常陸太田市山下町1693 南消防署
	ひたちおおたみなみぼんぷ	1	ML	10	
	ひたちおおたみなみきゅうじ よ	1	ML	10	
	ひたちおおたみなみきゅうき ゅう	1～2	ML	10	
	ひたちおおたきたれんらく	1	ML	10	常陸太田市中染町2818-1 北消防署
	ひたちおおたきたたんく	1	ML	10	
	ひたちおおたきたきゅうき ゅう	1	ML	10	
	ひたちおおたさとみぼんぷ	1	ML	10	常陸太田市大中町1653 北消防署 里美出張所
	ひたちおおたさとみきゅうき ゅう	1	ML	10	
	ひたちおおたかなさぼんぷ	1	ML	10	常陸太田市下宮河内町37-2 北消防署 金砂出張所
	ひたちおおたかなさきゅうき ゅう	1	ML	10	
	★しょかつみなみ	101～ 114	ML	1	常陸太田市山下町1693 南消防署
	★しょかつきた	101～ 105	ML	1	常陸太田市中染町2818-1 北消防署
	★しょかつさとみ	101～ 103	ML	1	常陸太田市大中町1653 北消防署 里美出張所
	★しょかつかなさ	101～ 103	ML	1	常陸太田市下宮河内町37-2 北消防署 金砂出張所
高萩市	たかはぎしき	1	ML	10	高萩市東本町3-11 高萩市消防本部
	たかはぎささつ	1	ML	10	
	たかはぎたんく	1～3	ML	10	
	たかはぎくっせつ	1	ML	10	
	たかはぎきゅうじょ	1	ML	10	
	たかはぎきゅうきゅう	1～3	ML	10	
	★しょかつたかはぎ	10～12	ML	1	
	〃	20～24	ML	1	
	〃	30～33	ML	1	
	★しょかつたかはぎ	40～43	ML	1	
	〃	50～53	ML	1	

	〃	6 0 ～ 6 1	ML	1	
	〃	7 0 ～ 7 2	ML	1	
	〃	8 0 ～ 8 2	ML	1	
	〃	9 0 ～ 9 2	ML	1	
北茨城市	きたいばらきほんぶこうほう	1	ML	10	北茨城市磯原町磯原 2496-1 北茨城市消防本部
	きたいばらきほんぶちょうさ	1	ML	10	
	きたいばらきほんぶだん	1	ML	10	
	きたいばらきしき	1 ～ 2	ML	10	
	きたいばらきほんぶ	1 ～ 2	ML	10	
	きたいばらきたんく	1 ～ 2	ML	10	
	きたいばらききゅうじょ	1	ML	10	
	きたいばらきかがく	1	ML	10	
	きたいばらきしえん	1	ML	10	
	きたいばらききゅうきゅう	1 ～ 4	ML	10	
	★しょかつきたいばらき	1 0 ～ 2 4	ML	1	北茨城市磯原町磯原 2496-1 北茨城市消防本部
	〃	3 0 ～ 3 7	ML	1	
	〃	4 0 ～ 4 3	ML	1	
	〃	5 0 ～ 5 5	ML	1	
	〃	6 0 ～ 6 3	ML	1	
	〃	7 0 ～ 7 2	ML	1	
笠間市消防本部	かさまほんぶしき	1	ML	10	笠間市箱田 2 5 6 4 笠間市消防本部
	かさまほんぶだん	1	ML	10	
	かさましき	1	ML	10	
	かさまたんく	1	ML	10	笠間市箱田 2 5 6 4 笠間消防署
	かさまほんぶ	1 ～ 2	ML	10	
	かさますいそう	1	ML	10	
	かさまはんそう	1	ML	10	

	かさまきゅうきゅう	1～2	ML	10	
	かさまともべしき	1	ML	10	笠間市中央3-3-1 友部消防署
	かさまともべたんく	1	ML	10	
	かさまともべぽんぷ	1	ML	10	
	かさまともべきゅうじょ	1	ML	10	
	かさまともべはしご	1	ML	10	
	かさまともべきゅうきゅう	1～2	ML	10	笠間市市野谷1542-18 岩間消防署
	かさまいわましき	1	ML	10	
	かさまいわまたんく	1	ML	10	
	かさまいわまぽんぷ	1	ML	10	
	かさまいわまきゅうきゅう	1	ML	10	笠間市箱田2564 笠間消防署
	★しょかつかさま	1～35	MP	1	
	★しょかつともべ	101～ 135	MP	1	笠間市中央3-3-1 友部消防署
	★しょかついわま	201～ 225	MP	1	笠間市市野谷1542-18 岩間消防署
取手市	とりでしき	1～2	ML	10	取手市井野1264-1 取手市消防本部
	とりでかがく	1	ML	10	
	とりでぽんぷ	1	ML	10	
	とりではしご	1	ML	10	
	とりできゅうじょ	1	ML	10	
	とりでじゅうきはんそう	1	ML	10	
	とりできゅうきゅう	1～2	ML	10	取手市戸頭4-20-1 戸頭消防署
	とりでとがしらしき	1	ML	10	
	とりでとがしらたんく	1	ML	10	
	とりでとがしらぽんぷ	1	ML	10	
	とりでとがしら きゅうきゅう	1	ML	10	取手市吉田545-1 吉田消防署
	とりでよしだしき	1	ML	10	
	とりでよしだたんく	1	ML	10	

つくば市	とりでよしだぼんぷ	1	ML	10	
	とりでよしだはんそう	1	ML	10	
	とりでよしだきゅうきゅう	1	ML	10	
	とりでくぬぎしき	1	ML	10	取手市櫛木 9 5 0 - 1 櫛木消防署
	とりでくぬぎたんく	1 ～ 2	ML	10	
	とりでくぬぎぼんぷ	1	ML	10	
	とりでくぬぎきゅうきゅう	1	ML	10	
	とりでくぬぎはんそう	1	ML	10	
	とりで みやわだきゅうきゅう	1	ML	10	取手市宮和田 1 7 8 2 - 1 宮和田出張所
	つくばぼんぶしき	1	ML	10	つくば市研究学園 1 - 1 - 1 つくば市消防本部
	つくばぼんぶしえん	1	ML	10	
	つくばぼんぶじゅうきはんそ う	1	ML	10	
	★しょかつぼんぷ	1 0 ～ 1 8	ML	1	
	つくばちゅうおうしき	1	ML	10	つくば市研究学園 1 - 1 - 1 つくば市中央消防署
	つくばちゅうおうたんく	1	ML	10	
	つくばちゅうおうぼんぷ	1	ML	10	
	つくばちゅうおうすいそう	1	ML	10	
	つくばちゅうおうかがく	1	ML	10	
	つくばちゅうおうきゅうじょ	1	ML	10	
	つくばちゅうおうはしご	1 ～ 2	ML	10	
	つくばちゅうおうはんそう	1	ML	10	
	つくばちゅうおうきゅうきゅ う	1 ～ 4	ML	10	
	★しょかつちゅうおう	2 0 ～ 3 9	ML	1	
	つくばとよさとしき	1	ML	10	つくば市上郷 6 0 6 つくば市中央消防署豊里分署
	つくばとよさとたんく	1	ML	10	
	つくばとよさときゅうきゅう	1	ML	10	
	★しょかつとよさと	1 ～ 6	ML	1	

つくばさくらしき	1	ML	10	つくば市金田2040-2 つくば市中央消防署桜分署
つくばさくらたんく	1	ML	10	
つくばさくらきゅうきゅう	1	ML	10	つくば市金田2040-2 つくば市中央消防署桜分署
★しょかつさくら	1～6	ML	1	
つくばなみきしき	1	ML	10	つくば市並木1-2-3 つくば市中央消防署並木分署
つくばなみきたんく	1	ML	10	
つくばなみききゅうきゅう	1	ML	10	
★しょかつなみき	1～6	ML	1	
つくばきたしき	1	ML	10	つくば市上沢3 つくば市北消防署
つくばきたたんく	1～2	ML	10	
つくばきたきゅうじょ	1	ML	10	
つくばきたきゅうきゅう	1	ML	10	
★しょかつきた	30～40	ML	1	
つくばしき	1	ML	10	つくば市沼田644 つくば市北消防署筑波分署
つくばたんく	1	ML	10	
つくばかはん	1	ML	10	
つくばきゅうきゅう	1	ML	10	
★しょかつつくば	1～6	ML	1	
つくばみなみしき	1	ML	10	つくば市観音台1-25-3 つくば市南消防署
つくばみなみたんく	1～2	ML	10	
つくばみなみきゅうじょ	1	ML	10	
つくばみなみきゅうきゅう	1	ML	10	
★しょかつみなみ	40～50	ML	1	
つくばくぎざきしき	1	ML	10	つくば市小基563-1 つくば市南消防署基崎分署
つくばくぎざきたんく	1	ML	10	
つくばくぎざききゅうきゅう	1	ML	10	
★しょかつくぎざき	1～6	ML	1	

常陸大宮市	ひたちおおみやほんぶしき	1	ML	10	常陸大宮市姥賀町 621 常陸大宮市消防本部
	ひたちおおみやほんぶだん	1	ML	10	
	★しょかつほんぶ	1 0 ～ 1 1	MP	1	
	ひたちおおみやひがしたんく	1 ～ 2	ML	10	常陸大宮市姥賀町 621 常陸大宮市東消防署
	ひたちおおみやひがしぼんぶ	1	ML	10	
	ひたちおおみやひがしきゅうじょ	1	ML	10	
	ひたちおおみやひがしはんそう	1	ML	10	
	ひたちおおみやひがししき	1	ML	10	
	ひたちおおみやひがしこうほう	1 ～ 2	ML	10	
	ひたちおおみやひがしきゅうきゅう	1 ～ 2	ML	10	
	★しょかつひがし	1 0 ～ 2 7	MP	1	
	ひたちおおみやにしたんく	1	ML	10	常陸大宮市小舟 3410-1 常陸大宮市西消防署
	ひたちおおみやにしこうほう	1 ～ 2	ML	10	
	ひたちおおみやにしきゅうきゅう	1	ML	10	
	★しょかつにし	1 0 ～ 2 0	MP	1	
那珂市	なかほんぶちょうさ	1	ML	10	那珂市菅谷 6 5 1 - 3 那珂市消防本部 東消防署
	なかほんぶゆそう	1	ML	10	
	なかほんぶこうほう	1 ～ 3	ML	10	
	なかほんぶしき	1	ML	10	
	なかひがしたんく	1 ～ 2	ML	10	
	なかひがしぼんぶ	1	ML	10	
	なかひがしきゅうじょ	1	ML	10	
	なかひがしはしご	1	ML	10	
	なかひがしきゅうきゅう	1 ～ 3	ML	10	
	なかひがしはんそう	1	ML	10	
	★しょかつほんぶ	1 0	ML	1	
	★しょかつひがし	2 0 ～ 2 7	ML	1	

	〃	3 0 ～ 3 1	ML	1	
	〃	4 0	ML	1	
	なかにしたんく	1	ML	10	那珂市中里 9 1 7 - 1 西消防署
	なかにしぼんぷ	1	ML	10	
	なかにしきゅうきゅう	1	ML	10	
	なかにししき	1	ML	10	
	なかにしはんそう	1	ML	10	
	なかにしこうほう	1	ML	10	
	★しょかつにし	2 0 ～ 2 5	ML	1	
	〃	5 0 ～ 5 1	ML	1	
	〃	6 0	ML	1	
かすみがうら市	かすみがうらほんぶゆそう	1	ML	10	かすみがうら市上土田 501 かすみがうら市消防本部
	かすみがうらほんぶしき	1	ML	10	
	★しょかつほんぶ	1 0 ～ 1 5	ML	1	
	かすみがうらにししき	1	ML	10	
	かすみがうらにしたんく	1 から 2	ML	10	
	かすみがうらにしぼんぷ	1	ML	10	
	かすみがうらにしきゅうじょ	1	ML	10	
	かすみがうらにしきゅうきゅう	1 から 3	ML	10	
	★しょかつにし	1 0 ～ 1 3	ML	1	
	〃	2 0 ～ 2 3	ML	1	
	〃	3 0 ～ 3 3	ML	1	
	〃	4 0 ～ 4 2	ML	1	
	〃	5 0 ～ 5 2	ML	1	
	〃	6 0 ～ 6 2	ML	1	
	〃	7 0 ～ 7 1	ML	1	
	〃	8 0	ML	1	

	かすみがうらひがししき	1	ML	10	かすみがうら市栄倉 2410-6 かすみがうら市消防本部東消防署
	かすみがうらひがしたんく	1	ML	10	
	かすみがうらひがしぼんぷ	1	ML	10	
	かすみがうらひがしきゅうきゅう	1	ML	10	
	★しょかつひがし	1 0 ～ 1 2	ML	1	
	〃	2 0 ～ 2 2	ML	1	
	〃	3 0 ～ 3 2	ML	1	
	〃	8 0	ML	1	
小美玉市	おみたまほんぶしき	1	ML	10	小美玉市小川 4 3 - 2
	おみたまほんぶだん	1	ML	10	
	おみたまおがわたんく	1	ML	10	
	おみたまおがわこうほう	1	ML	10	
	おみたまおがわぼんぷ	1	ML	10	
	おみたまおがわかかく	1	ML	10	
	おみたまおがわしき	1	ML	10	
	おみたまおがわきゅうきゅう	1 ～ 2	ML	10	
	★しょかつおがわ	1 0 ～ 4 2	MP	1	
	おみたまみのりこうほう	1	ML	10	小美玉市部室 1 1 9 9 - 4 1
	おみたまみのりしき	1	ML	10	
	おみたまみのりたんく	1	ML	10	
	おみたまみのりきゅうじょ	1	ML	10	
	おみたまみのりきゅうきゅう	1	ML	10	
	★しょかつみのり	2 0 ～ 3 2	MP	1	
	おみたまたまりしき	1	ML	10	小美玉市上玉里 2 9 5 6 - 4
	おみたまたまりたんく	1	ML	10	
	おみたまたまりはんそう	1	ML	10	
	おみたまたまりきゅうきゅう	1	ML	10	

	★しょかつたまり	2 0 ～ 2 4	MP	1	
茨城町	いばらきまちたんく	1	ML	5	茨城町小堤 1 7 3 6 - 5 茨城町消防本部
	いばらきまちぼんぷ	1	ML	5	
	いばらきまちきゅうじょ	1	ML	5	
	いばらきまちこうほう	1	ML	5	
	いばらきまちしき	1	ML	5	
	いばらきまちきゅうきゅう	1 ～ 3	ML	5	
	いばらきまち	2 0 1 ～ 2 0 2	MP	2	
	いばらきまちたんく	1 0 1 ～ 1 0 2	MP	2	
	いばらきまちぼんぷ	1 0 1	MP	2	
	いばらきまちきゅうじょ	1 0 1	MP	2	
	いばらきまちきゅうきゅう	1 0 1 ～ 1 0 3	MP	2	
	いばらきまちこうほう	1 0 1	MP	2	
	いばらきまちしき	1 0 1	MP	2	
	★しょかついばらき	1 0 ～ 1 1	ML	1	
	〃	2 0 ～ 2 2	ML	1	
	〃	2 4	ML	1	
	〃	3 0	ML	1	
	〃	9 0 ～ 9 2	ML	1	
大洗町	おおあらいぼんぷ	1	ML	5	大洗町磯浜町 6881-191 大洗町消防本部
	おおあらいたんく	1	ML	5	
	おおあらいはんそう	1	ML	5	
	おおあらいきゅうきゅう	1 ～ 3	ML	5	
	おおあらいしき	2	ML	5	
	おおあらいぼんぷ	2 0 1 ～ 2 0 6	MP	2	
	おおあらい	2 0 1 ～ 2 0 4	MP	2	
	おおあらいぼんぷ	1 0 1	MP	2	

	おおあらいたんく	1 0 1	MP	2	
	おおあらいきゅうきゅう	1 0 1 ~ 1 0 2	MP	2	
大洗町	おおあらいだん	1 ~ 1 0	ML	5	大洗町管内各分団詰所 (全部で9分団)
	〃	1 1 ~ 1 7	MP	2	
	〃	1 0 1 ~ 1 0 3	MP	2	
	〃	2 0 1 ~ 2 0 3	MP	2	
	〃	3 0 1 ~ 3 0 3	MP	2	
	〃	4 0 1 ~ 4 0 3	MP	2	
	〃	5 0 1 ~ 5 0 3	MP	2	
	〃	6 0 1 ~ 6 0 3	MP	2	
	〃	7 0 1 ~ 7 0 3	MP	2	
	〃	8 0 1 ~ 8 0 3	MP	2	
	〃	9 0 1 ~ 9 0 3	MP	2	
大子町	だいがしき	1	ML	10	大子町池田 2626 大子町消防本部
	だいがぼんぷ	1	ML	10	
	だいがたんく	1	ML	10	
	だいがきゅうじょ	1	ML	10	
	だいがこうほう	1 ~ 2	ML	10	
	だいがしえん	1 ~ 2	ML	10	
	だいがきゅうきゅう	1 ~ 3	ML	10	
	★しょかつだいが	1 0 ~ 3 5	MP	1	
茨城西南地 広域消防本 部	せいなんばんどうきゅうじょ	1	ML	10	坂東市辺田 6 4 4 - 2 坂東消防署
	せいなんばんどうはしご	1	ML	10	
	せいなんばんどうしき	1	ML	10	
	せいなんばんどうしえん	1	ML	10	
	せいなんばんどうたんく	1	ML	10	
	せいなんばんどうぼんぷ	1	ML	10	

せいなんばんどうかがく	1	ML	10	
せいなんばんどうきゅうきゅう	1～2	ML	10	
★きゅうじょばんどう	1～4	ML	1	
★ばんどう	10～20	ML	1	
せいなんそうわきゅうじょ	1	ML	10	古河市下大野752-2 総和消防署
せいなんそうわぼんぷ	1	ML	10	
せいなんそうわかがく	1	ML	10	
せいなんそうわこうほう	1	ML	10	
せいなんそうわきゅうきゅう	1	ML	10	
★きゅうじょこが	1～4	ML	1	
★そうわ	10～17	ML	1	
せいなんしもつまきゅうじょ	1	ML	10	下妻市本城町2-22 下妻消防署
せいなんしもつまはしご	1	ML	10	
せいなんしもつましき	1	ML	10	
せいなんしもつましえん	1	ML	10	
せいなんしもつまたんく	1	ML	10	
せいなんしもつまぼんぷ	1	ML	10	
せいなんしもつまかがく	1	ML	10	
せいなんしもつまきゅうきゅう	1～2	ML	10	
★きゅうじょしもつま	1～4	ML	1	
★しもつま	10～20	ML	1	
せいなんさんわたんく	1	ML	10	古河市仁連2070-1 三和分署
せいなんさんわこうほう	1	ML	10	
せいなんさんわきゅうきゅう	1	ML	10	
★さんわ	10～17	ML	1	
★ほんぶけいぼう	1～5	ML	1	古河市中田1683-9 消防本部 古河消防署
★せいなんほんぶしえん	101～102	ML	5	

せいなんこがはしご	1	ML	10	
せいなんこがしき	1	ML	10	
せいなんこがしえん	1	ML	10	
せいなんこがたんく	1	ML	10	
せいなんこがぼんぷ	1	ML	10	
せいなんこがかがく	1	ML	10	
せいなんこがきゅうきゅう	1～2	ML	10	
★せいなんこが	10～20	ML	1	
せいなんえきせいぼんぷ	1	ML	10	古河市本町1－10－16 駅西出張所
せいなんさかいたんく	1	ML	10	
せいなんさかいこうほう	1	ML	10	
せいなんさかいきゅうきゅう	1	ML	10	猿島郡境町422－6 境分署
★さかい	10～13	ML	1	
せいなんさしまたんく	1	ML	10	
せいなんさしまこうほう	1	ML	10	
せいなんさしまきゅうきゅう	1	ML	10	坂東市山2793－3 猿島分署
★さしま	10～13	ML	1	
せいなんいしげたんく	1	ML	10	
せいなんいしげたんく	1	ML	10	
せいなんいしげたんく	1	ML	10	常総市本石下4596 石下分署
★いしげ	10～13	ML	1	
せいなんやちよたんく	1	ML	10	
せいなんやちこうほう	1	ML	10	
せいなんやちよきゅうきゅう	1	ML	10	結城郡八千代町大字菅谷1177－22 八千代分署
★やちよ	10～13	ML	1	
せいなんすみよしたんく	1	ML	10	
せいなんすみよしこうほう	1	ML	10	古河市古河797－1 住吉分署

	せいなんすみよしきゅうきゅう	1	ML	10	
	★すみよし	10～13	ML	1	
	せいなんかみつまたんく	1	ML	10	下妻市黒駒1049-7 上妻出張所
	★かみつま	10～12	ML	1	
	せいなんてらくたんく	1	ML	10	坂東市寺久373-4 寺久分署
	せいなんてらくこうほう	1	ML	10	
	せいなんてらくきゅうきゅう	1	ML	10	
	★てらく	10～13	ML	1	
	せいなんちよかわたんく	1	ML	10	下妻市宗道2095-3 千代川分署
	せいなんちよかわこうほう	1	ML	10	
	せいなんちよかわきゅうきゅう	1	ML	10	
	★ちよかわ	10～13	ML	1	
	せいなんたかさいたんく	1	ML	10	下妻市高祖4394-1 高祖出張所
	★たかさい	10～12	ML	1	
	せいなんごかたんく	1	ML	10	猿島郡五霞町大字元栗橋1887-1 五霞分署
	せいなんごかこうほう	1	ML	10	
	せいなんごかきゅうきゅう	1	ML	10	
	★ごか	10～13	ML	1	
	せいなんいいじまたんく	1	ML	10	坂東市幸田新田60-6 飯島出張所
	★いいじま	10～12	ML	1	
	せいなんななごうたんく	1	ML	10	坂東市矢作1159-4 七郷出張所
	★ななごう	10～12	ML	1	
	せいなんかみおおのたんく	1	ML	10	古河市上大野1933-3 上大野出張所
	★かみおおの	10～12	ML	1	
筑西広域市 町村圏 事務組合	ちくせいほんぶしき	1	ML	10	筑西市直井1076 消防本部 筑西消防署
	ちくせいほんぶちょうさ	1	ML	10	
	ちくせいほんぶたんく	1	ML	10	

ちくせいほんぶきゅうきゅう	1	ML	10	
ちくせいほんぶこうほう	1	ML	10	
★ちくせいしょかつしき	1～3	ML	1	
〃	4～7	ML	10	
ちくせいぼんぷ	1	ML	10	
ちくせいたんく	1	ML	10	
ちくせいこうほう	1	ML	10	
ちくせいはしご	1	ML	10	
ちくせいきゅうじょ	1	ML	10	
ちくせいすいそう	1	ML	10	
ちくせいきゅうきゅう	1	ML	10	
ちくせいはんそう	1	ML	10	
★ちくせいしょかつちくせい	1～9	ML	1	
〃	1 1	ML	1	
〃	1 5～1 7	ML	1	
ちくせいかわしまぼんぷ	1	ML	10	筑西市下川島 7 7 1－1 川島分署
ちくせいかわしまきゅうきゅう	1	ML	10	
★ちくせいしょかつかわしま	1～2	ML	1	
〃	4～7	ML	1	
ちくせいせきじょうたんく	1	ML	10	筑西市上野 1 0 4 5－1 関城分署
ちくせいせきじょうきゅうきゅう	1	ML	10	
★ちくせいしょかつせきじょう	1～2	ML	1	
〃	5	ML	1	
ちくせいあけのたんく	1	ML	10	筑西市倉持 1 1 2 3－1 明野分署
ちくせいあけのこうほう	1	ML	10	
ちくせいあけのきゅうきゅう	1	ML	10	
★ちくせいしょかつあけの	1～2	ML	1	

〃	5	ML	1	
ちくせいきょうわたんく	1	ML	10	筑西市門井 1 9 7 6 - 1 協和分署
ちくせいきょうわこうほう	1	ML	10	
ちくせいきょうわきゅうきゅう	1	ML	10	
★ちくせいしよかつきょうわ	1 ～ 2	ML	10	
〃	5	ML	1	
ちくせiyうきばんぶ	1	ML	10	結城市みどり町 2 - 3 結城消防署
ちくせiyうきたんくきゅうじよ	1	ML	10	
ちくせiyうきかがく	1	ML	10	
ちくせiyうきはしご	1	ML	10	
ちくせiyうきこうほう	1	ML	10	
ちくせiyうききゅうきゅう	1	ML	10	
ちくせiyうきはんそう	1	ML	10	
★ちくせいしよかつゆうき	1 ～ 8	ML	1	
〃	12～14	ML	1	
ちくせいみなみたんく	1	ML	10	結城市大字大木 1 1 3 8 南出張所
ちくせいみなみきゅうきゅう	1	ML	10	
★ちくせいしよかつみなみ	1 ～ 2	ML	1	
ちくせいさくらがわばんぶ	1	ML	10	桜川市西桜川 2 - 2 9 桜川消防署
ちくせいさくらがわたんくきゅうじよ	1	ML	10	
ちくせいさくらがわきゅうきゅう	1	ML	10	
ちくせいさくらがわちょうさ	1	ML	10	
★ちくせいしよかつさくらがわ	1 ～ 2	ML	1	
〃	4 ～ 5	ML	1	
〃	7 ～ 12	ML	1	
ちくせいまかべばんぶ	1	ML	10	桜川市真壁町山尾 7 9 3 真壁分署
ちくせいまかべたんく	1	ML	10	

	ちくせいまかべきゅうきゅう	1	ML	10	桜川市羽田1000 大和分署
	★ちくせいしよかつまかべ	1～5	ML	1	
	〃	7	ML	1	
	ちくせいやまとたんく	1	ML	10	
	ちくせいやまときゅうきゅう	1	ML	10	
	★ちくせいしよかつやまと	1	ML	1	
常総地方広 域市町村圏 事務組合 消防本部	じょうそうほんぶしき	1～2	ML	10	常総市水海道山田町808 水海道消防署
	じょうそう みつかいどうたんく	1	ML	10	
	じょうそう みつかいどうほんぶ	1	ML	10	
	じょうそう みつかいどうきゅうじょ	1	ML	10	
	じょうそう みつかいどうかがく	1	ML	10	
	じょうそう みつかいどうはんそう	1～2	ML	10	
	じょうそう みつかいどうこうほう	1～2	ML	10	
	じょうそう みつかいどうきゅうきゅう	1～2	ML	10	
	じょうそう きたたんく	1	ML	10	常総市大生郷町2631-1 北出張所
	じょうそう きたきゅうきゅう	1	ML	10	
	じょうそう きたこうほう	1	ML	10	
	じょうそう けんせいたんく	1	ML	10	常総市菅生町3129 絹西出張所
	じょうそう けんせいきゅうきゅう	1	ML	10	
	じょうそう けんせいこうほう	1	ML	10	
	じょうそう もりやたんく	1	ML	10	守谷市御所ヶ丘4-1-2 守谷消防署
	じょうそう もりやほんぶ	1	ML	10	
	じょうそう もりやきゅうじょ	1	ML	10	
	じょうそう もりやはしご	1	ML	10	
	じょうそう もりやすいなん	1	ML	10	
	じょうそう もりやこうほう	1～2	ML	10	
	じょうそう もりやきゅうきゅう	1	ML	10	

	じょうそう みなみもりやたんく	1	ML	10	守谷市みずき野 1-16-1 南守谷出張所
	じょうそう みなみもりやばんぷ	1	ML	10	
	じょうそう みなみもりやきゅうきゅう	1	ML	10	
	じょうそう みなみもりやこうほう	1	ML	10	
	じょうそう つくばみらいたんく	1	ML	10	つくばみらい市福田 759 つくばみらい消防署
	じょうそう つくばみらいばんぷ	1	ML	10	
	じょうそう つくばみらいこうほう	1~2	ML	10	
	じょうそう つくばみらいきゅうきゅう	1	ML	10	
	じょうそう やわらたんく	1	ML	10	つくばみらい市加藤 507-2 谷和原出張所
	じょうそう やわらきゅうきゅう	1	ML	10	
	じょうそう やわらこうほう	1	ML	10	つくばみらい市加藤 507-2 谷和原出張所
	じょうそう とうぶたんく	1	ML	10	つくばみらい市台 628-4 東部出張所
	じょうそう とうぶきゅうきゅう	1	ML	10	
	じょうそう とうぶこうほう	1	ML	10	
	★じょうそう	101~ 117	MP	1	常総市水海道山田町 808 水海道消防署
	〃	118~ 122	MP	1	常総市大生郷町 2631-1 北出張所
	〃	123~ 127	MP	1	常総市菅生町 3129 絹西出張所
	〃	301~ 320	MP	1	守谷市御所ヶ丘 4-1-2 守谷消防署
	〃	321~3 28	MP	1	守谷市みずき野 1-16-1 南守谷出張所
	〃	501~ 511	MP	1	つくばみらい市福田 759 つくばみらい消防署
	〃	512~ 516	MP	1	つくばみらい市加藤 507-2 谷和原出張所
	〃	517~ 521	MP	1	つくばみらい市台 628-4 東部出張所
	〃	128~ 134	MP	1	常総市水海道山田町 808 消防本部
鹿行広域事 務組合	ろっこうほんぶしき	1	ML	5	鉾田市安房 1418-15 鹿行広域事務組合消防本部 鉾田消防署
	ろっこうほんぶゆそう	1	ML	5	
	ろっこうほこたしき	1	ML	5	
	ろっこうほこたたんく	1	ML	5	

	ろっこうほこたきゅうじょ	1	ML	5	
	ろっこう ほこたぼんぷ	1	ML	5	
	ろっこうほこたすいそう	1	ML	5	
	ろっこう ほこたこうほう	1	ML	5	
	ろっこう ほこたきゅうきゅう	1～2	ML	5	
	ろっこう あさひたんく	1	ML	5	鉾田市玉田 1043-3 旭出張所
	ろっこう あさひきゅうきゅう	1	ML	5	
	ろっこう たいようたんく	1	ML	5	鉾田市大蔵 1335-5 大洋出張所
	ろっこう たいようきゅうきゅう	1	ML	5	
	ろっこういたこしき	1	ML	5	潮来市大塚野 1-13-2 潮来消防署
	ろっこういたこたんく	1	ML	5	
	ろっこう いたこきゅうじょ	1	ML	5	
	ろっこういたこぼんぷ	1	ML	5	
	ろっこう いたここうほう	1	ML	5	
	ろっこう いたこきゅうきゅう	1～2	ML	5	
	ろっこうなめがたしき	1	ML	5	行方市小幡 1101-38 行方消防署
	ろっこうなめがたたんく	1	ML	5	
	ろっこうなめがた きゅうじょ	1	ML	5	
	ろっこうなめがたぼんぷ	1～2	ML	5	
	ろっこうなめがたこうほう	1	ML	5	
	ろっこうなめがた きゅうきゅう	1～2	ML	5	
	ろっこうなめがた はんそう	1	ML	5	
	ろっこうあそうたんく	1	ML	5	行方市麻生 3339-1 麻生出張所
	ろっこうあそう きゅうきゅう	1	ML	5	
	ろっこうたまつくりかがく	1	ML	5	行方市浜 102-2 玉造出張所
	ろっこうたまつくり きゅうきゅう	1	ML	5	
ひたちなか・東海 広域事務組	ささのたんく	1	ML	10	ひたちなか市笹野町 2-8-1 ひたちなか・東海広域事務組合消防本部 笹野消防署

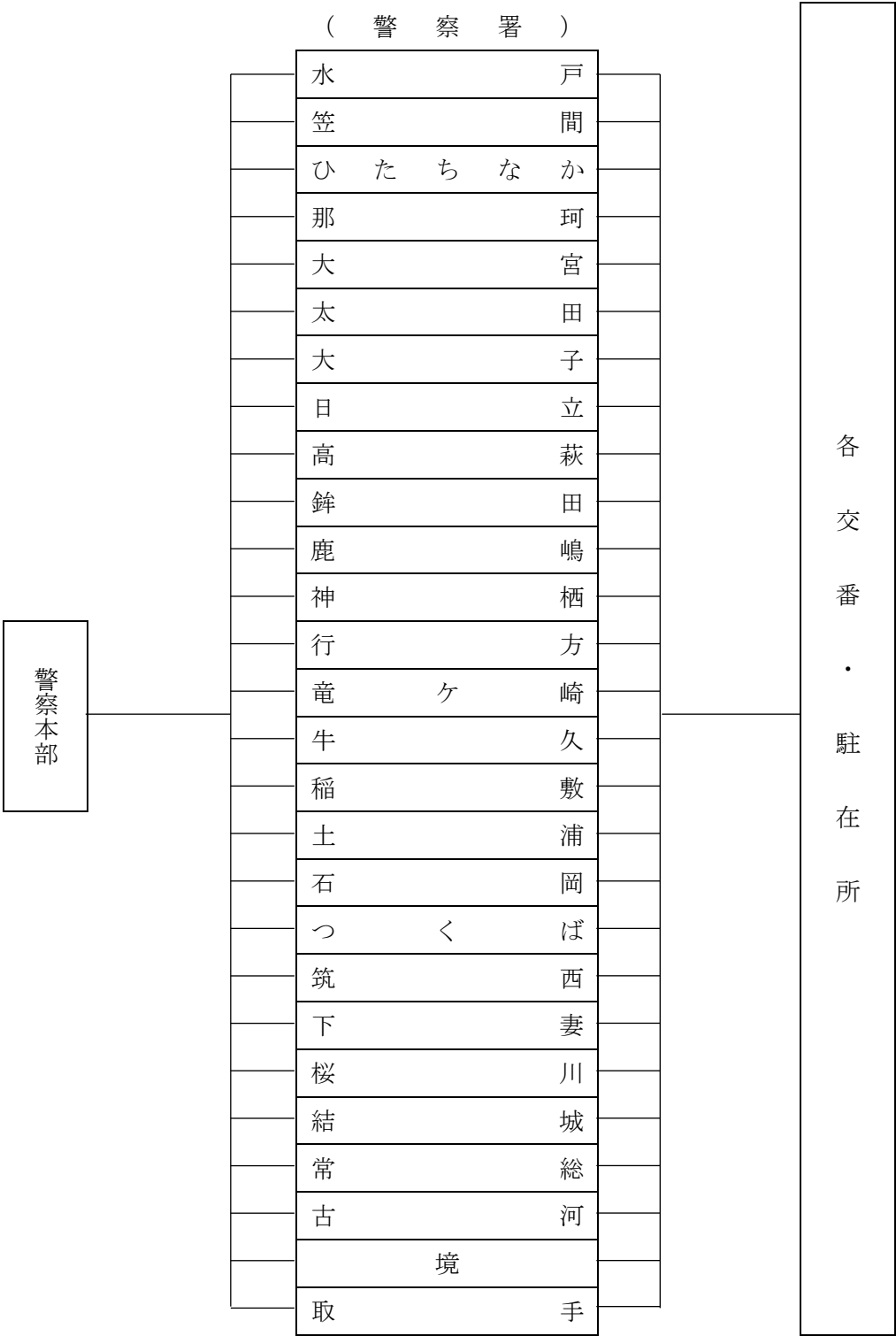
合

ささのきゅうじょ	1	ML	10	
ささのはしご	1	ML	10	
ひたちなかとうかいほんぶ	3 0 1	ML	10	
ささのしき	1 0 1	MP	5	
★ささの	2 0 1～ 2 1 8	MP	1	
★ひたちなかとうかいほんぶ	2 0 1～2 1 0	MP	1	
とうかいたんく	1	ML	10	
とうかいきゅうじょ	1	ML	10	
とうかいかがく	1	ML	10	
ひたちなかとうかいほんぶけいぼう	1～2	ML	10	
ひたちなかとうかいほんぶ	3 0 2	ML	10	東海村村松 2124-11 東海消防署
とうかいしき	1 0 1	MP	5	
ひたちなかとうかいほんぶけいぼう	1 0 1～ 1 0 2	MP	5	
★ひたちなかとうかいほんぶ	2 1 1～ 2 1 9	MP	1	
★とうかい	2 0 1～ 2 1 6	MP	1	
たびこたんく	1	ML	10	
たびこかがく	1	ML	10	
たびこしき	1 0 1	MP	5	ひたちなか市田彦 1428 田彦消防署
★たびこ	2 0 1～ 2 1 3	MP	1	
かみしきだいたんく	1	ML	10	
かみしきだいしき	1 0 1	MP	5	ひたちなか市南神敷台 7-1 神敷台消防署
★かみしきだい	2 0 1～ 2 1 3	MP	1	

(注) FB：基地局 ML：陸上移動局 MP：携帯局

6－8 警察有線電話連絡系統図

令和4年4月1日現在



6－9 消防本部（署）無線基地局

消防本部（署）名	活動波	主運用波	統制波
水戸市消防局 北消防署	○	○	○
日立市消防本部 日立消防署	○	○	○
土浦市消防本部 土浦消防署	○	○	○
石岡市消防本部 石岡消防署	○	○	○
常陸太田市消防本部 常陸太田市南消防署 常陸太田市北消防署	○	○	○
北茨城市消防本部 北茨城市消防署	○	○	○
取手市消防本部 取手消防署	○	○	○
つくば市消防本部 消防署	○	○	○
茨城町消防本部 茨城町消防署	○	○	○
大洗町消防本部 大洗町消防署	○	○	
大子町消防本部 大子町消防署	○	○	○
ひたちなか・東海広域事務 組合消防本部 笹野消防署 東海消防署	○	○	○

消防本部（署）名	活動波	主運用波	統制波
鹿 島 地 方 事 務 組 合 消 防 本 部 神 栖 消 防 署 大 野 消 防 署 鹿 嶋 消 防 署 波 崎 消 防 署 鹿 島 港 消 防 署	○	○	○
那 珂 市 消 防 本 部 東 消 防 署 西 消 防 署	○	○ ○	○
常 陸 大 宮 市 消 防 本 部	○	○	○
筑 西 広 域 市 町 村 圏 事 務 組 合 消 防 本 部	○	○	○
茨 城 西 南 広 域 消 防 本 部 古 河 消 防 署 下 妻 消 防 署 坂 東 消 防 署	○ ○	○	○
稲 敷 広 域 消 防 本 部	○	○	○
鹿 行 広 域 事 務 組 合 消 防 本 部 鉾 田 消 防 署 潮 来 消 防 署 行 方 消 防 署	○ ○ ○	○ ○ ○	○
笠 間 市 消 防 本 部 笠 間 消 防 署 友 部 消 防 署 岩 間 消 防 署	○	○ ○ ○	○

消 防 本 部 （ 署 ） 名	活動波	主運用波	統制波
常総地方広域市町村圏 事 務 組 合 消 防 本 部 水 海 道 消 防 署	○	○	○
かすみがうら市消防本部 西 消 防 署 東 消 防 署	○ ○	○ ○	○
高 萩 市 消 防 本 部 高 萩 消 防 署	○	○	○
小 美 玉 市 消 防 本 部 小 川 消 防 署 美 野 里 分 署 玉 里 分 署	○	○	○

6-10 警察通信設備の利用等に関する協定

この協定は、災害対策基本法（昭和36年法律第223号。以下「法」という。）第57条に規定する通信設備の利用等に関して、同法施行令第22条の規定に基づき、茨城県警察本部長（以下「甲」という。）に対し茨城県知事（以下「乙」という。）が警察通信設備の使用を求める時の手続きを定めるものとする。

（通信要請）

第1条 乙が警察通信設備の利用又は使用（以下「使用」という。）を求めることができるのは、乙の管理に係る通信手段により通信できないか又は著しく困難な場合に限る。

（使用範囲）

第2条 乙が法第57条及び、第79条に規定する通信のため、甲の有線電気通信設備又は無線通信設備を使用することのできる範囲は次の通りとする。ただし、無線設備を使用することのできるのは、有線通信を使用することができないか又は著しく困難な場合に限る。

- 一 警察有線電話
- 二 警察に設置してある加入電話
- 三 警察無線電話

（使用手続き）

第3条 要請は原則として、次の事項を記載した文書（別紙様式）によるものとする。ただし、緊急やむを得ない場合は電話（あらかじめ指定された電話番号による。）又は口頭によることができるものとする。

- 一 利用又は使用する理由
- 二 通信事項
- 三 発信者及び着信者

（連絡責任者）

第4条 前条に関する事項の伝達及びこれに関する連絡の確実、円滑を図るため、甲においては防犯部外勤課長を、乙においては生活環境部消防防災課長をそれぞれ連絡責任者とする。

なお、県の出先機関から乙への報告又は連絡のために前記設備を使用する場合は、出先機関の長と最寄りの警察署長をそれぞれの連絡責任者とする。

（承認及び通信順位）

第5条 使用申し込みを受けた外勤課長は、その通信内容が緊急を要する場合において、その通信のため特別の必要があると認めたときは、その使用を承認するものとする。

この場合において、受付けた通信の取扱順位は、通話の内容、警察通信業務等をしんしゃくして決定するものとする。

2 前項により使用を承認した外勤課長は速やかに通信指令室長に連絡するものとする。

(雑則)

第6条 本協定によるもののほか、特に必要が生じた場合は、甲乙協議のうえ決定するものとする。

この協定の成立を証するため、本書2通を作成し、甲乙記名押印の上各1通を保有する。

昭和52年5月2日

甲 茨城県警察本部長 百 瀬 涓 ⑩

乙 茨 城 県 知 事 竹 内 藤 男 ⑩

様式

使 用 の 理 由	
通 信 事 項	
発 信 者 名 (住所及び電話番号)	
着 信 者 名 (住所及び電話番号)	
処 置	利用又は使用できなかった場合、その理由を記入 利用又は使用させた場合は利用、使用の別、送信者名、相手方の受信者名並びに連絡済みの時間を記入

年 月 日

茨城県警察本部長
殿
警察署長

茨城県生活環境部消防防災課長 氏名

㊞

(注) 本申込書は正、副の複写とし、消防防災課長氏名印は正のみとする。

7 避難情報・避難場所等

7 避難情報・避難場所等

7-1 防災気象情報と警戒レベル

様々な防災情報のうち、避難情報の発令基準に活用する情報について、警戒レベル相当情報として、警戒レベルとの関連を明確化して伝えることにより、住民の主体的な行動を促す。（例）氾濫危険情報：警戒レベル4相当情報

避難情報と防災気象情報の一覧表

警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	行動を促す情報 (避難情報等)	住民が自ら行動をとる際の判断に参考となる防災気象情報				
				洪水等に関する情報			土砂災害に関する情報 (下段:土砂災害の危険度分布)	高潮に関する情報
				水位情報がある場合 (下段:国管理河川の洪水の危険度分布※1)	水位情報がない場合 (下段:洪水警報の危険度分布)	内水氾濫に関する情報		
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保 (必ず発令されるものではない)	氾濫発生情報 (危険度分布:黒) (氾濫している可能性)	大雨特別警報 (浸水害)※2		大雨特別警報 (土砂災害)	高潮特別警報※3
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示 (令和3年の対法改正 以前の避難勧告の タイミングで発令)	氾濫危険情報 (危険度分布:紫) (氾濫危険水位超過相当)	危険度分布:うす紫 (非難ご対策※4)	内水氾濫 危険情報 (水かさが増え 水位が上昇する 情報)	土砂災害警戒情報 (危険度分布:うす紫 (非難ご対策※4))	高潮特別警報※5 高潮警戒※5
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難※	高齢者等避難	氾濫警戒情報 (危険度分布:赤) (避難判断水位超過相当)	洪水警報 (危険度分布:赤 (警戒))		大雨警戒(土砂災害) (危険度分布:赤 (警戒))	高潮警戒に切り替 える可能性に言及 する高潮注意報
2	気象状況悪化	自らの避難行動を 確認する	洪水、大雨、 高潮注意報	氾濫注意情報 (危険度分布:黄) (氾濫注意水位超過)	危険度分布:黄 (注意)		危険度分布:黄 (注意)	
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを 高める	早期注意情報					

※高齢者等以外の人、必要に応じ、普段の行動を見合わせたり、避難の準備をしたり、自主的に避難

上段太字：危険性が高まるなど、特定の条件となった際に発表される情報（市町村に対し関係機関からプッシュ型で提供される情報）
下段細字：常時、地図上での色表示などにより状況が提供されている情報（市町村が自ら確認する必要がある情報）

※1) HP上に公表している国管理河川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)では、観測水位等から詳細(左右岸200m毎)の現況水位を推定し、その地点の堤防等の高さと比較することで警戒レベル2～5相当の危険度を表示。
※2) 水位情報がないような中小河川における氾濫は、外水氾濫、内水氾濫のいずれによるものかの区別がつかない場合が多いため、これらをまとめて大雨特別警報(浸水害)の対象としている。
※3) 水位周知海岸において都道府県知事から発表される情報。台風に伴う高潮の潮位上昇は短時間に急激に起こるため、潮位が上昇してから行動しては安全に立退き避難ができないおそれがある。
※4) 「大雨警戒(土砂災害)・洪水警報の危険度分布」については、今後技術的な改善を進め、警戒レベル5に相当する情報の新設を行う。それまでの間、危険度分布の「極めて危険(濃い紫)」を、大雨特別警報が発表された際の警戒レベル5の発令対象区域の絞り込みに活用する。
※5) 高潮警戒は、高潮により命に危険が及ぶおそれがあると予想される場合に、暴風が吹き始めて屋外への立退き避難が困難となるタイミングも考慮して発表されるため、また、高潮特別警戒は、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により高潮になると予想される場合に高潮警戒を高潮特別警戒として発表するため、両方を警戒レベル4相当情報に位置付けている。
注) 本資料では、気象庁が提供する「大雨警戒(土砂災害)の危険度分布」と都道府県が提供する「土砂災害危険度情報」をまとめて、「土砂災害の危険度分布」と呼ぶ。

7-2 避難情報の発令に係る基本的考え方

(令和5年 3月17日)

避難情報の発令に係る基本的考え方

1 発令基準の明確化（空振りを恐れない躊躇なき発令）

発令基準の設定に当たっては、いざという時に市町村長が躊躇なく高齢者等避難、避難指示及び緊急安全確保（以下「避難情報」という。）を発令できるよう、気象、河川、土壌の状況について、できるだけ具体的な数値、危険度分布を用いることとし、実際の水位等の数値が基準に到達した場合又は危険度分布に「危険」等が出現した場合は、速やかに避難情報を発令すること。

また、発令基準には、国ガイドラインで示された5段階の警戒レベルを発令時に必ず伝達するよう明記しておくこと。

【参考】国ガイドラインでの例

次の場合には避難指示を発令するものとする。

- ・ 指定河川洪水予報により、A川のB水位観測所の水位が氾濫危険水位（レベル4水位）である〇〇mに到達したと発表された場合
- ・ 土砂災害警戒情報（警戒レベル4相当情報[土砂災害]）が発表された場合

2 早期の発令（避難時間等の確保を考慮した発令）

住民の安全な避難を可能とするため、次に示す場合には、避難情報を早期に発令し、避難準備時間及び避難時間を確保すること。

（1）夜間から翌朝までに強い降雨等が予想される場合

台風の接近等に伴う大雨や暴風、高潮により、避難行動が困難になることが予想される場合には、早期に避難情報を発令すること。

特に、夜間から翌朝までに強い降雨を伴う台風等が接近、通過することが予想される場合は、高齢者等避難又は避難指示を昼間の時間帯に発令すること。

（２）河川上流の水位の急激な上昇が予想される場合

当該市町村内の河川の水位だけでなく、上流部における水位を確認することは、河川の氾濫を予測する上で大変重要であり、氾濫危険水位に到達する前であっても、氾濫注意水位（又は避難判断水位）を越え、かつ、上流における水位の急激な上昇が見込まれる場合には、早期に避難情報を発令すること。

【参考】国ガイドラインの例

次の場合には避難指示を発令するものとする。

A川のB水位観測所の水位が一定の水位（〇〇m）を超えた状態で、B地点上流の水位観測所の水位が急激に上昇している場合

（３）線状降水帯など異常な降水が予想される場合

線状降水帯は、同じ場所で積乱雲が次々と発生して帯状に連なり、数時間にわたり同じ場所に停滞し、大雨をもたらす現象であり、甚大な災害を引き起こす可能性がある。

線状降水帯が発生する可能性がある場合には、気象台が発表する気象情報に最大限の注意を払い、早期に避難情報を発令できるよう準備すること。

３ 住民の早期行動の促進（住民の適切な行動を促す避難情報の提供）

避難のための準備及び避難には多くの時間を要することから、国ガイドラインにおける５段階の警戒レベルに応じた住民がとるべき行動については、常に一段階上の警戒レベルに備えるよう住民に周知すること。

特に、避難に時間のかかる要配慮者（高齢者、障害者、乳幼児その他の特に配慮を要する者）とその支援者には、警戒レベル２の段階から避難の準備を開始するよう促すこと。

【参考】

警戒レベル２（避難に備え自らの避難行動を確認する）の段階で、警戒レベル３（高齢者等避難）に備えるよう住民に周知する。

7－3 市町村における指定緊急避難場所・指定避難所の指定状況一覧

令和6年2月7日現在

番号	市町村名	指定緊急避難 場所数	対象とする異常な現象の種類別の指定緊急避難場所数							指定避難所数	災害対策基本法施行令第20条 の6第5号に規定する指定基 準を満たす指定避難所の数
			洪水	崖崩れ、 土石流及び地滑り	高潮	地震	津波	大規模な火事	内水氾濫		
1	水戸市	110	96	82	0	82	14	13	82	129	47
2	日立市	93	88	90	93	93	87	93	93	90	0
3	土浦市	53	25	40	0	49	0	0	0	27	0
4	古河市	59	32	0	0	59	0	0	0	32	0
5	石岡市	39	36	39	0	39	0	11	0	39	0
6	結城市	29	11	1	0	29	0	0	11	32	6
7	龍ヶ崎市	43	33	43	0	43	0	43	43	46	14
8	下妻市	39	35	36	0	37	0	39	39	41	2
9	常総市	24	9	24	0	24	0	24	9	31	2
10	常陸太田市	35	27	34	0	35	0	35	27	65	0
11	高萩市	58	45	52	58	46	54	58	58	13	1
12	北茨城市	32	28	29	19	32	18	30	19	42	2
13	笠間市	6	5	6	0	6	0	6	6	30	1
14	取手市	44	21	44	0	44	0	44	44	42	6
15	牛久市	66	66	66	0	66	0	66	66	26	4
16	つくば市	6	6	6	0	6	0	6	6	122	30
17	ひたちなか市	59	58	56	0	58	16	59	58	65	6
18	鹿嶋市	84	78	76	0	82	80	82	65	69	14
19	潮来市	11	9	11	0	11	0	11	11	22	0
20	守谷市	18	16	18	0	18	0	18	18	18	0
21	常陸大宮市	186	167	156	0	156	0	115	0	53	12
22	那珂市	37	35	37	0	37	0	37	37	27	0
23	筑西市	126	95	126	0	84	0	126	126	29	0
24	坂東市	40	31	40	0	40	0	0	0	43	3
25	稲敷市	40	34	38	0	40	0	0	0	43	3
26	かずみがうら市	42	42	42	0	42	0	0	0	27	3
27	桜川市	19	18	19	0	19	0	0	18	25	3
28	神栖市	73	68	73	45	69	45	0	0	41	3
29	行方市	16	15	16	0	16	0	16	15	48	6
30	鉾田市	50	48	45	11	50	11	50	48	17	4
31	つくばみらい市	51	34	51	0	51	0	51	34	35	5
32	小美玉市	32	31	32	0	32	0	32	32	35	0
33	茨城町	17	14	17	0	17	0	17	0	16	1
34	大洗町	31	8	26	12	15	13	18	10	14	0
35	城里町	30	29	30	0	30	0	30	29	29	2
36	東海村	19	19	19	19	19	19	19	0	19	2
37	大子町	110	93	95	0	73	0	110	0	29	0
38	美浦村	4	4	4	0	4	0	4	0	7	0
39	阿見町	22	19	19	0	22	0	3	0	25	6
40	河内町	17	5	0	0	17	0	17	0	15	3
41	八千代町	17	8	0	0	17	0	17	17	12	0
42	五霞町	16	11	0	0	16	0	0	0	17	1
43	境町	76	23	0	0	63	0	19	21	70	6
44	利根町	20	16	15	0	20	0	0	0	15	1
	合 計	1,999	1,591	1,653	257	1,808	357	1,319	1,042	1,672	199

8 危險箇所等

8 危険箇所等

8－1 市町村別都市計画事業実施状況

(1) 市街地再開発事業等

令和6年4月1日現在

都 市 名	計画面積 (ha)	完了面積 (ha)	摘 要
水 戸 市	13.1	12.0	
日 立 市	2.0	2.0	
土 浦 市	3.6	3.6	
古 河 市	0.7	0.7	
取 手 市	1.2	1.2	
牛 久 市	1.8	1.8	
ひ たち な か 市	1.5	1.5	
筑 西 市	2.6	2.6	
合 計	26.5	25.4	

注) 面積は、市街地再開発事業と優良建築物等整備事業の合計。

(2) 土地区画整理事業

令和6年4月1日現在

管内事務所名	都 市 名	計画面積 (ha)	完了面積 (ha)	摘 要
水 戸 土 木	水 戸 市	543.8	504.2	
	笠 間 市	52.0	52.0	
	小 美 玉 市	—	—	
	茨 城 町	—	—	
	大 洗 町	84.4	84.4	
	城 里 町	—	—	
	計	680.2	640.6	
常 陸 大 宮 土 木	ひ たち な か 市	1,727.2	1,206.1	
	常 陸 大 宮 市	—	—	
	那 珂 市	61.8	61.8	
	東 海 村	194.0	111.5	
	大 子 町	—	—	
	計	1,983.0	1,379.4	
常 陸 太 田 工 事	常 陸 太 田 市	132.0	105.9	
	計	132.0	105.9	

管内事務所名	都 市 名	計画面積(ha)	完了面積(ha)	摘 要
高 萩 工 事	日 立 市	1,031.9	1,027.3	
	高 萩 市	99.0	99.0	
	北 茨 城 市	148.8	148.8	
	計	1,279.7	1,275.1	
銚 田 工 事	行 方 市	—	—	
	銚 田 市	23.8	23.8	
	計	23.8	23.8	
潮 来 土 木	鹿 嶋 市	290.4	290.4	
	潮 来 市	273.3	273.3	
	神 栖 市	163.7	163.7	
	計	727.4	727.4	
竜 ケ 崎 工 事	龍 ケ 崎 市	805.0	805.0	
	取 手 市	364.3	357.8	
	牛 久 市	515.7	515.7	
	守 谷 市	640.0	640.0	
	稲 敷 市	—	—	
	美 浦 村	—	—	
	阿 見 町	268.7	262.6	
	河 内 町	—	—	
	利 根 町	6.2	6.2	
	計	2,599.9	2,587.3	
土 浦 土 木	土 浦 市	510.1	510.1	
	石 岡 市	139.6	139.6	
	つ く ば 市	4,033.8	3,622.7	
	かすみがうら市	47.7	47.7	
	つくばみらい市	392.1	392.1	
	計	5,123.3	4,712.2	
筑 西 土 木	結 城 市	467.9	306.7	
	筑 西 市	221.1	221.1	
	桜 川 市	77.1	77.1	
	計	766.1	604.9	

管内事務所名	都 市 名	計画面積(ha)	完了面積(ha)	摘 要
常 総 工 事	下 妻 市	43.4	43.4	
	常 総 市	238.6	238.6	
	八 千 代 町	77.8	12.0	
	計	359.8	294.0	
境 工 事	古 河 市	393.4	308.7	
	坂 東 市	—	—	
	五 霞 町	108.8	108.8	
	境 町	43.6	43.6	
	計	545.8	461.1	
合 計		14,221.0	12,811.7	

注) 計画面積は事業認可面積、完了面積は換地処分済面積。

(3) 都市計画道路事業・都市公園事業

令和5年3月31日

区 分 事務所別 市町村名	道 路				公 園	
	都市計画 道路延長 (m)	令和4年度末 実 績 (m)	整備率 (%)	未 整 備 延 長 (m)	令和3年度末 実 績 (ha)	1人当たり 公園面積 (㎡／人)
水 戸 土 木	428,720	264,940	61.8	163,780	518.87	11.33
水 戸 市	224,280	146,330	65.2	77,950	313.65	11.62
笠 間 市	86,500	58,140	67.2	28,360	77.83	10.66
茨 城 町	61,650	36,600	59.4	25,050	13.75	4.44
小 美 玉 市	12,500	6,750	54.0	5,750	38.62	7.72
城 里 町	14,410	2,910	20.2	11,500	18.00	10.00
大 洗 町	29,380	14,210	48.4	15,170	57.02	35.64
常陸太田工事	36,440	18,450	50.6	17,990	16.15	3.30
常陸太田市	36,440	18,450	50.6	17,990	16.15	3.30
常陸大宮土木	319,300	242,940	76.1	76,360	471.96	17.95
ひたちなか市	179,540	136,940	76.3	42,600	364.01	23.33
東 海 村	59,430	49,880	83.9	9,550	37.91	9.98
那 珂 市	60,060	41,410	68.9	18,650	53.64	9.93
常陸大宮市	20,270	14,710	72.6	5,560	16.40	10.93
大 子 工 務	6,240	3,370	54.0	2,870	60.44	151.10
大 子 町	6,240	3,370	54.0	2,870	60.44	151.10
高 萩 工 事	224,210	165,450	73.8	58,760	170.61	7.52
日 立 市	146,260	108,930	74.5	37,330	144.05	8.63
高 萩 市	29,490	15,850	53.7	13,640	5.18	1.99
北 茨 城 市	48,460	40,670	83.9	7,790	21.38	6.29
鉾 田 工 事	60,840	17,260	28.4	43,580	47.50	5.94
鉾 田 市	34,030	13,100	38.5	20,930	42.71	9.09
行 方 市	26,810	4,160	15.5	22,650	4.79	1.45
潮 来 土 木	168,660	138,370	82.0	30,290	343.48	18.17
鹿 嶋 市	45,760	43,060	94.1	2,700	65.88	9.98
潮 来 市	44,990	25,680	57.1	19,310	30.10	10.75
神 栖 市	77,910	69,630	89.4	8,280	247.50	26.05

区 分 事務所別 市町村名	道 路				公 園	
	都市計画 道路延長 (m)	令和4年度末 実 績 (m)	整備率 (%)	未 整 備 延 長 (m)	令和3年度末 実 績 (ha)	1 人当たり 公園面積 (㎡／人)
竜ヶ崎工事	397,160	277,520	69.9	119,640	387.98	8.43
龍ヶ崎市	71,190	63,690	89.5	7,500	92.89	12.22
取手市	71,460	48,430	67.8	23,030	115.54	10.90
牛久市	62,970	47,080	74.8	15,890	34.97	4.11
守谷市	58,840	45,600	77.5	13,240	63.17	9.16
稲敷市	44,660	20,560	46.0	24,100	22.40	5.89
美浦村	13,260	6,330	47.7	6,930	0.00	0.00
阿見町	73,230	44,790	61.2	28,440	38.45	8.01
河内町	1,550	1,040	67.1	510	0.00	0.00
利根町	0	0	0	0	20.56	13.71
土浦土木	453,170	321,150	70.9	132,020	365.36	6.67
土浦市	101,020	70,200	69.5	30,820	88.05	6.20
石岡市	56,970	31,830	55.9	25,140	31.26	4.34
つくば市	231,360	173,620	75.0	57,740	224.46	9.01
かすみがうら市	14,590	5,350	36.7	9,240	1.43	0.45
つくばみらい市	49,230	40,150	81.6	9,080	20.16	3.80
筑西土木	232,240	136,570	58.8	95,670	146.48	7.71
筑西市	125,380	76,580	61.1	48,800	86.60	8.49
結城市	41,390	32,250	77.9	9,140	35.51	7.10
桜川市	65,470	27,740	42.4	37,730	24.37	6.41
常総工事	134,080	83,040	61.9	51,040	110.58	8.85
下妻市	48,350	27,570	57.0	20,780	62.13	14.79
常総市	74,210	50,870	68.5	23,340	35.91	5.79
八千代町	11,520	4,600	39.9	6,920	12.54	5.97
境工事	218,270	142,350	65.2	75,920	206.24	9.17
古河市	114,120	67,230	58.9	46,890	166.14	11.95
坂東市	48,710	40,300	82.7	8,410	26.27	4.96
五霞町	24,640	18,740	76.1	5,900	4.12	5.15
境町	30,800	16,080	52.2	14,720	9.71	3.88
合 計	2,679,330	1,811,410	67.6	867,920	2,845.66	10.10

8-2 防火地域・準防火地域の指定状況

(令和5年3月31日現在)

都 市 名	防火地域 (ha)	準防火地域 (ha)	備 考
水 戸 市	118.0	283.0	
ひ たち な か 市	6.6	123.0	
大 洗 町	—	44.1	
東 海 村	—	19.0	
土 浦 市	8.0	206.0	
か す み が う ら 市	—	1.0	
古 河 市	0.7	81.7	
石 岡 市	—	37.0	
小 美 玉 市	—	2.7	
日 立 市	29.0	133.0	
筑 西 市	1.2	59.4	
結 城 市	—	34.7	
取 手 市	16.0	7.7	
牛 久 市	12.7	25.7	
龍 ケ 崎 市	—	62.8	
坂 東 市	—	12.0	
鹿 嶋 市	—	19.4	
神 栖 市	—	38.4	
笠 間 市	—	4.9	
北 茨 城 市	—	29.0	
高 萩 市	—	28.6	
潮 来 市	—	4.8	
守 谷 市	11.1	2.8	
つくばみらい市	—	14.1	
合 計	203.3	1, 274.8	

8-3 土砂災害警戒区域等指定箇所

令和5年3月1日現在

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
水戸市	渡里町 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	愛宕町	○		急傾斜地の崩壊
	愛宕町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	松本町	○	○	急傾斜地の崩壊
	八幡町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	八幡町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	金町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	金町	○	○	急傾斜地の崩壊
	北見町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	元山町	○	○	急傾斜地の崩壊
	常磐町一丁目-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	常磐町一丁目-2	○		急傾斜地の崩壊
	備前町	○	○	急傾斜地の崩壊
	梅香-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	梅香-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	梅香二丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	梅香-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮町	○	○	急傾斜地の崩壊
	三の丸-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	三の丸-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	三の丸二丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	三の丸-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	三の丸-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	三の丸三丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	朝日町	○	○	急傾斜地の崩壊
	寺坪-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	山崎 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	八幡町-3	○		急傾斜地の崩壊
	金町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	千波町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	寺上	○	○	急傾斜地の崩壊
	渡里町 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	文京一丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	前大場	○	○	急傾斜地の崩壊
	天王町	○	○	急傾斜地の崩壊
	荒谷	○	○	急傾斜地の崩壊
	新作	○	○	急傾斜地の崩壊
	小香戸	○	○	急傾斜地の崩壊
	下入野町	○	○	急傾斜地の崩壊
	北見町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	三の丸-1	○		急傾斜地の崩壊
	白梅	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	千波町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	見川町-2	○		急傾斜地の崩壊
	兔内	○	○	急傾斜地の崩壊
	釜井戸	○	○	急傾斜地の崩壊
	戌亥第二	○	○	急傾斜地の崩壊
	荒谷	○	○	急傾斜地の崩壊
	峯下	○	○	急傾斜地の崩壊
	寺坪-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	下入野町	○	○	急傾斜地の崩壊
笠間市	石倉-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	山口	○	○	急傾斜地の崩壊
	相生町	○	○	急傾斜地の崩壊
	常楽-1	○		急傾斜地の崩壊
	坊屋敷	○	○	急傾斜地の崩壊
	下郷	○	○	急傾斜地の崩壊
	反町	○	○	急傾斜地の崩壊
	堂峰	○	○	急傾斜地の崩壊
	稲田沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	関戸	○	○	急傾斜地の崩壊
	北中山	○	○	急傾斜地の崩壊
	上郷	○	○	急傾斜地の崩壊
	常楽-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	石倉	○	○	急傾斜地の崩壊
	上郷 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	上郷 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	田上	○	○	急傾斜地の崩壊
	金谷	○	○	急傾斜地の崩壊
	滝沢 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	白庭	○	○	急傾斜地の崩壊
	北中山 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	北中山 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	鍛冶屋	○	○	急傾斜地の崩壊
	滝沢 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	福田 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	福田 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	福田 3	○	○	急傾斜地の崩壊
	福田 4	○	○	急傾斜地の崩壊
	八田 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	南吉原	○	○	急傾斜地の崩壊
	大橋 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	八田 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	八田 c	○	○	急傾斜地の崩壊
	池野辺 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	池野辺 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	かなぐ沢	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	吉野沢	○	○	土石流
	沢入	○	○	土石流
	無双決入	○	○	土石流
	無名沢 1	○	○	土石流
	稲田	○		土石流
	ししのが谷	○	○	土石流
	岩倉沢	○	○	土石流
	大郷戸沢(善光寺沢)	○	○	土石流
	大郷戸沢(大滝沢)	○	○	土石流
	大郷戸沢(鍬柄沢)	○	○	土石流
	大郷戸沢(長沢)	○	○	土石流
	滝の沢	○	○	土石流
	小綿内川-1	○	○	土石流
	小綿内川-2	○	○	土石流
	小松沢	○	○	土石流
	谷津入	○	○	土石流
	天神入	○	○	土石流
	滝沢入	○	○	土石流
	所ノ入	○	○	土石流
	マムシ沢	○		土石流
	南指原北	○	○	土石流
	南指原川	○		土石流
	決入	○	○	土石流
	岩崎沢	○	○	土石流
	道陸神沢	○		土石流
	柳沢	○	○	土石流
	後道東ノ沢	○	○	土石流
	吹上北ノ沢	○	○	土石流
	(滝の沢)	○	○	土石流
	入道が入沢	○	○	土石流
	大平	○	○	土石流
	石寺西	○	○	土石流
	石寺東	○	○	土石流
	堺の宮	○	○	土石流
	井戸かえり	○		土石流
	坂下入	○	○	土石流
	福田	○	○	土石流
	坂尾南沢	○		土石流
	大田切	○	○	土石流
	一ノ沢	○		土石流
	深谷	○	○	土石流
	飯田長沢	○	○	土石流
	槐山	○	○	急傾斜地の崩壊
	仁古田東部	○	○	急傾斜地の崩壊
	山下 B	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	仁古田西部	○	○	急傾斜地の崩壊
	岱長兎路	○	○	急傾斜地の崩壊
	長沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	大網	○	○	急傾斜地の崩壊
	花園	○	○	急傾斜地の崩壊
	長沢 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	長沢 c	○	○	急傾斜地の崩壊
	長沢 d	○	○	急傾斜地の崩壊
	長沢 e	○	○	急傾斜地の崩壊
	日向	○	○	急傾斜地の崩壊
	山根	○	○	急傾斜地の崩壊
	不動堂沢	○	○	土石流
	長沢 1	○	○	土石流
	長沢 2	○	○	土石流
	不動堂沢	○	○	土石流
	長沢支溪 1	○	○	土石流
	長沢	○	○	土石流
	長沢支溪 2	○	○	土石流
	西寺東沢	○	○	土石流
小美玉市	上宿-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	上宿-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	小川	○	○	急傾斜地の崩壊
	寿老台	○	○	急傾斜地の崩壊
	上宿-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	下馬場	○	○	急傾斜地の崩壊
	下馬場	○	○	急傾斜地の崩壊
	弁才天 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	弁才天 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	恵比寿 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	恵比寿 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	下高崎 4	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮ノ下	○	○	急傾斜地の崩壊
	恵比寿	○	○	急傾斜地の崩壊
	権現平	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮ノ下	○	○	急傾斜地の崩壊
	須賀	○	○	急傾斜地の崩壊
茨城町	弥地屋敷	○	○	急傾斜地の崩壊
	東永寺-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	東永寺-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	東永寺-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	親沢-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	親沢-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	下石崎	○	○	急傾斜地の崩壊
	小足	○	○	急傾斜地の崩壊
	裂山	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	との山	○	○	急傾斜地の崩壊
	宿内	○	○	急傾斜地の崩壊
	八沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	牛小路	○	○	急傾斜地の崩壊
	南島田	○	○	急傾斜地の崩壊
	馬廻し	○	○	急傾斜地の崩壊
	御料	○	○	急傾斜地の崩壊
	向山-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	向山-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	蕎麦原	○	○	急傾斜地の崩壊
	タリ	○	○	急傾斜地の崩壊
	塙	○		急傾斜地の崩壊
	向山	○	○	急傾斜地の崩壊
	行人台	○	○	急傾斜地の崩壊
	猿久保	○	○	急傾斜地の崩壊
	霜下	○	○	急傾斜地の崩壊
	矢連	○	○	急傾斜地の崩壊
	宿 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	杉下	○	○	急傾斜地の崩壊
	東山	○	○	急傾斜地の崩壊
	上宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	カヤオロシ	○	○	急傾斜地の崩壊
	南ソワ山	○	○	急傾斜地の崩壊
	神宮寺	○	○	急傾斜地の崩壊
	スワ山	○	○	急傾斜地の崩壊
	阿弥田堂	○	○	急傾斜地の崩壊
	堀ノ内	○	○	急傾斜地の崩壊
	駒渡	○		急傾斜地の崩壊
	山下 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	南島田	○	○	急傾斜地の崩壊
	東永寺	○	○	急傾斜地の崩壊
	小浦	○	○	急傾斜地の崩壊
	清水 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮脇	○	○	急傾斜地の崩壊
大洗町	東明寺	○	○	急傾斜地の崩壊
	磯鼻	○	○	急傾斜地の崩壊
	山王	○	○	急傾斜地の崩壊
	八ヶ峰	○	○	急傾斜地の崩壊
	緑町	○	○	急傾斜地の崩壊
	角一の上	○	○	急傾斜地の崩壊
	角一	○	○	急傾斜地の崩壊
	北清水	○	○	急傾斜地の崩壊
	旧陣屋	○	○	急傾斜地の崩壊
	南清水	○	○	急傾斜地の崩壊
	舟渡	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
城里町	神山	○	○	急傾斜地の崩壊
	本郷	○	○	急傾斜地の崩壊
	檜当 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	檜当 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	檜当 C	○	○	急傾斜地の崩壊
	宿 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	宿 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	古宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	小松	○	○	急傾斜地の崩壊
	時沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	竹の内	○	○	急傾斜地の崩壊
	樋口	○	○	急傾斜地の崩壊
	後側	○	○	急傾斜地の崩壊
	本郷	○	○	急傾斜地の崩壊
	宗田前	○	○	急傾斜地の崩壊
	上古内 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	上古内 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	上古内 3	○	○	急傾斜地の崩壊
	磯野 d	○	○	急傾斜地の崩壊
	安渡	○	○	急傾斜地の崩壊
	檜当 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	檜当 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	檜当 c	○	○	急傾斜地の崩壊
	檜当 d	○	○	急傾斜地の崩壊
	檜当 e	○	○	急傾斜地の崩壊
	檜当 f	○	○	急傾斜地の崩壊
	檜当 g	○	○	急傾斜地の崩壊
	新田 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	新田 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	新田 c	○	○	急傾斜地の崩壊
	新田 d	○	○	急傾斜地の崩壊
	小坂上	○	○	急傾斜地の崩壊
	小坂	○	○	急傾斜地の崩壊
	上古内 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	上古内 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	檜当新田	○	○	急傾斜地の崩壊
	磯野 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	磯野 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	磯野 c	○	○	急傾斜地の崩壊
	安渡	○	○	土石流
	宿	○	○	土石流
	小畔	○	○	土石流
	小畔東沢	○	○	土石流
	竹の内沢	○	○	土石流
	時沢	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	時沢	○	○	土石流
	檜当沢支溪 1	○	○	土石流
	檜当沢支溪 2	○	○	土石流
	檜当沢支溪 3	○	○	土石流
	檜当沢支溪 4	○	○	土石流
	檜当沢支溪 5	○	○	土石流
	檜当沢支溪 6	○	○	土石流
	鍛冶屋北沢	○	○	土石流
	小畔南	○	○	土石流
	中央	○	○	急傾斜地の崩壊
	山崎 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	山崎 3	○	○	急傾斜地の崩壊
	大戸 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	樋渡	○	○	急傾斜地の崩壊
	大戸 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	菖蒲沢	○	○	土石流
	山崎西	○	○	土石流
	山崎東	○	○	土石流
	岩船 1	○	○	土石流
	岩船 2	○	○	土石流
	橋本	○	○	急傾斜地の崩壊
	仲郷	○	○	急傾斜地の崩壊
	下宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	宿 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	塙	○	○	急傾斜地の崩壊
	開	○	○	急傾斜地の崩壊
	橋本	○	○	急傾斜地の崩壊
	平	○	○	急傾斜地の崩壊
	下宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	中郷	○	○	急傾斜地の崩壊
	北の根 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	北の根 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	大綱	○	○	急傾斜地の崩壊
	塩子	○	○	急傾斜地の崩壊
	小勝 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	小勝 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	小勝 3	○	○	急傾斜地の崩壊
	大綱 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	真端入	○	○	土石流
	北の根	○	○	土石流
	北の根東	○	○	土石流
	岩下	○	○	土石流
	仲郷西	○	○	土石流
	藤倉沢	○	○	土石流
	無名沢 3	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	下宿	○	○	土石流
	東沢	○	○	土石流
	真端奥	○	○	土石流
	真端西	○	○	土石流
	真端中	○	○	土石流
	真端東	○	○	土石流
	原山	○	○	土石流
	上赤沢北	○	○	土石流
	程谷沢	○	○	土石流
	上赤沢南	○	○	土石流
	中の沢	○	○	土石流
	下赤沢	○	○	土石流
	大沢西	○	○	土石流
	大沢東	○	○	土石流
	北の根西	○	○	土石流
	倉見沢 1	○	○	土石流
	倉見沢 2	○	○	土石流
	倉見沢支溪 1	○	○	土石流
	倉見沢支溪 2	○	○	土石流
	倉見沢支溪 3	○	○	土石流
	岩下西	○	○	土石流
	仲郷	○	○	土石流
	大開	○	○	土石流
	無名沢 2	○	○	土石流
	大沢	○		地滑り
	道木橋	○		地滑り
	芝立	○		地滑り
ひたちなか市	石光	○	○	急傾斜地の崩壊
	磯崎町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	磯崎町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	磯崎町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	坪-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	坪	○	○	急傾斜地の崩壊
	南坂	○		急傾斜地の崩壊
	清水町	○	○	急傾斜地の崩壊
	殿山町	○	○	急傾斜地の崩壊
	八幡町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	八幡町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	八幡町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	富士の上	○	○	急傾斜地の崩壊
	和田町	○		急傾斜地の崩壊
	牛久保	○	○	急傾斜地の崩壊
	栄町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	湊栄町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	海門町	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	中央	○	○	急傾斜地の崩壊
	川戸	○	○	急傾斜地の崩壊
	大成町	○	○	急傾斜地の崩壊
	勝倉	○	○	急傾斜地の崩壊
	天王下	○	○	急傾斜地の崩壊
	殿山町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	湊中央	○	○	急傾斜地の崩壊
	平磯町	○	○	急傾斜地の崩壊
	本郷坪	○	○	急傾斜地の崩壊
	黒跨	○	○	急傾斜地の崩壊
	西原	○	○	急傾斜地の崩壊
	磯崎町	○	○	急傾斜地の崩壊
	新平 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	新平 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	合ノ内	○	○	急傾斜地の崩壊
常陸大宮市	ㄆ場	○	○	急傾斜地の崩壊
	山根	○	○	急傾斜地の崩壊
	間々	○	○	急傾斜地の崩壊
	大滝	○	○	急傾斜地の崩壊
	館	○	○	急傾斜地の崩壊
	内原	○	○	急傾斜地の崩壊
	滝沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	津波	○	○	急傾斜地の崩壊
	西の内	○	○	急傾斜地の崩壊
	細内	○		急傾斜地の崩壊
	根岸-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	根岸-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	大沢前	○	○	急傾斜地の崩壊
	館下	○	○	急傾斜地の崩壊
	荒町下	○	○	急傾斜地の崩壊
	新地	○	○	急傾斜地の崩壊
	星の宮	○	○	急傾斜地の崩壊
	石崎	○	○	急傾斜地の崩壊
	岩戸	○	○	急傾斜地の崩壊
	沼の上	○	○	急傾斜地の崩壊
	高内	○	○	急傾斜地の崩壊
	川畑	○	○	急傾斜地の崩壊
	西ノ内	○	○	急傾斜地の崩壊
	大倉	○	○	急傾斜地の崩壊
	相川	○	○	急傾斜地の崩壊
	房ヶ上	○	○	急傾斜地の崩壊
	登屋	○	○	急傾斜地の崩壊
	三丸田	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮前	○	○	急傾斜地の崩壊
	越郷	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	相川 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	相川 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	桧山	○	○	急傾斜地の崩壊
	西ノ内	○	○	急傾斜地の崩壊
	無名沢 1	○	○	土石流
	無名沢 4	○	○	土石流
	相川	○	○	土石流
	無名沢 6	○	○	土石流
	金井	○	○	土石流
	滝沢	○	○	土石流
	無名沢 2	○	○	土石流
	無名沢 3	○	○	土石流
	クヅレが沢	○	○	土石流
	和田東沢	○	○	土石流
	和田西沢	○	○	土石流
	無名沢 5	○	○	土石流
	檜山沢(中沢)	○	○	土石流
	檜山沢支溪	○	○	土石流
	檜山沢支溪	○	○	土石流
	無名沢 7	○	○	土石流
	野田	○	○	土石流
	登谷	○	○	土石流
	越郷	○	○	土石流
	大沢前	○		地滑り
	相川	○		地滑り
	中居	○		地滑り
	大角谷	○	○	急傾斜地の崩壊
	牛久保	○	○	急傾斜地の崩壊
	所貫	○	○	急傾斜地の崩壊
	寺下	○	○	急傾斜地の崩壊
	大賀保育所	○	○	急傾斜地の崩壊
	鷹巣宮下	○	○	急傾斜地の崩壊
	北三丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	外城	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮下	○	○	急傾斜地の崩壊
	高倉	○	○	急傾斜地の崩壊
	西条-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	上ノ内	○	○	急傾斜地の崩壊
	上子貝野	○	○	急傾斜地の崩壊
	姥賀	○	○	急傾斜地の崩壊
	大宮尻	○	○	急傾斜地の崩壊
	宇留野	○	○	急傾斜地の崩壊
	小貝野	○	○	急傾斜地の崩壊
	登屋	○	○	急傾斜地の崩壊
	西城-1	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	上河原	○	○	急傾斜地の崩壊
	諏訪下	○	○	急傾斜地の崩壊
	下小貝野	○	○	急傾斜地の崩壊
	後坪	○	○	急傾斜地の崩壊
	細内	○	○	急傾斜地の崩壊
	待合	○	○	急傾斜地の崩壊
	岩花	○	○	急傾斜地の崩壊
	小割	○	○	急傾斜地の崩壊
	牛久保	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮前	○	○	急傾斜地の崩壊
	下坪	○	○	急傾斜地の崩壊
	抽ヶ台	○	○	急傾斜地の崩壊
	上宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	台	○	○	急傾斜地の崩壊
	下坪	○	○	急傾斜地の崩壊
	蒲沢 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	蒲沢 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	仲坪 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	仲坪 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	上ノ内 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	上ノ内 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	上ノ内 c	○	○	急傾斜地の崩壊
	山口 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	山口 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	白谷 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	白谷 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	白谷 c	○	○	急傾斜地の崩壊
	白谷 d	○	○	急傾斜地の崩壊
	小貝野	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮下	○	○	急傾斜地の崩壊
	高ノ倉	○	○	急傾斜地の崩壊
	後坪沢 2	○	○	土石流
	後坪沢 1	○	○	土石流
	北向沢	○	○	土石流
	上ノ内沢	○	○	土石流
	後坪沢 3	○	○	土石流
	下仲郷沢 1	○	○	土石流
	下仲郷沢 2	○	○	土石流
	上仲郷沢 1	○	○	土石流
	上仲郷沢 2	○	○	土石流
	山根沢	○		土石流
	小根台沢	○	○	土石流
	松木平	○	○	急傾斜地の崩壊
	下長窪	○	○	急傾斜地の崩壊
	宿	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	桧沢口	○	○	急傾斜地の崩壊
	平山	○	○	急傾斜地の崩壊
	長貫	○	○	急傾斜地の崩壊
	穴城	○	○	急傾斜地の崩壊
	諸沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	中合 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	中合 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	長田	○	○	急傾斜地の崩壊
	西野内	○	○	急傾斜地の崩壊
	押沼	○	○	急傾斜地の崩壊
	釜額	○	○	急傾斜地の崩壊
	岡平	○	○	急傾斜地の崩壊
	久隆上	○	○	急傾斜地の崩壊
	桧沢口	○	○	急傾斜地の崩壊
	岡平	○	○	急傾斜地の崩壊
	平山	○	○	急傾斜地の崩壊
	舟生 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	舟生 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	舟生 C	○	○	急傾斜地の崩壊
	舟生 D	○	○	急傾斜地の崩壊
	梶畑	○	○	急傾斜地の崩壊
	盛金	○	○	急傾斜地の崩壊
	諸沢 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	諸沢 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	荒屋	○	○	急傾斜地の崩壊
	長田 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	長田 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	生井沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	沢口沢 1	○	○	土石流
	沢口沢 2	○	○	土石流
	井戸沢 1	○	○	土石流
	久隆沢	○	○	土石流
	前崎沢	○	○	土石流
	神堂沢	○	○	土石流
	長貫沢 1	○	○	土石流
	びょうぶ沢	○	○	土石流
	釜額沢 1	○	○	土石流
	竹ノ内沢	○	○	土石流
	鹿ノ場沢 1	○	○	土石流
	鹿湯沢	○	○	土石流
	鹿ノ場沢 2	○		土石流
	朝房沢	○	○	土石流
	北町沢	○	○	土石流
	北皆沢 1	○	○	土石流
	北皆沢 2	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	沢口沢 3	○	○	土石流
	関沢 1	○	○	土石流
	関沢 2	○	○	土石流
	舟生沢 1	○	○	土石流
	舟生沢 2	○	○	土石流
	舟生沢 3	○		土石流
	舟生沢 4	○		土石流
	平山沢 1	○	○	土石流
	平山沢 2	○	○	土石流
	宿沢 1	○	○	土石流
	宿沢 2	○	○	土石流
	桧沢口沢 1	○	○	土石流
	久隆沢 1	○	○	土石流
	久隆沢 2	○	○	土石流
	久隆中沢	○	○	土石流
	久隆上沢 1	○	○	土石流
	猪ノ草沢	○	○	土石流
	久隆上沢 2	○	○	土石流
	久隆上沢 3	○	○	土石流
	久隆上沢 4	○	○	土石流
	久隆上沢 5	○		土石流
	久隆上沢 6	○	○	土石流
	久隆上沢 7	○	○	土石流
	久隆沢 3	○	○	土石流
	久隆下沢 1	○	○	土石流
	久隆下沢 2	○	○	土石流
	久隆下沢 3	○	○	土石流
	久隆沢	○		土石流
	桧沢口沢 2	○	○	土石流
	桧沢口沢 3	○	○	土石流
	桧沢口沢 4	○	○	土石流
	岡平沢	○	○	土石流
	後在所沢 1	○	○	土石流
	後在所沢 2	○	○	土石流
	高井釣沢	○	○	土石流
	大崎沢 1	○	○	土石流
	大崎沢 2	○	○	土石流
	大崎沢 3	○	○	土石流
	田野平沢	○	○	土石流
	長貫沢 2	○	○	土石流
	蛙田沢	○		土石流
	間坂沢 1	○	○	土石流
	間坂沢 2	○	○	土石流
	仲合沢 1	○	○	土石流
	仲合沢 2	○		土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	仲合沢 3	○	○	土石流
	沢又沢	○	○	土石流
	久保沢 1	○	○	土石流
	高間草沢	○	○	土石流
	上三草沢	○	○	土石流
	上三ヶ草沢 1	○	○	土石流
	上三ヶ草沢 2	○		土石流
	折戸沢	○		土石流
	堂ノ下沢 1	○		土石流
	堂ノ下沢 2	○		土石流
	久保沢 2	○		土石流
	久保沢 3	○		土石流
	久保沢 4	○		土石流
	宝明沢	○		土石流
	宝明沢 1	○	○	土石流
	宝明沢 2	○		土石流
	仲合沢 4	○	○	土石流
	仲丸沢 1	○		土石流
	仲丸沢 2	○	○	土石流
	仲丸沢 3	○		土石流
	古館沢	○		土石流
	下河原沢	○		土石流
	柿ヶ平沢	○	○	土石流
	釜額沢 2	○	○	土石流
	大草原沢	○		土石流
	大久保沢 1	○	○	土石流
	大久保沢 2	○	○	土石流
	大久保沢 3	○	○	土石流
	上三ヶ草	○		地滑り
	深串	○		地滑り
	宝明	○		地滑り
	大塚	○		地滑り
	地割	○		地滑り
	戸屋	○		地滑り
	小砂谷	○		地滑り
	家布都	○		地滑り
	中丸	○		地滑り
	高崎	○		地滑り
	弓内	○		地滑り
	生井沢	○		地滑り
	東谷	○		地滑り
	押沼	○		地滑り
	ひつ沢	○		地滑り
	田野平	○		地滑り
	岡平	○		地滑り

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	野上	○		地滑り
	沼ノ入	○		地滑り
	沢	○		地滑り
	後在所	○		地滑り
	坪ノ沼	○		地滑り
	沼ノ入西	○		地滑り
	瀬野野	○		地滑り
	北皆沢	○		地滑り
	北生井沢	○		地滑り
	盛金高井釣	○		地滑り
	北富田大崎	○		地滑り
	舟生滝沢	○		地滑り
	諸沢戸屋北	○		地滑り
	諸沢赤坂	○		地滑り
	西野内	○		地滑り
	仲河戸-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	仲河戸-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	富沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	宿 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	上町	○	○	急傾斜地の崩壊
	野沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	大貝	○	○	急傾斜地の崩壊
	谷熊	○	○	急傾斜地の崩壊
	鷺子下郷	○	○	急傾斜地の崩壊
	熊久保	○	○	急傾斜地の崩壊
	小谷向	○	○	急傾斜地の崩壊
	仲桧沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	東河戸	○	○	急傾斜地の崩壊
	諏訪前	○	○	急傾斜地の崩壊
	上町	○	○	急傾斜地の崩壊
	仲河戸下	○	○	急傾斜地の崩壊
	仲河戸上	○	○	急傾斜地の崩壊
	塙	○	○	急傾斜地の崩壊
	角合	○	○	急傾斜地の崩壊
	元沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	田沢 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	田沢 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	上郷	○	○	急傾斜地の崩壊
	向沢 1	○	○	土石流
	西ノ内沢	○	○	土石流
	美ノ巳沢	○	○	土石流
	愛宕川	○	○	土石流
	元沢川	○	○	土石流
	松沢	○	○	土石流
	関山沢	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	花輪沢 1	○	○	土石流
	中嶋入沢	○	○	土石流
	鷺子宿沢 1	○		土石流
	鷺子宿沢 2	○	○	土石流
	井戸沢入沢	○	○	土石流
	与十内沢	○	○	土石流
	鴨内沢	○	○	土石流
	田沢 1	○		土石流
	忍平沢	○	○	土石流
	谷熊沢 1	○	○	土石流
	谷熊沢 2	○	○	土石流
	カゾン沢	○	○	土石流
	和平入沢	○	○	土石流
	地境入沢	○	○	土石流
	竹ノ入沢	○	○	土石流
	東河戸下沢	○	○	土石流
	途中沢	○	○	土石流
	赤坂沢	○	○	土石流
	和田沢	○	○	土石流
	御領平沢	○	○	土石流
	空久保沢	○	○	土石流
	台沢	○	○	土石流
	熊沢	○	○	土石流
	犬塚沢	○	○	土石流
	石宇沢	○	○	土石流
	田代沢 1	○	○	土石流
	沢口沢	○	○	土石流
	小作沢	○	○	土石流
	見獄沢	○	○	土石流
	高松沢	○	○	土石流
	高松沢 2	○	○	土石流
	岩ノ沢	○		土石流
	下郷沢 1	○	○	土石流
	関沢入沢	○	○	土石流
	大貝沢 1	○	○	土石流
	正平入沢	○	○	土石流
	大貝沢	○	○	土石流
	大貝沢 2	○	○	土石流
	野沢川 1	○		土石流
	野沢川 2	○	○	土石流
	道場沢 1	○	○	土石流
	道場沢 2	○	○	土石流
	上野沢	○	○	土石流
	表郷沢 1	○	○	土石流
	山口沢	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	表郷沢 2	○	○	土石流
	元沢沢 1	○	○	土石流
	元沢沢 2	○	○	土石流
	元沢沢 3	○	○	土石流
	元沢沢 4	○	○	土石流
	元沢沢 5	○		土石流
	元沢沢 6	○	○	土石流
	下郷沢 2	○	○	土石流
	仲桧沢沢 1	○	○	土石流
	仲桧沢沢 2	○	○	土石流
	仲の平沢	○	○	土石流
	小田野口沢	○	○	土石流
	細草沢 1	○	○	土石流
	細草沢 2	○	○	土石流
	下郷沢 3	○	○	土石流
	下郷沢 4	○	○	土石流
	下郷沢 5	○		土石流
	下郷沢 6	○	○	土石流
	鷺子沢 1	○		土石流
	鷺子沢 2	○	○	土石流
	鷺子宿沢 3	○	○	土石流
	花輪沢 2	○	○	土石流
	花輪沢 3	○	○	土石流
	鳥居土沢 1	○	○	土石流
	鳥居土沢 2	○	○	土石流
	鳥居土沢 3	○	○	土石流
	鳥居土沢 4	○	○	土石流
	鳥居土沢 5	○	○	土石流
	鳥居土沢 6	○	○	土石流
	田沢沢 1	○	○	土石流
	田沢沢 2	○		土石流
	花輪沢 4	○	○	土石流
	仲島沢	○	○	土石流
	春丸沢	○		土石流
	鷺子沢 3	○	○	土石流
	鷺子沢 4	○	○	土石流
	鷺子沢	○	○	土石流
	鷺子下郷沢 1	○	○	土石流
	鷺子下郷沢 2	○	○	土石流
	鷺子下郷沢 3	○	○	土石流
	下郷沢 7	○	○	土石流
	下郷沢 8	○		土石流
	中郷沢 1	○	○	土石流
	中郷沢 2	○	○	土石流
	仲郷沢	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	中郷沢 3	○	○	土石流
	中郷沢 4	○	○	土石流
	上郷沢 1	○	○	土石流
	上郷沢 2	○	○	土石流
	上郷沢 3	○		土石流
	上郷沢 4	○	○	土石流
	上郷沢 5	○	○	土石流
	上郷沢 6	○	○	土石流
	上郷沢 7	○	○	土石流
	中郷沢 5	○	○	土石流
	中郷沢 6	○	○	土石流
	中郷沢 7	○	○	土石流
	中郷沢 8	○		土石流
	下郷沢 9	○	○	土石流
	源田沢	○	○	土石流
	下郷沢 10	○	○	土石流
	高部沢	○	○	土石流
	入桧沢下沢 1	○	○	土石流
	入桧沢下沢 2	○	○	土石流
	入桧沢下沢 3	○	○	土石流
	入桧沢下沢 4	○	○	土石流
	礎上沢	○	○	土石流
	礎上沢 1	○	○	土石流
	入桧沢上沢 1	○	○	土石流
	入桧沢上沢 2	○	○	土石流
	入桧沢上沢 3	○	○	土石流
	入桧沢上沢 4	○	○	土石流
	入桧沢上沢 5	○		土石流
	入桧沢上沢 6	○	○	土石流
	入桧沢上沢 7	○	○	土石流
	入桧沢上沢 8	○	○	土石流
	仲河戸下沢 1	○		土石流
	下仲河戸沢	○		土石流
	仲河戸下沢 2	○	○	土石流
	仲河戸上沢 1	○	○	土石流
	仲河戸上沢 2	○		土石流
	仲河戸沢 1	○	○	土石流
	仲河戸沢 2	○	○	土石流
	仲河戸沢 3	○	○	土石流
	仲河戸沢 4	○		土石流
	仲河戸上沢 3	○	○	土石流
	入桧沢下沢 1	○	○	土石流
	入桧沢下沢 2	○	○	土石流
	東河戸下沢 1	○	○	土石流
	東河戸上沢 1	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	東河戸上沢 2	○	○	土石流
	東河戸上沢 3	○	○	土石流
	東河戸上沢 4	○	○	土石流
	東河戸上沢 5	○	○	土石流
	東河戸下沢 2	○	○	土石流
	東河戸下沢 3	○	○	土石流
	東河戸下沢 4	○		土石流
	東河戸下沢 5	○	○	土石流
	諏訪前沢 1	○	○	土石流
	諏訪前沢 2	○	○	土石流
	高部宿沢 1	○	○	土石流
	三ッ木沢	○		土石流
	台之沢沢	○	○	土石流
	古内沢 1	○	○	土石流
	古内沢 2	○	○	土石流
	古内沢 3	○	○	土石流
	古内沢 4	○	○	土石流
	古内沢 5	○	○	土石流
	七内沢 1	○	○	土石流
	七内沢 2	○	○	土石流
	七内沢 3	○	○	土石流
	七内沢 4	○	○	土石流
	犬塚沢	○		土石流
	熊久保沢 1	○	○	土石流
	熊久保沢 2	○	○	土石流
	熊久保沢 3	○	○	土石流
	熊久保沢 4	○	○	土石流
	上郷二沢 1	○	○	土石流
	鍛冶屋入沢	○		土石流
	上郷二沢 3	○	○	土石流
	上郷二沢 4	○	○	土石流
	上郷二沢 5	○	○	土石流
	上郷二沢 6	○	○	土石流
	上郷二沢 7	○	○	土石流
	上郷二沢 8	○	○	土石流
	熊久保沢 5	○	○	土石流
	熊久保沢 6	○	○	土石流
	熊久保沢 7	○	○	土石流
	竹之内沢 1	○	○	土石流
	竹之内沢 2	○	○	土石流
	宿沢 3	○		土石流
	谷津沢 1	○	○	土石流
	下郷沢 11	○	○	土石流
	下郷沢 12	○	○	土石流
	白打	○		地滑り

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	西河平	○		地滑り
	トカリ沢	○		地滑り
	小田野	○		地滑り
	梅ヶ草	○		地滑り
	山口	○		地滑り
	入檜沢下	○		地滑り
	前田	○	○	急傾斜地の崩壊
	土草	○	○	急傾斜地の崩壊
	日向	○	○	急傾斜地の崩壊
	大平	○	○	急傾斜地の崩壊
	二本松	○	○	急傾斜地の崩壊
	下り藤	○	○	急傾斜地の崩壊
	岩倉	○	○	急傾斜地の崩壊
	東沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	谷久田	○	○	急傾斜地の崩壊
	小幡	○	○	急傾斜地の崩壊
	森下	○	○	急傾斜地の崩壊
	石原 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	油河内	○	○	急傾斜地の崩壊
	三賀	○	○	急傾斜地の崩壊
	石原 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	下り藤	○	○	急傾斜地の崩壊
	叶屋沢 1	○	○	土石流
	叶屋沢 2	○	○	土石流
	坂上沢	○	○	土石流
	坂内久保	○		土石流
	久保	○		土石流
	谷久田沢 1	○	○	土石流
	熊久保	○	○	土石流
	大石田沢	○		土石流
	下り藤沢 1	○	○	土石流
	大久保	○		土石流
	田之沢	○		土石流
	伊豆原沢	○	○	土石流
	萱坪	○	○	土石流
	上郷沢 1	○		土石流
	上郷沢 2	○	○	土石流
	宿沢	○	○	土石流
	小沢入	○		土石流
	長田沢	○	○	土石流
	西ノ入	○		土石流
	田が谷沢	○		土石流
	立野沢	○	○	土石流
	叶屋沢 1	○		土石流
	雨先沢 1	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	雨先沢 2	○	○	土石流
	申田沢 1	○	○	土石流
	申田沢 2	○	○	土石流
	猿久保沢 1	○	○	土石流
	猿久保沢 2	○	○	土石流
	猿久保沢 3	○	○	土石流
	猿久保沢 4	○		土石流
	猿久保沢 5	○	○	土石流
	猿久保沢 6	○	○	土石流
	申田沢 3	○	○	土石流
	池の入沢	○		土石流
	叶屋沢 2	○	○	土石流
	保内沢 1	○	○	土石流
	西沢沢	○	○	土石流
	深山沢 1	○	○	土石流
	深山沢 2	○	○	土石流
	保内沢 2	○		土石流
	東沢沢	○	○	土石流
	重田沢 1	○	○	土石流
	重田沢 2	○	○	土石流
	重田沢 3	○	○	土石流
	重田沢 4	○	○	土石流
	仲丸木沢 1	○	○	土石流
	仲丸木沢 2	○	○	土石流
	ソリ町沢 1	○	○	土石流
	ソリ町沢 2	○	○	土石流
	仲丸木沢 3	○	○	土石流
	仲丸木沢 4	○	○	土石流
	仲丸木沢	○		土石流
	仲丸木沢 5	○	○	土石流
	宮下沢	○	○	土石流
	谷久田沢 2	○		土石流
	柿下沢 1	○	○	土石流
	柿下沢 2	○		土石流
	柿下沢 3	○	○	土石流
	柿下沢 4	○	○	土石流
	谷久田沢 3	○	○	土石流
	吉の沢 1	○		土石流
	吉の沢 2	○	○	土石流
	吉の沢 3	○	○	土石流
	上国長沢 1	○	○	土石流
	入山沢	○	○	土石流
	上国長沢 2	○	○	土石流
	高久沢	○		土石流
	吉の沢 4	○		土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	吉の沢 5	○		土石流
	吉の沢 6	○		土石流
	下国長沢 1	○		土石流
	下国長沢 2	○		土石流
	小玉沢 1	○	○	土石流
	小玉沢 2	○		土石流
	十文字沢 1	○	○	土石流
	十文字沢 2	○	○	土石流
	十文字沢 3	○	○	土石流
	根岸沢 1	○	○	土石流
	小幡沢 1	○	○	土石流
	石沢	○	○	土石流
	一つ石沢	○	○	土石流
	谷久田沢 4	○	○	土石流
	森下沢 1	○	○	土石流
	森下沢 2	○	○	土石流
	東上沢 1	○	○	土石流
	東上沢 2	○		土石流
	東上沢 3	○	○	土石流
	小幡沢 2	○	○	土石流
	小幡沢 3	○	○	土石流
	根岸沢 2	○		土石流
	根岸沢 3	○	○	土石流
	桜町沢	○	○	土石流
	万平沢	○	○	土石流
	山本沢	○	○	土石流
	塩田沢 1	○	○	土石流
	前田沢	○	○	土石流
	吉田沢 1	○	○	土石流
	吉田沢 2	○	○	土石流
	中油河内沢 1	○		土石流
	中油河内沢 2	○	○	土石流
	前田沢 2	○	○	土石流
	北田沢 1	○	○	土石流
	北田沢 2	○	○	土石流
	土草沢 1	○	○	土石流
	土草沢 2	○	○	土石流
	栗平沢 1	○	○	土石流
	栗平沢 2	○	○	土石流
	栗平沢 3	○	○	土石流
	栗平沢 4	○	○	土石流
	細入沢 1	○	○	土石流
	下り藤沢 2	○	○	土石流
	下り藤沢 3	○	○	土石流
	下り藤沢 4	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	石原沢	○	○	土石流
	下り藤沢 5	○	○	土石流
	下り藤沢 6	○	○	土石流
	別当原沢 1	○		土石流
	三賀沢 1	○	○	土石流
	三賀沢 2	○	○	土石流
	三賀沢 3	○	○	土石流
	三賀沢 4	○	○	土石流
	三賀沢 5	○	○	土石流
	別当原沢 2	○	○	土石流
	細入沢 2	○		土石流
	下郷沢 1	○	○	土石流
	下郷沢 2	○	○	土石流
	萱坪沢 1	○	○	土石流
	萱坪沢 2	○	○	土石流
	萱坪沢 3	○	○	土石流
	萱坪沢 4	○		土石流
	萱坪沢 5	○	○	土石流
	上郷沢 3	○	○	土石流
	石原沢 1	○	○	土石流
	石原沢 2	○	○	土石流
	小舟沢 1	○	○	土石流
	小舟沢 2	○	○	土石流
	中郷沢	○	○	土石流
	前屋沢 1	○	○	土石流
	大貝沢 1	○	○	土石流
	大貝沢 2	○	○	土石流
	大貝沢 3	○	○	土石流
	前屋沢 2	○		土石流
	前屋沢 3	○	○	土石流
	滝沢	○	○	土石流
	西根沢 1	○	○	土石流
	西根沢 2	○	○	土石流
	埴沢	○	○	土石流
	上小瀬沢	○		土石流
	臼本沢	○		土石流
	川東沢	○	○	土石流
	三賀沢 6	○	○	土石流
	大貝沢	○		地滑り
	小瀬沢	○		地滑り
	西根	○		地滑り
	七郷	○		地滑り
	中居	○		地滑り
	盛金高井釣	○		地滑り
	北富田大崎	○		地滑り

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	舟生滝沢	○		地滑り
	諸沢戸屋北	○		地滑り
	諸沢赤坂	○		地滑り
	西野内	○		地滑り
	小舟	○		地滑り
	入本郷高所ノ草	○		地滑り
	国長下国長	○		地滑り
	国長吉工沢	○		地滑り
	小瀬沢根岸	○		地滑り
	国長	○		地滑り
那珂市	南坪	○	○	急傾斜地の崩壊
	加納	○	○	急傾斜地の崩壊
	下江戸	○	○	急傾斜地の崩壊
	額田北郷	○	○	急傾斜地の崩壊
	南坪	○	○	急傾斜地の崩壊
	鹿島	○	○	急傾斜地の崩壊
	畑中	○	○	急傾斜地の崩壊
	下大賀	○	○	急傾斜地の崩壊
	下大賀	○	○	急傾斜地の崩壊
東海村	荒谷台	○	○	急傾斜地の崩壊
	根崎-2			
	滝坂	○		急傾斜地の崩壊
	根崎-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	滝下	○		急傾斜地の崩壊
	久津片	○	○	急傾斜地の崩壊
	三反町	○	○	急傾斜地の崩壊
	新川田-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	新川田-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	南川根	○	○	急傾斜地の崩壊
	平原	○	○	急傾斜地の崩壊
	部原	○	○	急傾斜地の崩壊
	平原 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	平原 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	豊岡	○	○	急傾斜地の崩壊
大子町	本町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	本町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	金町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	金町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	金町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	金町-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	松沼	○	○	急傾斜地の崩壊
	上松沼	○	○	急傾斜地の崩壊
	馬場	○	○	急傾斜地の崩壊
	磯部	○	○	急傾斜地の崩壊
	矢田-1	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	矢田-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	岩花-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	岩花-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	生手内	○	○	急傾斜地の崩壊
	北平	○	○	急傾斜地の崩壊
	松久保	○	○	急傾斜地の崩壊
	大草	○	○	急傾斜地の崩壊
	上熊久保	○	○	急傾斜地の崩壊
	滝本-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	滝本-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	所谷	○	○	急傾斜地の崩壊
	定本	○	○	急傾斜地の崩壊
	館	○	○	急傾斜地の崩壊
	湯沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	大沢口	○	○	急傾斜地の崩壊
	冥賀平-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	栃原下	○	○	急傾斜地の崩壊
	塙	○	○	急傾斜地の崩壊
	長岡	○	○	急傾斜地の崩壊
	松沼	○	○	急傾斜地の崩壊
	近町	○	○	急傾斜地の崩壊
	三島	○	○	急傾斜地の崩壊
	中田野	○	○	急傾斜地の崩壊
	城下	○	○	急傾斜地の崩壊
	下金沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	野田	○	○	急傾斜地の崩壊
	萩田	○	○	急傾斜地の崩壊
	山根	○	○	急傾斜地の崩壊
	中坪-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	中坪-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	戸中	○	○	急傾斜地の崩壊
	笹山-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	笹山-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	小吹	○	○	急傾斜地の崩壊
	辰ノ口-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	辰ノ口-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	辰ノ口-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	伊保利田	○	○	急傾斜地の崩壊
	和田	○	○	急傾斜地の崩壊
	立岩	○	○	急傾斜地の崩壊
	大石	○	○	急傾斜地の崩壊
	野地辺	○	○	急傾斜地の崩壊
	浅川	○	○	急傾斜地の崩壊
	萩平	○	○	急傾斜地の崩壊
	寄藤	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	古内	○	○	急傾斜地の崩壊
	大野平	○	○	急傾斜地の崩壊
	岩崎	○	○	急傾斜地の崩壊
	高野	○	○	急傾斜地の崩壊
	矢田-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	矢田-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	上大田和-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	上大田和-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	上大田和-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	冥賀-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	冥賀-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	中妻	○	○	急傾斜地の崩壊
	冥賀-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	大貝	○	○	急傾斜地の崩壊
	下の内	○	○	急傾斜地の崩壊
	堰の上	○	○	急傾斜地の崩壊
	坏	○	○	急傾斜地の崩壊
	門の井	○	○	急傾斜地の崩壊
	磯神-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	磯神-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	蛇穴	○	○	急傾斜地の崩壊
	松久保	○	○	急傾斜地の崩壊
	中郷	○	○	急傾斜地の崩壊
	唐竹久保	○	○	急傾斜地の崩壊
	止屋場	○	○	急傾斜地の崩壊
	古屋敷-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	古屋敷-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	高田	○	○	急傾斜地の崩壊
	見落	○	○	急傾斜地の崩壊
	三ヶ草-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	三ヶ草-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	大生瀬-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	大生瀬-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	大和	○	○	急傾斜地の崩壊
	入久野瀬-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	入久野瀬-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	久野瀬-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	久野瀬-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	畑中	○	○	急傾斜地の崩壊
	滝本-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	滝本-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	苗代田	○	○	急傾斜地の崩壊
	堀之内	○	○	急傾斜地の崩壊
	内大野	○	○	急傾斜地の崩壊
	農	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	柏原	○	○	急傾斜地の崩壊
	上谷沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	入合-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	入合-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	入合-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	入合-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	二斗蒔	○	○	急傾斜地の崩壊
	一条	○	○	急傾斜地の崩壊
	仲沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	川下	○	○	急傾斜地の崩壊
	頃藤	○	○	急傾斜地の崩壊
	滝倉	○	○	急傾斜地の崩壊
	長福	○	○	急傾斜地の崩壊
	大円地	○	○	急傾斜地の崩壊
	中湯沢-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	中湯沢-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	富根-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	富根-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	野倉	○	○	急傾斜地の崩壊
	冥賀平-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	番所	○	○	急傾斜地の崩壊
	栃原	○	○	急傾斜地の崩壊
	大林	○	○	急傾斜地の崩壊
	栃原新田-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	栃原新田-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	栃原新田-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	栃原-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	北富田	○	○	急傾斜地の崩壊
	大内野沢	○	○	土石流
	大前沢	○	○	土石流
	下畑沢	○		土石流
	みょうが沢	○	○	土石流
	小倉沢	○	○	土石流
	大沢川	○	○	土石流
	無名沢 1	○	○	土石流
	小倉山沢	○	○	土石流
	滝沢	○	○	土石流
	無名沢 2	○	○	土石流
	切草沢	○	○	土石流
	森沢	○	○	土石流
	谷津沢	○	○	土石流
	井戸入沢	○	○	土石流
	中井表沢	○	○	土石流
	大中沢	○	○	土石流
	金山沢	○		土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	無名沢 3	○	○	土石流
	湯ノ沢	○	○	土石流
	無名沢 1	○	○	土石流
	下津原堂ノ沢	○	○	土石流
	北良沢	○	○	土石流
	無名沢 2	○	○	土石流
	岩ノ沢	○	○	土石流
	太郎沢	○	○	土石流
	中ノ沢	○	○	土石流
	槐沢	○	○	土石流
	長岡沢	○	○	土石流
	葛久保沢	○		土石流
	井戸入沢	○		土石流
	無名沢 1	○		土石流
	無名沢 2	○	○	土石流
	舟木沢	○	○	土石流
	前ガ作沢	○	○	土石流
	無名沢 1	○	○	土石流
	スダカ沢	○		土石流
	宮返沢	○		土石流
	入ノ沢	○		土石流
	志那志沢	○	○	土石流
	高内入沢	○	○	土石流
	松ヶ作沢	○		土石流
	寺坂沢	○	○	土石流
	吉沢	○	○	土石流
	西明沢	○	○	土石流
	無名沢 3	○	○	土石流
	後沢	○		土石流
	尻高沢	○	○	土石流
	萩田沢	○	○	土石流
	皆沢	○	○	土石流
	無名沢 1	○	○	土石流
	関ノ田和沢	○	○	土石流
	茨ヶ作沢	○		土石流
	無名沢 2	○	○	土石流
	厚朴沢	○	○	土石流
	後場沢	○		土石流
	笠内沢	○	○	土石流
	雄犬倉沢	○	○	土石流
	桂窪沢	○	○	土石流
	藪沢	○	○	土石流
	無名沢 1	○		土石流
	無名沢 2	○	○	土石流
	下高野沢	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	茨ヶ沢	○	○	土石流
	馬船沢	○	○	土石流
	下ノ沢	○	○	土石流
	無名沢 3	○	○	土石流
	笠木沢	○	○	土石流
	無名沢 4	○		土石流
	無名沢 5	○	○	土石流
	恋田和沢	○	○	土石流
	無名沢 6	○	○	土石流
	万年沢	○	○	土石流
	無名沢 1	○	○	土石流
	北平沢	○	○	土石流
	無名沢 2	○	○	土石流
	矢名見沢	○	○	土石流
	原ノ沢	○	○	土石流
	原ノ入沢	○	○	土石流
	大瀬戸沢	○	○	土石流
	無名沢 3	○	○	土石流
	本宮沢	○		土石流
	桜井沢	○	○	土石流
	井戸沢	○	○	土石流
	井戸入沢	○	○	土石流
	戸部沢	○	○	土石流
	杉沢	○	○	土石流
	無名沢 4	○	○	土石流
	無名沢 1	○	○	土石流
	無名沢 2	○	○	土石流
	仁田沢	○	○	土石流
	石作沢	○	○	土石流
	茶味内沢	○	○	土石流
	権現堂沢	○	○	土石流
	無名沢 3	○	○	土石流
	長崎沢	○	○	土石流
	高柴沢	○		土石流
	無名沢 4	○	○	土石流
	前沢	○	○	土石流
	蟹堂沢	○	○	土石流
	無名沢 5	○	○	土石流
	下内井戸入沢	○	○	土石流
	下野内沢	○	○	土石流
	戸ノ内沢	○	○	土石流
	広石根沢	○	○	土石流
	笏沢	○	○	土石流
	釜沢	○	○	土石流
	大谷沢	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	太平沢	○	○	土石流
	由沢	○	○	土石流
	無名沢 7	○	○	土石流
	無名沢 8	○	○	土石流
	無名沢 9	○	○	土石流
	上坪沢	○	○	土石流
	諏訪入ノ沢	○	○	土石流
	池田戸ノ内沢	○	○	土石流
	無名沢 10	○	○	土石流
	松沼沢	○	○	土石流
	無名沢 11	○	○	土石流
	梶ノ沢	○	○	土石流
	諏訪ノ入沢	○	○	土石流
	無名沢 1	○	○	土石流
	無名沢 2	○	○	土石流
	無名沢 3	○	○	土石流
	無名沢 4	○	○	土石流
	矢倉沢	○	○	土石流
	八神沢	○	○	土石流
	井田本沢	○	○	土石流
	無名沢 1	○		土石流
	無名沢 2	○	○	土石流
	白井作沢	○		土石流
	無名沢 3	○	○	土石流
	坂下沢	○	○	土石流
	無名沢 4	○	○	土石流
	無名沢 5	○	○	土石流
	柏原沢	○	○	土石流
	無名沢 6	○	○	土石流
	無名沢 7	○		土石流
	無名沢 8	○	○	土石流
	無名沢 9	○	○	土石流
	長谷津沢	○	○	土石流
	松ヶ沢	○	○	土石流
	無名沢 10	○	○	土石流
	無名沢 11	○	○	土石流
	無名沢 12	○	○	土石流
	町井沢	○	○	土石流
	地藏堂沢	○		土石流
	丸木沢	○	○	土石流
	向丸木沢	○	○	土石流
	滝倉沢	○	○	土石流
	稲穂沢	○		土石流
	吉ノ目沢	○	○	土石流
	無名沢 12	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	ノデ久保沢	○	○	土石流
	桐切沢	○	○	土石流
	水貫沢	○	○	土石流
	高崎沢	○	○	土石流
	栃原沢	○	○	土石流
	無名沢 4	○	○	土石流
	無名沢 5	○	○	土石流
	無名沢 6	○	○	土石流
	前の沢	○	○	土石流
	無名沢 7	○	○	土石流
	無名沢 8	○	○	土石流
	十郎沢	○	○	土石流
	内の窪沢	○	○	土石流
	日々長沢	○	○	土石流
	無名沢 9	○	○	土石流
	無名沢 10	○	○	土石流
	無名沢 11	○	○	土石流
	若河内沢	○	○	土石流
	水無沢	○	○	土石流
	岡平沢	○		土石流
	小中沢	○	○	土石流
	ツメタ沢	○	○	土石流
	野倉井戸沢	○	○	土石流
	無名沢 13	○	○	土石流
	無名沢 14	○	○	土石流
	無名沢 4	○	○	土石流
	北向沢	○	○	土石流
	無名沢 5	○	○	土石流
	無名沢 6	○	○	土石流
	無名沢 7	○	○	土石流
	谷津ノ沢	○	○	土石流
	田ゴタ沢	○	○	土石流
	桜久保沢	○	○	土石流
	未沢	○	○	土石流
	塩ノ沢	○	○	土石流
	無名沢 8	○	○	土石流
	後小平沢	○	○	土石流
	寄居沢	○	○	土石流
	無名沢 2	○	○	土石流
	無名沢 3	○		土石流
	無名沢 4	○	○	土石流
	無名沢 5	○	○	土石流
	兎沢	○		土石流
	無名沢 6	○		土石流
	無名沢 9	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	無名沢 10	○	○	土石流
	無名沢 11	○	○	土石流
	無名沢 12	○		土石流
	無名沢 13	○	○	土石流
	無名沢 14	○	○	土石流
	無名沢 15	○		土石流
	桐ヶ作沢	○	○	土石流
	無名沢 16	○	○	土石流
	樋沢	○		土石流
	屋敷ノ入沢	○	○	土石流
	無名沢 17	○	○	土石流
	無名沢 18	○	○	土石流
	無名沢 19	○	○	土石流
	八戸沢	○	○	土石流
	依上沢	○	○	土石流
	無名沢 1	○	○	土石流
	無名沢 2	○	○	土石流
	無名沢 3	○	○	土石流
	無名沢 4	○	○	土石流
	無名沢 5	○	○	土石流
	八ツ田沢	○		土石流
	無名沢 6	○		土石流
	無名沢 7	○	○	土石流
	無名沢 3	○	○	土石流
	無名沢 4	○	○	土石流
	無名沢 5	○	○	土石流
	無名沢 6	○	○	土石流
	無名沢 7	○	○	土石流
	無名沢 8	○		土石流
	無名沢 9	○	○	土石流
	井戸入沢	○	○	土石流
	無名沢 10	○	○	土石流
	無名沢 11	○	○	土石流
	無名沢 12	○		土石流
	無名沢 13	○	○	土石流
	吉沢	○	○	土石流
	無名沢 14	○		土石流
	無名沢 15	○		土石流
	無名沢 16	○	○	土石流
	無名沢 17	○	○	土石流
	無名沢 18	○		土石流
	大石川	○		土石流
	無名沢 19	○	○	土石流
	無名沢 20	○	○	土石流
	菅沢	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	無名沢 21	○	○	土石流
	無名沢 22	○		土石流
	無名沢 23	○	○	土石流
	無名沢 24	○		土石流
	無名沢 25	○		土石流
	右の沢	○	○	土石流
	氏神沢	○	○	土石流
	無名沢 26	○		土石流
	無名沢 27	○	○	土石流
	無名沢 28	○	○	土石流
	無名沢 30	○		土石流
	中野田沢	○		土石流
	下中田野沢	○	○	土石流
	無名沢 3	○	○	土石流
	無名沢 4	○	○	土石流
	無名沢 5	○	○	土石流
	無名沢 6	○	○	土石流
	無名沢 7	○	○	土石流
	無名沢 8	○	○	土石流
	無名沢 9	○	○	土石流
	無名沢 10	○	○	土石流
	無名沢 11	○	○	土石流
	無名沢 12	○	○	土石流
	無名沢 13	○	○	土石流
	金砂沢	○		土石流
	無名沢 14	○	○	土石流
	正分向沢	○	○	土石流
	無名沢 15	○	○	土石流
	無名沢 16	○	○	土石流
	溝水入	○	○	土石流
	梨野沢	○	○	土石流
	無名沢 18	○	○	土石流
	無名沢 19	○	○	土石流
	無名沢 20	○	○	土石流
	無名沢 21	○	○	土石流
	無名沢 22	○	○	土石流
	正分沢	○	○	土石流
	無名沢 23	○	○	土石流
	無名沢 24	○	○	土石流
	無名沢 25	○	○	土石流
	無名沢 26	○	○	土石流
	無名沢 27	○	○	土石流
	無名沢 28	○	○	土石流
	無名沢 29	○	○	土石流
	無名沢 20	○		土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	長ノ沢	○	○	土石流
	無名沢 15	○	○	土石流
	無名沢 16	○	○	土石流
	無名沢 17	○	○	土石流
	無名沢 18	○	○	土石流
	上松木平沢	○		土石流
	無名沢 19	○	○	土石流
	無名沢 20	○	○	土石流
	無名沢 21	○	○	土石流
	無名沢 22	○	○	土石流
	無名沢 23	○	○	土石流
	神ノ前沢	○	○	土石流
	無名沢 24	○	○	土石流
	無名沢 25	○	○	土石流
	無名沢 26	○	○	土石流
	無名沢 27	○		土石流
	無名沢 28	○	○	土石流
	無名沢 29	○	○	土石流
	無名沢 30	○	○	土石流
	無名沢 31	○	○	土石流
	無名沢 6	○	○	土石流
	橋ヶ沢	○	○	土石流
	無名沢 5	○	○	土石流
	無名沢 7	○	○	土石流
	無名沢 8	○	○	土石流
	小金沢	○	○	土石流
	無名沢 9	○	○	土石流
	鳥沢	○	○	土石流
	無名沢 10	○	○	土石流
	無黒沢	○	○	土石流
	無名沢 11	○	○	土石流
	仲の沢	○	○	土石流
	無名沢 12	○	○	土石流
	無名沢 13	○		土石流
	無名沢 14	○	○	土石流
	無名沢 15	○		土石流
	花立沢	○	○	土石流
	八ノ久保沢	○	○	土石流
	無名沢 16	○	○	土石流
	胡桃作沢	○		土石流
	無名沢 17	○	○	土石流
	門ノ井沢	○	○	土石流
	無名沢 18	○	○	土石流
	無名沢 19	○		土石流
	下の沢	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	塙入沢	○	○	土石流
	無名沢 20	○	○	土石流
	下塙沢	○	○	土石流
	無名沢 6	○	○	土石流
	無名沢 7	○	○	土石流
	井戸ノ上沢	○	○	土石流
	無名沢 8	○	○	土石流
	無名沢 9	○	○	土石流
	梅木沢	○		土石流
	無名沢 10	○	○	土石流
	無名沢 11	○	○	土石流
	月の久保沢	○		土石流
	無名沢 12	○	○	土石流
	無名沢 13	○	○	土石流
	無名沢 21	○	○	土石流
	無名沢 22	○	○	土石流
	無名沢 23	○	○	土石流
	無名沢 24	○	○	土石流
	無名沢 25	○	○	土石流
	無名沢 26	○	○	土石流
	富川沢	○	○	土石流
	無名沢 32	○	○	土石流
	中野沢	○	○	土石流
	樋ヶ沢	○	○	土石流
	無名沢 33	○	○	土石流
	無名沢 34	○	○	土石流
	無名沢 35	○	○	土石流
	無名沢 36	○	○	土石流
	無名沢 37	○	○	土石流
	無名沢 38	○	○	土石流
	熊久保沢	○	○	土石流
	無名沢 39	○	○	土石流
	無名沢 40	○	○	土石流
	無名沢 41	○	○	土石流
	無名沢 42	○	○	土石流
	無名沢 43	○	○	土石流
	中沢	○	○	土石流
	無名沢 44	○		土石流
	無名沢 45	○		土石流
	無名沢 46	○	○	土石流
	無名沢 47	○	○	土石流
	無名沢 48	○	○	土石流
	無名沢 49	○	○	土石流
	前沢	○	○	土石流
	無名沢 50	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	無名沢 51	○	○	土石流
	畑中沢	○	○	土石流
	無名沢 31	○	○	土石流
	無名沢 32	○	○	土石流
	無名沢 33	○	○	土石流
	無名沢 5	○	○	土石流
	無名沢 6	○	○	土石流
	無名沢 7	○	○	土石流
	無名沢 8	○	○	土石流
	無名沢 9	○	○	土石流
	無名沢 10	○	○	土石流
	無名沢 11	○	○	土石流
	無名沢 12	○	○	土石流
	無名沢 13	○	○	土石流
	無名沢 14	○	○	土石流
	無名沢 15	○	○	土石流
	無名沢 16	○	○	土石流
	無名沢 17	○	○	土石流
	無名沢 18	○		土石流
	無名沢 19	○	○	土石流
	白子沢	○	○	土石流
	無名沢 20	○	○	土石流
	無名沢 21	○		土石流
	無名沢 22	○	○	土石流
	無名沢 23	○	○	土石流
	無名沢 24	○	○	土石流
	無名沢 25	○	○	土石流
	無名沢 26	○	○	土石流
	栄田沢	○	○	土石流
	橋ノ沢	○	○	土石流
	無名沢 27	○	○	土石流
	無名沢 28	○	○	土石流
	無名沢 29	○	○	土石流
	無名沢 30	○	○	土石流
	無名沢 31	○	○	土石流
	無名沢 32	○	○	土石流
	無名沢 33	○	○	土石流
	無名沢 34	○	○	土石流
	八切沢	○	○	土石流
	無名沢 35	○	○	土石流
	スギ沢	○	○	土石流
	無名沢 36	○	○	土石流
	石ヶ久保沢	○	○	土石流
	無名沢 37	○	○	土石流
	無名沢 38	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	無名沢 39	○	○	土石流
	無名沢 40	○	○	土石流
	大内野沢 1	○		土石流
	大内野沢 2	○	○	土石流
	無名沢 42	○		土石流
	無名沢 13	○	○	土石流
	無名沢 14	○	○	土石流
	無名沢 15	○	○	土石流
	無名沢 16	○	○	土石流
	無名沢 17	○	○	土石流
	四升蒔沢	○	○	土石流
	無名沢	○	○	土石流
	無名沢 18	○	○	土石流
	松室沢	○	○	土石流
	無名沢 19	○	○	土石流
	無名沢 20	○	○	土石流
	柿平沢	○	○	土石流
	柿平沢	○	○	土石流
	無名沢 21	○	○	土石流
	無名沢 22	○	○	土石流
	無名沢 23	○	○	土石流
	無名沢 24	○	○	土石流
	無名沢 25	○	○	土石流
	クヌギガ沢	○		土石流
	コデガ沢	○		土石流
	雁長沢	○	○	土石流
	無名沢 26	○	○	土石流
	無名沢 27	○	○	土石流
	小関沢 1	○	○	土石流
	小関沢 2	○		土石流
	無名沢 28	○	○	土石流
	無名沢 29	○		土石流
	無名沢 30	○	○	土石流
	無名沢 31	○	○	土石流
	無名沢 32	○	○	土石流
	下一条沢	○	○	土石流
	鹿野沢	○	○	土石流
	無名沢 52	○	○	土石流
	細久保沢	○	○	土石流
	長曾根沢	○	○	土石流
	無名沢 53	○	○	土石流
	無名沢 54	○	○	土石流
	鐘つき堂	○	○	土石流
	無名沢 55	○	○	土石流
	無名沢 56	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	深沢	○	○	土石流
	名能沢	○	○	土石流
	棒目木沢	○	○	土石流
	無名沢 1	○	○	土石流
	無名沢 2	○	○	土石流
	無名沢 3	○	○	土石流
	大門寺沢	○	○	土石流
	北沢	○	○	土石流
	無名沢 4	○	○	土石流
	無名沢 5	○	○	土石流
	入江沢	○	○	土石流
	無名沢 6	○	○	土石流
	湯沢	○	○	土石流
	北富田沢	○	○	土石流
	無名沢 7	○	○	土石流
	無名沢 1	○	○	土石流
	無名沢 2	○	○	土石流
	黒丸	○		地滑り
	富根	○		地滑り
	長久保	○		地滑り
	一条	○		地滑り
	毛内	○		地滑り
	桐の草	○		地滑り
	百合平	○		地滑り
	広石根	○		地滑り
	長福	○		地滑り
	番所	○		地滑り
	大草	○		地滑り
	大沢口	○		地滑り
	栃原	○		地滑り
	切ノ草	○		地滑り
	宮本	○		地滑り
	張山	○		地滑り
	岡平	○		地滑り
	野倉平	○		地滑り
	上原	○		地滑り
	門ノ井	○		地滑り
	磯釜	○		地滑り
	上蛇穴	○		地滑り
	碓石中	○		地滑り
	下駄作	○		地滑り
	萱間沢	○		地滑り
	貝名沢	○		地滑り
	赤岡	○		地滑り
	前冥賀	○		地滑り

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	寄藤	○		地滑り
	矢田	○		地滑り
	槐沢	○		地滑り
	鏡沢	○		地滑り
	塩ノ久保北	○		地滑り
	下熊久保	○		地滑り
	立神	○		地滑り
	定本	○		地滑り
	棒目木	○		地滑り
	湯沢	○		地滑り
	入湯沢	○		地滑り
	佐中	○		地滑り
	道辺	○		地滑り
	四道	○		地滑り
	橋本	○		地滑り
常陸太田市	新宿(久昌寺下)	○	○	急傾斜地の崩壊
	三岫	○	○	急傾斜地の崩壊
	造宗	○	○	急傾斜地の崩壊
	黒磯	○	○	急傾斜地の崩壊
	堀の内	○	○	急傾斜地の崩壊
	塩畑	○	○	急傾斜地の崩壊
	松崎	○	○	急傾斜地の崩壊
	小野崎	○	○	急傾斜地の崩壊
	根古屋	○	○	急傾斜地の崩壊
	前田	○	○	急傾斜地の崩壊
	陣場平(太田中学校下)	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮本町-1(太田小学校下)	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮本町-2(若宮八幡宮下)	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮本町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	西二町	○	○	急傾斜地の崩壊
	寿町	○		急傾斜地の崩壊
	木崎二町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	木崎二町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	金井下南	○	○	急傾斜地の崩壊
	金井-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	金井-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	東一東	○	○	急傾斜地の崩壊
	塙町	○		急傾斜地の崩壊
	中城町	○	○	急傾斜地の崩壊
	栄町-1	○		急傾斜地の崩壊
	栄町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	栄町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	馬場町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	馬場町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	美多下	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	高井	○	○	急傾斜地の崩壊
	上宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	峯	○	○	急傾斜地の崩壊
	長久保	○	○	急傾斜地の崩壊
	太郎道ノ上	○	○	急傾斜地の崩壊
	木崎二町-3(梅照院南西)	○		急傾斜地の崩壊
	長尾(佐竹台南)	○	○	急傾斜地の崩壊
	大間ヶ沢-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	石畑-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	梶谷	○	○	急傾斜地の崩壊
	増井町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	田渡町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	新宿町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	高貫町-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	美多下-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	岡田町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	大森町-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	天神林町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	松ヶ久保	○	○	急傾斜地の崩壊
	三峠	○	○	急傾斜地の崩壊
	大間ヶ沢-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	大間ヶ沢-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	大間ヶ沢-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	大間ヶ沢-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	入山-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	入山-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	入山-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	入山-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	下平	○	○	急傾斜地の崩壊
	石畑-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	石畑-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	石畑-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	石畑-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	萱野-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	萱野-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	萱野-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	前沢-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	前沢-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	前沢-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	増井町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	増井町-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	増井町-8	○	○	急傾斜地の崩壊
	高貫町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	増井町-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮本町-1	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	新宿町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	新宿町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮本町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	亀作町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	真弓町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	真弓町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	幡町	○	○	急傾斜地の崩壊
	稲木町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	稲木町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	台	○	○	急傾斜地の崩壊
	亀作町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	真弓町-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	大森町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	大森町-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	岡田町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	高井	○	○	急傾斜地の崩壊
	平宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	大森町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	大森町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	大森町-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	丹奈-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	丹奈-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	丹奈-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	天神林町-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	天神林町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	天神林町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	天神林町-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	谷河原町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	谷河原町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	谷河原町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	瑞龍町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	瑞龍町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	増井町-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	増井町-9	○	○	急傾斜地の崩壊
	増井町-7	○	○	急傾斜地の崩壊
	瑞龍町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	新宿町-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	高貫町-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	高貫町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	亀作町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	真弓町-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	稲木町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	天神林町-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	天神林町-7	○	○	急傾斜地の崩壊
	天神林町-8	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	北萱野沢	○	○	土石流
	前沢川	○	○	土石流
	上堀ノ内沢	○	○	土石流
	下堀ノ内沢	○		土石流
	沢山一の沢	○	○	土石流
	沢山二の沢	○	○	土石流
	堰場沢	○	○	土石流
	檜山沢	○		土石流
	三本杉沢	○		土石流
	和田入沢	○		土石流
	中ノ沢	○	○	土石流
	供養沢右沢	○	○	土石流
	供養沢	○	○	土石流
	三岫沢	○	○	土石流
	逆久保沢	○	○	土石流
	深久保沢	○		土石流
	浅畑沢	○	○	土石流
	二又上沢	○		土石流
	笹原沢	○	○	土石流
	万宝沢	○		土石流
	造宗沢	○	○	土石流
	地徳沢	○	○	土石流
	赤須沢	○	○	土石流
	元白羽沢	○	○	土石流
	長谷沢	○		土石流
	宿沢	○	○	土石流
	仲城沢	○	○	土石流
	西萱野川	○	○	土石流
	南石畑沢	○	○	土石流
	北石畑沢	○	○	土石流
	南入山沢	○		土石流
	入山左沢	○	○	土石流
	北入山沢	○		土石流
	かん木沢	○	○	土石流
	東石畑沢	○	○	土石流
	石畑沢	○	○	土石流
	東萱野沢	○	○	土石流
	梅木沢	○	○	土石流
	前沢下沢	○	○	土石流
	桜畑沢	○	○	土石流
	保土内上沢	○	○	土石流
	保土内中沢	○		土石流
	保土内下沢	○	○	土石流
	塩畑沢	○	○	土石流
	中の沢下	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	供養沢下沢	○	○	土石流
	供養沢左沢	○	○	土石流
	太郎沢	○	○	土石流
	下平下沢	○	○	土石流
	下平上沢	○	○	土石流
	下平奥沢	○	○	土石流
	入文字部沢	○	○	土石流
	文字部沢	○	○	土石流
	大倉沢	○	○	土石流
	東浅畑沢	○	○	土石流
	北浅畑沢	○		土石流
	二又下沢	○	○	土石流
	笹原沢	○	○	土石流
	北沢	○	○	土石流
	南沢	○	○	土石流
	北地徳沢	○	○	土石流
	長久保下沢	○	○	土石流
	長久保上沢	○	○	土石流
	不動沢	○	○	土石流
	栗刈沢	○	○	土石流
	岡の内沢	○	○	土石流
	杉入沢	○	○	土石流
	亀作上沢	○	○	土石流
	亀作上東沢	○	○	土石流
	柳沢	○	○	土石流
	山根沢	○	○	土石流
	下大門町 a	○	○	土石流
	下大門町 b	○		土石流
	瑞龍町 a	○	○	土石流
	瑞龍町 b	○	○	土石流
	長谷町	○	○	土石流
	高貫町 a	○	○	土石流
	高貫町 b	○	○	土石流
	亀作町	○	○	土石流
	真弓町 a	○	○	土石流
	真弓町 b	○	○	土石流
	大森町	○	○	土石流
	向田	○		地滑り
	茅根	○		地滑り
	富士山(町営住宅裏山)	○	○	急傾斜地の崩壊
	入千寿	○	○	急傾斜地の崩壊
	富士山下	○	○	急傾斜地の崩壊
	大草	○	○	急傾斜地の崩壊
	蜂巢	○	○	急傾斜地の崩壊
	高橋-1	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	入千寿	○	○	急傾斜地の崩壊
	富士山下	○	○	急傾斜地の崩壊
	蜂巢-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	蜂巢-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	蜂巢-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	大敷-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	蜂巢-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	包石	○	○	急傾斜地の崩壊
	大敷-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	大敷-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	大敷-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	大草	○	○	急傾斜地の崩壊
	数珠木-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	数珠木-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	田代	○	○	急傾斜地の崩壊
	数珠木-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	大敷-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	中沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	高橋-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	高橋-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	沢中	○	○	急傾斜地の崩壊
	七ッ金	○	○	急傾斜地の崩壊
	鶴巻	○	○	急傾斜地の崩壊
	坪	○	○	急傾斜地の崩壊
	布金-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	布金-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	布金-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	布金-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	大野-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	大野-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	立野	○	○	急傾斜地の崩壊
	前原-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	前原-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	勝地-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	鳥井戸-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	鳥井戸-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	鳥井戸-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	入千寿-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	入千寿-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	入千寿-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	沼倉-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	上竹合	○	○	急傾斜地の崩壊
	内田	○	○	急傾斜地の崩壊
	上宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	青木上	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	青木下	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮下	○	○	急傾斜地の崩壊
	鬼越	○	○	急傾斜地の崩壊
	上坪-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	上坪-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	上坪-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	上坪-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	上坪-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	田代沢上	○	○	土石流
	上宮河内沢大草川	○		土石流
	珠数木沢	○	○	土石流
	愛宕沢	○		土石流
	東竹ノ内沢	○	○	土石流
	盆ヶ沢	○	○	土石流
	田中沢	○	○	土石流
	田代沢下	○		土石流
	余倉川	○	○	土石流
	二間々	○	○	土石流
	小高谷津	○	○	土石流
	包石沢西	○	○	土石流
	蜂巢沢	○	○	土石流
	包石沢東	○	○	土石流
	沢中沢	○	○	土石流
	薄木沢	○	○	土石流
	西竹ノ内	○	○	土石流
	大藪川	○		土石流
	北大藪沢	○	○	土石流
	竹ノ内沢	○	○	土石流
	天神下沢	○	○	土石流
	鳥井戸沢	○		土石流
	入千寿沢	○	○	土石流
	久米上宿沢	○	○	土石流
	岩部	○		地滑り
	千寿	○		地滑り
	赤土	○		地滑り
	中沢	○		地滑り
	七ツ金	○		地滑り
	赤土北	○		地滑り
	前原	○		地滑り
	大野	○		地滑り
	今通沢	○		地滑り
	押沼北	○		地滑り
	押沼	○		地滑り
	沼倉	○		地滑り
	二間久	○		地滑り

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	余ノ倉	○		地滑り
	原沢	○		地滑り
	万畑	○		地滑り
	馬次	○	○	急傾斜地の崩壊
	草木	○	○	急傾斜地の崩壊
	杉平-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	杉平-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮の前(宮の前団地)	○	○	急傾斜地の崩壊
	和田	○	○	急傾斜地の崩壊
	宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	坏	○	○	急傾斜地の崩壊
	井戸尻	○	○	急傾斜地の崩壊
	高久保-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	高久保-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	坂本前	○	○	急傾斜地の崩壊
	四坪-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	後久保	○	○	急傾斜地の崩壊
	野中	○	○	急傾斜地の崩壊
	清水脇	○	○	急傾斜地の崩壊
	道場-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	町	○	○	急傾斜地の崩壊
	関向-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	新堀	○	○	急傾斜地の崩壊
	堰沢-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	堰沢-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	堰沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	菜能根原	○		急傾斜地の崩壊
	寺ノ上	○	○	急傾斜地の崩壊
	日向前	○	○	急傾斜地の崩壊
	高野-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	新添	○	○	急傾斜地の崩壊
	峯下	○	○	急傾斜地の崩壊
	地田久保	○	○	急傾斜地の崩壊
	正木	○	○	急傾斜地の崩壊
	滝沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	地境道下	○	○	急傾斜地の崩壊
	釜ノ平道上-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	釜ノ平道上-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	男体沢-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	男体沢-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	北境畑	○	○	急傾斜地の崩壊
	木落場	○	○	急傾斜地の崩壊
	橋場	○	○	急傾斜地の崩壊
	富士山下	○	○	急傾斜地の崩壊
	北境畑	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	馬次	○	○	急傾斜地の崩壊
	境沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	鳥井戸	○	○	急傾斜地の崩壊
	細崎道上	○	○	急傾斜地の崩壊
	笹房	○	○	急傾斜地の崩壊
	大木平	○	○	急傾斜地の崩壊
	本沢-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	広沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	高久保-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	北ノ沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	夏梨子	○	○	急傾斜地の崩壊
	滑沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	堰根	○	○	急傾斜地の崩壊
	五所内後	○	○	急傾斜地の崩壊
	塙沢-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	田代	○	○	急傾斜地の崩壊
	平道南	○	○	急傾斜地の崩壊
	戸屋下	○	○	急傾斜地の崩壊
	田ヶ町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	根道-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	後戸屋	○	○	急傾斜地の崩壊
	戸屋下	○	○	急傾斜地の崩壊
	上岩ノ草	○	○	急傾斜地の崩壊
	登り戸	○	○	急傾斜地の崩壊
	金砂	○	○	急傾斜地の崩壊
	明神	○	○	急傾斜地の崩壊
	日向	○	○	急傾斜地の崩壊
	赤岩	○	○	急傾斜地の崩壊
	岩本内-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	岩本内-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	岩本-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	岩本-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	割石道下	○	○	急傾斜地の崩壊
	岩本-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	後滝沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	上花町	○	○	急傾斜地の崩壊
	樋口	○	○	急傾斜地の崩壊
	打野	○	○	急傾斜地の崩壊
	館下-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	道場-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	道城	○	○	急傾斜地の崩壊
	清水	○	○	急傾斜地の崩壊
	山口	○	○	急傾斜地の崩壊
	清水	○	○	急傾斜地の崩壊
	榎内	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	榎内前	○	○	急傾斜地の崩壊
	大月入	○	○	急傾斜地の崩壊
	大月	○	○	急傾斜地の崩壊
	上ノ台	○	○	急傾斜地の崩壊
	関向-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	関ノ入-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	関ノ入-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	関ノ入-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	山下	○	○	急傾斜地の崩壊
	高陽-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	高陽-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	高陽-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	木勢	○	○	急傾斜地の崩壊
	川原	○	○	急傾斜地の崩壊
	桐原	○	○	急傾斜地の崩壊
	岩本内	○	○	急傾斜地の崩壊
	桐ノ草	○	○	急傾斜地の崩壊
	岩本内	○	○	急傾斜地の崩壊
	桐原	○	○	急傾斜地の崩壊
	西ノ妻	○	○	急傾斜地の崩壊
	前戸屋	○	○	急傾斜地の崩壊
	塩ノ沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	坏田	○	○	急傾斜地の崩壊
	越地-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	鍬平前谷津	○	○	急傾斜地の崩壊
	上ノ内	○	○	急傾斜地の崩壊
	滝	○	○	急傾斜地の崩壊
	西足道上	○	○	急傾斜地の崩壊
	江旛	○	○	急傾斜地の崩壊
	杉山-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	杉山-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	堂ノ妻-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	橋場	○	○	急傾斜地の崩壊
	大道下	○	○	急傾斜地の崩壊
	新堀-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	堂ノ妻-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	飯渕	○	○	急傾斜地の崩壊
	地産-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	地産-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	堀ノ内-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	堀ノ内-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	関ノ上	○	○	急傾斜地の崩壊
	戸屋	○	○	急傾斜地の崩壊
	荻ノ窪	○	○	急傾斜地の崩壊
	大内	○		急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	滝ノ上	○	○	急傾斜地の崩壊
	湯ノ葉	○	○	急傾斜地の崩壊
	新添	○	○	急傾斜地の崩壊
	塚場	○	○	急傾斜地の崩壊
	岩本-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	岩本-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	東ノ内	○	○	急傾斜地の崩壊
	白金沢-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	白金沢-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	棚谷沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	礼ノ宮	○	○	急傾斜地の崩壊
	坂口	○	○	急傾斜地の崩壊
	根道-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	久称下-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	久保田	○	○	急傾斜地の崩壊
	稲荷前	○	○	急傾斜地の崩壊
	久称下-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	西和田	○	○	急傾斜地の崩壊
	山根	○	○	急傾斜地の崩壊
	松ノ下	○	○	急傾斜地の崩壊
	滝名子	○	○	急傾斜地の崩壊
	落合	○	○	急傾斜地の崩壊
	繁	○	○	急傾斜地の崩壊
	寺の上沢	○		土石流
	高芝地沢	○		土石流
	北浦沢	○		土石流
	境畑沢	○		土石流
	桐原南沢	○	○	土石流
	桐原北沢	○	○	土石流
	花町沢	○	○	土石流
	岩の草沢	○	○	土石流
	麗沢	○		土石流
	与市沢	○	○	土石流
	武生沢	○	○	土石流
	湯の前沢	○	○	土石流
	小豆沢	○		土石流
	坏沢	○	○	土石流
	竹の作沢	○	○	土石流
	ヤナギ沢	○	○	土石流
	貝付沢	○		土石流
	仁田平沢	○	○	土石流
	カギ沢	○	○	土石流
	高陽沢	○	○	土石流
	北小田部沢	○		土石流
	中塩ノ沢	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	大月南沢	○	○	土石流
	大月沢	○	○	土石流
	後谷津沢	○	○	土石流
	南方沢	○	○	土石流
	明神南沢	○	○	土石流
	明神北沢	○	○	土石流
	染川	○	○	土石流
	鍬柄平沢	○	○	土石流
	中島南沢	○	○	土石流
	奥矢津沢	○	○	土石流
	堀米沢	○	○	土石流
	能の沢	○	○	土石流
	サンショウ沢	○	○	土石流
	和田沢	○		土石流
	山小屋下沢	○	○	土石流
	竜ヶ口上沢	○	○	土石流
	水上沢	○	○	土石流
	牛込沢	○	○	土石流
	湯の葉沢	○	○	土石流
	滝の上沢	○	○	土石流
	岩本沢	○	○	土石流
	堰場沢	○	○	土石流
	並木南沢	○	○	土石流
	並木沢	○	○	土石流
	坂本沢	○		土石流
	館沢	○		土石流
	高峰沢	○	○	土石流
	ころが沢	○	○	土石流
	南白木沢	○	○	土石流
	持方北沢	○		土石流
	持方沢	○	○	土石流
	文ヶ沢	○	○	土石流
	田ヶ町沢	○	○	土石流
	与市南沢	○	○	土石流
	国草沢	○	○	土石流
	富士山下沢	○	○	土石流
	上坪南沢	○	○	土石流
	上坪北沢	○	○	土石流
	木落葉沢	○	○	土石流
	坂下沢	○	○	土石流
	中内北沢	○	○	土石流
	馬坂沢	○	○	土石流
	地境沢	○	○	土石流
	南沢	○	○	土石流
	宿沢	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	手這沢	○	○	土石流
	大久保沢	○	○	土石流
	北湯草沢	○	○	土石流
	北池田久保沢	○	○	土石流
	正木沢	○	○	土石流
	竹ノ内北沢	○	○	土石流
	竹ノ内南沢	○		土石流
	藤次郎沢	○	○	土石流
	釜の平沢	○	○	土石流
	北の沢	○		土石流
	上坪沢	○	○	土石流
	南坪沢	○	○	土石流
	住谷沢	○	○	土石流
	北沢	○	○	土石流
	鳥井戸沢	○	○	土石流
	細崎沢	○	○	土石流
	北の沢	○	○	土石流
	滑沢	○	○	土石流
	ウソコ沢	○	○	土石流
	諸沢	○	○	土石流
	根道沢	○	○	土石流
	芦萱沢	○	○	土石流
	後滝沢	○	○	土石流
	前滝沢	○	○	土石流
	前谷津沢	○	○	土石流
	上追野	○	○	土石流
	荒屋上沢	○	○	土石流
	荒屋沢	○	○	土石流
	吉之目沢	○	○	土石流
	東小田部沢	○	○	土石流
	滝平上沢	○	○	土石流
	滝平下沢	○	○	土石流
	竹の下沢	○	○	土石流
	塩の沢	○	○	土石流
	川向沢	○	○	土石流
	山下沢	○		土石流
	大月北沢	○	○	土石流
	松戸内沢	○	○	土石流
	枝谷津沢	○	○	土石流
	明神中沢	○	○	土石流
	大桐沢	○	○	土石流
	関の入沢	○	○	土石流
	カネノクボ沢	○		土石流
	辻谷津沢	○	○	土石流
	北中島沢	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	中島北沢	○	○	土石流
	万城内沢	○		土石流
	堰沢	○	○	土石流
	ベツウ沢	○	○	土石流
	山小屋北沢	○	○	土石流
	山小屋南沢	○	○	土石流
	榎沢	○	○	土石流
	棚谷	○		地滑り
	和田	○		地滑り
	草木	○		地滑り
	滝平	○		地滑り
	武生山	○		地滑り
	高野	○		地滑り
	滝ノ上	○		地滑り
	大仁田	○		地滑り
	東大仁田	○		地滑り
	西町	○	○	急傾斜地の崩壊
	横川(横川鉱泉)	○	○	急傾斜地の崩壊
	根古屋	○	○	急傾斜地の崩壊
	泉沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	横川-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	福平-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	福平-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	上原上	○	○	急傾斜地の崩壊
	篠手	○	○	急傾斜地の崩壊
	坂上	○	○	急傾斜地の崩壊
	河原野	○	○	急傾斜地の崩壊
	下幡-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	岡見	○	○	急傾斜地の崩壊
	七反	○	○	急傾斜地の崩壊
	里川宿-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	三ッ目-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	三ッ目-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	三ッ目-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	山口-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	山口-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	徳田宿上	○	○	急傾斜地の崩壊
	小妻宿下	○	○	急傾斜地の崩壊
	笠石	○	○	急傾斜地の崩壊
	生田	○	○	急傾斜地の崩壊
	笹原	○	○	急傾斜地の崩壊
	広畑	○	○	急傾斜地の崩壊
	大中宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	和見-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	和見-2	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	湯平	○	○	急傾斜地の崩壊
	萩久保	○	○	急傾斜地の崩壊
	下坪	○	○	急傾斜地の崩壊
	福平-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	小菅前	○	○	急傾斜地の崩壊
	田平-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	田平-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	河原野-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	河原野-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	下幡-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	細田西	○	○	急傾斜地の崩壊
	坂の上	○	○	急傾斜地の崩壊
	明ヶ塚沢	○	○	土石流
	熊の草沢	○	○	土石流
	坂上下沢	○	○	土石流
	坂上下沢	○	○	土石流
	明神上沢	○	○	土石流
	陣場上沢	○		土石流
	福泉沢	○	○	土石流
	北沢	○	○	土石流
	クラミ沢	○	○	土石流
	大石入沢	○	○	土石流
	瀬戸の沢川	○	○	土石流
	入の沢	○	○	土石流
	小妻入沢	○	○	土石流
	庭渡沢川	○	○	土石流
	百草根沢川	○	○	土石流
	寺入沢	○	○	土石流
	徳田宿沢	○	○	土石流
	山口沢川	○	○	土石流
	小林沢川	○		土石流
	北永戸沢	○	○	土石流
	三ッ目沢	○	○	土石流
	岡見沢	○	○	土石流
	漆平沢	○	○	土石流
	上永戸沢	○	○	土石流
	薄葉沢川	○	○	土石流
	日光内下沢	○	○	土石流
	笠石沢	○	○	土石流
	入の沢川	○	○	土石流
	北野中沢	○	○	土石流
	東野中沢	○	○	土石流
	入り内入沢	○	○	土石流
	過台入沢	○		土石流
	根岸入沢	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	湯平下沢南	○	○	土石流
	湯平下沢北	○	○	土石流
	湯平上沢	○	○	土石流
	苗の平沢	○	○	土石流
	木の神沢	○	○	土石流
	上原一の沢	○	○	土石流
	上原三の沢	○	○	土石流
	篠手沢	○	○	土石流
	椿沢	○	○	土石流
	下幡一の沢	○	○	土石流
	下幡二の沢	○	○	土石流
	細田東中沢	○	○	土石流
	細田下沢	○	○	土石流
	土塚沢	○	○	土石流
	南坂の上沢	○	○	土石流
	細田西下沢	○	○	土石流
	明神沢	○	○	土石流
	守金沢	○	○	土石流
	守金上沢	○		土石流
	陣場沢	○		土石流
	陣場奥沢	○	○	土石流
	陣場下沢	○	○	土石流
	陣場上沢	○	○	土石流
	後沢川	○	○	土石流
	ナシガ沢	○	○	土石流
	後沢	○	○	土石流
	北福泉沢	○	○	土石流
	萩久保沢	○	○	土石流
	里平沢	○	○	土石流
	北上沢	○		土石流
	エンノ沢	○	○	土石流
	大石沢川	○	○	土石流
	無名沢	○	○	土石流
	百字根沢	○	○	土石流
	山口沢	○	○	土石流
	納丸沢	○	○	土石流
	水戸沢	○	○	土石流
	三ッ目下沢	○	○	土石流
	里川宿下沢	○	○	土石流
	里川宿上沢	○	○	土石流
	七反一の沢	○	○	土石流
	七反二の沢	○		土石流
	七反三の沢	○	○	土石流
	七反四の沢	○	○	土石流
	東徳田宿上沢	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	ヤブ沢	○	○	土石流
	日光内上沢	○	○	土石流
	東日光内上沢	○	○	土石流
	根岸上沢	○	○	土石流
	横川下沢	○		土石流
	横川上沢	○	○	土石流
	天竜院沢	○	○	土石流
	八丈石沢	○	○	土石流
	南横川沢	○	○	土石流
	清水上沢	○	○	土石流
	清水中沢	○	○	土石流
	清水下沢	○	○	土石流
	日暮沢	○	○	土石流
	上原二の沢	○	○	土石流
	上原四の沢	○	○	土石流
	篠手上沢	○	○	土石流
	篠手下沢	○	○	土石流
	田平沢	○	○	土石流
	細田東上沢	○	○	土石流
	下下幡	○		地滑り
	上深萩	○		地滑り
	七反	○		地滑り
	横川鉾泉	○		地滑り
	浅畑	○		地滑り
	増井	○		地滑り
	包石	○		地滑り
	岩部	○		地滑り
	原沢	○		地滑り
	湯草	○		地滑り
	赤岩	○		地滑り
	若ノ草	○		地滑り
	割石	○		地滑り
	元内	○		地滑り
	里見牧場西	○		地滑り
	西河内下町	○		地滑り
	大藪	○		地滑り
	深久保	○		地滑り
	田代	○		地滑り
	釜ヶ入	○		地滑り
	国ヶ草	○		地滑り
	細田西	○		地滑り
日立市	川尻-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	川尻-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	川尻-8	○	○	急傾斜地の崩壊
	上相田-2	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	下相田	○		急傾斜地の崩壊
	滑川本町-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	滑川本町-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	滑川本町-7	○	○	急傾斜地の崩壊
	滑川町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	滑川町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	白銀町南	○	○	急傾斜地の崩壊
	若葉町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	中成沢-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	鮎川町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	鮎川町-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	中成沢-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	中成沢-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	西成沢-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	国分町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	大和田町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	久慈町二丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	東成沢-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮田町	○	○	急傾斜地の崩壊
	川尻町	○	○	急傾斜地の崩壊
	川尻町 1 丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	小木津町上相田	○	○	急傾斜地の崩壊
	滑川本町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	滑川本町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	滑川本町-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	滑川町 2 丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	白銀町	○	○	急傾斜地の崩壊
	白銀町東	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮田町	○	○	急傾斜地の崩壊
	神峰町	○	○	急傾斜地の崩壊
	若葉町	○	○	急傾斜地の崩壊
	東町 1 丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	旭町北-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	旭町南	○	○	急傾斜地の崩壊
	旭町 3 丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	城南町	○	○	急傾斜地の崩壊
	会瀬北	○	○	急傾斜地の崩壊
	会瀬	○	○	急傾斜地の崩壊
	会瀬南	○	○	急傾斜地の崩壊
	中成沢-1	○		急傾斜地の崩壊
	鮎川 5 丁目	○		急傾斜地の崩壊
	西成沢 1 丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	西成沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	国分町	○	○	急傾斜地の崩壊
	河原子北	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	河原子 2 丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	河原子	○	○	急傾斜地の崩壊
	河原子南	○		急傾斜地の崩壊
	金沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	水木	○	○	急傾斜地の崩壊
	大橋	○	○	急傾斜地の崩壊
	行戸北	○	○	急傾斜地の崩壊
	行戸南	○	○	急傾斜地の崩壊
	泉-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	泉-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	泉-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	久慈町 4 丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	久慈町 3 丁目-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	神峰町 2 丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	白銀町西	○	○	急傾斜地の崩壊
	鮎川 4 丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	久慈町 4 丁目-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	久慈町 4 丁目-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	中成沢-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	鮎川 4 丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	久慈町 4 丁目-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	久慈町 4 丁目-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	久慈町	○	○	急傾斜地の崩壊
	岩折	○	○	急傾斜地の崩壊
	川尻-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	川尻-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	川尻-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	川尻-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	滑川本町-8	○	○	急傾斜地の崩壊
	滑川本町-9	○	○	急傾斜地の崩壊
	白銀町東-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	若葉町-1	○		急傾斜地の崩壊
	東町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	助川町	○	○	急傾斜地の崩壊
	東成沢町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	鮎川町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	西成沢-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	東金沢町	○		急傾斜地の崩壊
	大和田町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	金井戸-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	鮎川町-8	○	○	急傾斜地の崩壊
	川尻明神後	○	○	急傾斜地の崩壊
	川尻富士下	○	○	急傾斜地の崩壊
	旭町北-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	水瀬沢	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	上淵沢	○	○	土石流
	下西淵沢	○	○	土石流
	上西淵沢	○	○	土石流
	岡町沢	○	○	土石流
	岩折沢	○	○	土石流
	悦子沢	○	○	土石流
	宮脇沢	○	○	土石流
	御岩沢	○	○	土石流
	下御岩沢	○	○	土石流
	上坪沢	○	○	土石流
	上坪下沢	○	○	土石流
	下玉簾沢	○	○	土石流
	赤羽根上沢	○		土石流
	赤羽根中沢	○	○	土石流
	赤羽根下沢	○	○	土石流
	大川	○	○	土石流
	台原沢	○	○	土石流
	中丸沢	○	○	土石流
	大平田沢	○	○	土石流
	西成下沢 1	○	○	土石流
	白銀沢	○		土石流
	所沢川	○	○	土石流
	所沢川 2	○	○	土石流
	田尻沢	○	○	土石流
	上淵下沢	○	○	土石流
	呉坪沢	○	○	土石流
	宮脇下沢	○	○	土石流
	上玉簾沢	○	○	土石流
	無名沢3	○	○	土石流
	北沢の沢	○	○	土石流
	西成下沢2	○	○	土石流
	西成沢	○	○	土石流
	助川沢	○	○	土石流
	無名沢5	○		土石流
	数沢川	○	○	土石流
	無名沢6	○	○	土石流
	大沢川	○	○	土石流
	牛小屋沢	○	○	土石流
	神峰沢2	○	○	土石流
	神峰沢1	○	○	土石流
	羽根黒沢	○		土石流
	三作沢	○	○	土石流
	大作沢	○	○	土石流
	無名沢7	○	○	土石流
	岩本下沢	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	岩本沢	○	○	土石流
	無名沢8	○	○	土石流
	無名沢9	○	○	土石流
	無名沢10	○	○	土石流
	無名沢11	○		土石流
	無名沢12	○	○	土石流
	岩折	○		地滑り
	風早-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	横川-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	牛浦	○	○	急傾斜地の崩壊
	長久保	○	○	急傾斜地の崩壊
	十王台南	○	○	急傾斜地の崩壊
	風早	○		急傾斜地の崩壊
	上台	○	○	急傾斜地の崩壊
	高田	○	○	急傾斜地の崩壊
	川上	○	○	急傾斜地の崩壊
	上石-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	上石-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	東	○	○	急傾斜地の崩壊
	川向-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	川向-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	細入	○	○	急傾斜地の崩壊
	坂下	○	○	急傾斜地の崩壊
	上ノ台	○	○	急傾斜地の崩壊
	七の屋敷添-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	森下	○	○	急傾斜地の崩壊
	八の屋敷添	○	○	急傾斜地の崩壊
	沢平-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	後口山	○	○	急傾斜地の崩壊
	梶内-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	川上	○	○	急傾斜地の崩壊
	大谷下	○	○	急傾斜地の崩壊
	道保内-1	○		急傾斜地の崩壊
	島井杉	○	○	急傾斜地の崩壊
	島井杉-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	大矢下-2	○		急傾斜地の崩壊
	道保内-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	道保内-3	○		急傾斜地の崩壊
	伊師浜-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	伊師浜-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	風早-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	上台-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	道保内	○	○	急傾斜地の崩壊
	東-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	東-3	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	下小幡-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	下小幡-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	横川-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	横川-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	横川-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	古田-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	古田-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	大平	○	○	急傾斜地の崩壊
	台	○	○	急傾斜地の崩壊
	長久保	○	○	急傾斜地の崩壊
	黒坂-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	黒坂-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	入の口	○	○	急傾斜地の崩壊
	梶内-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	上小幡	○	○	急傾斜地の崩壊
	七の屋敷添-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	関平	○	○	急傾斜地の崩壊
	黒坂沢	○	○	土石流
	鬼越下沢	○	○	土石流
	鬼越沢 1	○	○	土石流
	鬼越沢 2	○	○	土石流
	沢平沢	○	○	土石流
	上石川	○		土石流
	藤坂沢	○	○	土石流
	背戸の沢	○	○	土石流
	上古田沢	○	○	土石流
	下古田沢	○	○	土石流
	大松沢	○	○	土石流
	三沢	○		土石流
	黒磯沢	○	○	土石流
	山王沢	○	○	土石流
	無名沢	○	○	土石流
	川上	○		地滑り
高萩市	坂の脇-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	坂の脇-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	向洋台-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	神馬塚	○	○	急傾斜地の崩壊
	滝坂-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	北山王-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	稲瀬川	○	○	急傾斜地の崩壊
	坂の脇	○	○	急傾斜地の崩壊
	安良川	○	○	急傾斜地の崩壊
	神馬塚	○	○	急傾斜地の崩壊
	向洋台	○	○	急傾斜地の崩壊
	滝坂-1	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	滝坂-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	北山王	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮後	○	○	急傾斜地の崩壊
	石崎	○	○	急傾斜地の崩壊
	松岡	○	○	急傾斜地の崩壊
	上野	○	○	急傾斜地の崩壊
	古新田	○	○	急傾斜地の崩壊
	小浜-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	小浜-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	島名-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	新立	○	○	急傾斜地の崩壊
	島名-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	島名-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	小島-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	小島-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	小島-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	稲瀬川-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	稲瀬川-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	呉坪	○	○	急傾斜地の崩壊
	鳥居前	○	○	急傾斜地の崩壊
	作田	○	○	急傾斜地の崩壊
	桜本	○	○	急傾斜地の崩壊
	島名-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	若狭前	○	○	急傾斜地の崩壊
	杉岡-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	杉岡-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	石崎-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	石畑	○	○	急傾斜地の崩壊
	小浜-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	小浜-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	高砂田	○	○	急傾斜地の崩壊
	中川原	○	○	急傾斜地の崩壊
	田中前	○	○	急傾斜地の崩壊
	小島	○	○	急傾斜地の崩壊
	下小幡-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	経後	○	○	急傾斜地の崩壊
	桃源沢	○	○	土石流
	中戸川 2	○	○	土石流
	井戸沢 1	○	○	土石流
	台沢	○	○	土石流
	鳥曾根東沢	○	○	土石流
	若栗沢	○	○	土石流
	菅の沢	○	○	土石流
	野竹内沢	○	○	土石流
	小川崎上沢	○		土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	大金田沢	○	○	土石流
	横川上沢	○	○	土石流
	横川中沢	○	○	土石流
	柔作沢	○	○	土石流
	鳥曾根沢	○	○	土石流
	中戸川南沢	○	○	土石流
	中戸川 1	○	○	土石流
	下文添沢	○	○	土石流
	文添沢	○	○	土石流
	金成沢	○	○	土石流
	滝の脇沢	○	○	土石流
	若栗下沢	○		土石流
	久川沢	○	○	土石流
	前山沢	○	○	土石流
	井戸沢 2	○	○	土石流
	カーボガ沢	○	○	土石流
	下仲井沢	○	○	土石流
	仲井沢	○	○	土石流
	小川崎沢	○	○	土石流
	柳沢	○	○	土石流
	小神戸沢	○	○	土石流
	富岡上沢	○	○	土石流
	富岡下沢	○	○	土石流
	横川北沢	○	○	土石流
北茨城市	浜道-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	浜道-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	井戸ノ入-11	○	○	急傾斜地の崩壊
	北町-11	○	○	急傾斜地の崩壊
	北町-10	○	○	急傾斜地の崩壊
	北町-9	○	○	急傾斜地の崩壊
	下小津田-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	上相田	○	○	急傾斜地の崩壊
	木皿-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	木皿-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	黒浦-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	黒浦-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	本町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	本町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	本町-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	本町-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	本町-9	○	○	急傾斜地の崩壊
	本町-11	○	○	急傾斜地の崩壊
	本町-12	○	○	急傾斜地の崩壊
	本町-13	○	○	急傾斜地の崩壊
	本町-14	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	井戸ノ入-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	井戸ノ入-2	○		急傾斜地の崩壊
	井戸ノ入-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	井戸ノ入-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	井戸ノ入-7	○	○	急傾斜地の崩壊
	東-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	東-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	東-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	蛭田-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	大原内-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	大原内-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	大原内-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	東町-1	○		急傾斜地の崩壊
	東町-2	○		急傾斜地の崩壊
	東町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	東町-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	清水町	○	○	急傾斜地の崩壊
	富岡	○	○	急傾斜地の崩壊
	中町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	中町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	西町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	西町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	西町-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	西町-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	西町-9	○	○	急傾斜地の崩壊
	西町-10	○	○	急傾斜地の崩壊
	西町-11	○	○	急傾斜地の崩壊
	西町-12	○	○	急傾斜地の崩壊
	北町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	北町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	北町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	北町-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	北町-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮下-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	東宮下	○	○	急傾斜地の崩壊
	関本中-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	関本中-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	関本中-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	関本中-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	福田	○		急傾斜地の崩壊
	富士ヶ丘	○	○	急傾斜地の崩壊
	関本下	○	○	急傾斜地の崩壊
	関南	○	○	急傾斜地の崩壊
	湯網-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	湯網-3	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	磯原-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	磯原-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	磯原-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	磯原-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	磯原-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	磯原-7	○		急傾斜地の崩壊
	臼場	○	○	急傾斜地の崩壊
	豊田	○	○	急傾斜地の崩壊
	木皿	○	○	急傾斜地の崩壊
	岩崎-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	岩崎-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	雁の倉	○	○	急傾斜地の崩壊
	西明寺	○	○	急傾斜地の崩壊
	下小津田	○	○	急傾斜地の崩壊
	上小津田	○	○	急傾斜地の崩壊
	小豆畑-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	小豆畑-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	小野矢指	○	○	急傾斜地の崩壊
	石岡-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	日棚-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	日棚-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	日棚-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	日棚-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	松井	○	○	急傾斜地の崩壊
	石岡-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	磯原-8	○	○	急傾斜地の崩壊
	関本上	○	○	急傾斜地の崩壊
	本町	○	○	急傾斜地の崩壊
	浜道-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	井戸ノ入-10	○	○	急傾斜地の崩壊
	井戸ノ入-12	○	○	急傾斜地の崩壊
	西町-13	○	○	急傾斜地の崩壊
	小豆畑-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	磯原-9	○	○	急傾斜地の崩壊
	湯網-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	無名沢 1	○		土石流
	大塚川	○		土石流
	西明寺川 2	○	○	土石流
	峰岸川	○	○	土石流
	水沼沢	○	○	土石流
	家の前沢	○	○	土石流
	本町-15	○		急傾斜地の崩壊
	富士ヶ丘-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	汐見ヶ丘	○	○	急傾斜地の崩壊
	浜道-3	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	井戸ノ入-9	○	○	急傾斜地の崩壊
	井戸ノ入-13	○	○	急傾斜地の崩壊
	井戸ノ入-14	○	○	急傾斜地の崩壊
	大原内-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	大原内-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	関本中-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	北町-8	○	○	急傾斜地の崩壊
	北町-7	○	○	急傾斜地の崩壊
	北町-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	西町-16	○	○	急傾斜地の崩壊
	西町-14	○	○	急傾斜地の崩壊
	西町-15	○	○	急傾斜地の崩壊
	海洋台-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	海洋台-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	海洋台-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	関本中-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	関本中-7	○	○	急傾斜地の崩壊
	福田-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	関南-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	関南-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	関本下-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	関本下-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	関本下-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	関本下-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	神岡下-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	神岡下-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	神岡下-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	神岡下-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	神岡下-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	神岡下-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	神岡下-7	○	○	急傾斜地の崩壊
	関本上-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	関本上-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	関本上-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	富士ヶ丘-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	富士ヶ丘-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	下小津田-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	下小津田-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	下小津田-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	下小津田-3	○		急傾斜地の崩壊
	下小津田-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	下小津田-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	下小津田-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	小豆畑-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	小豆畑-5	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	小豆畑-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	小豆畑-7	○	○	急傾斜地の崩壊
	駒木-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	臼場-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	木皿-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	木皿-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	大-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	大-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	大-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	西明寺-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	西明寺-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	西明寺-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	雁の倉-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	雁の倉-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	雁の倉-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	松井-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	松井-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	松井-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	栗野	○	○	急傾斜地の崩壊
	日棚	○	○	急傾斜地の崩壊
	浜道-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	井戸ノ入-8	○	○	急傾斜地の崩壊
	西明寺川 1	○	○	土石流
	坪の沢 1	○	○	土石流
	坪の沢 2	○	○	土石流
	腰越沢 1	○	○	土石流
	腰越沢 2	○	○	土石流
	保田沢 2	○	○	土石流
	保田沢 1	○	○	土石流
	無名沢 2	○	○	土石流
	中妻	○		地滑り
	関南	○		地滑り
	峰岸下	○		地滑り
	根岸	○		地滑り
	上小津田	○		地滑り
	小豆畑内ノ畑	○		地滑り
	大塚足田内	○		地滑り
	小豆畑太平	○		地滑り
	神岡下	○		地滑り
行方市	行方	○	○	急傾斜地の崩壊
	堂入	○	○	急傾斜地の崩壊
	子バタ	○	○	急傾斜地の崩壊
	宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	東	○	○	急傾斜地の崩壊
	善兵衛屋敷	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	内谷津	○	○	急傾斜地の崩壊
	小牧 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	中台	○	○	急傾斜地の崩壊
	平須	○		急傾斜地の崩壊
	宮下	○	○	急傾斜地の崩壊
	南	○	○	急傾斜地の崩壊
	辺田下	○	○	急傾斜地の崩壊
	多々良	○	○	急傾斜地の崩壊
	矢幡	○	○	急傾斜地の崩壊
	キセ	○	○	急傾斜地の崩壊
	屋敷	○	○	急傾斜地の崩壊
	船子	○	○	急傾斜地の崩壊
	麻生	○	○	急傾斜地の崩壊
	四鹿	○	○	急傾斜地の崩壊
	小牧	○	○	急傾斜地の崩壊
	新宮	○	○	急傾斜地の崩壊
	宇崎	○	○	急傾斜地の崩壊
	前浦	○	○	急傾斜地の崩壊
	小牧 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	後堀	○	○	急傾斜地の崩壊
	新宮	○	○	急傾斜地の崩壊
	根小屋	○	○	急傾斜地の崩壊
	井貝 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	井貝 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	島並 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	島並 c	○	○	急傾斜地の崩壊
	島並 d	○	○	急傾斜地の崩壊
	麻生	○	○	急傾斜地の崩壊
	四鹿	○	○	急傾斜地の崩壊
	山下	○	○	急傾斜地の崩壊
	妙義台	○	○	急傾斜地の崩壊
	宿	○		急傾斜地の崩壊
	宿 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	穴瀬 C	○	○	急傾斜地の崩壊
	成田	○	○	急傾斜地の崩壊
	長町 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	長町 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	宝来	○	○	急傾斜地の崩壊
	根本山	○	○	急傾斜地の崩壊
	成田 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	山田	○	○	急傾斜地の崩壊
	北高岡	○	○	急傾斜地の崩壊
	穴瀬 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	穴瀬 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	宿 B	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	三和 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	本宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	中根	○	○	急傾斜地の崩壊
	中宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	次木	○	○	急傾斜地の崩壊
	内宿 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	内宿 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	成田 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	三和 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	穴瀬 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	小幡	○	○	急傾斜地の崩壊
	行戸	○	○	急傾斜地の崩壊
	南高岡	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮ノ下	○	○	急傾斜地の崩壊
	中根 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	吉川 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	吉川 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	繁昌 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	南谷 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	南谷 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	中根 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	根端	○	○	急傾斜地の崩壊
	山下	○		急傾斜地の崩壊
	加茂	○	○	急傾斜地の崩壊
	横町	○	○	急傾斜地の崩壊
	内宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	荒宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	根本	○	○	急傾斜地の崩壊
	柄貝	○		急傾斜地の崩壊
	叶内 1	○		急傾斜地の崩壊
	叶内 2	○		急傾斜地の崩壊
	富士下	○	○	急傾斜地の崩壊
	横須賀	○		急傾斜地の崩壊
	富士の下	○	○	急傾斜地の崩壊
	町屋敷	○	○	急傾斜地の崩壊
	西谷	○		急傾斜地の崩壊
	八軒	○	○	急傾斜地の崩壊
	八軒-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	西廓	○	○	急傾斜地の崩壊
	竹之埦	○	○	急傾斜地の崩壊
	内根	○		急傾斜地の崩壊
	西廓-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	西谷-2	○		急傾斜地の崩壊
	谷島 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	八木蒔	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	芹沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	沖洲 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	手賀 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	東峰	○	○	急傾斜地の崩壊
	加茂 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	谷島 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	沖洲 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	西蓮寺 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	西蓮寺 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	井上 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	玉造甲	○	○	急傾斜地の崩壊
	荒宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	藤井	○	○	急傾斜地の崩壊
	井上 C	○	○	急傾斜地の崩壊
	西蓮寺 C	○	○	急傾斜地の崩壊
	芹沢 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	蕨谷	○	○	急傾斜地の崩壊
	若海	○	○	急傾斜地の崩壊
	玉造甲	○	○	急傾斜地の崩壊
	手賀 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	玉造甲 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	手賀 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	手賀 c	○	○	急傾斜地の崩壊
	藤井 a	○	○	急傾斜地の崩壊
銚田市	田崎	○		急傾斜地の崩壊
	後山	○	○	急傾斜地の崩壊
	玉沢道添	○	○	急傾斜地の崩壊
	上釜	○	○	急傾斜地の崩壊
	湯坪	○	○	急傾斜地の崩壊
	玉田	○	○	急傾斜地の崩壊
	中沢 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	大神	○	○	急傾斜地の崩壊
	阿玉	○	○	急傾斜地の崩壊
	新里	○	○	急傾斜地の崩壊
	寄居	○	○	急傾斜地の崩壊
	塔ヶ崎-2	○		急傾斜地の崩壊
	塔ヶ崎	○	○	急傾斜地の崩壊
	塔ヶ崎-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	権現台	○	○	急傾斜地の崩壊
	古宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	木ノ宮	○	○	急傾斜地の崩壊
	木ノ宮-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	後山	○		急傾斜地の崩壊
	古崎-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	本郷	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	中宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮内	○	○	急傾斜地の崩壊
	新田	○	○	急傾斜地の崩壊
	遠峰	○	○	急傾斜地の崩壊
	髭前	○	○	急傾斜地の崩壊
	富士峰	○	○	急傾斜地の崩壊
	皿方	○	○	急傾斜地の崩壊
	半原	○	○	急傾斜地の崩壊
	菅野谷	○		急傾斜地の崩壊
	鉾田 C	○	○	急傾斜地の崩壊
	上富田	○	○	急傾斜地の崩壊
	大和田	○	○	急傾斜地の崩壊
	徳宿 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	徳宿 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	鉾田 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	鉾田 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	畑田 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	田中	○	○	急傾斜地の崩壊
	畑田 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	安塚 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	安塚 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	安塚 C	○	○	急傾斜地の崩壊
	安塚 D	○	○	急傾斜地の崩壊
	安塚 E	○	○	急傾斜地の崩壊
	串挽	○	○	急傾斜地の崩壊
	借宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	秋山 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	秋山 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	当間 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	当間 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	当間 C	○	○	急傾斜地の崩壊
	当間 D	○	○	急傾斜地の崩壊
	塔ヶ崎 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	安房 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	安房 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	畑田 C	○	○	急傾斜地の崩壊
	徳宿 D	○	○	急傾斜地の崩壊
	大和田 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	下富田	○	○	急傾斜地の崩壊
	塔ヶ崎 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	安塚 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮下	○	○	急傾斜地の崩壊
	峯	○	○	急傾斜地の崩壊
	梶山	○	○	急傾斜地の崩壊
	阿玉	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	札	○	○	急傾斜地の崩壊
	阿弥陀久保	○	○	急傾斜地の崩壊
	根道	○	○	急傾斜地の崩壊
	館の久保	○	○	急傾斜地の崩壊
	中居	○	○	急傾斜地の崩壊
	小柳	○	○	急傾斜地の崩壊
	阿玉-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	梶山-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	大峯山	○	○	急傾斜地の崩壊
	根畑	○	○	急傾斜地の崩壊
	二重作	○	○	急傾斜地の崩壊
	二重作 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	青山 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	青山 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	青山 c	○	○	急傾斜地の崩壊
	大蔵 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	大蔵 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	阿玉 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	大蔵 c	○	○	急傾斜地の崩壊
	阿玉 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	阿玉 c	○	○	急傾斜地の崩壊
鹿嶋市	須賀田	○	○	急傾斜地の崩壊
	楯ノ宮	○	○	急傾斜地の崩壊
	奈良毛	○	○	急傾斜地の崩壊
	孝	○	○	急傾斜地の崩壊
	武井	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮中一丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	根古ヤ	○	○	急傾斜地の崩壊
	稲荷台	○	○	急傾斜地の崩壊
	鶴井川	○	○	急傾斜地の崩壊
	神野四丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	須賀台-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	須賀台-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	向山-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	関内	○	○	急傾斜地の崩壊
	沼尾	○	○	急傾斜地の崩壊
	城山二丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	城山四丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	沼尾 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	下埞	○	○	急傾斜地の崩壊
	武井 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	武井 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	津賀 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	津賀 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	津賀	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	中 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	中 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	奈良毛 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	角折	○	○	急傾斜地の崩壊
	小山	○	○	急傾斜地の崩壊
	須賀	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮中	○	○	急傾斜地の崩壊
	鉢形	○	○	急傾斜地の崩壊
	栗生	○	○	急傾斜地の崩壊
	神野 3 丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	谷津	○	○	急傾斜地の崩壊
	向山-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	向山-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	津賀	○	○	急傾斜地の崩壊
	荒井	○	○	急傾斜地の崩壊
	田野辺	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮中	○	○	急傾斜地の崩壊
	鉢形台	○	○	急傾斜地の崩壊
	下塙	○	○	急傾斜地の崩壊
	栗生	○	○	急傾斜地の崩壊
	安崎	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮中 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	下塙 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	下塙 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	鉢形	○	○	急傾斜地の崩壊
	田野辺	○	○	急傾斜地の崩壊
	和 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	和 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	津賀 c	○	○	急傾斜地の崩壊
	和 c	○	○	急傾斜地の崩壊
	和 d	○	○	急傾斜地の崩壊
潮来市	塙	○		急傾斜地の崩壊
	梶内	○		急傾斜地の崩壊
	表山	○	○	急傾斜地の崩壊
	新田	○	○	急傾斜地の崩壊
	馬峰	○	○	急傾斜地の崩壊
	古宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	鳥打山	○	○	急傾斜地の崩壊
	明神山	○	○	急傾斜地の崩壊
	梶内	○	○	急傾斜地の崩壊
	権現台	○	○	急傾斜地の崩壊
	新立	○	○	急傾斜地の崩壊
	古宿 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	入ノ山	○	○	急傾斜地の崩壊
	根古屋	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	金井作	○	○	急傾斜地の崩壊
	表久保	○	○	急傾斜地の崩壊
	表山 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	根古屋 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	内野	○	○	急傾斜地の崩壊
	大山 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	塙 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	長久保	○	○	急傾斜地の崩壊
	栗穂	○	○	急傾斜地の崩壊
	新堀	○	○	急傾斜地の崩壊
	新林	○	○	急傾斜地の崩壊
	中ノクキ	○		急傾斜地の崩壊
	勘弥	○	○	急傾斜地の崩壊
	石井戸	○	○	急傾斜地の崩壊
	石井戸 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	新立	○	○	急傾斜地の崩壊
	前野	○	○	急傾斜地の崩壊
	浅間下	○	○	急傾斜地の崩壊
	新林 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	佐ノ古	○	○	急傾斜地の崩壊
	天野宮	○	○	急傾斜地の崩壊
	今林	○	○	急傾斜地の崩壊
	台	○	○	急傾斜地の崩壊
	若槇	○	○	急傾斜地の崩壊
	木崎	○	○	急傾斜地の崩壊
	大北	○	○	急傾斜地の崩壊
	ツク子	○	○	急傾斜地の崩壊
	前谷	○	○	急傾斜地の崩壊
	根山	○	○	急傾斜地の崩壊
	田の森	○	○	急傾斜地の崩壊
	根本	○	○	急傾斜地の崩壊
	西一丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	善棚山	○	○	急傾斜地の崩壊
	稲荷山	○	○	急傾斜地の崩壊
	根山	○	○	急傾斜地の崩壊
	谷田	○	○	急傾斜地の崩壊
	根崎	○	○	急傾斜地の崩壊
	石田前	○	○	急傾斜地の崩壊
	大山	○	○	急傾斜地の崩壊
	新宮	○	○	急傾斜地の崩壊
	小泉	○	○	急傾斜地の崩壊
	坂下	○	○	急傾斜地の崩壊
	立越	○	○	急傾斜地の崩壊
	根本	○	○	急傾斜地の崩壊
	根ノ塔	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	後明前	○	○	急傾斜地の崩壊
	小里	○	○	急傾斜地の崩壊
	富士山	○	○	急傾斜地の崩壊
	セコ	○	○	急傾斜地の崩壊
	谷	○	○	急傾斜地の崩壊
	東山	○	○	急傾斜地の崩壊
	林	○	○	急傾斜地の崩壊
	小泉 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	小泉 3	○	○	急傾斜地の崩壊
	立兼	○	○	急傾斜地の崩壊
	弁才天	○	○	急傾斜地の崩壊
	小里 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	後明越	○	○	急傾斜地の崩壊
	行間	○	○	急傾斜地の崩壊
	川尾	○	○	急傾斜地の崩壊
	台山	○	○	急傾斜地の崩壊
	大谷	○	○	急傾斜地の崩壊
	松葉	○	○	急傾斜地の崩壊
	堀之内	○	○	急傾斜地の崩壊
神栖市	知手中央 2	○		急傾斜地の崩壊
龍ヶ崎市	南下	○	○	急傾斜地の崩壊
	長峰	○	○	急傾斜地の崩壊
	東	○	○	急傾斜地の崩壊
	宮下	○	○	急傾斜地の崩壊
	城下	○	○	急傾斜地の崩壊
	古城	○	○	急傾斜地の崩壊
	高作	○	○	急傾斜地の崩壊
	若柴	○	○	急傾斜地の崩壊
	板橋	○	○	急傾斜地の崩壊
	平台三丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	富士見	○	○	急傾斜地の崩壊
	薄倉	○	○	急傾斜地の崩壊
	山崎	○	○	急傾斜地の崩壊
	梨子の木	○	○	急傾斜地の崩壊
	塗戸	○	○	急傾斜地の崩壊
	塗戸 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	山王久保-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	山王久保-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	辺田	○	○	急傾斜地の崩壊
	根町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	平畑	○	○	急傾斜地の崩壊
	根町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	中八代	○	○	急傾斜地の崩壊
	下八代	○	○	急傾斜地の崩壊
	羽原	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	栗山	○	○	急傾斜地の崩壊
	宿畑	○	○	急傾斜地の崩壊
	大塚	○	○	急傾斜地の崩壊
	奈戸岡	○	○	急傾斜地の崩壊
	西谷	○	○	急傾斜地の崩壊
	羽黒	○	○	急傾斜地の崩壊
取手市	新道根柄	○	○	急傾斜地の崩壊
	台宿平之台	○	○	急傾斜地の崩壊
	台宿屋敷付	○	○	急傾斜地の崩壊
	取手二丁目	○		急傾斜地の崩壊
	中原-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	白山六丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	中原-1	○		急傾斜地の崩壊
	向原-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	寺前	○	○	急傾斜地の崩壊
	白山二丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	長禅寺下	○	○	急傾斜地の崩壊
	新取手-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	本郷	○	○	急傾斜地の崩壊
	寺田-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	西二丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	西一丁目-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	新町六丁目	○		急傾斜地の崩壊
	白山六丁目-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	井野台一丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	台宿二丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	東二丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	小文間-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	小文間-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	小文間-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	小文間-1-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	向原-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	下高井-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	下高井-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	稲	○	○	急傾斜地の崩壊
	駒場	○	○	急傾斜地の崩壊
	駒場 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	寺田-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	小文間-5	○	○	急傾斜地の崩壊
牛久市	新地町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	刈谷五丁目-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	南五丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	城中町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	刈谷一丁目-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	田宮町-1	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	新地町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	刈谷一丁目-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	刈谷五丁目-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	田宮町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	小坂町	○	○	急傾斜地の崩壊
	久野町	○	○	急傾斜地の崩壊
	新地町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	新地町-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	城中町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	正直町	○	○	急傾斜地の崩壊
	島田町	○	○	急傾斜地の崩壊
	城中-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	新地-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	新地-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	新地-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	新地-7	○	○	急傾斜地の崩壊
	新地-8	○	○	急傾斜地の崩壊
	中央	○	○	急傾斜地の崩壊
	城中-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	城中-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	井ノ岡	○	○	急傾斜地の崩壊
	奥原-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	奥原-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	奥原-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	奥原-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	奥原-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	奥原-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	遠山	○	○	急傾斜地の崩壊
守谷市	野木崎	○	○	急傾斜地の崩壊
	野木崎-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	大柏-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	みずき野 6 丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	板戸井-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	板戸井-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	大柏-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	板戸井-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	高野-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	板戸井-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	板戸井-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	板戸井-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	大柏-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	けやき台 3 丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
稲敷市	門前-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	門前-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	戸張	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	西町	○	○	急傾斜地の崩壊
	田宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	桑山-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	松山	○	○	急傾斜地の崩壊
	門前-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	金上台	○	○	急傾斜地の崩壊
	下君山	○	○	急傾斜地の崩壊
	上君山	○	○	急傾斜地の崩壊
	下君山-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	江戸崎-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	江戸崎-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	沼田-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	江戸崎-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	羽賀-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	大宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	切通	○	○	急傾斜地の崩壊
	桑山-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	古渡	○	○	急傾斜地の崩壊
	犬塚-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	犬塚-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	江戸崎-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	江戸崎-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	蒲ヶ山-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	蒲ヶ山-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	蒲ヶ山-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	時崎	○	○	急傾斜地の崩壊
	沼田-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	高田	○	○	急傾斜地の崩壊
	羽賀-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	村田	○	○	急傾斜地の崩壊
	椎塚-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	椎塚-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	下君山-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	駒塚-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	駒塚-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	駒塚-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	上根本-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	上根本-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	上根本-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	下根本	○	○	急傾斜地の崩壊
	堀川	○	○	急傾斜地の崩壊
	下太田	○	○	急傾斜地の崩壊
	伊佐津	○	○	急傾斜地の崩壊
	角崎-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	角崎-2	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	浮島-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	浮島-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	古渡	○	○	急傾斜地の崩壊
	浮島	○	○	急傾斜地の崩壊
	神宮寺-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	神宮寺-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	福田	○	○	急傾斜地の崩壊
	幸田-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	幸田-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	清水	○	○	急傾斜地の崩壊
	町田	○	○	急傾斜地の崩壊
	福田-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	市崎	○	○	急傾斜地の崩壊
美浦村	馬掛-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	馬掛-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	受領	○	○	急傾斜地の崩壊
	土浦	○	○	急傾斜地の崩壊
	大山	○	○	急傾斜地の崩壊
	受領-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	馬掛-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	根本	○	○	急傾斜地の崩壊
阿見町	阿見立ノ越	○	○	急傾斜地の崩壊
	青宿-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	青宿-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	青宿-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	青宿-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	廻戸-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	廻戸-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	大室曙	○	○	急傾斜地の崩壊
	竹来	○	○	急傾斜地の崩壊
	島津	○	○	急傾斜地の崩壊
	追原	○	○	急傾斜地の崩壊
	塙	○	○	急傾斜地の崩壊
	阿見	○	○	急傾斜地の崩壊
	青宿-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	青宿-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	廻戸-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	竹来-2	○	○	急傾斜地の崩壊
利根町	羽根野	○	○	急傾斜地の崩壊
	押戸富士根	○	○	急傾斜地の崩壊
	押戸南	○	○	急傾斜地の崩壊
	立木宮宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	立木片町	○	○	急傾斜地の崩壊
	布川北郷	○	○	急傾斜地の崩壊
	布川東	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	布川馬場-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	布川馬場-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	布川内宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	早尾	○	○	急傾斜地の崩壊
	太平	○	○	急傾斜地の崩壊
土浦市	藤沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	富士上	○		急傾斜地の崩壊
	瓦谷後	○	○	急傾斜地の崩壊
	田土部廊	○	○	急傾斜地の崩壊
	坂下	○	○	急傾斜地の崩壊
	新地	○	○	急傾斜地の崩壊
	台山	○	○	急傾斜地の崩壊
	屋敷付	○	○	急傾斜地の崩壊
	石橋	○	○	急傾斜地の崩壊
	立野 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	立野 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	池ノ台	○	○	急傾斜地の崩壊
	峰台	○	○	急傾斜地の崩壊
	屋敷付	○	○	急傾斜地の崩壊
	台山	○	○	急傾斜地の崩壊
	峯	○	○	急傾斜地の崩壊
	東城寺沢	○	○	土石流
	一の滝	○	○	土石流
	東沢	○	○	土石流
	下川	○	○	土石流
	水呑沢	○	○	土石流
	清滝沢	○	○	土石流
	荒地沢	○	○	土石流
	久保沢	○	○	土石流
	寺の沢	○	○	土石流
	小松ヶ丘 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	小松ヶ丘 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	中 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	中 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	右粃	○	○	急傾斜地の崩壊
	烏山 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	中貫 2			
	中貫 3	○	○	急傾斜地の崩壊
	中貫 4	○	○	急傾斜地の崩壊
	常名 1-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	常名 1-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	常名 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	木田余 1			
	木田余 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	西真鍋町	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	真鍋 3 丁目	○	○	急傾斜地の崩壊
	東真鍋町	○	○	急傾斜地の崩壊
	木田余 3	○	○	急傾斜地の崩壊
	手野町 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	手野町 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	手野町 3	○	○	急傾斜地の崩壊
	三蔵	○	○	急傾斜地の崩壊
	中内	○	○	急傾斜地の崩壊
	上高津 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	上高津 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	下高津 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	下高津 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	下高津 3	○	○	急傾斜地の崩壊
	小松 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	小松 2-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	小松 2-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	大岩田 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	大岩田 2-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	大岩田 2-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	千鳥ヶ丘町	○	○	急傾斜地の崩壊
	霞ヶ岡町 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	国分町 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	国分町 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	中高津 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	天川	○	○	急傾斜地の崩壊
	小岩田西 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	小岩田東	○	○	急傾斜地の崩壊
	中 3	○	○	急傾斜地の崩壊
	右靱-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	鳥山 2			
	板谷	○	○	急傾斜地の崩壊
	前山	○		急傾斜地の崩壊
	一町田台	○	○	急傾斜地の崩壊
	中神立町	○	○	急傾斜地の崩壊
	青木	○	○	急傾斜地の崩壊
	東	○	○	急傾斜地の崩壊
	中高津 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	富士崎	○	○	急傾斜地の崩壊
	霞ヶ岡町	○		急傾斜地の崩壊
	小岩田西 3	○	○	急傾斜地の崩壊
	久道地	○	○	急傾斜地の崩壊
	右靱-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	大門	○	○	急傾斜地の崩壊
	南坪	○	○	急傾斜地の崩壊
	天川	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	東田	○	○	急傾斜地の崩壊
	桜ヶ丘町	○	○	急傾斜地の崩壊
	田村町 c	○	○	急傾斜地の崩壊
	今泉町 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	今泉町 d	○	○	急傾斜地の崩壊
	今泉町 e	○	○	急傾斜地の崩壊
	小山崎町 c	○	○	急傾斜地の崩壊
	常名	○		急傾斜地の崩壊
	神立町一区 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	神立町	○	○	急傾斜地の崩壊
	田村町 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	下高津	○	○	急傾斜地の崩壊
石岡市	染谷滝場	○	○	急傾斜地の崩壊
	染谷池袋 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	総社二丁目宮下	○	○	急傾斜地の崩壊
	東田中	○	○	急傾斜地の崩壊
	中津川	○	○	急傾斜地の崩壊
	北根本	○	○	急傾斜地の崩壊
	高浜西ノ前	○	○	急傾斜地の崩壊
	三村城構内 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	三村御前山	○	○	急傾斜地の崩壊
	石川下石川	○	○	急傾斜地の崩壊
	井関八木	○	○	急傾斜地の崩壊
	東府中柏山	○	○	急傾斜地の崩壊
	染谷池袋 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	高浜粒尻	○	○	急傾斜地の崩壊
	東田中九十九塚	○	○	急傾斜地の崩壊
	三村城構内 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	三村城構内 C	○	○	急傾斜地の崩壊
	三村長峰	○	○	急傾斜地の崩壊
	石川ガキ塚	○	○	急傾斜地の崩壊
	石川代田後	○	○	急傾斜地の崩壊
	若宮	○	○	急傾斜地の崩壊
	総社	○	○	急傾斜地の崩壊
	梶和崎	○	○	急傾斜地の崩壊
	染谷 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	染谷 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	若宮	○	○	急傾斜地の崩壊
	東大橋 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	天神前	○	○	急傾斜地の崩壊
	田島	○	○	急傾斜地の崩壊
	北根本 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	東田中	○	○	急傾斜地の崩壊
	高浜	○	○	急傾斜地の崩壊
	長見寿	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	中戸猿内	○	○	急傾斜地の崩壊
	吉生榎戸	○	○	急傾斜地の崩壊
	菖蒲沢裏山 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	菖蒲沢裏山 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	仏生寺向	○	○	急傾斜地の崩壊
	小幡中山	○	○	急傾斜地の崩壊
	大增中宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	大增長石	○	○	急傾斜地の崩壊
	中戸北川	○	○	急傾斜地の崩壊
	部原五本松	○	○	急傾斜地の崩壊
	小幡 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	半田吹上	○	○	急傾斜地の崩壊
	厚茂	○	○	急傾斜地の崩壊
	宅地付	○	○	急傾斜地の崩壊
	上根	○	○	急傾斜地の崩壊
	鳥羽海	○	○	急傾斜地の崩壊
	谷際	○	○	急傾斜地の崩壊
	山根	○	○	急傾斜地の崩壊
	弓弦長沢	○	○	土石流
	小幡鳴沢	○	○	土石流
	小幡藤本沢	○	○	土石流
	吉生上根沢	○	○	土石流
	吉生沢	○	○	土石流
	上曾割石沢	○	○	土石流
	上曾北割石沢	○	○	土石流
	小屋上山沢	○	○	土石流
	龍明沢	○	○	土石流
	大塚堂平沢	○	○	土石流
	大增天神沢	○	○	土石流
	大增畑ヶ沢	○	○	土石流
	大增北畑ヶ沢	○	○	土石流
	太田畑ノ沢	○	○	土石流
	太田畑沢	○	○	土石流
	中戸沢	○	○	土石流
	真家池井ノ房沢	○	○	土石流
	山田上ノ沢	○	○	土石流
	梅木沢	○	○	土石流
	柴内沢	○	○	土石流
	古内沢	○	○	土石流
	仏生寺沢	○	○	土石流
	小野越沢	○	○	土石流
	泉沢	○	○	土石流
	滝ノ入沢	○	○	土石流
	足洗沢	○	○	土石流
	寺山沢	○		土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	一ノ沢	○	○	土石流
	池ノ入沢	○	○	土石流
	有明沢	○	○	土石流
	外山沢	○	○	土石流
	山寺沢	○	○	土石流
	瓦谷沢	○	○	土石流
	部原沢	○	○	土石流
	桶沢	○	○	土石流
	山根沢	○	○	土石流
	東古内沢	○	○	土石流
	中小野沢越沢	○	○	土石流
	東小野沢越沢	○	○	土石流
	里沢	○	○	土石流
	東割石沢	○	○	土石流
	東上山沢	○	○	土石流
	不動尊沢	○	○	土石流
	稲荷川	○	○	土石流
	大増	○		地滑り
	堂山	○		地滑り
	湯袋	○		地滑り
	大増東山	○		地滑り
	大増2	○		地滑り
	太田大足	○		地滑り
	龍明	○		地滑り
	小屋	○		地滑り
	吉生	○		地滑り
	下青柳	○		地滑り
	仏生寺	○		地滑り
	柴内	○		地滑り
つくば市	下宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	天神山	○	○	急傾斜地の崩壊
	節拔	○	○	急傾斜地の崩壊
	大船戸台	○	○	急傾斜地の崩壊
	あしび野	○	○	急傾斜地の崩壊
	細見台	○	○	急傾斜地の崩壊
	稲荷山	○	○	急傾斜地の崩壊
	向山	○	○	急傾斜地の崩壊
	荃崎	○	○	急傾斜地の崩壊
	森の里	○	○	急傾斜地の崩壊
	山中坪	○	○	急傾斜地の崩壊
	下岩崎-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	細見	○	○	急傾斜地の崩壊
	自由が丘-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	自由が丘-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	泊崎-2	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	下岩崎-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	上岩崎-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	大船戸	○	○	急傾斜地の崩壊
	自由ヶ丘-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	泊崎-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	九万坪-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	駒込	○	○	急傾斜地の崩壊
	小山-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	九万坪-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	六斗	○	○	急傾斜地の崩壊
	小茎-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	小山-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	上岩崎-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	小茎-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	上岩崎-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	下岩崎-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	下岩崎-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	下岩崎-5	○	○	急傾斜地の崩壊
	下岩崎-6	○	○	急傾斜地の崩壊
	泊崎-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	新田	○	○	急傾斜地の崩壊
	多気太郎	○	○	急傾斜地の崩壊
	日向 2	○		急傾斜地の崩壊
	日向 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	東山 1-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	台	○	○	急傾斜地の崩壊
	女体山	○	○	急傾斜地の崩壊
	筑波 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	筑波 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	加茂山	○		急傾斜地の崩壊
	高須賀南部	○		急傾斜地の崩壊
	台町坂町	○	○	急傾斜地の崩壊
	東山	○	○	急傾斜地の崩壊
	加茂山	○	○	急傾斜地の崩壊
	小白碓	○	○	急傾斜地の崩壊
	中菅間	○	○	急傾斜地の崩壊
	東山	○	○	急傾斜地の崩壊
	臼井	○	○	急傾斜地の崩壊
	平沢 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	平沢 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	平沢 c	○	○	急傾斜地の崩壊
	湯ノ沢	○	○	土石流
	寺沢	○	○	土石流
	椎木平沢	○	○	土石流
	地藏沢	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	宮沢	○	○	土石流
	中ノ沢	○	○	土石流
	筑波男女川	○	○	土石流
	寺川	○		土石流
	又次沢	○	○	土石流
	逆川	○	○	土石流
	六所沢	○	○	土石流
	八幡沢	○	○	土石流
	金塚沢	○	○	土石流
	新寺沢	○	○	土石流
	中沢	○	○	土石流
	国松上郷	○		地滑り
	筑波	○		地滑り
かすみがうら市	折戸 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	川尻	○	○	急傾斜地の崩壊
	崎浜	○	○	急傾斜地の崩壊
	田宿	○	○	急傾斜地の崩壊
	根山	○	○	急傾斜地の崩壊
	志戸崎 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	志戸崎 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	折戸 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	天王下	○	○	急傾斜地の崩壊
	太子	○	○	急傾斜地の崩壊
	寺下	○	○	急傾斜地の崩壊
	大津田	○	○	急傾斜地の崩壊
	上根	○	○	急傾斜地の崩壊
	篠山	○	○	急傾斜地の崩壊
	境前	○	○	急傾斜地の崩壊
	八田	○	○	急傾斜地の崩壊
	兵庫峰	○	○	急傾斜地の崩壊
	柳梅	○	○	急傾斜地の崩壊
	川向	○	○	急傾斜地の崩壊
	天神	○	○	急傾斜地の崩壊
	宍倉	○	○	急傾斜地の崩壊
	南根本 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	南根本 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	戸崎 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	加茂 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	戸崎 c	○	○	急傾斜地の崩壊
	戸崎 d	○	○	急傾斜地の崩壊
	加茂 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	平山	○	○	急傾斜地の崩壊
	風返	○	○	急傾斜地の崩壊
	田伏	○	○	急傾斜地の崩壊
	牛渡	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	峰下	○		急傾斜地の崩壊
	下堂	○	○	急傾斜地の崩壊
	保沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	宅地東	○	○	急傾斜地の崩壊
	山ノ神下	○	○	急傾斜地の崩壊
	下佐谷	○	○	急傾斜地の崩壊
	上稲吉	○	○	急傾斜地の崩壊
	成沢	○		土石流
	桜沢	○		土石流
	峯川	○	○	土石流
	雪入沢	○	○	土石流
	下堂沢	○	○	土石流
	柳梅-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	柳梅-3	○	○	急傾斜地の崩壊
つくばみらい市	殿山	○	○	急傾斜地の崩壊
	台坪	○	○	急傾斜地の崩壊
	苗代山	○	○	急傾斜地の崩壊
	原山	○	○	急傾斜地の崩壊
	根新田	○	○	急傾斜地の崩壊
	石尊東	○	○	急傾斜地の崩壊
	向山 1	○	○	急傾斜地の崩壊
	田村城山	○	○	急傾斜地の崩壊
	愛宕	○	○	急傾斜地の崩壊
	向山 2	○	○	急傾斜地の崩壊
	寺下	○	○	急傾斜地の崩壊
	八幡下	○		急傾斜地の崩壊
	伊丹	○	○	急傾斜地の崩壊
	戸崎	○	○	急傾斜地の崩壊
	小張城山	○	○	急傾斜地の崩壊
	天王前	○	○	急傾斜地の崩壊
	台	○	○	急傾斜地の崩壊
	明神下	○	○	急傾斜地の崩壊
	表耕地	○	○	急傾斜地の崩壊
	東栗山	○	○	急傾斜地の崩壊
	大和田	○	○	急傾斜地の崩壊
	南太田	○	○	急傾斜地の崩壊
	神生	○	○	急傾斜地の崩壊
	大房地	○	○	急傾斜地の崩壊
結城市	七五三場	○	○	急傾斜地の崩壊
筑西市	小栗-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	小栗-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	鶴田	○	○	急傾斜地の崩壊
	木戸-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	木戸-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	井上	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	辻	○	○	急傾斜地の崩壊
	木戸-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	磯山	○	○	急傾斜地の崩壊
	黒子	○	○	急傾斜地の崩壊
	梶内-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	梶内-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	折本	○	○	急傾斜地の崩壊
	岡芹-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	本城町	○	○	急傾斜地の崩壊
	岡芹	○		急傾斜地の崩壊
	根岸町	○		急傾斜地の崩壊
	薬師町	○	○	急傾斜地の崩壊
	田町	○	○	急傾斜地の崩壊
	中館	○	○	急傾斜地の崩壊
	折本-1	○		急傾斜地の崩壊
	樋口	○	○	急傾斜地の崩壊
	樋口-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	中館-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	折本-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	中館-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	下野殿	○	○	急傾斜地の崩壊
桜川市	西飯岡	○	○	急傾斜地の崩壊
	今泉	○	○	急傾斜地の崩壊
	中里	○	○	急傾斜地の崩壊
	小塩	○	○	急傾斜地の崩壊
	平沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	上城	○		急傾斜地の崩壊
	袖山	○	○	急傾斜地の崩壊
	山口 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	山口 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	山口 C	○	○	急傾斜地の崩壊
	坂本 A	○	○	急傾斜地の崩壊
	坂本 B	○	○	急傾斜地の崩壊
	高幡	○	○	急傾斜地の崩壊
	富谷	○	○	急傾斜地の崩壊
	入野	○	○	急傾斜地の崩壊
	平沢	○	○	急傾斜地の崩壊
	大泉 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	大泉 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	大泉 c	○	○	急傾斜地の崩壊
	木植 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	木植 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	今泉 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	今泉 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	今泉 c	○	○	急傾斜地の崩壊

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	大月 a	○	○	急傾斜地の崩壊
	大月 b	○	○	急傾斜地の崩壊
	内山沢	○	○	土石流
	堤上西沢	○	○	土石流
	砥山沢	○	○	土石流
	百目鬼沢	○		土石流
	大泉中の沢	○	○	土石流
	飯渕沢	○	○	土石流
	中里南沢	○	○	土石流
	入野沢	○	○	土石流
	入沢	○	○	土石流
	東坂東ノ沢	○	○	土石流
	ショウジ川	○	○	土石流
	池亀西ノ沢	○	○	土石流
	池亀東ノ沢	○	○	土石流
	大沢	○	○	土石流
	カマ沢	○	○	土石流
	鏡ヶ池北沢	○	○	土石流
	藤ノ入南沢	○	○	土石流
	柳沢	○	○	土石流
	新田西ノ沢	○	○	土石流
	オッコシ沢	○	○	土石流
	五反田入	○	○	土石流
	木植沢	○	○	土石流
	猿田沢	○	○	土石流
	曾根沢	○	○	土石流
	松田沢	○	○	土石流
	山田南沢	○	○	土石流
	水戸沢	○	○	土石流
	堀ノ内南沢	○	○	土石流
	堀ノ内西沢	○	○	土石流
	堀ノ内北沢	○	○	土石流
	角釜中の沢	○	○	土石流
	角釜北ノ沢	○	○	土石流
	袖山南ノ沢	○	○	土石流
	袖山中ノ沢	○		土石流
	袖山北沢	○		土石流
	大泉北ノ沢	○	○	土石流
	大泉南沢	○	○	土石流
	飯渕北ノ沢	○		土石流
	飯渕東ノ沢	○	○	土石流
	大内南ノ沢	○	○	土石流
	門毛中ノ沢	○		土石流
	金場西ノ沢	○	○	土石流
	金場北ノ沢	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	金場東ノ沢	○	○	土石流
	長岡沢	○	○	土石流
	入坪沢	○	○	土石流
	凍坂中ノ沢	○	○	土石流
	井上沢	○	○	土石流
	寺川沢	○	○	土石流
	入野新田東ノ沢	○	○	土石流
	篠ノ沢北沢	○	○	土石流
	中山中ノ沢	○		土石流
	無名沢 1	○	○	土石流
	川端東ノ沢	○	○	土石流
	中新田北ノ沢	○		土石流
	入新田中の沢	○		土石流
	鏡ヶ池沢	○	○	土石流
	入新田東沢	○	○	土石流
	北坪沢	○	○	土石流
	高幡西ノ沢	○	○	土石流
	高幡東ノ沢	○	○	土石流
	原東ノ沢	○	○	土石流
	新田中ノ沢	○		土石流
	新田東ノ沢	○		土石流
	御手洗西沢	○	○	土石流
	田上沢	○		土石流
	滝の入沢	○	○	土石流
	板敷南沢	○		土石流
	竹窪沢	○		土石流
	山下沢	○		土石流
	松田南沢	○		土石流
	山田東沢	○	○	土石流
	酒寄	○	○	急傾斜地の崩壊
	田	○	○	急傾斜地の崩壊
	田-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	羽鳥北坪	○	○	急傾斜地の崩壊
	塙世	○	○	急傾斜地の崩壊
	椎尾-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	羽鳥-2	○		急傾斜地の崩壊
	山尾-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	上小幡-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	下小幡	○	○	急傾斜地の崩壊
	上小幡-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	東山田	○	○	急傾斜地の崩壊
	椎尾-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	田-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	田-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	熊の川	○	○	土石流

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	寺沢	○	○	土石流
	紫尾川 1	○	○	土石流
	紫尾川 2	○	○	土石流
	男女の川	○	○	土石流
	無名沢 1	○	○	土石流
	無名沢 2	○	○	土石流
	山口川	○	○	土石流
	無名沢 3	○	○	土石流
	無名沢 4	○	○	土石流
	真壁不動沢	○	○	土石流
	真壁不動沢	○	○	土石流
	無名沢 5	○	○	土石流
	無名沢 6	○	○	土石流
	端上沢	○	○	土石流
	二神川	○	○	土石流
	島川	○	○	土石流
	樺穂不動沢	○		土石流
	仲沢 1	○	○	土石流
	仲沢 2	○	○	土石流
	樺穂南沢	○	○	土石流
	大の川	○	○	土石流
	無名沢 1	○	○	土石流
	遠西沢	○		土石流
	南後川	○	○	土石流
	無名沢 2	○	○	土石流
	島川	○	○	土石流
	本木	○	○	急傾斜地の崩壊
	本木-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	本木-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	本木-4	○	○	急傾斜地の崩壊
	東飯田-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	本木-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	南沢	○	○	土石流
	中沢川	○		土石流
	谷部沢	○	○	土石流
	北谷部沢	○	○	土石流
	雨引沢 1	○	○	土石流
	雨引沢 2	○		土石流
	雨引沢 3	○	○	土石流
	青木沢	○	○	土石流
	雨引沢	○		土石流
	雨引沢 4	○	○	土石流
	梅ヶ内奥	○		地滑り
	前根	○		地滑り
	富谷	○		地滑り

市町村名	箇所名	警戒区域	特別警戒区域	土砂災害の発生原因となる 自然現象の種類
	椎ノ尾	○		地滑り
下妻市	北大宝	○	○	急傾斜地の崩壊
	若柳	○	○	急傾斜地の崩壊
	大宝	○	○	急傾斜地の崩壊
	下宮	○	○	急傾斜地の崩壊
	大串	○	○	急傾斜地の崩壊
常総市	大塚戸-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	大塚戸-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	樽井	○	○	急傾斜地の崩壊
	向地	○	○	急傾斜地の崩壊
	坂手町	○	○	急傾斜地の崩壊
	浅間山	○	○	急傾斜地の崩壊
	樽井-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	築地	○	○	急傾斜地の崩壊
	豊岡町-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	豊岡町-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	北山	○	○	急傾斜地の崩壊
	樽井-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	豊岡町-3	○	○	急傾斜地の崩壊
	篠山	○		急傾斜地の崩壊
古河市	錦町	○	○	急傾斜地の崩壊
	柳橋	○	○	急傾斜地の崩壊
坂東市	神田山	○	○	急傾斜地の崩壊
	法師戸	○	○	急傾斜地の崩壊
	矢作-1	○	○	急傾斜地の崩壊
	みむら	○	○	急傾斜地の崩壊
	長谷	○	○	急傾斜地の崩壊
	岩井	○		急傾斜地の崩壊
	矢作-2	○	○	急傾斜地の崩壊
	神田山-2	○	○	急傾斜地の崩壊

8－4 急傾斜地崩壊危険区域指定箇所

令和5年3月31日現在

箇所 番号	箇所名	位置				勾配 (度)	高さ (m)	延長 (m)	面積 (ha)	人家 (戸)	指定年月日	告示番号 茨城県告示
		市・郡	町・村	大字	小字							
1	宮町	水戸市		宮町	三丁目	47	10	300	1.66	39	46. 10. 4	1018号
2	東	北茨城市		平潟町	東町	85	19	100	0.80	22	46. 12. 9	1261号
3	会瀬	日立市		会瀬町	一丁目	70	20	200	1.70	24	46. 12. 9	1261号
4	牛久保	ひたちなか市		和田町	二丁目	85	13	300	1.50	35	47. 1. 31	81号
5	行戸南	日立市		久慈町	一丁目	65	25	500	1.30	25	47. 4. 20	407号
6	金井町	常陸太田市		金井町		34	11	130	0.72	21	48. 1. 25	69号
7	寿町	常陸太田市		寿町		32	12	200	0.50	20	48. 2. 15	132号
8	大宝	下妻市		大宝		55	7	460	1.40	17	48. 2. 15	132号
1－2	宮町	水戸市		宮町	三丁目	60	13	50	0.13	5	48. 5. 28	566号
9	宮町の1	水戸市		宮町	三丁目	56	13	150	0.75	18	48. 5. 28	566号
10	下宮	下妻市		下宮		68	8.5	400	1.20	10	48. 7. 9	722号
11	向原	取手市		東	二丁目	70	8	130	0.50	2	48. 7. 9	722号
12	金井下南	常陸太田市		金井町		35	18.5	160	1.20	21	48. 12. 3	1163号
13	石堂	潮来市		潮来	西一丁目	60	17	750	5.92	54	49. 1. 21	47号
14	塔ヶ崎	鉾田市		塔ヶ崎		40	15	160	1.38	13	49. 1. 31	81号
15	内谷津の2	行方市		小牧	内谷津	60	5	40	0.25	—	49. 1. 31	81号
16	井戸ノ入の1	北茨城市		平潟町	井戸ノ入	79	23	450	2.37	39	49. 1. 31	81号
17	中町の1	北茨城市		大津町	東町	78	20	220	1.25	43	49. 1. 31	81号
18	会瀬北	日立市		相賀町		70	15	350	1.95	25	49. 3. 18	227号
19	台町	つくば市		谷田部	台町	80	9	127.5	0.33	6	49. 8. 22	751号
20	城南町	日立市		城南町	二丁目	70	10	200	0.55	20	49. 9. 26	860号
21	角一の上	東茨城郡	大洗町	大貫町	前原	70	6	125	0.32	—	50. 2. 13	155号
12－2	金井下南	常陸太田市		金井町		35	16.5	60	0.86	21	50. 3. 13	265号
22	安良川	高萩市		安良川	山岸	60	15	130	0.45	3	50. 5. 26	545号
23	滝坂	高萩市		本町	二丁目	70	20	145	0.48	3	51. 1. 12	33号
24	金町	水戸市		金町	一丁目	60～70	10	180	1.05	27	51. 1. 12	33号
25	元山町	水戸市		元山町	二丁目	50～70	6～8	100	0.17	9	51. 1. 12	33号
26	旭町北	日立市		旭町	一丁目	70	15	80	0.32	12	51. 1. 9	132号
27	中原	取手市		白山	二丁目	60	5～8	120	0.379	14	51. 2. 9	132号
28	南坂	ひたちなか市		平磯町	南町	80	12	140	0.43	14	51. 4. 1	393号
29	清水町	ひたちなか市		平磯町	清水町	80	12	230	0.83	28	51. 4. 1	393号
30	水木	日立市		水木町	一丁目	60	6	75	0.15	5	51. 10. 14	1164号
31	木崎二町	常陸太田市		木崎二町		45	15	120	1.00	10	52. 1. 31	96号

箇所 番号	箇所名	位置				勾配 (度)	高さ (m)	延長 (m)	面積 (ha)	人家 (戸)	指定年月日	告示番号
		市・郡	町・村	大字	小字							茨城県告示
32	栄町	常陸太田市		栄町		50	13	60	0.50	7	52. 1. 31	96号
33	富士下	行方市		甲	富士下	50	20	265	1.50	11	52. 5. 26	648号
34	泉の2	日立市		久慈町	1・3丁目	60	13	220	1.10	28	52. 5. 26	648号
35	宮本町	常陸太田市		宮本町		30～50	13	60	0.50	7	52. 5. 26	648号
36	泉の1	日立市		久慈町	1・3丁目	70	25	250	1.40	17	52. 7. 18	835号
37	旭町南	日立市		旭町	二丁目	80	10～15	140	0.54	14	53. 1. 26	88号
38	中原の2	取手市		白山	二丁目	70	6	90	0.12	6	53. 2. 6	118号
39	古宿	鉾田市		鉾田	権現台	45	25	200	1.50	36	53. 7. 27	943号
40	新道根柄	取手市		東	五丁目	45～75	12～14	170	1.03	20	53. 10. 12	1219号
41	城中	つくばみらい市		城中	寺下	70	11	210	0.67	6	53. 10. 12	1220号
42	西二町	常陸太田市		西二町		30～50	12	130	1.49	30	53. 11. 30	1391号
43	宮本町の1	常陸太田市		宮本町		30～40	12	75	0.25	5	53. 11. 30	1392号
44	三の丸二丁目	水戸市		三の丸	二丁目	45～60	10～20	300	2.23	31	53. 12. 25	1512号
45	門前	稲敷市		江戸崎	門前	47～55	18.8～19	150	0.76	19	54. 1. 8	18号
40—2	新道根柄	取手市		東	五丁目	45～75	12～15	155	0.69	24	54. 3. 29	453号
40—3	新道根柄	取手市		東	五丁目	45～75	14～16	147	0.75	19	54. 3. 29	453号
46	串挽	鉾田市		串挽	後山	45	16	161	1.40	11	54. 8. 20	1241号
47	根本	行方市		甲	根本	45	16	136	0.57	10	54. 8. 20	1242号
48	横町	行方市		甲	横町	45	11	77	0.22	7	54. 8. 20	1243号
14—2	塔ヶ崎	鉾田市		塔ヶ崎		50	19	175	1.55	19	54. 8. 20	1244号
9—2	宮町の1	水戸市		宮町	三丁目	45～50	5～7	150	0.17	3	54. 11. 15	1655号
49	関南	北茨城市		関南町	関南下	48	23	160	1.3	10	55. 7. 24	1158号
50	富岡	北茨城市		大津町	富岡	70	5～12	65	0.24	5	55. 7. 24	1159号
51	東—2	北茨城市		平潟町	東町	50～80	20～30	330	2.114	72	55. 7. 24	1160号
52	東—3	北茨城市		平潟町	東町	80	16～29	140	1.23	19	55. 7. 24	1161号
53	本町—4	北茨城市		平潟町	本町	70	14～16	155	0.6	6	55. 7. 24	1162号
54	本町—9	北茨城市		平潟町	本町	85	13	320	2.85	63	55. 7. 24	1163号
55	本町—12	北茨城市		平潟町	本町	80	6～14	205	0.99	17	55. 7. 24	1164号
56	井戸の入—7	北茨城市		平潟町	井戸ノ入	75～90	8～30	360	1.622	41	55. 7. 24	1165号
2—2	東	北茨城市		平潟町	東町	75～90	10～25	120	0.438	11	55. 8. 28	1279号
57	本町—1	北茨城市		平潟町	本町	55～85	7.6～16.4	90	0.56	6	55. 8. 28	1280号
58	黒浦—3	北茨城市		平潟町	黒浦	65～80	9～22	215	1.32	18	55. 8. 28	1281号
23—2	滝坂	高萩市		本町	二丁目	70～80	13～33	140	0.73	6	55. 9. 22	1375号
59	田崎	鉾田市		田崎	田崎南	45	15	120	0.8	6	55. 10. 27	1487号
60	和田町	ひたちなか市		和田町	二丁目	45～60	6～13	130	0.44	12	55. 12. 11	1685号

箇所 番号	箇所名	位置				勾配 (度)	高さ (m)	延長 (m)	面積 (ha)	人家 (戸)	指定年月日	告示番号
		市・郡	町・村	大字	小字							茨城県告示
61	取手3丁目	取手市		取手	三丁目	60	7	42.5	0.15	5	55. 12. 25	1768号
62	川 尻 町	日立市		川尻町一丁目	白山	75	14～24	100	0.37	11	56. 2. 5	142号
63	柄 貝	行方市		甲	柄貝	45	16	180	0.78	7	56. 2. 5	143号
64	津 賀	鹿嶋市		津賀	須賀田	45	26	117	0.55	5	56. 2. 16	187号
65	白山6丁目	取手市		白山	六丁目	54	5.5～10.0	74	0.15	5	56. 2. 26	241号
66	中 城 町	常陸太田市		中城町		30～40	12	150	0.88	21	56. 3. 23	388号
67	永 山 東	潮来市		永山	永山東	45	24	370	1.77	12	56. 4. 13	561号
68	城 中 南	つくばみらい市	伊奈町	城中	寺下	50	7～12	190	0.78	6	56. 5. 21	806号
69	坪	ひたちなか市		平磯町		30～45	6.5～14	90	0.4	13	56. 9. 10	1317号
70	阿弥陀久保	鉾田市		札	阿弥陀久保	45	18	110	0.4	5	56. 9. 10	1318号
17—2	中町の1	北茨城市		大津町	中町	80	18～22	137	0.3	3	56. 9. 14	1337号
71	西町－4	北茨城市		大津町	西町	60	11～26	146	0.65	20	56. 9. 21	1373号
72	西町－5	北茨城市		大津町	西町	75	5～14	115	0.31	12	56. 9. 21	1374号
73	西町－9	北茨城市		大津町	西町	85	6～13	190	0.54	17	56. 9. 21	1375号
74	大 津 東	北茨城市		大津町	東町	75	5～11	87	0.37	23	56. 9. 21	1376号
75	河原子南	日立市		河原子町	三丁目	75	8～23	540	1.8	17	56. 9. 21	1377号
76	東町1丁目	日立市		東町	三丁目	70	12～20	600	2.37	51	56. 9. 21	1378号
77	奈 良 毛	鹿嶋市		奈良毛	奈良毛	60	30	373	3.13	9	56. 10. 12	1481号
78	緑 町	東茨城郡	大洗町	磯浜町	八ヶ峰	50～60	5.7～7	65	0.25	5	56. 12. 24	1878号
79	井戸の入－2	北茨城市		大津町	井戸ノ入	70	7～10.4	98	0.31	12	57. 3. 4	289号
80	井戸の入－3	北茨城市		大津町	井戸ノ入	52	6～14	143	0.46	5	57. 3. 4	290号
81	本町－11	北茨城市		平潟町	本町	63	7～15	143	0.52	9	57. 3. 4	291号
82	大津東町－2	北茨城市		大津町	東町	65	4～10	129	0.55	21	57. 3. 4	292号
83	河原子北	日立市		河原子町	一丁目	65	6～14	103	0.40	11	57. 9. 16	1281号
84	白山二丁目	取手市		白山	二丁目	55	5	43	0.14	5	57. 9. 16	1282号
85	東 明 寺	東茨城郡	大洗町	磯浜町	東明寺	45～60	10～12	60	0.36	6	57. 9. 16	1283号
86	白 銀 町	日立市		白銀町	二丁目	55～60	20	137	0.59	11	58. 1. 6	11号
87	行 方	行方市		於下	於下谷	90	15	134	0.45	6	58. 1. 31	151号
88	手野高崎	土浦市		手野町		73	6～18	260	1.39	19	58. 1. 31	152号
89	江 戸 崎	稲敷市		江戸崎	門前	46	11～18	190	2.31	17	58. 3. 22	494号
90	松 本 町	水戸市		松本町		40～85	5.7～13	80	2.82	6	58. 10. 6	1363号
91	加 茂	行方市		甲	加茂	45	15	145	0.53	5	58. 10. 6	1364号
92	塔ヶ崎－2	鉾田市		塔ヶ崎		50	15	77	0.27	6	58. 10. 6	1365号
64—2	津 賀	鹿嶋市		津賀	須賀田	45	19	66	0.315	3	58. 10. 11	1389号
5—2	行 戸 南	日立市		久慈町	一丁目	54～88	6～17	80	0.298	7	58. 11. 24	1574号

箇所 番号	箇所名	位置				勾配	高さ	延長	面積	人家	指定年月日	告示番号
		市・郡	町・村	大字	小字	(度)	(m)	(m)	(ha)	(戸)		茨城県告示
93	本町の13	北茨城市		平潟町	本町	75	5～16	85	0.65	32	59. 3. 5	278号
94	根 岸 町	筑西市		下館甲	上八丁	40～70	5～9	70	0.176	9	59. 3. 19	409号
95	泉 の 3	日立市		久慈町	1・3丁目	45～90	14～26	280	1.68	32	59. 5. 24	751号
75—2	河原子南	日立市		河原子町	3丁目	75	8～10	57	0.15	1	59. 8. 2	1024号
96	内堀町・塙町	常陸太田市		内堀町・塙町		30～50	13	412	0.723	41	59. 10. 15	1243号
97	若 柳	下妻市		若柳		30	7～8	120	0.48	6	59. 11. 12	1380号
98	井 上	行方市		井上	八軒	40	20	195	0.7	9	59. 12. 3	1466号
50-2	富 岡	北茨城市		大津町	富岡	80～75	5～18	235	1.69	45	60. 2. 4	182号
67-2	永 山 東	潮来市		永山	永山東	45	20	70	0.255	2	60. 3. 1	315号
99	河原子二丁目	日立市		河原子町	二丁目	30～60	4～14	170	0.64	29	60. 3. 22	447号
100	角 折	鹿嶋市		角折	孝	45	16	124	0.495	3	60. 3. 25	495号
101	戸 張	稲敷市		江戸崎	戸張	45	7～22	210	1.45	25	60. 7. 29	1115号
30-2	水 木	日立市		水木町	一丁目	25～70	13～17	92	0.321	7	60. 8. 22	1216号
102	磯 原	北茨城市		磯原町	磯原	36～70	6～13	220	0.673	25	60. 9. 12	1293号
103	三の丸3丁目	水戸市		三の丸	三丁目	38～46	5～13.8	180	0.584	16	60. 9. 17	1302号
104	行 戸 北	日立市		久慈町	一丁目	50～55	22～24	260	1.308	9	60. 9. 26	1343号
105	札	鉾田市		札	下宿	50	18	200	0.7	12	60. 11. 25	1590号
106	川尻富士下	日立市		川尻町	富士下	70～80	4～12.2	60	0.157	7	60. 12. 9	1669号
107	出島川尻	かすみがうら市		加茂	川尻	65	5～16	125	0.612	6	60. 12. 26	1761号
108	下館岡芹	筑西市		岡芹	上	30～75	5～6.9	82	0.073	7	61. 10. 13	1387号
109	久慈町四丁目	日立市		久慈町	四丁目	36～70	4～14	370	2.191	19	62. 1. 12	34号
110	下館薬師町ー1	筑西市		下館甲	上八丁	55	9	112	0.2	7	62. 4. 9	696号
111	滑川本町	日立市		滑川本町三丁目	上田沢	36～70	5～15	70	0.61	7	62. 4. 9	697号
112	下館薬師町ー2	筑西市		下館甲	上八丁	55	7	30	0.073	12	62. 5. 14	842号
113	麻生矢幡	行方市		矢幡	矢幡	48	40	147	1.453	7	62. 5. 21	865号
114	雁 の 倉	北茨城市		磯原町	大塚・雁の倉	36～70	13～21	130	0.72	5	62. 8. 3	1145号
115	栄町滝坂	常陸太田市		栄町		32～37	6～9	146	0.422	9	62. 8. 17	1194号
116	常磐町一丁目の1	水戸市		常磐町	一丁目	60～80	5～16	84	0.1	10	62. 9. 7	1261号
117	牛 小 路	東茨城郡	茨城町	小堤	牛小路	33～59	7.9～12.4	87	0.223	6	62. 9. 7	1262号
118	井戸ノ入ー5	北茨城市		平潟町	井戸ノ入	37～72	4～19	225	1.12	15	62. 11. 16	1535号
119	小 豆 畑	北茨城市		華川町	小豆畑	36～70	5～14	170	0.69	19	62. 11. 16	1536号
120	富士ヶ丘	北茨城市		関本町	富士ヶ丘	60～70	10～12	130	0.44	8	62. 11. 16	1537号
121	利根内宿	北相馬郡	利根町	布川	内宿	45	5～12	50	0.11	5	62. 12. 10	1654号
122	岩 崎	北茨城市		磯原町	大塚・岩崎	36～70	4～15	137	0.64	5	62. 12. 24	1726号
69-2	坪	ひたちなか市		平磯町		30～40	10～14	150	0.99	22	63. 1. 14	40号

箇所 番号	箇所名	位置				勾配	高さ	延長	面積	人家	指定年月日	告示番号
		市・郡	町・村	大字	小字	(度)	(m)	(m)	(ha)	(戸)		茨城県告示
123	阿 玉	鉾田市		阿玉	井ノ塚	40	18	275	1.10	8	63. 3. 24	442号
124	館の久保	鉾田市		札	館ノ久保	45	15	102	0.43	10	63. 3. 24	443号
125	八ヶ峰	東茨城郡	大洗町	磯浜町	八ヶ峰	30～50	10～13	107	0.413	6	63. 4. 4	443号
126	小 川	小美玉市		小川	大町	45～70	10～13	148	0.456	5	63. 4. 4	531号
127	旭町北－2	日立市		旭町	一丁目	30～66	5～14	80	0.8	8	63. 4. 18	593号
128	宮 後	高萩市		高萩	宮後	30～70	7～19	165	0.794	9	63. 7. 14	1016号
57-2	本町－1	北茨城市		平潟町	本町	55～85	7.6～16.4	90	0.56	6	63. 8. 1	1089号
129	本町－2	北茨城市		平潟町	本町	36～70	4～14	150	0.826	11	63. 8. 1	1090号
130	本町－6	北茨城市		平潟町	本町	40～80	4～18	200	0.783	7	63. 8. 1	1091号
131	滑川本町－2	日立市		滑川本町三丁目	上田沢	32～63	31～38	173	1.16	7	63. 12. 22	1664号
132	西 の 前	石岡市		高浜	西の前	55	15～19	350	2.607	36	平成元 1.19	62号
133	常磐町一丁目の2	水戸市		常磐町	一丁目	50～70	5～8	141	0.3	9	元 3. 16	333号
134	梅香二丁目	水戸市		梅香	二丁目	40～70	5～10	90	0.3	11	元 3. 16	334号
135	粟生根古屋	鹿嶋市		粟生	根古ヤ	38	20	276	1.6	13	元 3. 23	378号
136	川 戸	ひたちなか市		津田	川戸	40～55	10～12	200	0.65	7	元 4. 6	497号
137	麻 生 宿	行方市		麻生	宿	31～34	18	245	1.39	14	元 8. 3	910号
125-2	八ヶ峰	東茨城郡	大洗町	磯浜町	八ヶ峰	30～50	5～10	36	0.111	2	元 8. 3	911号
138	中 山	石岡市		小幡	屋敷	45	20	206	2.992	10	元 8. 3	912号
139	角 一	東茨城郡	大洗町	大貫町	前原	30～45	10～22	150	0.812	12	2. 5. 17	655号
140	山 下	行方市		谷島	山下	50～70	17～23	377	2.600	18	2. 5. 17	656号
141	志 戸 崎	かすみがうら市		坂	志戸崎	35～56	16～22	250	1.896	13	2. 5. 17	657号
142	湊栄町－2	ひたちなか市		栄町	一丁目	50～80	8～17	210	0.834	26	2. 5. 17	658号
143	中 宿	鉾田市		畑田	中宿	50～70	17～20	303	2.195	17	2. 8. 27	1061号
144	橋門第一	行方市		橋門	根畑	40	10～26	116	0.75	6	2. 12. 25	1499号
145	内 宿	行方市		甲	内宿	40～70	8～14	231	1.318	12	2. 12. 25	1500号
146	根 山	かすみがうら市		牛渡	根山	30～50	6～20	390	1.990	19	3. 3. 14	315号
147	島 並	行方市		於下	堂入	45	15	130	0.680	7	3. 3. 14	314号
148	根 道	鉾田市		札	阿弥陀久保	40～60	7～13	150	0.420	7	3. 5. 20	608号
149	井 上	行方市		井上	八軒	40～70	14～20	191	0.891	9	3. 5. 20	609号
150	関 本 下	北茨城市		関南町	関本下	30～50	20～35	225	1.410	13	3. 5. 20	610号
151	小豆畑－2	北茨城市		華川町	小豆畑	36～70	5～11	120	0.370	5	3. 3. 6	665号
152	宮下－2	北茨城市		大津町	宮下	30～85	5～11	90	0.197	8	3. 3. 6	666号
153	愛 宕 町	水戸市		愛宕町		35～55	5～10	118	0.222	9	3. 6. 20	717号
154	白銀町東	日立市		白銀町	二丁目	40～50	15～30	150	1.140	15	3. 9. 30	1084号
155	椎 尾	桜川市		真壁町椎尾		55～80	30～40	262	1.120	10	4. 1. 27	98号

箇所 番号	箇所名	位置				勾配	高さ	延長	面積	人家	指定年月日	告示番号
		市・郡	町・村	大字	小字	(度)	(m)	(m)	(ha)	(戸)		茨城県告示
156	大原内－2	北茨城市		平潟町	大原内	30～85	10～17	64	0.245	2	4. 3. 9	323号
157	滝坂－2	高萩市		本町	二丁目	55～65	24～30	80	0.658	5	4. 3. 9	324号
158	東 宮 下	北茨城市		大津町	宮下	30～97	5～12	90	0.244	9	4. 3. 23	406号
159	黒浦－1	北茨城市		平潟町	黒浦	62～83	8～15	50	0.103	6	4. 3. 31	453-2号
160	久慈町三丁目	日立市		久慈町	三丁目	85～95	5～15	70	0.128	7	4. 4. 9	500号
161	梶 田	潮来市		水原	梶田	30～55	19～29	210	1.145	7	4. 7. 9	838号
162	木 滝	鹿嶋市		木滝	稲荷台	44～50	14～21	162	0.540	20	4. 7. 9	839号
163	阿玉－2	鉾田市		阿玉	根畑	50	14～25	440	1.592	7	4. 8. 20	1038号
164	岡芹－1	筑西市		岡芹	上	50	7.7	90	0.15	6	4. 8. 31	1074号
165	吉 川	行方市		吉川		50～55	20～25	240	2.52	12	5. 2. 12	148号
166	七 軒 町	鉾田市		鉾田	木ノ宮	40～50	18～25	254	1.347	20	5. 2. 12	149号
72-2	西町－5	北茨城市		大津町	西町	35～45	5～15	60	0.414	5	5. 2. 12	150号
167	井上－3	行方市		井上	西谷	35～76	5.5～13.5	254	1.201	8	5. 2. 25	211号
168	井上－4	行方市		井上	八軒	32～57	5.1～6.7	121	0.41	5	5. 2. 25	212号
69-3	垓	ひたちなか市		平磯町		30～45	12～15	65	0.19	5	5. 2. 25	213号
169	新 宮	行方市		新宮	平須	41～45	7～11	205	0.99	5	5. 2. 25	214号
170	町 屋 敷	行方市		西蓮寺	町屋敷	50	8～14	60	0.197	6	5. 3. 8	277号
171	横 須 賀	行方市		手賀	横須賀	40	5～15	263	0.692	8	5. 3. 8	278号
172	塔ヶ崎－3	鉾田市		塔ヶ崎		40～55	12～15	78	0.309	5	5. 3. 8	279号
154-2	白銀町東	日立市		白銀町	二丁目	40～50	15～30	120	1.025	23	5. 3. 8	280号
173	諸 井	行方市		甲	叶内	40～50	6～9	150	0.742	8	5. 3. 8	281号
174	菅生（樽井）	常総市		菅生	樽井	45	11～13	220	0.79	6	5. 3. 8	282号
175	善兵衛屋敷	行方市		籠田	善兵衛屋敷	30～70	14～20	156	0.822	5	5. 3. 11	304号
176	久慈町四丁目－1	日立市		久慈町	四丁目	40～85	5～12	140	0.482	5	5. 3. 22	356号
177	中 居	鉾田市		中居	井ノ上	30～55	6.5～22.9	424	1.833	10	5. 3. 22	357号
178	小松三丁目	土浦市		小松	三丁目	40	9～16	120	0.633	5	5. 5. 17	660号
179	菖蒲沢－2	石岡市		菖蒲沢	裏山	65	11～19	120	0.506	5	5. 5. 17	660号
180	伊奈町戸崎	つくばみらい市		戸崎	戸茂	50	7～11	220	0.747	5	5. 8. 26	1019号
132-2	西 の 前	石岡市		高浜	西の前	55	15～19	100	0.553	4	5. 8. 26	1020号
181	国 分 町	日立市		国分町	二丁目	55～75	10～18	245	1.29	12	6. 1. 17	61号
182	折 本	筑西市		折本	前畑	45	10	134	1.34	5	6. 1. 17	62号
183	橋門第二	行方市		橋門	子バタ	35～65	10～18	120	0.673	7	6. 3. 31	478号
184	本町－2	久慈郡	大子町	大子	本町	50	12～18	186	0.69	11	6. 3. 31	479号
185	伊 丹	つくばみらい市		伊丹	町屋敷	55	11～13	150	0.656	6	6. 4. 11	529号
186	峯	鉾田市		梶山	峰	45～55	20～25	230	1.620	17	6. 4. 11	530号

箇所 番号	箇所名	位置				勾配	高さ	延長	面積	人家	指定年月日	告示番号
		市・郡	町・村	大字	小字	(度)	(m)	(m)	(ha)	(戸)		茨城県告示
187	妙儀台	行方市		山田	妙儀台	30～70	5～20	235	1.430	12	6. 4. 11	531号
188	久慈町四丁目－2	日立市		久慈町	四丁目	40～85	5～12	75	0.219	5	6. 4. 18	542号
189	中成沢	日立市		中成沢町	三丁目	45～75	5～10	93	2.450	8	6. 4. 18	543号
190	沼尾	鹿嶋市		沼尾	根山	30～80	25～30	302	1.932	13	6. 8. 4	934号
191	北三丁目	常陸大宮市		東富町	北三丁目	30～35	10～25	177.5	1.208	5	6. 8. 18	974号
192	酒寄	桜川市		真壁町酒寄	熊の山	30～45	12～19	360	1.420	13	6. 12. 1	1287号
193	八幡町－1	水戸市		八幡町		50～60	5～13	90	0.20	6	6. 12. 1	1288号
194	槁向 (ハムカイ)	鉾田市		半原	槁向	30～40	20～25	195	1.083	8	6. 12. 1	1289号
195	石岡	北茨城市		中郷町	石岡	32～45	16～17	40	0.202	5	6. 12. 12	1314号
196	鮎川五丁目	日立市		鮎川町	五丁目	45～85	12～17	217	0.440	8	7. 2. 6	167号
154-3	白銀町東	日立市		白銀町	二丁目	40～50	15～30	150	0.695	12	7. 2. 20	223号
197	古宿 2	潮来市		島須	古宿	40～55	10～18	155	0.64	7	7. 4. 27	555号
198	梶内	潮来市		永山	梶内	39～58	12～20	360	2.19	12	7. 6. 1	682号
199	塙	潮来市		永山	塙	37～46	13～24	260	1.34	14	7. 6. 8	719号
200	本町－14	北茨城市		平潟町	本町	55～66	18～23	47	0.097	5	7. 8. 17	943号
201	皿方	鉾田市		畑田	皿方	45～85	22～25	38	0.128	5	7. 9. 7	1027号
128-2	宮後	高萩市		高萩	宮後	30～40	14～17	70	0.099	1	7. 10. 26	1068号
202	根本	潮来市		水原	根本	30～65	28～29.6	300	2.780	21	7. 11. 27	1293号
203	下君山	稲敷市		下君山	寺地内	40～45	6～13	126	0.324	5	8. 2. 19	195号
204	松山	稲敷市		松山	馬場	50～70	10	192	0.443	7	8. 2. 19	196号
109-1	久慈町四丁目	日立市		久慈町	四丁目	30～84	15～26	127	0.576	9	8. 5. 16	609号
205	羽根野	北相馬郡	利根町	羽根野	道祖神下	40～50	14～15	100	0.336	5	8. 5. 16	610号
206	白銀町西	日立市		白銀町	三丁目	32～86	26～29	90	0.294	6	8. 7. 18	903号
131-1	滑川本町－2	日立市		滑川本町	三丁目	30～47	8～27	145	0.939	18	8. 7. 18	904号
113-1	麻生矢幡	行方市		矢幡	矢幡	30～70	5～15	34.4	0.384	1	8. 7. 18	905号
207	馬場－2	北相馬郡	利根町	布川	馬場	40～50	13～15	64	0.201	1	8. 7. 18	906号
208	折戸	かすみがうら市		戸崎	折戸	35～50	12～19	230	0.940	11	8. 7. 18	907号
209	立木	北相馬郡	利根町	立木	宮宿	40～60	8～14	211	0.570	10	8. 7. 29	935号
210	上相田	日立市		相田町一丁目	上相田	47～80	7～9	90.5	0.120	8	8. 7. 29	936号
102-1	磯原	北茨城市		磯原町	磯原	30～87	9～17	140	0.29	9	8. 11. 21	1306号
211	鮎川四丁目	日立市		鮎川町	四丁目	30～90	18	90	0.15	9	9. 1. 30	97号
212	高須賀	つくば市		高須賀		39	5～6	95	0.215	5	9. 1. 30	98号
213	下高津 1	土浦市		下高津	四丁目	38	8～17	146	0.686	15	9. 1. 30	99号
214	福田	北茨城市		関本町	福田	30～72	11～17	110	0.197	1	9. 3. 10	257号
215	八幡町－2	水戸市		八幡町		30～43	18～19	140	0.67	42	9. 3. 10	256号

箇所 番号	箇所名	位置				勾配	高さ	延長	面積	人家	指定年月日	告示番号
		市・郡	町・村	大字	小字	(度)	(m)	(m)	(ha)	(戸)		茨城県告示
216	本郷	鉾田市		高田	本郷	35～65	6～30	370	1.732	40	9. 4. 17	462号
217	竹ノ塙	行方市		手賀	竹ノ塙	75	9～15	120	0.27	5	9. 5. 29	622号
218	西廓	行方市		手賀	西廓	45～55	6～15	255	0.56	10	9. 5. 29	623号
219	新宿	行方市		羽生	新宿	30～50	13～18	116	0.471	7	9. 5. 29	624号
220	常楽－1	笠間市		下市毛	常楽	40～50	5～12	298	0.68	10	9. 6. 12	689号
221	内根	行方市		井上	内根	30～55	5～11.5	85	0.169	5	9. 6. 12	690号
222	西廓－2	行方市		手賀	西廓	30～75	7～22	430	1.53	9	9. 6. 12	691号
223	西谷－2	行方市		井上	西谷	40～50	5～8.5	160	0.23	5	9. 8. 18	900号
189-2	中成沢	日立市		中成沢町	三丁目	70～85	10～12	171	0.33	30	9. 8. 18	898号
119-2	小豆畑	北茨城市		華川町	小豆畑	40～65	9～12	55	0.093	1	9. 8. 18	899号
224	本城町	筑西市		下館甲	台北	42	8	70	0.08	7	10. 2. 23	184号
158-1	東宮下	北茨城市		大津町	宮下	30～80	5～8	50	0.103	2	10. 3. 5	231号
225	西町	稲敷市		江戸崎	西町	40～55	15～20	138	0.409	15	10. 5. 28	617号
226	恵比寿2	小美玉市		高崎	恵比寿	36	6～15	263	0.756	16	10. 10. 8	1118号
26-1	旭町北	日立市		旭町	一丁目	30～90	14～21.5	322	0.812	28	11. 1. 28	94号
188-2	久慈町四丁目－2	日立市		久慈町	四丁目	30～92	18	260	1.138	29	11. 1. 28	95号
227	宮下	鉾田市		二重作	宮内	30～60	13～23	153	0.703	5	11. 6. 17	707号
228	繁昌	行方市		繁昌	館下	30～45	11～13	120	0.416	6	11. 6. 17	708号
229	宮作	行方市		井上	宮作	35～50	7～9	137	0.254	5	11. 6. 17	709号
154-4	白銀町東	日立市		白銀町	二丁目	30～70	35	163	0.802	31	11. 7. 8	777号
230	田尻町2丁目	日立市		田尻町		30～70	5～18	109	0.281	6	11. 11. 25	1230号
231	田宿	稲敷市		江戸崎甲		30～46	9～20	290	0.615	15	12. 1. 20	56号
157-2	滝坂－2	高萩市		本町	二丁目	36～76	18～26	40	0.119	5	12. 9. 7	1005号
232	金町－1	水戸市		金町	三丁目	40～45	9～13	73	0.215	9	12. 12. 28	1407号
199-2	塙	潮来市		永山	塙	32～45	5～12	20	0.023	0	12. 12. 28	1408号
213-1	下高津1	土浦市		下高津	四丁目	36	14～16	138	0.425	7	13. 2. 1	99号
233	下江戸	那珂市		下江戸	高森	50	6～7.2	66	0.091	6	13. 2. 13	137号
234	日向	常陸大宮市		上小瀬	日向	45	5～18.5	157	0.34	5	13. 2. 13	138号
235	峯下	かすみがうら市		東野寺	峯下	38	6～18	374.5	1.078	14	13. 2. 15	146号
236	有河	かすみがうら市		有河	飯塚	30	16	40	0.133	5	13. 2. 13	147号
237	田	桜川市		真壁町田	山口	41～49	5.28～11.46	97	0.136	5	13. 2. 13	148号
238	大峯山	鉾田市		中居	根道	32～51	5.6～21.6	73.3	0.20	5	14. 2. 21	170号
239	根畑	鉾田市		中居	根畑	32～42	5.0～19.2	102	0.28	6	14. 2. 21	171号
240	沼尾2	鹿嶋市		沼尾	横田	30～60	18～32	446	2.69	19	14. 2. 28	194号
241	谷	潮来市		大生	谷	30～75	13～35	317	1.29	10	14. 2. 28	195号

箇所 番号	箇所名	位置				勾配	高さ	延長	面積	人家	指定年月日	告示番号
		市・郡	町・村	大字	小字	(度)	(m)	(m)	(ha)	(戸)		茨城県告示
242	前 浦	行方市		籠田	釈迦堂	30～70	12～20	144	0.596	5	14. 3. 11	234号
202-2	根 本	潮来市		水原	根本	33～45	26.5～28.8	165	1.31	13	14. 3. 14	263号
243	福田－2	北茨城市		関本町	福田・石平	39～55	5.0～9.0	35	0.043	1	14. 3. 18	286号
244	滑川本町－3	日立市		滑川本町	三丁目	30～46	6.5～16.9	160	0.70	10	14. 3. 18	287号
245	井戸ノ入の1南	北茨城市		平潟町	井戸ノ入	60～85	5.5～10.5	79	0.10	10	14. 3. 28	358号
246	恵比寿1	小美玉市		高崎	恵比寿	30～49	11.6～22.0	360	1.345	22	14. 7. 22	890号
247	西蓮寺1	行方市		西蓮寺	古屋	32～62	5.0～13.5	140	0.316	5	15. 2. 20	232号
248	西蓮寺2	行方市		西蓮寺	杓子舞	32～60	5.0～9.6	400	1.073	11	15. 2. 20	233号
249	西蓮寺3	行方市		西蓮寺	上町屋敷	32～54	5.0～14.7	180	0.521	5	15. 2. 20	234号
250	梶 山	鉾田市		梶山	稲荷山	40～53	21.0～23.0	108.5	0.420	9	15. 2. 27	267号
251	三 和	行方市		三和	隣谷	30～75	7.0～30.0	340	1.580	5	15. 2. 27	268号
252	大 田	行方市		藤井	大田	31～54	5.2～8.2	97.9	0.210	5	15. 2. 27	269号
253	円 道 地	行方市		藤井	円道地	30～55	5.1～17.5	141.5	0.530	5	15. 2. 27	270号
254	小 牧	行方市		小牧	上ノ台	31～59	9.9～22.4	460	3.710	15	15. 3. 24	440号
255	宮 下	行方市		蔵川	根本	30～70	6.0～36.0	215	1.260	10	15. 4. 3	521号
256	八幡町－3	水戸市		八幡町		35～60	9.5～10.8	86	0.150	12	15. 9. 11	1426号
257	水 原	潮来市		水原	根田	30～40	5.0～25.0	102	1.000	5	15. 9. 11	1427号
258	浜	行方市		浜	カクレ里	30～75	5.0～25.0	61.4	0.183	2	15. 9. 11	1428号
259	羽 鳥	桜川市		真壁羽羽鳥	北坪	30～38	12.2～18.9	110	0.446	5	15. 9. 11	1429号
260	西成沢町三丁目	日立市		西成沢町	三丁目	30～80	5.0～35.0	350	1.435	62	16. 2. 26	253号
261	城 山	鹿嶋市		城山	二丁目	31～47	12.1～26.2	310	1.780	25	16. 2. 26	254号
262	下 生	鹿嶋市		城山 宮中	四丁目 下生	35～46	19.0～29.0	200	1.257	18	16. 3. 1	279号
263	上 田 沢	日立市		滑川本町	三丁目	30～68	15.0～30.0	225	1.500	38	16. 3. 11	346号
264	井 野 台	取手市		井野台	一丁目	30～45	8.0～11.0	35	0.108	5	16. 11. 1	1486号
265	梶山－2	鉾田市		梶山	小屋下	30～43	13.0～22.5	130	0.585	5	17. 3. 24	375号
266	三の丸三丁目－2	水戸市		三の丸	三丁目	30～70	5.0～12.0	70	0.300	4	17. 9. 29	1155号
267	戸 崎	かすみがうら市		戸崎	上宿	35～50	12.0～19.0	80	0.430	4	17. 12. 15	1422号
69-4	坪	ひたちなか市		平磯	坂の上北	30～45	6.0～16.0	125	0.200	3	17. 12. 15	1423号
268	大 宿	稲敷市		江戸崎	狸崎	45～60	6.0～10.0	120	0.260	5	18. 4. 3	444号
269	富 田	行方市		富田	中台	31～42	8.0～14.0	60	0.190	5	18. 10. 12	1152号
270	会 瀬 南	日立市		会瀬町	一丁目	30～70	13.0～25.0	219	0.760	11	18. 12. 7	1376号
271	福 田	稲敷市		福田	大峰	30～50	7.0～16.5	112	0.304	5	18. 12. 7	1377号
272	坊 屋 敷	笠間市		石井	山下	30～60	5.0～12.5	111	0.205	8	18. 12. 11	1391号
273	牛 込	常陸太田市		松平町	舟久保	30～43	11.5～24.0	93	0.483	6	18. 12. 11	1392号
274	追 原	稲敷郡	阿見町	追原	根方	30～60	5.4～8.4	134.5	0.291	5	19. 1. 18	46号

箇所 番号	箇所名	位置				勾配	高さ	延長	面積	人家	指定年月日	告示番号
		市・郡	町・村	大字	小字	(度)	(m)	(m)	(ha)	(戸)		茨城県告示
275	本町－1	久慈郡	大子町	大子	前谷津	33～65	10.0～13.0	152	0.317	15	19. 3. 22	362号
276	二重作	鉾田市		二重作	西ノ原	30～41	6.0～16.0	148	0.544	5	19. 3. 26	394号
277	坂下－2	潮来市		潮来	坂下	30～70	7.8～23.0	133	0.330	5	19. 12. 20	1525号
202-3	根 本	潮来市		水原	根崎	30～50	18.0～28.5	263	1.890	15	20. 1. 31	122号
278	小牧－2	行方市		小牧	内谷津	30～60	7.0～24.0	600	2.386	15	20. 2. 14	191号
278	北 根 本	石岡市		北根本		32～51	6.2～20.4	372	1.768	18	20. 8. 7	1088号
280	会瀬－2	日立市		会瀬町	一丁目	76～83	5.2～9.8	20	0.050	6	20. 8. 28	1172号
281	前 田	常陸大宮市		油河内	前田	30～37	25.4～44.3	167	1.391	7	21. 6. 22	897号
282	長禅寺下	取手市		取手	二丁目	30～55	10.2～12.9	340	1.151	19	21. 6. 22	898号
270-2	会 瀬 南	日立市		会瀬町	一丁目	80	17	25	0.050	1	21. 10. 29	1366号
283	湯網－2	北茨城市		関南町神岡下	宝来内	30～70	6～13	76	0.221	5	22. 9. 16	1093号
261-2	城山	鹿嶋市		城山, 宮中	二丁目, 下生	35～44	24～27	125	0.830	5	22. 11. 29	1347号
283-2	下高津1	土浦市		下高津	四丁目	33～41	16.7～18	46	0.269	4	24. 1. 26	91号
284	八幡町2	ひたちなか市		八幡町		45～60	5.0～5.7	53	0.0836	4	24. 3. 5	228号
285	東真鍋町12	土浦市		木田余		31～53	8.4～20.5	453	2.561	25	24. 7. 5	778号
29-1	清水町	ひたちなか市		平磯町	清水町	38～54	5～12	135	0.369	5	24. 9. 3	956号
33-1	富士下	行方市		玉造甲		34～45	8～16	70.76	0.309	1	24. 12. 20	1280号
286	日向前	常陸太田市		棚谷町		33～47	5～63	233.1	2.246	12	25. 3. 28	305号
287	中成沢－4	日立市		東成沢町	三丁目	30～85	9～14	40	0.185	5	25. 6. 13	711号
288	山田	行方市		山田		30～40	11～26	458	2.666	11	25. 10. 17	1168号
274-1	追原	稲敷郡	阿見町	追原	根方	31～61	7.0～9.1	96.5	0.220	3	27. 9. 24	1224号
289	弁財天2	小美玉市		高崎		30～50	10～21	369	2.185	28	28. 1. 7	23号
290	宮下	龍ヶ崎市		塗戸町		30～60	3.8～17.8	390	1.415	17	28. 3. 28	375号
291	裂山	茨城町		下石崎	裂山	36～46	13.3～22.7	100	0.459	5	28. 9. 5	1158号
292	稲瀬川	高萩市		石滝	稲瀬川	31～38	26.4～29.9	70	0.600	9	29. 1. 12	44号
293	西の前－2	石岡市		高浜		30～65	9.6～15.9	100	0.429	6	30. 8. 30	1072号
294	武井1	鹿嶋市		武井		32～45	8.7～25	370	1.869	13	30. 9. 27	1184号
166-2	七軒町	鉾田市		鉾田		38～47	10.1～19.0	213.5	1.015	21	30. 12. 20	1573号
295	東真鍋町7	土浦市		東真鍋町		31～42	9.9～17.9	208	0.950	15	2. 6. 18	684号
145-1	内宿	行方市		甲	内宿	30～35	8.6～12.5	17	0.053	0	2. 8. 3	842号
296	本宿	行方市		山田	谷	30～49	10.2～21	131	0.683	11	3. 2. 8	132号
268-1	大宿	稲敷市		江戸崎	狸崎	31～53	5.9～12.3	25	0.258	5	3. 4. 1	394号
297	仁古田東部	笠間市		仁古田		30～59	5.0～10.3	230	0.539	5	5. 5. 15	767号
298	青宿-1	稲敷郡	阿見町	青宿	後久保	31～47	5.0～9.9	49	0.104	5	5. 8. 31	1074号
301	金町-3	久慈郡	大子町	大子		30～49	9.7～15.8	78	0.247	6	6. 3. 28	326号

8-5 地すべり防止区域指定箇所

(1) 国土交通大臣指定

(令和5年3月31日現在)

箇所 番号	区 域 名	位 置				面積 ha	指定年月日	告示番号	備 考
		郡 市	町 村	大 字	字				
1	中 丸	常陸大宮		諸 沢	中丸前, 間板前, 削, 菅ノ谷津, 沼ノ入, 塩地久保, 乗越戸, 前若沢	29.40	昭和48年 10月13日	建設省告示 第2072号	砂防指定地 前若沢 周田沢 含む
2	一 条	久 慈	大 子	袋 田	一条	10.50	昭和52年 10月13日	建設省告示 第1368号	
3	東 谷	常陸大宮		照 山	後東谷, 赤坂, 坂, 川向, 後沢	7.48	昭和53年 9月12日	建設省告示 第1472号	
	東 谷	〃		〃	大舟角, 舟角, 久保田, 高田, 赤坂	5.93	昭和62年 3月16日	建設省告示 第684号	追加指定
4	岩 部	常陸太田		上宮河内	岩部	8.50	昭和54年 9月7日	建設省告示 第1431号	
5	大 沢 前	常陸大宮		長 倉	大沢前, 膳部, 膳部沢, 後沢, 権権峠, 大勢	13.80	昭和55年 4月4日	建設省告示 第808号	
6	赤 土	常陸太田		赤 土 下宮河内	後宿, 寺角, 後下, 寺 後, 尾崎, アラヤ, 大 花	11.60	昭和56年 3月17日	建設省告示 第544号	一級河川 赤土川を含 む 砂防指定地
7	野 上	常陸大宮		野 上	羽場, 槻, 坏, 滝尻	5.40	昭和58年 3月31日	建設省告示 第925号	
8	沼 の 入	常陸太田 常陸大宮		上宮河内 諸 沢	大草, 田代, 大沢, 沼の入	5.79	〃	建設省告示 第929号	
	沼 の 入	常陸大宮		諸 沢	大沢, 蜂削, 沼の入	0.91	昭和60年 10月2日	建設省告示 第1320号	追加指定
9	櫃 沢	〃		照 山	大平, 持田, 元恭, 去屋, 割余し, 細田	11.70	昭和58年 3月31日	建設省告示 第921号	
10	沢	〃		山 方	沢	6.96	昭和59年 3月31日	建設省告示 第841号	
11	西 根	〃		上 小 瀬	山ノ葉, 大平, 四方木 平谷津	5.20	昭和61年 3月25日	建設省告示 第781号	
12	坪 の 沼	〃		長 澤	トノ田, 坪沼, 寺谷津, 小船登屋, 岡, 称ノ木 田, サイカ千田	8.92	昭和63年 3月18日	建設省告示 第820号	
13	今 通 沢	常陸太田		下宮河内	上ノ畠, 今通沢	6.03	〃	〃	
	今 通 沢	〃		下宮河内	上ノ畠, 萱山沢, バッ ケ, 大弓内	2.34	平成12年 6月9日	建設省告示 第1510号	追加指定
14	後 在 所	常陸大宮		盛 金	後在所, 滝沢, 漆久保, 皿久保, ニタノ久保	8.30	昭和63年 7月18日	建設省告示 第1575号	
15	草 木	常陸太田		中 染	井戸入, 草木, ヒヘホ	6.49	平成元年 3月31日	建設省告示 第853号	
16	上 小 津 田	北 茨 城		華 川 町 上小津田	堀込, 古酒沢, 小豆平, 中倉, 唐虫窪, 小豆畑, 小豆田	8.00	平成5年 3月25日	建設省告示 第962号	
17	山 口	常陸大宮		氷 之 沢	六把田, 山口	5.46	平成5年 3月25日	建設省告示 第962号	
18	大 野	常陸太田		赤 土	ヒジマカリ, 西ノ久保, 梅ノ木町, 久保, 石倉, 廣畠, 大沢	17.60	平成7年 7月24日	建設省告示 第1396号	

箇所 番号	区 域 名	位 置				面積 ha	指定年月日	告示番号	備 考
		郡 市	町 村	大 字	字				
1 9	上 原	久慈 常陸大宮	大 子	盛西 盛 金 金 金	上原，外出，長久保， 榎木沢，廣町	20.95	平成13年 3月21日	国土交通省 告示 第278号	
2 0	前 原	常陸太田		赤 土	南ノ上，南ノ下，野中， 定遣地，善次谷ツ， 畑中，岩下，道性地， 堰場，田島	11.88	平成16年 3月10日	国土交通省 告示 第235号	
2 1	大 塚	常陸大宮		諸 沢	大塚後，大塚，大塚向， 家和楽，地藏前，トッ ケン，小井戸端，沢， 井戸沢，松久保，新谷 沢，新谷，日向，堀切， 岩下，大久保，滝坂， 林下，地割，高平，榎 平，榎平下，地境，地 境下，後原，後沢上， 後沢	28.91	平成16年 3月26日	国土交通省 告示 第371号	工事着手中
2 2	高 間 草	常陸大宮		諸 澤	高間草，高柵，台， 大崎，三十杯，ナシノ 木上	15.03	平成20年 6月6日	国土交通省 告示 第704号	
2 3	万 畑	常陸太田		赤 土	井戸沢，大久保，大久 保道上，桐木ヤツ，桑 原，坂下，高田，苗代 目，万畠，沢尻向，向 田谷ツ，高田谷ツ	12.33	平成21年 5月12日	国土交通省 告示 第536号	

(2) 農林水産大臣指定

(令和2年3月31日現在)

箇所 番号	区 域 名	位 置				面積 ha	指定年月日	告示番号	備 考
		郡 市	町 村	大 字	字				
1	田代	常陸太田		上宮河内	田代	12.93	昭和57年 8月9日	農林水産省 告示 第1361号	
2	国長	常陸大宮		国長	森下, 久保, 山岸, 道 畑, 大倉田, 並松, 大 久保, 桐久保, 入口, 山岸, 住谷	12.20	昭和61年 3月17日	農林水産省 告示 第399号	
3	吉生	石岡		吉生	山口前, 山口, 古矢場, 馬窪, 向山	17.40	平成2年 10月2日	農林水産省 告示 第1291号	
4	神岡下	北茨城	関南	神岡下	柳平, 毛頭入	10.67	平成4年 8月5日	農林水産省 告示 第868号	
5	押沼	常陸大宮		照山	去屋, 杉久保, 沖, 大 沢, 水抜谷ツ, 富士山, 登り山	21.01	平成12年 3月24日	農林水産省 告示 第414号	
6	中居	常陸大宮		中居	滝沢前, 中峯, 田カマ チ, トヤボウ, 小沢戸, ソトテ, ソトテ谷津	11.77	平成15年 3月31日	農林水産省 告示 第576号	

8－6 砂防指定地

令和5年3月31日現在

番号	水系	郡市	所在地			面積 (ha)	指定年月日	告示番号	管轄
			町村	大字	溪流名				
1	二級	北 茨 城	華 川	小 豆 畑	綱 木 川	60.40	昭和12年8月23日	内告第501号	高萩
2	二級	北 茨 城	華 川	小 豆 畑	綱 木 川	74.00	昭和14年2月25日	内告第86号	高萩
3	二級	高 萩		秋 山	大 地 獄 沢	12.60	昭和14年10月14日	内告第496号	高萩
4	二級	北 茨 城	華 川	小 豆 畑	木 皿 川	12.50	昭和14年10月14日	内告第496号	高萩
5	久慈	久 慈	大 子	上 小 川	大 沢 川	40.70	昭和14年11月2日	内告第524号	大子
6	利根	つ く ば	筑 波	筑 波	千 寺 川	0.82	昭和15年3月7日	内告第109号	土浦
7	久慈	常 陸 大 宮	山 方	久 隆	久 隆 沢	6.90	昭和15年7月4日	内告第410号	大宮
8	久慈	常 陸 大 宮	山 方	盛 金	入 山 沢	1.41	昭和15年7月4日	内告第410号	大宮
9	那珂	常 陸 大 宮	緒 川	上 小 瀬	小 瀬 沢 川	5.86	昭和15年7月5日	内告第411号	大宮
10	那珂	常 陸 大 宮	緒 川	小 船	小 舟 川	1.28	昭和16年6月14日	内告第407号	大宮
11	久慈	久 慈	大 子	大 沢	大 沢 川	10.00	昭和16年7月5日	内告第440号	大子
12	二級	北 茨 城	華 川	小 豆 畑	綱 木 川	27.60	昭和17年11月10日	内告第642号	高萩
13	那珂	常 陸 大 宮	美 和	高 部	和 田 川	1.00	昭和17年11月10日	内告第642号	常陸大宮
14	那珂	常 陸 大 宮	緒 川	八 里	小 舟 川	0.44	昭和17年11月10日	内告第372号	常陸大宮
15	久慈	久 慈	大 子	頃 藤	夜 明 川	5.00	昭和17年11月10日	内告第642号	大子
16	久慈	常 陸 太 田	水 府	高 倉	北 沢	1.20	昭和17年11月10日	内告第642号	常陸太田
17	久慈	常 陸 太 田	里 美	折 橋	北 沢	10.00	昭和17年11月10日	内告第642号	常陸太田
18	那珂	常 陸 大 宮	美 和	下 桧 沢	寄 藤 沢	0.04	昭和18年8月11日	内告第541号	常陸大宮
19	二級	北 茨 城	華 川	花 園	保 田 沢	32.06	昭和19年4月15日	内告第176号	高萩
20	二級	北 茨 城	中 郷	石 岡	石 岡 沢	1.00	昭和24年2月10日	建告第96号	高萩
21	二級	北 茨 城	中 郷	日 棚	塩 田 川	0.28	昭和24年2月10日	建告第96号	高萩
22	二級	高 萩		上 手 綱	前 川	0.15	昭和24年2月10日	建告第96号	高萩
23	二級	高 萩		上 手 綱	猪 田 川	0.12	昭和24年2月10日	建告第96号	高萩
24	二級	北 茨 城	磯 原	大 塚	西 明 寺 川	3.00	昭和24年2月10日	建告第96号	高萩
25	二級	北 茨 城	磯 原	大 塚	滝 田 川	0.34	昭和24年2月10日	建告第96号	高萩
26	二級	北 茨 城	関 本	八 反	八 反 川	6.50	昭和24年2月10日	建告第96号	高萩
27	二級	高 萩		秋 山	多々良場川	3.40	昭和24年2月10日	建告第96号	高萩
28	二級	北 茨 城	磯 原	大 塚	峰 岸 川	0.29	昭和24年2月10日	建告第96号	高萩
29	二級	日 立		宮 田	羽 根 黒 沢	0.66	昭和24年2月10日	建告第96号	高萩
30	二級	日 立		宮 田	牛 小 屋 沢	0.16	昭和24年2月10日	建告第96号	高萩
31	二級	日 立		宮 田	煙 突 沢	0.18	昭和24年2月10日	建告第96号	高萩
32	二級	日 立		宮 田	裏 沢	0.37	昭和24年2月10日	建告第96号	高萩
33	久慈	久 慈	大 子	頃 藤	鳩 沢	0.35	昭和24年10月25日	建告第870号	大子
34	利根	桜 川	大 和	大 曾 根	南 沢	0.70	昭和24年10月25日	建告第870号	筑西
35	二級	北 茨 城	関 本	関 本 上	大 作 沢	0.24	昭和26年11月13日	建告第961号	高萩
36	二級	北 茨 城	関 本	八反/山小屋	堀 田 沢	0.30	昭和26年11月13日	建告第961号	高萩
37	二級	北 茨 城	中 郷	石 岡	石 岡 沢	0.36	昭和26年11月13日	建告第961号	高萩
38	二級	日 立		諏 訪	鮎 川	0.42	昭和26年11月13日	建告第961号	高萩
39	二級	日 立		宮 田	大 作 沢	0.23	昭和26年11月13日	建告第961号	高萩
40	二級	北 茨 城	中 郷	日 棚	二 又 川	2.60	昭和26年11月13日	建告第961号	高萩
41	久慈	久 慈	大 子	左 貫	本 郷 入 山 沢	0.70	昭和26年11月13日	建告第961号	大子
42	久慈	久 慈	大 子	上 野 宮	草 荒 沢	1.10	昭和26年11月13日	建告第961号	大子
43	利根	桜 川	真 壁	長岡/下八幡	不 動 沢	0.39	昭和26年11月13日	建告第961号	筑西

番号	水系	都市	所在地			面積 (ha)	指定年月日	告示番号	管轄
			町村	大字	溪流名				
44	利根	桜 川	真 壁	東 山 田	三 河 棚 沢	0.40	昭和 26 年 11 月 13 日	建告第 961 号	筑西
45	利根	つ く ば	筑 波	国 松	湯 の 沢	0.62	昭和 26 年 11 月 13 日	建告第 961 号	土浦
46	久慈	常 陸 太 田		町 屋	法 子 沢	1.00	昭和 26 年 11 月 13 日	建告第 961 号	常陸太田
47	久慈	常 陸 太 田		白 羽	間 沢	6.30	昭和 26 年 11 月 13 日	建告第 961 号	常陸太田
48	久慈	常 陸 太 田		町 屋	法 子 沢	0.80	昭和 26 年 11 月 13 日	建告第 961 号	常陸太田
49	久慈	常 陸 太 田		白羽 / 茅根	間 沢	6.21	昭和 26 年 11 月 13 日	建告第 961 号	常陸太田
50	二級	高 萩		上 手 綱	前 川	1.00	昭和 26 年 11 月 15 日	建告第 969 号	高萩
51	二級	北 茨 城	関 本	八 反	堀 田 川	2.50	昭和 26 年 11 月 15 日	建告第 969 号	高萩
52	久慈	久 慈	大 子	上 野 宮	草 荒 沢	0.80	昭和 26 年 11 月 15 日	建告第 969 号	大子
53	久慈	常 陸 太 田		真 弓	弁 天 沢	0.80	昭和 26 年 11 月 15 日	建告第 969 号	常陸太田
54	久慈	常 陸 太 田		春 友	鹿 島 沢	1.50	昭和 26 年 11 月 15 日	建告第 969 号	常陸太田
55	久慈	久 慈	大 子	頃 藤	笹 沢	1.00	昭和 26 年 11 月 15 日	建告第 969 号	大子
56	利根	桜 川	岩 瀬	池 亀	大 沢 川	1.20	昭和 26 年 11 月 15 日	建告第 969 号	筑西
57	利根	桜 川	大 和	本 木	谷 部 沢	0.80	昭和 26 年 11 月 15 日	建告第 969 号	筑西
58	那珂	笠 間		稲 田	稲 田 沢	1.20	昭和 26 年 11 月 15 日	建告第 969 号	水戸
59	二級	北 茨 城	関 本	八 反	南 沢	0.23	昭和 27 年 8 月 18 日	建告第 1143 号	高萩
60	二級	北 茨 城	磯 原	大 塚	寺 田 沢	0.05	昭和 27 年 8 月 18 日	建告第 1143 号	高萩
61	二級	北 茨 城	中 郷	日 棚	二 又 川	0.06	昭和 27 年 8 月 18 日	建告第 1143 号	高萩
62	二級	日 立		助 川	数 沢 川	0.40	昭和 27 年 8 月 18 日	建告第 1143 号	高萩
63	久慈	常 陸 太 田		町 屋	梅 島 沢	0.42	昭和 27 年 8 月 18 日	建告第 1143 号	常陸太田
64	久慈	久 慈	大 子	上 野 宮	柿 の 草 沢	0.50	昭和 27 年 8 月 18 日	建告第 1143 号	大子
65	久慈	久 慈	大 子	左 貫	初 原 川	0.40	昭和 27 年 8 月 18 日	建告第 1143 号	大子
66	那珂	常 陸 大 宮	美 和	下 桧 沢	谷 川 沢	0.20	昭和 27 年 8 月 18 日	建告第 1143 号	常陸大宮
67	那珂	常 陸 大 宮	御 前 山	中居 / 長倉	大 沢 川	0.07	昭和 27 年 8 月 18 日	建告第 1143 号	常陸大宮
68	那珂	笠 間		笠 間	佐 伯 沢	0.09	昭和 27 年 8 月 18 日	建告第 1143 号	水戸
69	利根	石 岡	八 郷	上 曾	割 石 沢	0.04	昭和 27 年 8 月 18 日	建告第 1143 号	土浦
70	利根	石 岡	八 郷	上 青 柳	滝 の 入 沢	0.06	昭和 27 年 8 月 18 日	建告第 1143 号	土浦
71	那珂	常 陸 大 宮	御 前 山	秋 田	大 沢 川	0.55	昭和 27 年 8 月 18 日	建告第 1143 号	常陸大宮
72	那珂	常 陸 大 宮	美 和	下 桧 沢	谷 川 沢	0.10	昭和 27 年 8 月 18 日	建告第 1143 号	常陸大宮
73	利根	桜 川	真 壁	桜 井	端 上 沢	0.41	昭和 30 年 3 月 8 日	建告第 116 号	筑西
74	二級	日 立		宮 田	電 上 沢	0.78	昭和 30 年 3 月 8 日	建告第 116 号	高萩
75	那珂	常 陸 大 宮	美 和	上 桧 沢	七 内 川	0.20	昭和 30 年 3 月 8 日	建告第 116 号	常陸大宮
76	那珂	常 陸 大 宮	御 前 山	秋 田	大 沢 川	0.01	昭和 30 年 3 月 8 日	建告第 116 号	常陸大宮
77	那珂	笠 間		本 戸	南 指 原 川	0.54	昭和 30 年 3 月 8 日	建告第 116 号	水戸
78	利根	つ く ば	筑 波	筑 波	千 寺 川	0.20	昭和 30 年 3 月 8 日	建告第 116 号	土浦
79	久慈	常 陸 太 田		真 弓	大 沢	0.38	昭和 30 年 3 月 8 日	建告第 116 号	常陸太田
80	利根	桜 川	真 壁	山 尾	不 動 沢	0.31	昭和 30 年 3 月 8 日	建告第 116 号	筑西
81	利根	桜 川	真 壁	酒 寄	寺 沢	0.29	昭和 30 年 3 月 8 日	建告第 116 号	筑西
82	二級	北 茨 城	中 郷	日 棚	二 又 川	0.12	昭和 30 年 3 月 8 日	建告第 116 号	高萩
83	二級	日 立		宮 田	掛 橋 沢	0.67	昭和 30 年 3 月 8 日	建告第 116 号	高萩
84	久慈	久 慈	大 子	左 貫	初 原 川	0.30	昭和 30 年 3 月 8 日	建告第 116 号	大子
85	二級	北 茨 城	関 本	八 反	八 反 川	0.25	昭和 30 年 3 月 8 日	建告第 116 号	高萩
86	久慈	久 慈	大 子	栃 原	大 沢 川	0.91	昭和 30 年 3 月 8 日	建告第 116 号	大子
87	二級	日 立		助 川	数 沢 川	0.23	昭和 30 年 3 月 8 日	建告第 116 号	高萩
88	久慈	久 慈	大 子	上 野 宮	小 田 貝 川	0.11	昭和 30 年 3 月 8 日	建告第 116 号	大子

番号	水系	郡市	所在地			面積 (ha)	指定年月日	告示番号	管轄
			町村	大字	溪流名				
89	那珂	常陸大宮	御前山	桧沢	桧山沢	0.13	昭和30年3月8日	建告第116号	常陸大宮
90	二級	日立		宮田	宮田川	3.50	昭和31年1月24日	建告第95号	高萩
91	二級	日立		宮田	中学校沢	0.39	昭和31年1月24日	建告第95号	高萩
92	二級	日立		助川	数沢川	0.27	昭和31年1月24日	建告第95号	高萩
93	二級	日立		宮田	熊の沢	1.11	昭和31年1月24日	建告第95号	高萩
94	久慈	久慈	大子	相川	相川	7.85	昭和31年1月24日	建告第95号	大子
95	那珂	城里	桂	錫高野	桂川	2.63	昭和31年1月24日	建告第95号	水戸
96	利根	桜川	真壁	紫尾	紫尾川	1.17	昭和31年1月24日	建告第95号	筑西
97	利根	石岡	八郷	小幡	寺山沢	1.26	昭和31年1月24日	建告第95号	土浦
98	二級	北茨城	関本	八反	堀田沢	0.41	昭和31年11月10日	建告第1780号	高萩
99	二級	高萩		上手綱	関根川	0.74	昭和31年11月10日	建告第1780号	高萩
100	二級	日立		宮田	一本杉沢	0.97	昭和31年11月10日	建告第1780号	高萩
101	二級	日立		宮田	木戸沢	0.09	昭和31年11月10日	建告第1780号	高萩
102	二級	日立		諏訪	鮎川	0.85	昭和31年11月10日	建告第1780号	高萩
103	久慈	常陸大宮	山方	舟生	舟生沢	0.95	昭和31年11月10日	建告第1780号	常陸大宮
104	久慈	久慈	大子	頃藤	仏沢	2.32	昭和31年11月10日	建告第1780号	大子
105	久慈	久慈	大子	上野宮	八溝川	2.22	昭和31年11月10日	建告第1780号	大子
106	那珂	常陸大宮	美和	下桧沢	寄藤川	0.37	昭和31年11月10日	建告第1780号	常陸大宮
107	那珂	常陸大宮	美和	下桧沢	谷川沢	0.63	昭和31年11月10日	建告第1780号	常陸大宮
108	利根	桜川	岩瀬	山口	入新田沢	0.36	昭和31年11月10日	建告第1780号	筑西
109	利根	桜川	真壁	上小幡	南沢	1.15	昭和31年11月10日	建告第1780号	筑西
110	利根	つくば	筑波	国松	地藏沢	2.26	昭和31年11月10日	建告第1780号	土浦
111	二級	日立		宮田	七曲沢	1.02	昭和31年11月10日	建告第1780号	高萩
112	二級	日立		宮田	三作沢	1.20	昭和32年12月16日	建告第1649号	高萩
113	久慈	久慈	大子	頃藤	腰折沢	0.18	昭和32年12月16日	建告第1649号	大子
114	久慈	久慈	大子	栃原	大沢川	0.38	昭和32年12月16日	建告第1649号	大子
115	久慈	常陸太田		町屋	法子沢	1.24	昭和32年12月16日	建告第1649号	常陸太田
116	那珂	常陸大宮	美和	高部	木の出沢	0.59	昭和32年12月16日	建告第1649号	常陸大宮
117	那珂	常陸大宮	美和	下桧沢	赤木沢	0.37	昭和32年12月16日	建告第1649号	常陸大宮
118	利根	桜川	真壁	上小幡	南沢	0.03	昭和32年12月16日	建告第1649号	筑西
119	利根	桜川	大和	大曾根	中沢	0.17	昭和32年12月16日	建告第1649号	筑西
120	利根	桜川	真壁	羽鳥	男女の川	0.18	昭和32年12月16日	建告第1649号	筑西
121	利根	つくば	筑波	国松	湯の沢	1.65	昭和32年12月16日	建告第1649号	土浦
122	那珂	常陸大宮	御前山	秋田	秋田川	0.77	昭和32年12月16日	建告第1649号	常陸大宮
123	利根	石岡	八郷	吉生	吉生沢	2.52	昭和32年12月16日	建告第1649号	土浦
124	二級	高萩		鳥曾根	花貫川	1.26	昭和32年12月16日	建告第1649号	高萩
125	二級	北茨城	磯原	大塚	大塚川	0.36	昭和32年12月16日	建告第1649号	高萩
126	二級	北茨城	磯原	大塚	西明寺川	0.56	昭和32年12月16日	建告第1649号	高萩
127	二級	北茨城	中郷	石岡	石岡沢	0.16	昭和32年12月16日	建告第1649号	高萩
128	久慈	久慈	大子	上野宮	柿の草沢	0.82	昭和32年12月16日	建告第1649号	大子
129	久慈	常陸太田		町屋	梅島沢	2.05	昭和32年12月16日	建告第1649号	常陸太田
130	利根	桜川	大和	本木	谷部沢	1.50	昭和32年12月16日	建告第1649号	筑西
131	利根	石岡	八郷	小幡	寺山沢	0.25	昭和32年12月16日	建告第1649号	土浦
132	久慈	久慈	大子	大子	槐沢	2.70	昭和33年4月8日	建告第1026号	大子
133	久慈	常陸大宮	山方	久隆/盛金	久隆沢	1.85	昭和33年4月8日	建告第1026号	常陸大宮

番号	水系	都市	所在地			面積 (ha)	指定年月日	告示番号	管轄
			町村	大字	溪流名				
134	久慈	久慈	大子	上野宮	小田貝沢	4.89	昭和33年4月8日	建告第1026号	大子
135	久慈	久慈	大子	上野宮	柿の草沢	4.11	昭和33年4月8日	建告第1026号	大子
136	久慈	常陸太田		春友	鹿島沢	1.64	昭和33年4月8日	建告第1026号	常陸太田
137	久慈	常陸太田		茅根	間沢	2.57	昭和33年4月8日	建告第1026号	常陸太田
138	利根	石岡	八郷	上青柳	滝の入沢	0.61	昭和33年4月8日	建告第1026号	土浦
139	利根	石岡	八郷	上曾/柿岡	割石沢	2.45	昭和33年4月8日	建告第1026号	土浦
140	那珂	常陸大宮	御前山	桧山	桧山沢	6.42	昭和33年4月8日	建告第1026号	常陸大宮
141	利根	桜川	岩瀬	池亀/磯部	大沢	2.54	昭和33年4月8日	建告第1026号	筑西
142	利根	桜川	大和	大曾根/ 東飯田	南沢	1.02	昭和33年4月8日	建告第1026号	筑西
143	利根	桜川	真壁	山尾/飯塚	真壁不動沢	1.90	昭和33年4月8日	建告第1026号	筑西
144	利根	桜川	真壁	長岡	樺穂不動沢	1.06	昭和33年4月8日	建告第1026号	筑西
145	利根	桜川	真壁	東山田/椎尾	三河作沢	0.70	昭和33年4月8日	建告第1026号	筑西
146	利根	桜川	真壁	桜井/亀熊	端上沢	1.42	昭和33年4月8日	建告第1026号	筑西
147	利根	桜川	真壁	椎尾	寺沢	1.07	昭和33年4月8日	建告第1026号	筑西
148	利根	桜川	真壁	白井/長岡	二神沢	0.80	昭和33年4月8日	建告第1026号	筑西
149	利根	桜川	真壁	上小幡	大の川	0.90	昭和33年4月8日	建告第1026号	筑西
150	二級	北茨城	中郷	日棚	二又川	0.10	昭和34年3月30日	建告第595号	高萩
151	久慈	久慈	大子	上野宮	八溝川	0.21	昭和34年3月30日	建告第595号	大子
152	久慈	久慈	大子	上野宮	小田貝川	0.16	昭和34年3月30日	建告第595号	大子
153	久慈	久慈	大子	大沢	森の沢	0.76	昭和34年3月30日	建告第595号	大子
154	久慈	常陸大宮	山方	家楽/ 西野内	森戸川	0.90	昭和34年3月30日	建告第595号	常陸大宮
155	那珂	常陸大宮	美和	上桧沢	大平沢	0.31	昭和34年3月30日	建告第595号	常陸大宮
156	那珂	城里	七会	塩子	山入沢	0.29	昭和34年3月30日	建告第595号	水戸
157	利根	桜川	大和	東飯田	南沢	0.24	昭和34年3月30日	建告第595号	筑西
158	利根	桜川	真壁	桜井	端上沢	0.36	昭和34年3月30日	建告第595号	筑西
159	利根	桜川	真壁	羽鳥	男女の川	0.04	昭和34年3月30日	建告第595号	筑西
160	二級	北茨城	関本	富士ヶ丘	里根川	0.91	昭和35年1月21日	建告第103号	高萩
161	二級	北茨城	中郷	日棚	二又川	0.38	昭和35年1月21日	建告第103号	高萩
162	二級	日立		宮田	第二神峯沢/ 宮田川	1.04	昭和35年1月21日	建告第103号	高萩
163	二級	日立		宮田	神峯沢	2.89	昭和35年1月21日	建告第103号	高萩
164	久慈	久慈	大子	上野宮	明弦沢	0.40	昭和35年1月21日	建告第103号	大子
165	久慈	久慈	大子	栃原/大沢	手小屋沢	0.63	昭和35年1月21日	建告第103号	大子
166	久慈	久慈	大子	大沢	水無沢	0.25	昭和35年1月21日	建告第103号	大子
167	久慈	常陸大宮	山方	舟生/盛金	小瀬川	0.92	昭和35年1月21日	建告第103号	常陸大宮
168	利根	桜川	真壁	下小幡	樺穂不動沢	0.02	昭和35年1月21日	建告第103号	筑西
169	利根	桜川	真壁	酒寄	熊の川	0.12	昭和35年1月21日	建告第103号	筑西
170	利根	つくば	筑波	沼田	中の沢	1.52	昭和35年1月21日	建告第103号	土浦
171	利根	石岡	八郷	上曾	割石沢	0.64	昭和35年1月21日	建告第103号	土浦
172	二級	北茨城	関本	富士ヶ丘	小木版谷川	2.14	昭和36年2月6日	建告第141号	高萩
173	二級	日立		助川	北の沢	2.89	昭和36年2月6日	建告第141号	高萩
174	久慈	久慈	大子	上野宮	腐沢	3.84	昭和36年2月6日	建告第141号	大子
175	久慈	久慈	大子	上野宮	碓石沢	7.22	昭和36年2月6日	建告第141号	大子

番号	水系	都市	所在地			面積 (ha)	指定年月日	告示番号	管轄
			町村	大字	溪流名				
176	久慈	久 慈	大 子	頃藤 / 大 沢	大 倉 沢	1.22	昭和 36 年 2 月 6 日	建告第 141 号	大子
177	久慈	常 陸 太 田		高 貫 / 田 浪	長 谷 川	1.48	昭和 36 年 2 月 6 日	建告第 141 号	常陸太田
178	久慈	常 陸 大 宮	山 方	盛 金	後 沢	1.26	昭和 36 年 2 月 6 日	建告第 141 号	常陸大宮
179	那珂	常 陸 大 宮	緒 川	上 小 瀬	蛇 谷 津 沢	0.48	昭和 36 年 2 月 6 日	建告第 141 号	常陸大宮
180	那珂	常 陸 大 宮	美 和	氷 野 沢	深 入 沢	0.45	昭和 36 年 2 月 6 日	建告第 141 号	常陸大宮
181	那珂	笠 間		大 郷 戸	大 郷 戸 沢	0.12	昭和 36 年 2 月 6 日	建告第 141 号	水戸
182	利根	桜 川	大 和	本 木	谷 部 沢	2.20	昭和 36 年 2 月 6 日	建告第 141 号	筑西
183	利根	桜 川	真 壁	上 小 幡	大 野 川	2.00	昭和 36 年 2 月 6 日	建告第 141 号	筑西
184	利根	桜 川	真 壁	羽 鳥	後 川	0.16	昭和 36 年 2 月 6 日	建告第 141 号	筑西
185	利根	つ く ば	筑 波	小 田	常 願 寺 沢	2.57	昭和 36 年 2 月 6 日	建告第 141 号	土浦
186	二級	北 茨 城	関 本	八 反	八 反 川	0.68	昭和 36 年 10 月 10 日	建告第 2328 号	高萩
187	二級	高 萩		秋 山	多々良場川	3.98	昭和 36 年 10 月 10 日	建告第 2328 号	高萩
188	二級	日 立		宮 田	陰 作 沢	0.54	昭和 36 年 10 月 10 日	建告第 2328 号	高萩
189	久慈	久 慈	大 子	上 野 宮	荒 沢	0.83	昭和 36 年 10 月 10 日	建告第 2328 号	大子
190	久慈	久 慈	大 子	上 野 宮	柿 の 草 沢	0.10	昭和 36 年 10 月 10 日	建告第 2328 号	大子
191	久慈	久 慈	大 子	栃 原	越 の 沢	7.40	昭和 36 年 10 月 10 日	建告第 2328 号	大子
192	久慈	常 陸 大 宮	山 方	盛 金	盛 金 沢	0.42	昭和 36 年 10 月 10 日	建告第 2328 号	常陸大宮
193	那珂	常 陸 大 宮	美 和	鷲 子	岩 花 沢	0.27	昭和 36 年 10 月 10 日	建告第 2328 号	常陸大宮
194	那珂	常 陸 大 宮	緒 川	上 小 瀬	藤 室 沢	0.35	昭和 36 年 10 月 10 日	建告第 2328 号	常陸大宮
195	那珂	笠 間	岩 間	上 郷	長 沢	62.17	昭和 36 年 10 月 10 日	建告第 2328 号	水戸
196	利根	桜 川	真 壁	白 井	二 神 川	0.10	昭和 36 年 10 月 10 日	建告第 2328 号	筑西
197	利根	桜 川	真 壁	羽 鳥	男 女 の 川	0.19	昭和 36 年 10 月 10 日	建告第 2328 号	筑西
198	利根	つ く ば	筑 波	筑 波	筑波男女の川	4.83	昭和 36 年 10 月 10 日	建告第 2328 号	土浦
199	利根	石 岡	八 郷	上 曾	割 石 沢	0.28	昭和 36 年 10 月 10 日	建告第 2328 号	土浦
200	利根	石 岡	八 郷	小 幡	大 作 沢	1.12	昭和 36 年 10 月 10 日	建告第 2328 号	土浦
201	二級	日 立		宮 田	畦 石 沢	0.33	昭和 38 年 2 月 26 日	建告第 274 号	高萩
202	二級	日 立		諏 訪	北 の 沢	1.88	昭和 38 年 2 月 26 日	建告第 274 号	高萩
203	久慈	久 慈	大 子	左 貫	大 石 川	1.90	昭和 38 年 2 月 26 日	建告第 274 号	大子
204	久慈	久 慈	大 子	栃 原	栃 原 沢	6.70	昭和 38 年 2 月 26 日	建告第 274 号	大子
205	久慈	常 陸 大 宮	山 方	西 の 内 / 家 和 楽	森 戸 川	0.29	昭和 38 年 2 月 26 日	建告第 274 号	常陸大宮
206	那珂	常 陸 大 宮	美 和	下 桧 沢	松 沢	0.43	昭和 38 年 2 月 26 日	建告第 274 号	常陸大宮
207	那珂	常 陸 大 宮	緒 川	小 瀬 沢	小 瀬 沢	0.32	昭和 38 年 2 月 26 日	建告第 274 号	常陸大宮
208	那珂	笠 間		南 吉 原	南 指 原 川	0.80	昭和 38 年 2 月 26 日	建告第 274 号	水戸
209	利根	桜 川	真 壁	酒 寄	熊 の 川	0.16	昭和 38 年 2 月 26 日	建告第 274 号	筑西
210	利根	石 岡	八 郷	上 曾	割 石 沢	0.21	昭和 38 年 2 月 26 日	建告第 274 号	土浦
211	二級	日 立		諏 訪	鮎 川	0.40	昭和 38 年 2 月 26 日	建告第 274 号	高萩
212	二級	北 茨 城	磯 原	大 塚	大 塚 川	0.59	昭和 38 年 10 月 25 日	建告第 2698 号	高萩
213	二級	日 立		宮 田	金 山 沢	0.46	昭和 38 年 10 月 25 日	建告第 2698 号	高萩
214	久慈	久 慈	大 子	栃 原	後 沢	1.40	昭和 38 年 10 月 25 日	建告第 2698 号	大子
215	久慈	常 陸 大 宮	山 方	舟 生	小 瀬 川	1.18	昭和 38 年 10 月 25 日	建告第 2698 号	常陸大宮
216	那珂	常 陸 大 宮	緒 川	小 舟	見 沢	0.55	昭和 38 年 10 月 25 日	建告第 2698 号	常陸大宮
217	久慈	常 陸 太 田	里 美	里 川	岡 見 沢	7.20	昭和 38 年 10 月 25 日	建告第 2698 号	常陸太田
218	那珂	城 里	御 前 山 / 七 会	下 伊 勢 畑 / 塩 子	相 川	2.60	昭和 38 年 10 月 25 日	建告第 2698 号	水戸
219	利根	桜 川	大 和	大 曾 根	中 沢	0.15	昭和 38 年 10 月 25 日	建告第 2698 号	筑西

番号	水系	都市	所在地			面積 (ha)	指定年月日	告示番号	管轄
			町村	大字	溪流名				
220	利根	桜川	真壁	羽鳥/東山田	後川	3.20	昭和38年10月25日	建告第2698号	筑西
221	利根	桜川	真壁	東山田	紫尾川	0.24	昭和38年10月25日	建告第2698号	筑西
222	利根	石岡	八郷	長坂	大作沢	0.09	昭和38年10月25日	建告第2698号	土浦
223	利根	かすみがうら	千代田	雪入	成沢	1.12	昭和38年10月25日	建告第2698号	土浦
224	利根	つくば	筑波	国松	寺沢	0.19	昭和38年10月25日	建告第2698号	土浦
225	利根	つくば	筑波	沼田	宮沢	0.39	昭和38年10月25日	建告第2698号	土浦
226	利根	つくば	筑波	臼井	逆川	1.90	昭和38年10月25日	建告第2698号	土浦
227	利根	桜川	真壁	山尾/飯塚	山口川	4.29	昭和38年10月25日	建告第2698号	筑西
228	那珂	常陸大宮	緒川	小舟/大岩	萱坪沢	0.50	昭和38年10月25日	建告第2698号	常陸大宮
229	那珂	常陸大宮	美和	上桧沢	七内川	0.74	昭和38年10月25日	建告第2698号	常陸大宮
230	那珂	常陸大宮	美和	高部	東河戸沢	1.20	昭和38年10月25日	建告第2698号	常陸大宮
231	那珂	笠間		福原	稲田川	1.13	昭和39年12月19日	建告第3406号	水戸
232	那珂	常陸大宮	美和	上桧沢	仁田久保沢	0.24	昭和39年12月19日	建告第3406号	常陸大宮
233	二級	日立		宮田	第一一本杉沢	0.17	昭和39年12月19日	建告第3406号	高萩
234	久慈	常陸大宮	山方	久隆	高谷沢	0.20	昭和39年12月19日	建告第3406号	常陸大宮
235	久慈	常陸大宮	山方	久隆	前崎沢	0.13	昭和39年12月19日	建告第3406号	常陸大宮
236	久慈	常陸大宮	山方	久隆	隅虫沢	0.08	昭和39年12月19日	建告第3406号	常陸大宮
237	久慈	常陸大宮	山方	久隆	久隆沢	0.23	昭和39年12月19日	建告第3406号	常陸大宮
238	二級	北茨城	中郷	屋奈場/峯	石岡沢	0.24	昭和39年12月19日	建告第3406号	高萩
239	二級	日立		入四間	向陽沢	0.11	昭和39年12月19日	建告第3406号	高萩
240	久慈	常陸太田		真弓	弁天沢	0.14	昭和39年12月19日	建告第3406号	常陸太田
241	久慈	常陸大宮	山方	諸沢	前若沢	0.72	昭和40年11月8日	建告第3100号	常陸大宮
242	久慈	常陸大宮	山方	諸沢	周田沢	1.16	昭和40年11月8日	建告第3100号	常陸大宮
243	二級	北茨城	磯原	大塚	大塚川	1.20	昭和40年11月8日	建告第3100号	高萩
244	二級	北茨城	磯原	大塚	峰岸川	0.46	昭和40年11月8日	建告第3100号	高萩
245	久慈	常陸太田		真弓	弁天沢	0.11	昭和40年11月8日	建告第3100号	常陸太田
246	久慈	久慈	大子	上野宮	八溝川	0.21	昭和40年11月8日	建告第3100号	大子
247	那珂	常陸大宮	緒川	下小瀬	滝沢	0.05	昭和40年11月8日	建告第3100号	常陸大宮
248	那珂	笠間		稲田	稲田沢	2.02	平成18年3月30日	国交省第421号	水戸
249	那珂	常陸大宮	美和	小田野	保土久保沢	0.07	昭和40年11月8日	建告第3100号	常陸大宮
250	久慈	常陸太田	水府	西染	染平沢	0.21	昭和40年11月8日	建告第3100号	常陸太田
251	那珂	城里	七会	塩子	山根沢	0.29	昭和40年11月8日	建告第3100号	水戸
252	那珂	常陸大宮	御前山	上伊勢畑	相川	0.51	昭和40年11月8日	建告第3100号	常陸大宮
253	利根	桜川	大和	本木	北谷部沢	0.21	昭和40年11月8日	建告第3100号	筑西
254	二級	高萩		上手綱	関根川	0.34	昭和40年11月8日	建告第3100号	高萩
255	二級	日立		入四間	笹目沢	0.56	昭和41年3月31日	建告第950号	高萩
256	那珂	常陸大宮	美和	小田野	第一保土久保沢	0.06	昭和41年3月31日	建告第950号	常陸大宮
257	利根	つくば	筑波	臼井	白滝沢	0.10	昭和41年8月16日	建告第2766号	土浦
258	那珂	常陸大宮	美和	上桧沢	二又川	0.23	昭和41年8月16日	建告第2766号	常陸大宮
259	那珂	常陸大宮	御前山	門井	前沢	0.35	昭和41年8月16日	建告第2766号	常陸大宮
260	久慈	常陸太田		春友	鹿島沢	0.36	昭和41年8月16日	建告第2766号	常陸太田
261	久慈	久慈	大子	栃原	手小屋沢	0.26	昭和41年8月16日	建告第2766号	大子
262	久慈	常陸太田	金砂郷	赤土	赤土沢	1.98	昭和41年8月16日	建告第2766号	常陸太田
263	二級	北茨城	磯原	大塚	峰岸川	0.25	昭和41年8月16日	建告第2766号	高萩

番号	水系	都市	所在地			面積 (ha)	指定年月日	告示番号	管轄
			町村	大字	溪流名				
264	二級	北 茨 城	磯 原	大 塚	西 明 寺 川	0.62	昭和 41 年 8 月 16 日	建告第 2766 号	高萩
265	二級	日 立		滑 川	蛇 塚 沢	1.85	昭和 41 年 8 月 16 日	建告第 2766 号	高萩
266	久慈	常 陸 太 田	水 府	西 染	染 平 沢	0.69	昭和 41 年 8 月 16 日	建告第 2766 号	常陸太田
267	久慈	常 陸 大 宮	山 方	久 隆	無 南 沢	0.15	昭和 41 年 8 月 16 日	建告第 2766 号	常陸大宮
268	二級	高 萩		上 手 綱	関 根 川	0.60	昭和 41 年 8 月 16 日	建告第 2766 号	高萩
269	利根	石 岡	八 郷	太 田	太 田 沢	0.46	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	土浦
270	利根	石 岡	八 郷	太 田	半 久 沢	0.19	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	土浦
271	利根	つ く ば	筑 波	臼 井	白 滝 沢	0.33	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	土浦
272	利根	つ く ば	筑 波	臼 井	逆 川	9.05	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	土浦
273	利根	桜 川	真 壁	長 岡	樺 穂 不 動 沢	5.74	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	筑西
274	那珂	常 陸 大 宮	美 和	鷲 子	六 十 ヶ 沢	1.68	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	常陸大宮
275	那珂	常 陸 大 宮	美 和	下 桧 沢	谷 津 沢	1.64	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	常陸大宮
276	那珂	常 陸 大 宮	美 和	小 田 野	国 出 入 沢	1.06	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	常陸大宮
277	那珂	常 陸 大 宮	緒 川	大 岩	萱 坪 沢	0.79	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	常陸大宮
278	那珂	常 陸 大 宮	美 和	下 桧 沢	矢 の 沢	1.76	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	常陸大宮
279	那珂	常 陸 大 宮	緒 川	小 舟	大 貝 沢	3.10	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	常陸大宮
280	那珂	常 陸 大 宮	美 和	下 桧 沢	高 松 沢	0.66	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	常陸大宮
281	那珂	笠 間		大 郷 戸	大 郷 戸 川	1.30	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	水戸
282	那珂	笠 間		日 沢	日 沢	1.20	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	水戸
283	久慈	久 慈	大 子	栃 原	以 諸 以 諸 沢	3.40	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	大子
284	久慈	久 慈	大 子	大 沢	塩 沢	0.90	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	大子
285	久慈	常 陸 大 宮	山 方	久 隆	無 南 沢	1.05	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	常陸大宮
286	久慈	常 陸 太 田		春 友	鹿 島 沢	2.20	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	常陸太田
287	久慈	常 陸 太 田	金 砂 郷	赤 土	大 シ ガ ラ 沢	2.20	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	常陸太田
288	二級	北 茨 城	関 南	湯 綱	江 戸 上 川	0.73	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	高萩
289	二級	日 立		小 木 津	東 連 津 川	0.70	昭和 42 年 5 月 31 日	建告第 1700 号	高萩
290	那珂	笠 間		大 郷 戸	大 郷 戸 川	1.30	昭和 42 年 12 月 28 日	建告第 4614 号	水戸
291	那珂	笠 間		日 沢	日 沢	1.20	昭和 42 年 12 月 28 日	建告第 4614 号	水戸
292	那珂	常 陸 大 宮	緒 川	上 小 瀬	川 西 沢	8.00	昭和 42 年 12 月 28 日	建告第 4614 号	常陸大宮
293	那珂	常 陸 大 宮	美 和	小 田 野	栃 本 沢	2.20	昭和 42 年 12 月 28 日	建告第 4614 号	常陸大宮
294	那珂	常 陸 大 宮	緒 川	小 舟	三 賀 沢	12.00	昭和 42 年 12 月 28 日	建告第 4614 号	常陸大宮
295	那珂	常 陸 大 宮	美 和	袋 木	袋 木 沢	12.50	昭和 42 年 12 月 28 日	建告第 4614 号	常陸大宮
296	久慈	久 慈	大 子	小 生 瀬	水 根 沢	8.00	昭和 42 年 12 月 28 日	建告第 4614 号	大子
297	久慈	久 慈	大 子	大 沢	ツ メ タ 沢	2.00	昭和 42 年 12 月 28 日	建告第 4614 号	大子
298	久慈	常 陸 大 宮	山 方	盛 金	後 沢	7.00	昭和 42 年 12 月 28 日	建告第 4614 号	常陸大宮
299	久慈	常 陸 大 宮	山 方	舟 生	舟 生 沢	9.20	昭和 42 年 12 月 28 日	建告第 4614 号	常陸大宮
300	久慈	常 陸 太 田		徳 田	里 川	12.60	昭和 42 年 12 月 28 日	建告第 4614 号	常陸太田
301	久慈	常 陸 太 田	里 美	折 橋	天 竜 川	7.60	昭和 42 年 12 月 28 日	建告第 4614 号	常陸太田
302	久慈	常 陸 太 田		真 弓	弁 天 沢	1.98	昭和 42 年 12 月 28 日	建告第 4614 号	常陸太田
303	久慈	常 陸 太 田	金 砂 郷	赤 土	国 広 沢	2.07	昭和 42 年 12 月 28 日	建告第 4614 号	常陸太田
304	二級	北 茨 城	関 南	神 岡 下	江 戸 上 川	8.22	昭和 42 年 12 月 28 日	建告第 4614 号	高萩
305	那珂	常 陸 大 宮	美 和	小 田 野	小 田 野 川	6.00	昭和 44 年 1 月 22 日	建告第 103 号	常陸大宮
306	久慈	常 陸 大 宮	山 方	諸 沢	諸 沢 川	15.80	昭和 44 年 1 月 22 日	建告第 103 号	常陸大宮
307	利根	石 岡	八 郷	太 田	有 明 沢	20.90	昭和 44 年 1 月 22 日	建告第 103 号	土浦
308	那珂	笠 間		日 沢	日 沢	2.16	昭和 44 年 1 月 22 日	建告第 103 号	水戸

番号	水系	都市	所在地			面積 (ha)	指定年月日	告示番号	管轄
			町村	大字	溪流名				
309	那珂	笠 間		日 沢	小 坪 沢	1.85	昭和44年1月22日	建告第103号	水戸
310	那珂	城 里	七 会	徳 蔵	大 谷 原 川	6.00	昭和44年1月22日	建告第103号	水戸
311	久慈	常 陸 太 田		町 屋	梅 島 沢	0.40	昭和44年1月22日	建告第103号	常陸太田
312	久慈	常 陸 太 田		春 友	金 堀 沢	1.60	昭和44年1月22日	建告第103号	常陸太田
313	久慈	常 陸 太 田	金 砂 郷	赤 土	赤 土 沢	12.00	昭和44年1月22日	建告第103号	常陸太田
314	久慈	久 慈	大 子	左 貫	初 原 沢	7.10	昭和44年1月22日	建告第103号	大子
315	久慈	久 慈	大 子	北 富 田	湯 沢 川	3.54	昭和44年1月22日	建告第103号	大子
316	二級	日 立		助 川	数 沢 川	0.44	昭和44年1月22日	建告第103号	高萩
317	二級	日 立		滑 川	所 沢 川	0.48	昭和44年1月22日	建告第103号	高萩
318	二級	日 立		宮 田	神 峯 沢	0.17	昭和44年1月22日	建告第103号	高萩
319	利根	石 岡	八 郷	小 屋	上 山 沢	22.10	昭和45年8月11日	建告第1335号	土浦
320	那珂	笠 間	岩 間	下 郷	不 動 沢	4.60	昭和45年8月11日	建告第1335号	水戸
321	那珂	笠 間		日 沢	日 沢	2.84	昭和45年8月11日	建告第1335号	水戸
322	那珂	常 陸 大 宮	緒 川	油 河 内	熊 久 保 沢	0.28	昭和45年8月11日	建告第1335号	常陸大宮
323	久慈	常 陸 太 田	金 砂 郷	千 寿	千 寿 川	2.80	昭和45年8月11日	建告第1335号	常陸太田
324	二級	日 立		助 川	平 沢	1.40	昭和45年8月11日	建告第1335号	高萩
325	二級	日 立		成 沢	桧 入 沢	6.40	昭和45年8月11日	建告第1335号	高萩
326	久慈	常 陸 大 宮	山 方	諸 沢	諸 沢 川	2.50	昭和45年8月11日	建告第1335号	常陸大宮
327	利根	新 治	八 郷	中 戸	中 戸 沢	6.00	昭和46年10月5日	建告第1671号	土浦
328	利根	桜 川	真 壁	上 小 幡	樺 穂 南 沢	0.30	昭和46年10月5日	建告第1671号	筑西
329	那珂	笠 間		大 郷 戸	大 郷 戸 沢	10.20	昭和46年10月5日	建告第1671号	水戸
330	那珂	城 里	桂	岩 船	岩 船 川	10.00	昭和46年10月5日	建告第1671号	水戸
331	那珂	城 里	桂	錫 高 野	梅ヶ沢川	14.60	昭和46年10月5日	建告第1671号	水戸
332	那珂	常 陸 大 宮	美 和	高 部	途中川及び途中沢左支川	7.10	昭和46年10月5日	建告第1671号	常陸大宮
333	那珂	常 陸 大 宮	美 和	高 部	第一保土久保沢	1.60	昭和46年10月5日	建告第1671号	常陸大宮
334	久慈	常 陸 大 宮	山 方	舟 生	関 沢	2.50	昭和46年10月5日	建告第1671号	常陸大宮
335	久慈	常 陸 太 田		常 福 地	三 本 杉 沢	1.30	昭和46年10月5日	建告第1671号	常陸太田
336	久慈	久 慈	大 子	栃 原	大 沢 川	1.80	昭和46年10月5日	建告第1671号	大子
337	久慈	久 慈	大 子	上 郷	小 田 貝 沢	0.80	昭和46年10月5日	建告第1671号	大子
338	二級	日 立		諏 訪	北 の 沢	0.27	昭和46年10月5日	建告第1671号	高萩
339	二級	日 立		助 川	数 沢 川	0.84	昭和46年10月5日	建告第1671号	高萩
340	二級	高 萩		上 手 綱	関 根 川	4.12	昭和46年10月5日	建告第1671号	高萩
341	二級	北 茨 城	関 南	神 岡 下	鹿 の 沢	2.07	昭和46年10月5日	建告第1671号	高萩
342	利根	つ く ば	筑 波	神 郡	六 所 沢	2.78	昭和47年2月7日	建告第160号	土浦
343	利根	桜 川	大 和	大 曾 根	中 沢	2.84	昭和47年2月7日	建告第160号	筑西
344	利根	桜 川	大 和	本 木	雨 引 沢	1.54	昭和47年2月7日	建告第160号	筑西
345	那珂	城 里	七 会	上 赤 沢 / 下 赤 沢	中 の 沢 川	4.82	昭和47年2月7日	建告第160号	水戸
346	那珂	常 陸 大 宮	美 和	小 田 野	小 田 野 川	5.50	昭和47年2月7日	建告第160号	常陸大宮
347	久慈	久 慈	大 子	大 沢	塩沢及大塩沢	3.40	昭和47年2月7日	建告第160号	大子
348	久慈	久 慈	里 美	上 深 萩	所 鹿 沢	2.55	昭和47年2月7日	建告第160号	常陸太田
349	二級	日 立		滑 川	所 沢	0.16	昭和47年2月7日	建告第160号	高萩
350	那珂	城 里	七 会	下 赤 沢	大 谷 原 川	3.03	昭和47年3月28日	建告第603号	水戸

番号	水系	都市	所在地			面積 (ha)	指定年月日	告示番号	管轄
			町村	大字	溪流名				
351	久慈	常陸太田	里美	里川	犬切沢	0.80	昭和47年10月14日	建告第1704号	常陸太田
352	久慈	常陸太田		常福地	供養沢	1.80	昭和47年10月14日	建告第1704号	常陸太田
353	久慈	常陸太田		常福地	中野沢	1.20	昭和47年10月14日	建告第1704号	常陸太田
354	久慈	常陸太田	金砂郷	上宮川内	浅川	1.20	昭和47年10月14日	建告第1704号	常陸太田
355	那珂	城里	桂	岩船	菖蒲沢	2.60	昭和47年10月14日	建告第1704号	水戸
356	利根	桜川	真壁	山尾	真壁不動沢	0.45	昭和47年11月7日	建告第1873号	筑西
357	那珂	城里	常北	下古内	堰当沢	4.50	昭和47年11月7日	建告第1873号	水戸
358	久慈	常陸大宮	山方	山方	北皆川	19.00	昭和48年6月18日	建告第1419号	常陸大宮
359	久慈	常陸大宮	山方	長沢	枇杷川	28.00	昭和48年6月18日	建告第1419号	常陸大宮
360	利根	桜川	真壁	長岡	島川	7.50	昭和49年4月30日	建告第660号	筑西
361	利根	桜川	大和	本木	雨引川	3.20	昭和49年4月30日	建告第660号	筑西
362	利根	桜川	岩瀬	上城	御領川	1.72	昭和49年4月30日	建告第660号	筑西
363	利根	桜川	岩瀬	山口	桜川	6.40	昭和49年4月30日	建告第660号	筑西
364	久慈	常陸太田		亀作	鏡沢	5.00	昭和49年4月30日	建告第660号	常陸太田
365	久慈	常陸太田		亀作	鏡沢	7.50	昭和49年4月30日	建告第660号	常陸太田
366	久慈	常陸太田		常福地	堰山沢	1.50	昭和49年4月30日	建告第660号	常陸太田
367	久慈	常陸太田		常福地	三本杉沢	1.00	昭和49年4月30日	建告第660号	常陸太田
368	久慈	常陸太田		常福地	和田入沢	3.00	昭和49年4月30日	建告第660号	常陸太田
369	久慈	常陸太田	金砂郷	棚谷	押沼沢	2.00	昭和49年4月30日	建告第660号	常陸太田
370	久慈	常陸太田	金砂郷	下宮河内	岩部沢	1.20	昭和49年4月30日	建告第660号	常陸太田
371	那珂	常陸大宮	美和/緒川	高部/赤石	大貝沢西藪沢 /大久保沢	12.00	昭和50年4月30日	建告第804号	常陸大宮
372	那珂	城里	桂	錫高野	太光房沢	2.55	昭和50年4月30日	建告第804号	水戸
373	久慈	常陸太田	水府	国安	横谷沢川	4.50	昭和50年4月30日	建告第804号	常陸太田
374	久慈	常陸太田	水府	棚谷	棚谷沢川	3.80	昭和50年4月30日	建告第804号	常陸太田
375	久慈	常陸太田	金砂郷	中利員	沼倉沢	5.00	昭和50年4月30日	建告第804号	常陸太田
376	利根	桜川	真壁	上小幡	大野川	2.78	昭和50年4月30日	建告第804号	筑西
377	久慈	常陸太田	里美	小中	生田沢	5.05	昭和51年1月16日	建告第55号	常陸太田
378	久慈	常陸太田	水府	天下野	東金砂沢	4.50	昭和51年1月16日	建告第55号	常陸太田
379	久慈	常陸太田	里美	小中/小妻	薄葉沢	6.60	昭和51年1月16日	建告第55号	常陸太田
380	那珂	常陸大宮	御前山	秋田	秋田沢	1.35	昭和51年1月16日	建告第55号	常陸大宮
381	那珂	笠間	岩間	上郷	柳沢	1.40	昭和51年1月16日	建告第55号	水戸
382	那珂	笠間		大郷戸	大滝沢	0.80	昭和51年12月23日	建告第1640号	水戸
383	二級	高萩		上手綱	関根前川	1.90	昭和52年6月18日	建告第928号	高萩
384	利根	つくば	筑波	国松	寺沢	0.37	昭和53年3月4日	建告第262号	土浦
385	利根	桜川	岩瀬	上城/水戸	御領川	2.20	昭和53年3月4日	建告第262号	筑西
386	利根	桜川	岩瀬	木植	木植沢	2.46	昭和53年3月4日	建告第262号	筑西
387	久慈	常陸太田	水府	和田	西沢川	1.50	昭和53年3月4日	建告第262号	常陸太田
388	久慈	常陸太田		真弓	大沢	1.51	昭和53年3月4日	建告第262号	常陸太田
389	久慈	常陸大宮	山方	盛金	入山沢	1.50	昭和53年3月4日	建告第262号	常陸大宮
390	久慈	常陸大宮	山方	盛金	入山沢	3.58	昭和54年4月12日	建告第841号	常陸大宮
391	久慈	常陸大宮	山方	盛金	入山沢	1.38	昭和55年3月19日	建告第332号	常陸大宮
392	久慈	久慈	大子	中郷	中郷川	7.62	昭和55年3月19日	建告第332号	大子
393	久慈	久慈	大子	中郷	高柴川	1.28	昭和55年3月19日	建告第332号	大子
394	二級	北茨城	磯原	大塚	大塚川	4.56	昭和55年3月19日	建告第332号	高萩

番号	水系	都市	所在地			面積 (ha)	指定年月日	告示番号	管轄
			町村	大字	溪流名				
395	利根	桜川	岩瀬	池亀	大沢	0.60	昭和56年1月31日	建告第92号	筑西
396	利根	つくば	筑波	国松/沼田	宮沢	0.70	昭和56年1月31日	建告第92号	土浦
397	那珂	笠間		箱田	飯田川/国見沢	1.19	昭和56年1月31日	建告第92号	水戸
398	利根	つくば	筑波	国松/沼田	宮沢	2.20	昭和57年3月13日	建告第410号	土浦
399	利根	桜川	岩瀬	飯渕	山の入沢川	0.58	昭和57年3月13日	建告第410号	筑西
400	久慈	久慈	水府	棚谷	棚谷沢川	2.88	昭和57年3月13日	建告第410号	常陸太田
401	久慈	常陸太田		茅根	間沢	1.30	昭和57年7月27日	建告第1418号	常陸太田
402	那珂	常陸大宮	美和	下桧沢	鍛冶屋入沢	0.76	昭和59年2月24日	建告第217号	常陸大宮
403	久慈	常陸太田	水府	和田	西沢川	0.38	昭和59年3月9日	建告第524号	常陸太田
404	久慈	久慈	大子	頃藤	滝倉沢	0.61	昭和59年3月9日	建告第524号	大子
405	久慈	久慈	大子	大沢	大沢川	0.56	昭和59年3月9日	建告第524号	大子
406	利根	桜川	岩瀬	木植	木植沢川	0.49	昭和59年10月30日	建告第1453号	筑西
407	久慈	常陸太田	金砂郷	赤土	大藪沢川	0.39	昭和59年10月30日	建告第1453号	常陸太田
408	利根	つくば	筑波	筑波	筑波男女川	0.58	昭和59年10月30日	建告第1453号	土浦
409	那珂	常陸大宮	美和	下桧沢	鍛冶屋入沢	0.14	昭和59年10月30日	建告第1453号	常陸大宮
410	二級	日立		石名坂	赤羽根上沢	0.72	昭和60年3月25日	建告第655号	高萩
411	久慈	久慈	大子	小生瀬	水根沢	0.90	昭和60年6月15日	建告第935号	大子
412	久慈	常陸大宮	山方	盛金	久隆沢	0.35	昭和60年12月4日	建告第1694号	常陸大宮
413	久慈	久慈	大子	大沢	長久保沢	0.37	昭和60年12月4日	建告第1694号	大子
414	久慈	久慈	大子	上岡/山田	井戸入沢	0.76	昭和60年12月4日	建告第1694号	大子
415	久慈	久慈	大子	滝倉/作ノ窪	稲穂沢	0.60	昭和60年12月4日	建告第1694号	大子
416	二級	北茨城	華川	上小津田	阿吹沢	0.85	昭和60年12月4日	建告第1694号	高萩
417	二級	日立	十王	高原	三沢	0.43	昭和60年12月4日	建告第1694号	高萩
418	那珂	城里	七会	小勝	東沢	0.83	昭和61年1月24日	建告第64号	水戸
419	久慈	常陸太田	里美	小妻/徳田	百草根沢川	0.78	昭和61年1月24日	建告第64号	常陸太田
420	利根	つくば	筑波	臼井	又次沢	0.70	昭和61年1月24日	建告第64号	土浦
421	利根	桜川	大和	本木	北谷部沢	0.24	昭和61年1月24日	建告第64号	筑西
422	那珂	常陸大宮	美和	高部	小倉沢	0.96	昭和62年3月28日	建告第834号	常陸大宮
423	那珂	常陸大宮	美和	高部	仲河戸川	0.72	昭和62年3月28日	建告第834号	常陸大宮
424	久慈	常陸太田	水府	上高倉	北の沢	0.73	昭和62年3月28日	建告第834号	常陸太田
425	久慈	常陸太田	水府	和久	和田沢	1.12	昭和62年3月28日	建告第834号	常陸太田
426	久慈	常陸太田	金砂郷	赤土	大藪沢	0.51	昭和62年3月28日	建告第834号	常陸太田
427	久慈	久慈	大子	上金沢	入の沢	0.39	昭和62年3月28日	建告第834号	大子
428	利根	つくば	筑波	臼井筑波	又次沢	0.76	昭和62年3月28日	建告第834号	土浦
429	利根	桜川	大和	東飯田	南沢	0.64	昭和62年6月18日	建告第1251号	筑西
430	二級	北茨城	磯原	大塚	大塚川	0.53	昭和62年6月18日	建告第1251号	高萩
431	久慈	常陸太田	金砂郷	赤土	高野沢	0.67	昭和63年1月20日	建告第93号	常陸太田
432	利根	石岡	千代田	雪入	桜沢	0.58	昭和63年1月20日	建告第93号	土浦
433	利根	石岡	筑波	臼井	又次沢	0.55	昭和63年1月20日	建告第93号	土浦
434	利根	桜川	岩瀬	猿田	猿田沢	0.72	昭和63年1月20日	建告第93号	筑西
435	久慈	常陸大宮	山方	盛金	久隆沢	0.29	昭和63年3月18日	建告第797号	常陸大宮
436	久慈	常陸太田	里美	小妻/徳田	百草根沢川	1.00	昭和63年3月18日	建告第797号	常陸太田
437	久慈	久慈	大子	大沢	高崎沢	0.58	昭和63年3月18日	建告第797号	大子
438	久慈	久慈	大子	上岡/山田	井戸入沢	0.62	昭和63年3月18日	建告第797号	大子

番号	水系	都市	所在地			面積 (ha)	指定年月日	告示番号	管轄
			町村	大字	溪流名				
439	久慈	久慈	大子	上金沢	宮返沢	0.45	昭和63年3月18日	建告第797号	大子
440	久慈	久慈	大子	田野沢	後沢	0.81	昭和63年3月18日	建告第797号	大子
441	二級	日立	十王	山部	山王沢	1.14	昭和63年3月18日	建告第797号	高萩
442	那珂	常陸大宮	美和	高部	仲河戸川	0.42	昭和63年11月1日	建告第2118号	常陸大宮
443	那珂	常陸大宮	美和	高部	小倉沢	0.29	昭和63年11月1日	建告第2118号	常陸大宮
444	久慈	常陸大宮	山方	諸澤	国光沢	0.66	昭和63年11月1日	建告第2118号	常陸大宮
445	那珂	常陸大宮	那珂	田谷/豊喰 西木倉	砂川	3.56	昭和63年11月1日	建告第2118号	常陸大宮
446	久慈	常陸太田	水府	和久	和田沢	0.59	昭和63年11月1日	建告第2118号	常陸太田
447	久慈	常陸太田	水府	上高倉	北の沢	0.32	昭和63年11月1日	建告第2118号	常陸太田
448	久慈	久慈	大子	上金沢	スダカ沢	0.48	昭和63年11月1日	建告第2118号	大子
449	久慈	久慈	大子	田野沢	新屋敷沢	0.45	昭和63年11月1日	建告第2118号	大子
450	利根	かすみがうら	千代田	雪入	桜沢	0.28	昭和63年11月1日	建告第2118号	土浦
451	利根	石岡	八郷	小幡	寺山	0.98	昭和63年11月1日	建告第2118号	土浦
452	利根	桜川	岩瀬	大月	柳沢	0.80	昭和63年11月1日	建告第2118号	筑西
453	利根	桜川	大和	大曾根, 東飯田	南沢	2.09	昭和63年11月1日	建告第2118号	筑西
454	利根	桜川	岩瀬	門毛,南飯田	寺川沢	0.52	平成1年1月21日	建告第86号	筑西
455	那珂	城里	桂	岩船	岩船川	1.12	平成1年11月1日	建告第1841号	水戸
456	那珂	常陸大宮	美和	高部	関山沢	0.23	平成1年11月1日	建告第1841号	常陸大宮
457	久慈	常陸大宮	山方	照山	前沢	0.76	平成1年11月1日	建告第1841号	常陸大宮
458	久慈	久慈	大子	上郷	原ノ沢	1.22	平成1年11月1日	建告第1841号	大子
459	久慈	久慈	大子	頃藤	深沢	0.55	平成1年11月1日	建告第1841号	大子
460	久慈	久慈	大子	田野沢	樋沢	0.72	平成1年11月1日	建告第1841号	大子
461	久慈	久慈	大子	大沢	高崎沢	0.41	平成1年11月1日	建告第1841号	大子
462	利根	かすみがうら	千代田	雪入	成沢	2.06	平成1年11月1日	建告第1841号	土浦
463	利根	桜川	岩瀬	猿田	猿田沢	0.80	平成1年11月1日	建告第1841号	筑西
464	那珂	常陸大宮	緒川	大岩	田の沢	3.91	平成2年12月12日	建告第1994号	常陸大宮
465	久慈	常陸太田	里美	徳田	山口沢	1.89	平成2年12月12日	建告第1994号	常陸太田
466	久慈	久慈	大子	下野宮	戸ノ内沢	4.64	平成2年12月12日	建告第1994号	大子
467	久慈	久慈	大子	小生瀬	コテガ沢	3.23	平成2年12月12日	建告第1994号	大子
468	久慈	久慈	大子	小生瀬	クスギガ沢	3.05	平成2年12月12日	建告第1994号	大子
469	利根	桜川	真壁	下小幡	仲沢	0.91	平成2年12月12日	建告第1994号	筑西
470	久慈	常陸大宮	山方	諸沢	国光沢	9.54	平成3年3月28日	建告第814号	常陸大宮
471	久慈	久慈	金砂郷	中利員	猿田沢	14.78	平成3年3月28日	建告第814号	常陸太田
472	利根	桜川	岩瀬	大月	柳沢	25.24	平成3年3月28日	建告第814号	筑西
473	那珂	常陸大宮	美和	高部	仲河戸沢	1.87	平成4年3月4日	建告第523号	常陸大宮
474	久慈	常陸大宮	山方	照山	前沢	0.67	平成4年3月4日	建告第523号	常陸大宮
475	那珂	常陸大宮	美和	鷹子	春丸沢	4.11	平成4年3月4日	建告第523号	常陸大宮
476	那珂	常陸大宮	緒川	大岩	田の沢	0.24	平成4年3月4日	建告第523号	常陸大宮
477	久慈	久慈	大子	田野沢	樋沢	0.76	平成4年3月4日	建告第523号	大子
478	二級	日立	十王	友部	上石川	1.85	平成4年3月4日	建告第523号	高萩
479	二級	日立	十王	山部	山王沢	0.93	平成4年3月13日	建告第625号	高萩
480	二級	北茨城	磯原	大塚	大塚川	1.85	平成5年3月25日	建告第937号	高萩
481	久慈	常陸太田	金砂郷	大平	湯の沢	1.60	平成5年3月25日	建告第937号	常陸太田

番号	水系	都市	所在地			面積 (ha)	指定年月日	告示番号	管轄
			町村	大字	溪流名				
482	久慈	久慈	大子	頃藤	深沢	0.34	平成5年3月25日	建告第937号	大子
483	久慈	久慈	大子	下野宮	戸ノ内沢	0.20	平成5年3月25日	建告第937号	大子
484	久慈	久慈	大子	小生瀬	クヌギガ沢	0.66	平成5年3月25日	建告第937号	大子
485	那珂	常陸大宮	緒川	小舟・上小瀬	田ヶ谷沢	1.48	平成5年3月25日	建告第937号	常陸大宮
486	利根	石岡	八郷	中戸	中戸沢	0.47	平成5年12月22日	建告第2388号	土浦
487	利根	石岡	千代田	雪入	成沢	1.25	平成5年12月22日	建告第2388号	土浦
488	利根	桜川	真壁	椎尾	紫尾川	1.25	平成5年12月22日	建告第2388号	筑西
489	那珂	城里	桂	岩船	岩船川	0.54	平成5年12月22日	建告第2388号	水戸
490	久慈	常陸太田	里美	徳田	山口沢	1.01	平成5年12月22日	建告第2388号	常陸太田
491	久慈	久慈	大子	上郷	原ノ沢	0.85	平成5年12月22日	建告第2388号	大子
492	久慈	久慈	大子	左貫	関ノ田和沢	1.05	平成5年12月22日	建告第2388号	大子
493	利根	桜川	岩瀬	平沢	高野沢	0.80	平成5年12月22日	建告第2388号	筑西
494	利根	つくば		小和田	中沢	1.65	平成6年7月5日	建告第1561号	土浦
495	久慈	常陸太田	水府	天下野	寺入沢	0.90	平成6年11月17日	建告第2211号	常陸太田
496	利根	桜川	真壁	下小幡	仲沢	43.57	平成9年6月6日	建告第1284号	筑西
497	久慈	久慈	大子	左貫	関ノ田和沢	11.48	平成9年6月6日	建告第1284号	大子
498	利根	桜川	岩瀬	平沢	高野沢	8.02	平成9年12月22日	建告第2162号	筑西
499	那珂	常陸大宮	美和	鷺子	岡ノ入沢	12.35	平成10年3月23日	建告第762号	常陸大宮
500	久慈	常陸大宮	山方	諸沢	宝明沢	2.19	平成10年3月23日	建告第762号	常陸大宮
501	久慈	久慈	水府	天下野	寺入沢	5.57	平成10年11月18日	建告第1972号	常陸太田
502	久慈	久慈	大子	大子	槐沢	100.90	平成11年2月12日	建告第184号	大子
503	二級	高萩		上手綱	前川 (関根前川)	9.59	平成11年7月2日	建告第1442号	高萩
504	二級	北茨城		中郷町日棚	二又川 (塩田川)	2.74	平成11年9月21日	建告第1731号	高萩
505	久慈	常陸太田	水府	天下野	カギ沢	11.21	平成12年1月20日	建告第100号	常陸太田
506	利根	桜川	岩瀬	門毛	寺川沢	2.39	平成12年5月10日	建告第1227号	筑西
507	那珂	常陸大宮	美和	高部	忍平沢	1.16	平成12年5月10日	建告第1227号	常陸大宮
508	久慈	久慈	大子	左貫	関ノ田和沢	0.38	平成13年3月16日	国交省第225号	大子
509	久慈	常陸大宮	山方	諸沢	宝明沢	1.57	平成13年3月16日	国交省第225号	常陸大宮
510	利根	桜川	真壁	下小幡	仲沢	0.70	平成15年3月14日	国交省第217号	筑西
511	利根	笠間市		福原	稲田川	0.24	平成16年10月5日	国交省第1210号	水戸
512	利根	桜川	真壁	下小幡	樺穂不動沢	0.44	平成16年12月9日	国交省第1524号	筑西
513	久慈	久慈郡	大子	左貫	関ノ田和沢	1.96	平成19年4月25日	国交省第512号	大子
514	久慈	久慈郡	大子	左貫/初原	雄犬倉沢	1.33	平成19年9月11日	国交省第1177号	大子
515	利根	桜川	真壁	下小幡	仲沢	0.07	平成21年12月25日	国交省第1365号	筑西
516	利根	つくば		国松	椎木平沢	2.03	平成22年9月29日	国交省第1118号	土浦
517	久慈	常陸太田	東染		鍬柄平沢	0.69	平成26年1月6日	国交省第3号	常陸太田
518	那珂	常陸大宮		下伊勢畑	大栗沢	1.57	平成28年4月5日	国交省第622号	常陸大宮
519	那珂	常陸大宮		鷺子	中嶋入沢	1.21	平成29年3月2日	国交省第139号	常陸大宮
520	久慈	日立	田尻		田尻沢	1.15	平成29年4月10日	国交省第331号	高萩
521	久慈	常陸太田	東染		鍬柄平沢	0.43	平成30年10月19日	国交省第1199号	常陸太田
522	那珂	常陸大宮		鷺子	中嶋入沢	0.15	令和元年12月9日	国交省第896号	常陸大宮
523	久慈	常陸太田	東染		鍬柄平沢	0.45	令和3年2月16日	国交省第83号	常陸太田
524	久慈	久慈郡	大子	袋田	諏訪ノ入沢	0.3688	令和6年3月14日	国交省第168号	大子

8-7 路面冠水箇所

(1) 令和5年10月1日～令和6年9月30日の路面冠水箇所

番号	事象	所管事務所	路線名	冠水発生箇所	距離 (m)
1	R6. 8. 17大雨	常陸大宮	水戸那珂湊線	ひたちなか市平磯町	790

(2) 道路冠水危険箇所（アンダーパス部）

番号	所管事務所	路線名	地先（通称名）
1	高 萩	国道245号	日立市幸町（JR 常磐線高架下）
2	高 萩	（主）日立笠間線	日立市多賀町（JR 常磐線高架下）
3	高 萩	国道293号	日立市留町（JR 常磐線高架下）
4	高 萩	（主）日立常陸太田線	日立市国分町～鮎川町（JR 常磐線高架下）
5	竜 ケ 崎	（主）野田牛久線	守谷市守谷（つくばエクスプレス守谷駅下）
6	竜 ケ 崎	（主）守谷流山線	守谷市乙子（国道294号交差部）
7	竜 ケ 崎	（主）竜ヶ崎阿見線	阿見町吉原（阿見東 IC ダイレクトアクセス）
8	土 浦	（主）土浦境線	つくば市花室（花室トンネル）
9	土 浦	（一）妻木赤塚線	つくば市稻荷前（稻荷前跨道橋）
10	筑 西	（主）石岡筑西線	筑西市下中山（JR 水戸線高架下）

8-8-1 山地災害危険地区（民有林）

（1）山腹崩壊危険地区

（令和5年3月31日現在）

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
山腹崩壊	1	水戸市	渡里町	野木
山腹崩壊	2	日立市	中深萩町	菅
山腹崩壊	3	日立市	下深萩町	岩折
山腹崩壊	4	日立市	中深萩町	梨久保
山腹崩壊	5	日立市	入四間町	木の根坂
山腹崩壊	6	日立市	下深萩町	油ヶ崎
山腹崩壊	7	日立市	東河内町	滝沢
山腹崩壊	8	日立市	東河内町	水瀬
山腹崩壊	9	日立市	入四間町	木の根坂
山腹崩壊	10	日立市	入四間町	木の根坂
山腹崩壊	11	日立市	入四間町	木の根坂
山腹崩壊	12	日立市	宮田町	本山
山腹崩壊	13	日立市	宮田町	本山
山腹崩壊	14	日立市	宮田町	本山
山腹崩壊	15	日立市	宮田町	本山
山腹崩壊	16	日立市	諏訪町	北ノ沢
山腹崩壊	17	日立市	諏訪町	北ノ沢
山腹崩壊	18	日立市	諏訪町	北ノ沢
山腹崩壊	19	日立市	諏訪町	北ノ沢
山腹崩壊	20	日立市	諏訪町	北ノ沢
山腹崩壊	21	日立市	諏訪町	北ノ沢
山腹崩壊	22	日立市	諏訪町	大平田
山腹崩壊	23	日立市	諏訪町	大平田
山腹崩壊	24	日立市	諏訪町	大平田
山腹崩壊	25	日立市	諏訪町	大平田
山腹崩壊	26	日立市	諏訪町	大平田
山腹崩壊	27	日立市	諏訪町	大平田
山腹崩壊	28	日立市	諏訪町	大平田
山腹崩壊	29	日立市	宮田町	大雄院
山腹崩壊	30	日立市	宮田町	本山
山腹崩壊	31	日立市	東河内町	上坪
山腹崩壊	32	日立市	東河内町	上坪
山腹崩壊	33	日立市	諏訪町	大平田
山腹崩壊	34	日立市	下深萩町	油ヶ崎
山腹崩壊	35	日立市	宮田町	本山
山腹崩壊	36	日立市	十王町山部	下小幡
山腹崩壊	37	日立市	十王町高原	横川
山腹崩壊	38	日立市	十王町高原	横川
山腹崩壊	39	日立市	十王町高原	横川
山腹崩壊	40	日立市	十王町高原	日向
山腹崩壊	41	日立市	十王町高原	台

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
山腹崩壊	42	日立市	十王町高原	日向
山腹崩壊	43	日立市	十王町友部	大原
山腹崩壊	44	日立市	十王町高原	古田
山腹崩壊	45	日立市	十王町	黒坂
山腹崩壊	46	日立市	中深荻町	新田
山腹崩壊	47	日立市	入四間町	宮脇
山腹崩壊	48	日立市	東河内町	水瀬
山腹崩壊	49	日立市	宮田町	大雄院
山腹崩壊	50	日立市	宮田町	
山腹崩壊	51	日立市	末広町	
山腹崩壊	52	日立市	十王町高原	
山腹崩壊	53	日立市	十王町高原	
山腹崩壊	54	日立市	十王町伊師	
山腹崩壊	55	土浦市	東城寺	片板
山腹崩壊	56	土浦市	東城寺	東山
山腹崩壊	57	土浦市	小野	鬼門山
山腹崩壊	58	土浦市	東城寺	東城寺
山腹崩壊	59	土浦市	永井	泉
山腹崩壊	60	石岡市	村上	村上
山腹崩壊	61	石岡市	村上	村上
山腹崩壊	62	石岡市	大增	大覚
山腹崩壊	63	石岡市		猪内柳沢下
山腹崩壊	64	石岡市	真家	岩田寺
山腹崩壊	65	石岡市	真家	岩府
山腹崩壊	66	石岡市	真家	鳴沢
山腹崩壊	67	石岡市	小幡	湯袋
山腹崩壊	68	石岡市	吉生	峯寺
山腹崩壊	69	石岡市	吉生	下山
山腹崩壊	70	石岡市	上青柳	金久慈
山腹崩壊	71	石岡市	上青柳	大峰
山腹崩壊	72	石岡市	下青柳	竜頭
山腹崩壊	73	石岡市	小幡	大窪
山腹崩壊	74	石岡市	仏生寺	向
山腹崩壊	75	石岡市	仏生寺	向
山腹崩壊	76	石岡市	瓦谷	両桁
山腹崩壊	77	石岡市	仏生寺	観音
山腹崩壊	78	石岡市	菖蒲沢	水上
山腹崩壊	79	石岡市	山崎	金谷
山腹崩壊	80	石岡市	吉生	向山
山腹崩壊	81	石岡市	細谷	権現
山腹崩壊	82	石岡市	柴間	
山腹崩壊	83	石岡市	瓦谷	
山腹崩壊	84	石岡市	大增	
山腹崩壊	85	石岡市	村上	
山腹崩壊	86	常陸太田市	町屋町	北沢

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
山腹崩壊	87	常陸太田市	町屋町	北沢
山腹崩壊	88	常陸太田市	町屋町	北沢
山腹崩壊	89	常陸太田市	町屋町	黒磯
山腹崩壊	90	常陸太田市	瑞竜町	沢山
山腹崩壊	91	常陸太田市	常福地町	
山腹崩壊	92	常陸太田市	春友町	地徳
山腹崩壊	93	常陸太田市	茅根町	赤須
山腹崩壊	94	常陸太田市	田渡町	下坪
山腹崩壊	95	常陸太田市	西河内上町	逆久保
山腹崩壊	96	常陸太田市	下大門町	保土内
山腹崩壊	97	常陸太田市	常福地町	
山腹崩壊	98	常陸太田市	瑞竜町	沢山
山腹崩壊	99	常陸太田市	上宮河内町	田代
山腹崩壊	100	常陸太田市	上宮河内町	大草
山腹崩壊	101	常陸太田市	上宮河内町	田代包石
山腹崩壊	102	常陸太田市	赤土町	大藪
山腹崩壊	103	常陸太田市	赤土町	大藪
山腹崩壊	104	常陸太田市	赤土町	坏
山腹崩壊	105	常陸太田市	赤土町	坏
山腹崩壊	106	常陸太田市	下宮河内町	立野
山腹崩壊	107	常陸太田市	上利員町	亀井戸
山腹崩壊	108	常陸太田市	上宮河内町	高橋
山腹崩壊	109	常陸太田市	上宮河内町	石田
山腹崩壊	110	常陸太田市	上宮河内町	高橋
山腹崩壊	111	常陸太田市	上高倉町	湯草
山腹崩壊	112	常陸太田市	上高倉町	釜の平
山腹崩壊	113	常陸太田市	上高倉町	釜の平
山腹崩壊	114	常陸太田市	上高倉町	坂下
山腹崩壊	115	常陸太田市	上高倉町	坂下
山腹崩壊	116	常陸太田市	上高倉町	坂下
山腹崩壊	117	常陸太田市	上高倉町	坂下
山腹崩壊	118	常陸太田市	上高倉町	坂下
山腹崩壊	119	常陸太田市	上高倉町	坏
山腹崩壊	120	常陸太田市	上高倉町	坏
山腹崩壊	121	常陸太田市	下高倉町	馬次
山腹崩壊	122	常陸太田市	下高倉町	細崎
山腹崩壊	123	常陸太田市	下高倉町	畑中
山腹崩壊	124	常陸太田市	下高倉町	田ヶ町
山腹崩壊	125	常陸太田市	下高倉町	田ヶ町
山腹崩壊	126	常陸太田市	天下野町	寺入
山腹崩壊	127	常陸太田市	天下野町	坂本
山腹崩壊	128	常陸太田市	天下野町	坂本
山腹崩壊	129	常陸太田市	天下野町	坂本
山腹崩壊	130	常陸太田市	天下野町	三升内
山腹崩壊	131	常陸太田市	天下野町	三升内

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
山腹崩壊	132	常陸太田市	天下野町	三升内
山腹崩壊	133	常陸太田市	西染町	草木
山腹崩壊	134	常陸太田市	西染町	大崎
山腹崩壊	135	常陸太田市	西染町	飯渕
山腹崩壊	136	常陸太田市	上高倉町	坂下
山腹崩壊	137	常陸太田市	上高倉町	坂下
山腹崩壊	138	常陸太田市	下高倉町	
山腹崩壊	139	常陸太田市	徳田町	三ツ目
山腹崩壊	140	常陸太田市	徳田町	長戸
山腹崩壊	141	常陸太田市	徳田町	長戸
山腹崩壊	142	常陸太田市	徳田町	山口
山腹崩壊	143	常陸太田市	小妻町	笠石
山腹崩壊	144	常陸太田市	小中町	小中宿
山腹崩壊	145	常陸太田市	折橋町	横川
山腹崩壊	146	常陸太田市	折橋町	清水
山腹崩壊	147	常陸太田市	小菅町	福平
山腹崩壊	148	常陸太田市	小菅町	上原
山腹崩壊	149	常陸太田市	小菅町	上原
山腹崩壊	150	常陸太田市	小菅町	上原
山腹崩壊	151	常陸太田市	小菅町	篠手
山腹崩壊	152	常陸太田市	小菅町	篠手
山腹崩壊	153	常陸太田市	大菅町	河原野
山腹崩壊	154	常陸太田市	大菅町	河原野
山腹崩壊	155	常陸太田市	大菅町	河原野
山腹崩壊	156	常陸太田市	上深萩町	坂之上
山腹崩壊	157	常陸太田市	上深萩町	細田東
山腹崩壊	158	常陸太田市	上深萩町	細田東
山腹崩壊	159	常陸太田市	上深萩町	細田東
山腹崩壊	160	常陸太田市	上深萩町	細田東
山腹崩壊	161	常陸太田市	上深萩町	下幡
山腹崩壊	162	常陸太田市	小中町	笹原
山腹崩壊	163	常陸太田市	上深萩町	細田東
山腹崩壊	164	常陸太田市	折橋町	横川
山腹崩壊	165	常陸太田市	小妻町	笠石前
山腹崩壊	166	常陸太田市	上宮河内町	包石
山腹崩壊	167	常陸太田市	上利員町	鳥井戸
山腹崩壊	168	常陸太田市	下高倉町	
山腹崩壊	169	常陸太田市	下高倉町	
山腹崩壊	170	常陸太田市	下高倉町	
山腹崩壊	171	常陸太田市	下高倉町	
山腹崩壊	172	常陸太田市	下高倉町	
山腹崩壊	173	常陸太田市	小妻町	笠石
山腹崩壊	174	高萩市	下君田	大荷田
山腹崩壊	175	高萩市	下君田	堂平
山腹崩壊	176	高萩市	下君田	宿

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
山腹崩壊	177	高萩市	横川	富岡
山腹崩壊	178	高萩市	横川	大金田
山腹崩壊	179	高萩市	横川	持山小山
山腹崩壊	180	高萩市	横川	横川下
山腹崩壊	181	高萩市	上手綱	菅ノ沢
山腹崩壊	182	高萩市	上手綱	関口
山腹崩壊	183	高萩市	上手綱	滝ノ脇
山腹崩壊	184	高萩市	中戸川	鳥曾根
山腹崩壊	185	高萩市	中戸川	鳥曾根
山腹崩壊	186	高萩市	福平	江ノ沢
山腹崩壊	187	高萩市	石滝	花貫
山腹崩壊	188	高萩市	中戸川	中戸川
山腹崩壊	189	高萩市	中戸川	鳥曾根
山腹崩壊	190	高萩市	横川	大金田
山腹崩壊	191	高萩市	石滝	小屋下
山腹崩壊	192	高萩市	若栗	吉ノ沢
山腹崩壊	193	高萩市	中戸川	鳥曾根
山腹崩壊	194	高萩市	福平	江ノ沢
山腹崩壊	195	高萩市	下君田	下君田小神戸
山腹崩壊	196	北茨城市	関本町富士ヶ丘	平袖
山腹崩壊	197	北茨城市	関本町富士ヶ丘	揚子方
山腹崩壊	198	北茨城市	関本町富士ヶ丘	揚子方
山腹崩壊	199	北茨城市	関本町富士ヶ丘	揚子方
山腹崩壊	200	北茨城市	華川町花園	花園家の前
山腹崩壊	201	北茨城市	華川町花園	花園下坊
山腹崩壊	202	北茨城市	華川町花園	花園下坊
山腹崩壊	203	北茨城市	中郷町石岡	
山腹崩壊	204	北茨城市	中郷町石岡	
山腹崩壊	205	北茨城市	中郷町石岡	
山腹崩壊	206	北茨城市	中郷町石岡	
山腹崩壊	207	北茨城市	中郷町石岡	
山腹崩壊	208	北茨城市	関本町才丸	南切
山腹崩壊	209	北茨城市	磯原町大塚	峰岸
山腹崩壊	210	北茨城市	関南町神岡上	湯の前
山腹崩壊	211	北茨城市	関本町才丸	戸の内
山腹崩壊	212	北茨城市	関本町	楊枝方方枝場
山腹崩壊	213	笠間市	片庭	
山腹崩壊	214	笠間市	片庭	中沢
山腹崩壊	215	笠間市	大淵	関内
山腹崩壊	216	笠間市	大郷戸	鍬獲
山腹崩壊	217	笠間市	福原	北中山
山腹崩壊	218	笠間市	福原	北中山
山腹崩壊	219	笠間市	本戸	高田坪
山腹崩壊	220	笠間市	本戸	南福原
山腹崩壊	221	笠間市	本戸	南福原

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
山腹崩壊	222	笠間市		国見
山腹崩壊	223	笠間市	福原	沢
山腹崩壊	224	笠間市	片庭	古山
山腹崩壊	225	笠間市	大橋	八田
山腹崩壊	226	笠間市		西寺
山腹崩壊	227	笠間市	上郷	大綱
山腹崩壊	228	笠間市		大泉愛宕山
山腹崩壊	229	笠間市	稲田	
山腹崩壊	230	笠間市	北吉原	
山腹崩壊	231	笠間市	泉	五霊
山腹崩壊	232	つくば市	国松	薫田
山腹崩壊	233	つくば市	筑波	
山腹崩壊	234	つくば市	筑波	
山腹崩壊	235	つくば市	北条	城山
山腹崩壊	236	つくば市	北条	城山
山腹崩壊	237	つくば市	平沢	浦山
山腹崩壊	238	つくば市	平沢	浦山
山腹崩壊	239	つくば市	上大島	
山腹崩壊	240	つくば市	小和田	
山腹崩壊	241	つくば市	山口	
山腹崩壊	242	鹿嶋市	小宮作	
山腹崩壊	243	常陸大宮市	野田	寺内
山腹崩壊	244	常陸大宮市	下伊勢畑	口ノ内
山腹崩壊	245	常陸大宮市	下伊勢畑	長峰
山腹崩壊	246	常陸大宮市	下伊勢畑	相川
山腹崩壊	247	常陸大宮市	下伊勢畑	相川
山腹崩壊	248	常陸大宮市	金井	根岸
山腹崩壊	249	常陸大宮市	秋田	富士山下
山腹崩壊	250	常陸大宮市	金井	根岸
山腹崩壊	251	常陸大宮市	下伊勢畑	朝日向
山腹崩壊	252	常陸大宮市	長倉	新地
山腹崩壊	253	常陸大宮市	辰ノ口	中坪
山腹崩壊	254	常陸大宮市	辰ノ口	下坪
山腹崩壊	255	常陸大宮市	辰ノ口	北向
山腹崩壊	256	常陸大宮市	富岡	宮前
山腹崩壊	257	常陸大宮市	宇留野	不動下
山腹崩壊	258	常陸大宮市	辰ノ口	河原
山腹崩壊	259	常陸大宮市	辰ノ口	河原
山腹崩壊	260	常陸大宮市	久隆	
山腹崩壊	261	常陸大宮市	久隆	
山腹崩壊	262	常陸大宮市	久隆	
山腹崩壊	263	常陸大宮市	久隆	瀬野内告
山腹崩壊	264	常陸大宮市	盛金	桧沢口
山腹崩壊	265	常陸大宮市	盛金	
山腹崩壊	266	常陸大宮市	盛金	

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
山腹崩壊	267	常陸大宮市	盛金	後在所
山腹崩壊	268	常陸大宮市	盛金	後在所
山腹崩壊	269	常陸大宮市	盛金	穴城
山腹崩壊	270	常陸大宮市	盛金	穴城
山腹崩壊	271	常陸大宮市	北富田	岩淵
山腹崩壊	272	常陸大宮市	舟生	
山腹崩壊	273	常陸大宮市	家和楽	長貫
山腹崩壊	274	常陸大宮市	諸沢	中谷
山腹崩壊	275	常陸大宮市	諸沢	中谷
山腹崩壊	276	常陸大宮市	西野内	古館
山腹崩壊	277	常陸大宮市	小貫	釜額
山腹崩壊	278	常陸大宮市	諸沢	高間草
山腹崩壊	279	常陸大宮市	舟生	関沢
山腹崩壊	280	常陸大宮市	長田	皆沢
山腹崩壊	281	常陸大宮市	盛金	後野
山腹崩壊	282	常陸大宮市	舟生	小瀬
山腹崩壊	283	常陸大宮市	小田野	
山腹崩壊	284	常陸大宮市	小田野	弦田
山腹崩壊	285	常陸大宮市	小田野	下郷
山腹崩壊	286	常陸大宮市	小田野	柳平
山腹崩壊	287	常陸大宮市	高部	梅沢
山腹崩壊	288	常陸大宮市	高部	赤坂
山腹崩壊	289	常陸大宮市	高部	関根
山腹崩壊	290	常陸大宮市	高部	関山
山腹崩壊	291	常陸大宮市	上桧沢	台沢
山腹崩壊	292	常陸大宮市	上桧沢	仲平
山腹崩壊	293	常陸大宮市	下桧沢	上郷
山腹崩壊	294	常陸大宮市	下桧沢	宿三
山腹崩壊	295	常陸大宮市	氷之沢	大久保
山腹崩壊	296	常陸大宮市	高部	東河戸
山腹崩壊	297	常陸大宮市	氷之沢	元沢
山腹崩壊	298	常陸大宮市	下桧沢	上郷
山腹崩壊	299	常陸大宮市	下桧沢	上郷
山腹崩壊	300	常陸大宮市	鷺子	鳥居土
山腹崩壊	301	常陸大宮市	鷺子	花輪久保
山腹崩壊	302	常陸大宮市	高部	入桧沢
山腹崩壊	303	常陸大宮市	下桧沢	上郷
山腹崩壊	304	常陸大宮市	下桧沢	上郷
山腹崩壊	305	常陸大宮市	上桧沢	下組
山腹崩壊	306	常陸大宮市	鷺子	鷺子山
山腹崩壊	307	常陸大宮市	鷺子	鷺子山
山腹崩壊	308	常陸大宮市	鷺子	鳥居土
山腹崩壊	309	常陸大宮市	鷺子	塙
山腹崩壊	310	常陸大宮市	小田野	上郷
山腹崩壊	311	常陸大宮市	小田野	上郷

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
山腹崩壊	312	常陸大宮市	高部	諏訪前
山腹崩壊	313	常陸大宮市	高部	入桧沢
山腹崩壊	314	常陸大宮市	大岩	長崎
山腹崩壊	315	常陸大宮市	大岩	三賀向
山腹崩壊	316	常陸大宮市	小舟	北ノ内
山腹崩壊	317	常陸大宮市	油河内	登戸
山腹崩壊	318	常陸大宮市	小瀬沢	馬打沢
山腹崩壊	319	常陸大宮市	小舟	上石原
山腹崩壊	320	常陸大宮市	油河内	土草
山腹崩壊	321	常陸大宮市	吉丸	
山腹崩壊	322	常陸大宮市	松之草	森下
山腹崩壊	323	常陸大宮市	大岩	五斗蒔向
山腹崩壊	324	常陸大宮市	千田	大谷
山腹崩壊	325	常陸大宮市	吉丸	ツナギ沢
山腹崩壊	326	常陸大宮市	国長	吉沢
山腹崩壊	327	常陸大宮市	小舟	前屋
山腹崩壊	328	常陸大宮市	油河内	北田
山腹崩壊	329	常陸大宮市	油河内	前田
山腹崩壊	330	常陸大宮市	松之草	一つ石
山腹崩壊	331	常陸大宮市	吉丸	十文字
山腹崩壊	332	常陸大宮市	上伊勢畑	畑桧山
山腹崩壊	333	常陸大宮市	高部	諏訪前
山腹崩壊	334	常陸大宮市	大岩	別当原
山腹崩壊	335	常陸大宮市	小舟	宿
山腹崩壊	336	常陸大宮市	大岩	下り藤
山腹崩壊	337	常陸大宮市	上小瀬	本郷
山腹崩壊	338	かすみがうら市	上佐谷	谷ノ上
山腹崩壊	339	かすみがうら市	上佐谷	下堂前
山腹崩壊	340	かすみがうら市	雪入	安沢
山腹崩壊	341	かすみがうら市	上佐谷	不動沢
山腹崩壊	342	桜川市	大泉	堀内
山腹崩壊	343	桜川市	大泉	堀内
山腹崩壊	344	桜川市	大泉	堀内
山腹崩壊	345	桜川市	富谷	
山腹崩壊	346	桜川市	富谷	
山腹崩壊	347	桜川市		大坪
山腹崩壊	348	桜川市	真壁町	山尾寺下
山腹崩壊	349	桜川市	真壁町	山尾山ノ神
山腹崩壊	350	桜川市	真壁町	山尾山口
山腹崩壊	351	桜川市	真壁町	山尾山口
山腹崩壊	352	桜川市	真壁町	羽鳥北坪
山腹崩壊	353	桜川市	真壁町	椎尾南椎尾
山腹崩壊	354	桜川市	真壁町	椎尾椎尾山
山腹崩壊	355	桜川市	真壁町	山尾篠ノ入
山腹崩壊	356	桜川市	真壁町	端上タコウツリ

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
山腹崩壊	357	桜川市	本木	雨引
山腹崩壊	358	鉾田市	二重作	
山腹崩壊	359	城里町	下古内	安渡
山腹崩壊	360	城里町	上古内	小畔
山腹崩壊	361	城里町	赤沢	ニシハラ
山腹崩壊	362	城里町	塩子	岩下
山腹崩壊	363	城里町	塩子	大開
山腹崩壊	364	城里町	塩子	大開
山腹崩壊	365	城里町	小勝	下箱
山腹崩壊	366	城里町	小勝	下箱
山腹崩壊	367	城里町	大網	
山腹崩壊	368	城里町	塩子	大開
山腹崩壊	369	城里町	小勝	
山腹崩壊	370	城里町	塩子	成沢
山腹崩壊	371	城里町	真端	折戸
山腹崩壊	372	城里町	真端	柳田
山腹崩壊	373	城里町	小勝	北ノ根
山腹崩壊	374	城里町	上古内	竹ノ内
山腹崩壊	375	城里町	塩子	平
山腹崩壊	376	大子町	上野宮	蛇穴
山腹崩壊	377	大子町	上野宮	蛇穴
山腹崩壊	378	大子町	上野宮	桜井
山腹崩壊	379	大子町	上野宮	大久保
山腹崩壊	380	大子町	中郷	松久保
山腹崩壊	381	大子町	北吉沢	大草
山腹崩壊	382	大子町	北吉沢	古屋敷
山腹崩壊	383	大子町	下野宮	戸ノ内
山腹崩壊	384	大子町	下野宮	石原
山腹崩壊	385	大子町	川山	三ヶ原
山腹崩壊	386	大子町	左貫	関ノ田和
山腹崩壊	387	大子町	左貫	大石
山腹崩壊	388	大子町	左貫	入道
山腹崩壊	389	大子町	芦野倉	戸中
山腹崩壊	390	大子町	田野沢	下坪
山腹崩壊	391	大子町	大子	小久慈
山腹崩壊	392	大子町	池田	松沼
山腹崩壊	393	大子町	袋田	所谷
山腹崩壊	394	大子町	袋田	滝本
山腹崩壊	395	大子町	袋田	大塩
山腹崩壊	396	大子町	小生瀬	入合
山腹崩壊	397	大子町	大沢	水貫
山腹崩壊	398	大子町	栃原	新田
山腹崩壊	399	大子町	頃藤	滝倉
山腹崩壊	400	大子町	頃藤	大沢口

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
山腹崩壊	401	大子町	頃藤	大円地
山腹崩壊	402	大子町	西金	湯沢
山腹崩壊	403	大子町	西金	寄居
山腹崩壊	404	大子町	西金	橋本
山腹崩壊	405	大子町	西金	中湯沢
山腹崩壊	406	大子町	袋田	下津原
山腹崩壊	407	大子町	初原	名少
山腹崩壊	408	大子町	栃原	新田
山腹崩壊	409	大子町	栃原	新田
山腹崩壊	410	大子町	上野宮	小田貝
山腹崩壊	411	大子町	上野宮	碓石中
山腹崩壊	412	大子町	初原	伊保利田
山腹崩壊	413	大子町	初原	上ノ坪
山腹崩壊	414	大子町	田野沢	中坪
山腹崩壊	415	大子町	芦野倉	笹山
山腹崩壊	416	大子町	冥賀	白井沢
山腹崩壊	417	大子町	矢田	長ノ沢
山腹崩壊	418	大子町	山田	塩ノ平
山腹崩壊	419	大子町	山田	野出畑
山腹崩壊	420	大子町	大子	後山
山腹崩壊	421	大子町	大生瀬	立神
山腹崩壊	422	大子町	高柴	八神
山腹崩壊	423	大子町	池田	境沢
山腹崩壊	424	大子町	久野瀬	久野瀬
山腹崩壊	425	大子町	頃藤	川下
山腹崩壊	426	大子町	西金	入湯沢
山腹崩壊	427	大子町	袋田	前山
山腹崩壊	428	大子町	頃藤	川下
山腹崩壊	429	大子町	頃藤	奥丸
山腹崩壊	430	大子町	大子	小久慈
山腹崩壊	431	大子町	袋田	宿
山腹崩壊	432	大子町	下津原	
山腹崩壊	433	大子町	頃藤	
山腹崩壊	434	高萩市		横川
山腹崩壊	435	常陸大宮市		諸沢笹房
山腹崩壊	436	大子町	袋田	滝本
山腹崩壊	437	大子町	袋田	定本
山腹崩壊	438	大子町	西金	中湯沢
山腹崩壊	439	北茨城市	磯原町	豊田
山腹崩壊	440	日立市	十王町	高原
山腹崩壊	441	大子町	北吉沢	大石畠
山腹崩壊	442	大子町	袋田	欠山
山腹崩壊	443	大子町	北吉沢	大作田

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
山腹崩壊	444	常陸太田市	和久町	
山腹崩壊	445	大子町	西金	小切目
山腹崩壊	446	大子町	西金	北沢
山腹崩壊	447	北茨城市	平潟町	
山腹崩壊	448	北茨城市	華川町	小豆畑
山腹崩壊	449	大子町	大子	
山腹崩壊	450	大子町	袋田	
山腹崩壊	451	大子町	中郷	山下
山腹崩壊	452	日立市	宮田町	
山腹崩壊	453	常陸太田市	上高倉町	
山腹崩壊	454	大子町	町付	
山腹崩壊	455	大子町	北吉沢	古屋敷
山腹崩壊	456	常陸太田市	折橋町	横川

(2) 地すべり危険地区

(令和5年3月31日現在)

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
地すべり	1	日立市	東河内町	滝沢
地すべり	2	日立市	下深荻町	岩折
地すべり	3	日立市	下深荻町	岡町
地すべり	4	日立市	東河内町	水瀬
地すべり	5	日立市	東河内町	玉簾
地すべり	6	日立市	砂沢町	
地すべり	7	日立市	金沢町	
地すべり	8	日立市	十王町友部	高田
地すべり	9	日立市	十王町友部	上台
地すべり	10	石岡市	太田	膳棚
地すべり	11	石岡市	大増	笹小屋
地すべり	12	石岡市	大増	東山
地すべり	13	石岡市	大増	
地すべり	14	石岡市	太田	大足
地すべり	15	石岡市		猪内
地すべり	16	石岡市	小屋	
地すべり	17	石岡市	吉生	
地すべり	18	石岡市	小幡	十三塚
地すべり	19	石岡市	下青柳	
地すべり	20	石岡市	仏生寺	
地すべり	21	石岡市	柴内	
地すべり	22	石岡市	半田	中原
地すべり	23	常陸太田市	西河内上町	深久保
地すべり	24	常陸太田市	西河内中町	浅畑
地すべり	25	常陸太田市	西河内中町	浅畑
地すべり	26	常陸太田市	西河内中町	笹原
地すべり	27	常陸太田市	増井町	
地すべり	28	常陸太田市	真弓町	宿
地すべり	29	常陸太田市	上宮河内町	包石
地すべり	30	常陸太田市	上宮河内町	田代
地すべり	31	常陸太田市	下宮河内町	岩部
地すべり	32	常陸太田市	下宮河内町	後宿
地すべり	33	常陸太田市	中利員町	原沢
地すべり	34	常陸太田市	大平町	柳沢
地すべり	35	常陸太田市	上高倉町	湯草
地すべり	36	常陸太田市	天下野町	赤岩
地すべり	37	常陸太田市	天下野町	若ノ草
地すべり	38	常陸太田市	天下野町	割石
地すべり	39	常陸太田市	西染町	釜ヶ入
地すべり	40	常陸太田市	東染町	元内
地すべり	41	常陸太田市	東染町	元内
地すべり	42	常陸太田市	東染町	塩ノ沢

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
地すべり	43	常陸太田市	東染町	塩ノ沢
地すべり	44	常陸太田市	西河内上町	国ヶ草
地すべり	45	常陸太田市	西河内上町	関之入
地すべり	46	常陸太田市	里川町	漆平
地すべり	47	常陸太田市	小妻町	
地すべり	48	常陸太田市	小妻町	
地すべり	49	常陸太田市	折橋町	湯平
地すべり	50	常陸太田市	折橋町	清水
地すべり	51	常陸太田市	折橋町	天竜院
地すべり	52	常陸太田市	上深萩町	細田西
地すべり	53	常陸太田市	西河内下町	
地すべり	54	常陸太田市	中利員町	原沢
地すべり	55	常陸太田市	中利員町	原沢
地すべり	56	常陸太田市	上河内町	大藪
地すべり	57	高萩市	大能	文添
地すべり	58	高萩市	大能	文添
地すべり	59	高萩市	大能	下大能
地すべり	60	北茨城市	華川町小豆畑	内ノ畑
地すべり	61	北茨城市	磯原町大塚足	足田内
地すべり	62	北茨城市	華川町小豆畑	大平
地すべり	63	北茨城市	関南町神岡下	
地すべり	64	笠間市	福原	寺口
地すべり	65	笠間市	福原	沢
地すべり	66	つくば市	国松	上郷
地すべり	67	つくば市	筑波	
地すべり	68	常陸大宮市	中居	
地すべり	69	常陸大宮市	盛金	高井釣
地すべり	70	常陸大宮市	北富田	大崎
地すべり	71	常陸大宮市	舟生	滝沢
地すべり	72	常陸大宮市	諸沢	戸屋北
地すべり	73	常陸大宮市	諸沢	赤坂
地すべり	74	常陸大宮市	西野内	
地すべり	75	常陸大宮市	高部	入桧沢
地すべり	76	常陸大宮市	小舟	
地すべり	77	常陸大宮市	入本郷	高所之草
地すべり	78	常陸大宮市	国長	下国長
地すべり	79	常陸大宮市	国長	吉沢
地すべり	80	常陸大宮市	小瀬沢	根岸
地すべり	81	桜川市	大泉	梅ヶ内奥
地すべり	82	桜川市	門毛	
地すべり	83	桜川市	富谷	
地すべり	84	桜川市	真壁町	端上
地すべり	85	桜川市	真壁町	端上
地すべり	86	桜川市	真壁町	椎尾椎ノ尾
地すべり	87	城里町	赤沢	皇都

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
地すべり	88	城里町	錫高野	芝立
地すべり	89	大子町	上野宮	上蛇穴
地すべり	90	大子町	上野宮	碓石中
地すべり	91	大子町	上野宮	碓石下
地すべり	92	大子町	中郷	下駄作
地すべり	93	大子町	町付	
地すべり	94	大子町	上郷	貝名沢
地すべり	95	大子町	上郷	赤岡
地すべり	96	大子町	町付	堰ノ上
地すべり	97	大子町	浅川	敷地
地すべり	98	大子町	冥賀	前冥賀
地すべり	99	大子町	浅川	寄藤
地すべり	100	大子町	矢田	
地すべり	101	大子町	田野沢	中ノ坪
地すべり	102	大子町	矢田	
地すべり	103	大子町	大子	
地すべり	104	大子町	池田	鏡沢
地すべり	105	大子町	下野宮	一本松
地すべり	106	大子町	下野宮	
地すべり	107	大子町	大生瀬	下熊ノ久保
地すべり	108	大子町	大生瀬	立神
地すべり	109	大子町	袋田	滝本
地すべり	110	大子町	袋田	定本
地すべり	111	大子町	小生瀬	取上
地すべり	112	大子町	頃藤	
地すべり	113	大子町	西金	棒目木
地すべり	114	大子町	西金	湯沢
地すべり	115	大子町	西金	入湯沢
地すべり	116	大子町	北富田	佐中
地すべり	117	大子町	北富田	道辺
地すべり	118	大子町	頃藤	仏沢
地すべり	119	大子町	槇野地	百合平
地すべり	120	大子町	槇野地	四道
地すべり	121	大子町	西金	橋本

(3) 崩壊土砂流出危険地区

(令和5年3月31日現在)

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
土砂流出	1	日立市	入四間町	竹ノ内
土砂流出	2	日立市	下深荻町	岩折
土砂流出	3	日立市	東河内町	水瀬
土砂流出	4	日立市	下深荻町	上渕
土砂流出	5	日立市	宮田町	本山
土砂流出	6	日立市	宮田町	本山
土砂流出	7	日立市	宮田町	本山
土砂流出	8	日立市	助川町	
土砂流出	9	日立市	諏訪町	大平田
土砂流出	10	日立市	高鈴町	平沢
土砂流出	11	日立市	十王町山部	古屋
土砂流出	12	日立市	十王町高原	古田
土砂流出	13	日立市	十王町高原	藤坂
土砂流出	14	日立市	下深荻町	岡町
土砂流出	15	日立市	東河内町	玉廉
土砂流出	16	日立市	東河内町	滝沢
土砂流出	17	日立市	下深荻町	上西淵
土砂流出	18	日立市	宮田町	本山
土砂流出	19	日立市	宮田町	本山
土砂流出	20	日立市	諏訪町	滝平
土砂流出	21	日立市	諏訪町	北ノ沢
土砂流出	22	日立市	金沢町	
土砂流出	23	日立市	末広町	
土砂流出	24	日立市	森山町	
土砂流出	25	日立市	十王町友部	川上
土砂流出	26	土浦市	東城寺	由田
土砂流出	27	土浦市	小野	熊ノ石
土砂流出	28	土浦市	小野	表山
土砂流出	29	土浦市	東城寺	由田
土砂流出	30	土浦市	小野	中坪
土砂流出	31	土浦市	東城寺	由田
土砂流出	32	土浦市	小野	表山
土砂流出	33	石岡市	大增	
土砂流出	34	石岡市	大增	
土砂流出	35	石岡市	大增	
土砂流出	36	石岡市		上山
土砂流出	37	石岡市		山居
土砂流出	38	石岡市		山居
土砂流出	39	石岡市	上曾	
土砂流出	40	石岡市	上曾	
土砂流出	41	石岡市	吉生	
土砂流出	42	石岡市	上青柳	上青柳足洗

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
土砂流出	43	石岡市		上山
土砂流出	44	石岡市	上曾	
土砂流出	45	石岡市	月岡	弓弦
土砂流出	46	石岡市	月岡	弓弦
土砂流出	47	石岡市	大增	
土砂流出	48	石岡市	小幡	十三塚
土砂流出	49	石岡市	吉生	
土砂流出	50	石岡市	大增	
土砂流出	51	石岡市	中戸	半久
土砂流出	52	石岡市	中戸	半久
土砂流出	53	石岡市	太田	入の沢
土砂流出	54	石岡市	瓦谷	池の入
土砂流出	55	石岡市	吉生	上根
土砂流出	56	石岡市	小幡	尻無山
土砂流出	57	石岡市	小幡	足洗
土砂流出	58	石岡市	小幡	十三塚
土砂流出	59	石岡市	柴内	
土砂流出	60	石岡市	小幡	湯袋
土砂流出	61	石岡市	大增	長石
土砂流出	62	石岡市	上青柳	
土砂流出	63	石岡市	真家	
土砂流出	64	石岡市	小幡	藤本
土砂流出	65	石岡市	柴内	
土砂流出	66	石岡市	小幡	十三塚
土砂流出	67	常陸太田市	常福地町	
土砂流出	68	常陸太田市	常福地町	
土砂流出	69	常陸太田市	町屋町	黒磯
土砂流出	70	常陸太田市	白羽町	根本
土砂流出	71	常陸太田市	真弓町	弁天
土砂流出	72	常陸太田市	瑞竜町	元瑞竜
土砂流出	73	常陸太田市	瑞竜町	瑞竜
土砂流出	74	常陸太田市	西河内中町	笹原
土砂流出	75	常陸太田市	西河内中町	又
土砂流出	76	常陸太田市	春友町	赤須
土砂流出	77	常陸太田市	西河内中町	三岫
土砂流出	78	常陸太田市	常福地町	川向
土砂流出	79	常陸太田市	常福地町	
土砂流出	80	常陸太田市	上利員町	勝地
土砂流出	81	常陸太田市	赤土町	坪
土砂流出	82	常陸太田市	赤土町	坪
土砂流出	83	常陸太田市	赤土町	前原
土砂流出	84	常陸太田市	中利員町	新田
土砂流出	85	常陸太田市	上利員町	鳥井戸
土砂流出	86	常陸太田市	東染町	塩ノ沢
土砂流出	87	常陸太田市	上高倉町	釜の平

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
土砂流出	88	常陸太田市	上高倉町	釜の平
土砂流出	89	常陸太田市	上高倉町	坂下
土砂流出	90	常陸太田市	町田町	宿
土砂流出	91	常陸太田市	上高倉町	釜の平
土砂流出	92	常陸太田市	下高倉町	畑中
土砂流出	93	常陸太田市	下高倉町	田ヶ町
土砂流出	94	常陸太田市	下高倉町	畑中
土砂流出	95	常陸太田市	下高倉町	畑中
土砂流出	96	常陸太田市	下高倉町	畑中
土砂流出	97	常陸太田市	天下野町	寺入
土砂流出	98	常陸太田市	天下野町	坂本
土砂流出	99	常陸太田市	天下野町	三升内
土砂流出	100	常陸太田市	天下野町	桐原
土砂流出	101	常陸太田市	東染町	元内
土砂流出	102	常陸太田市	西染町	飯渕
土砂流出	103	常陸太田市	西染町	草木
土砂流出	104	常陸太田市	棚谷町	滝ノ上
土砂流出	105	常陸太田市	棚谷町	滝ノ上
土砂流出	106	常陸太田市	下高倉町	畑中
土砂流出	107	常陸太田市	上高倉町	湯草
土砂流出	108	常陸太田市	上高倉町	湯草
土砂流出	109	常陸太田市	下高倉町	畑中
土砂流出	110	常陸太田市	上高倉町	湯草
土砂流出	111	常陸太田市	棚谷町	高野
土砂流出	112	常陸太田市	中染町	万城内
土砂流出	113	常陸太田市	下高倉町	坪
土砂流出	114	常陸太田市	上高倉町	湯草
土砂流出	115	常陸太田市	上高倉町	
土砂流出	116	常陸太田市	徳田町	長戸沢
土砂流出	117	常陸太田市	徳田町	山口
土砂流出	118	常陸太田市	徳田町	徳田宿
土砂流出	119	常陸太田市	徳田町	徳田宿
土砂流出	120	常陸太田市	徳田町	徳田宿
土砂流出	121	常陸太田市	徳田町	徳田宿
土砂流出	122	常陸太田市	徳田町	中井塚
土砂流出	123	常陸太田市	小妻町	行石
土砂流出	124	常陸太田市	小妻町	笠石
土砂流出	125	常陸太田市	小妻町	塩ノ草
土砂流出	126	常陸太田市	折橋町	横川
土砂流出	127	常陸太田市	折橋町	横川
土砂流出	128	常陸太田市	小菅町	森久保
土砂流出	129	常陸太田市	小菅町	上原
土砂流出	130	常陸太田市	上深萩町	細田東
土砂流出	131	常陸太田市	小菅町	森久保
土砂流出	132	常陸太田市	小菅町	上原

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
土砂流出	133	常陸太田市	折橋町	折橋宿
土砂流出	134	常陸太田市	小中町	大石
土砂流出	135	常陸太田市	小中町	小中宿
土砂流出	136	常陸太田市	折橋町	萩久保
土砂流出	137	常陸太田市	大中町	和見
土砂流出	138	常陸太田市	小中町	生田
土砂流出	139	常陸太田市	徳田町	徳田宿
土砂流出	140	常陸太田市	上深萩町	坂ノ上
土砂流出	141	常陸太田市	小妻町	日光内
土砂流出	142	常陸太田市	上深萩町	田平
土砂流出	143	常陸太田市	小菅町	福平
土砂流出	144	常陸太田市	小中町	小中宿
土砂流出	145	常陸太田市	上深萩町	河原野
土砂流出	146	常陸太田市	春友町	
土砂流出	147	常陸太田市	常福地町	沢山
土砂流出	148	常陸太田市	白羽町	
土砂流出	149	常陸太田市	上宮河内町	蜂巢
土砂流出	150	常陸太田市	上高倉町	湯草
土砂流出	151	常陸太田市	東染町	塩沢
土砂流出	152	常陸太田市	東染町	越地
土砂流出	153	常陸太田市	和久町	東
土砂流出	154	常陸太田市	松平町	牛込
土砂流出	155	常陸太田市	里川町	漆平
土砂流出	156	常陸太田市	里川町	根小屋
土砂流出	157	常陸太田市	徳田町	徳田宿
土砂流出	158	常陸太田市	徳田町	徳田宿
土砂流出	159	常陸太田市	折橋町	
土砂流出	160	常陸太田市	折橋町	苗ノ平
土砂流出	161	常陸太田市	折橋町	八丈石
土砂流出	162	常陸太田市	小菅町	陣場
土砂流出	163	常陸太田市	小菅町	福泉
土砂流出	164	常陸太田市	大菅町	
土砂流出	165	常陸太田市	大菅町	穴沢
土砂流出	166	常陸太田市	大菅町	
土砂流出	167	高萩市	下君田	堂平
土砂流出	168	高萩市	下君田	堂平
土砂流出	169	高萩市	横川	大金田
土砂流出	170	高萩市	横川	持山小山
土砂流出	171	高萩市	横川	横川上
土砂流出	172	高萩市	横川	横川下
土砂流出	173	高萩市	若栗	若栗
土砂流出	174	高萩市	大能	下大能
土砂流出	175	高萩市	大能	上大能
土砂流出	176	高萩市	上手綱	金成
土砂流出	177	高萩市	中戸川	中戸川

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
土砂流出	178	高萩市	下君田	宿
土砂流出	179	高萩市	大能	下大能
土砂流出	180	高萩市	下君田	堂平
土砂流出	181	高萩市	上君田	宿
土砂流出	182	高萩市	上君田	根岸
土砂流出	183	高萩市	下君田	小川崎
土砂流出	184	高萩市	上君田	片添
土砂流出	185	高萩市	横川	横川下
土砂流出	186	高萩市	横川	横川上
土砂流出	187	高萩市	横川	横川下
土砂流出	188	高萩市	大能	上大能
土砂流出	189	高萩市	大能	上大能
土砂流出	190	高萩市	大能	下大能
土砂流出	191	高萩市	大能	上大能
土砂流出	192	高萩市	大能	上大能
土砂流出	193	高萩市	中戸川	中戸川
土砂流出	194	高萩市	中戸川	鳥曾根
土砂流出	195	高萩市	大能	上大能
土砂流出	196	高萩市	大能	下大能
土砂流出	197	高萩市	大能	下大能
土砂流出	198	高萩市	大能	下大能
土砂流出	199	高萩市	中戸川	米平
土砂流出	200	高萩市	上手綱	菅ノ沢
土砂流出	201	高萩市	下君田	堂平
土砂流出	202	高萩市	下君田	堂平
土砂流出	203	高萩市	横川	大金田
土砂流出	204	高萩市	横川	小山
土砂流出	205	高萩市	大能	上大能
土砂流出	206	高萩市	大能	下大能
土砂流出	207	高萩市	大能	下大能
土砂流出	208	高萩市	大能	牧場
土砂流出	209	高萩市	上手綱	滝ノ脇
土砂流出	210	高萩市	上手綱	金成
土砂流出	211	高萩市	中戸川	米平
土砂流出	212	高萩市	中戸川	
土砂流出	213	高萩市	中戸川	
土砂流出	214	高萩市	中戸川	
土砂流出	215	高萩市	福平	桃源
土砂流出	216	高萩市	中戸川	鳥曾根
土砂流出	217	北茨城市	関本町富士ヶ丘	平袖
土砂流出	218	北茨城市	華川町花園	家の前
土砂流出	219	北茨城市	華川町花園	家の前
土砂流出	220	北茨城市	華川町花園	家の前
土砂流出	221	北茨城市	磯原町大塚	西明寺下
土砂流出	222	北茨城市	磯原町大塚	峯岸

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
土砂流出	223	北茨城市	中郷町石岡	
土砂流出	224	北茨城市	中郷町石岡	
土砂流出	225	北茨城市	中郷町石岡	
土砂流出	226	北茨城市	華川町車	小里
土砂流出	227	北茨城市	華川町花園	家の前
土砂流出	228	北茨城市	華川町花園	家の前
土砂流出	229	北茨城市	関本町才丸	南切
土砂流出	230	北茨城市	華川町花園	家の前
土砂流出	231	北茨城市	華川町花園	家の前
土砂流出	232	北茨城市	華川町花園	水沼
土砂流出	233	北茨城市	華川町花園	水沼
土砂流出	234	北茨城市	中郷町日棚	石打場屋敷
土砂流出	235	北茨城市	中郷町日棚	石打場屋敷
土砂流出	236	北茨城市	関本町才丸	南切
土砂流出	237	北茨城市	華川町花園	家の前
土砂流出	238	北茨城市	華川町下小津田	五田後平
土砂流出	239	北茨城市	華川町下小津田	五田後平
土砂流出	240	北茨城市	中郷町石岡	
土砂流出	241	北茨城市	華川町上小津田	唐虫
土砂流出	242	北茨城市	磯原町大塚	足田内
土砂流出	243	北茨城市	磯原町大塚	西明寺前
土砂流出	244	北茨城市	磯原町内野	中坪
土砂流出	245	北茨城市	華川町下小津田	沢山
土砂流出	246	北茨城市	関本町才丸	
土砂流出	247	北茨城市	華川町花園	
土砂流出	248	北茨城市	華川町花園	
土砂流出	249	北茨城市	華川町花園	
土砂流出	250	北茨城市	華川町花園	
土砂流出	251	北茨城市	華川町花園	
土砂流出	252	北茨城市	華川町花園	
土砂流出	253	北茨城市	華川町花園	
土砂流出	254	北茨城市	華川町花園	
土砂流出	255	北茨城市	華川町	阿吹
土砂流出	256	北茨城市	関本町富士ヶ丘	
土砂流出	257	北茨城市	関本町富士ヶ丘	
土砂流出	258	北茨城市	華川町内野	
土砂流出	259	北茨城市	華川町内野	
土砂流出	260	笠間市	石寺	
土砂流出	261	笠間市	石寺	
土砂流出	262	笠間市	大郷戸	鍬柄
土砂流出	263	笠間市	大郷戸	
土砂流出	264	笠間市	稲田	稲田沢
土砂流出	265	笠間市	福原	北中山
土砂流出	266	笠間市	福原	
土砂流出	267	笠間市	本戸	戸室

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
土砂流出	268	笠間市	本戸	戸室
土砂流出	269	笠間市	福原	沢
土砂流出	270	笠間市	福原	
土砂流出	271	笠間市	大郷戸	
土砂流出	272	笠間市	大郷戸	
土砂流出	273	笠間市		国見
土砂流出	274	笠間市	南吉原	
土砂流出	275	笠間市	上加賀田	沢口
土砂流出	276	笠間市	上加賀田	下ヶ鳥
土砂流出	277	笠間市	上加賀田	谷津
土砂流出	278	笠間市	泉	
土砂流出	279	笠間市	上郷	駒場
土砂流出	280	笠間市	上郷	西寺
土砂流出	281	笠間市	上郷	
土砂流出	282	笠間市	泉	
土砂流出	283	笠間市	大郷戸	
土砂流出	284	笠間市	大橋	居能
土砂流出	285	笠間市	大郷戸	
土砂流出	286	笠間市	稲田	
土砂流出	287	笠間市	稲田	
土砂流出	288	笠間市	稲田	
土砂流出	289	笠間市	稲田	
土砂流出	290	笠間市	稲田	
土砂流出	291	笠間市	福原	
土砂流出	292	笠間市		関戸
土砂流出	293	笠間市	北吉原	
土砂流出	294	笠間市	北吉原	
土砂流出	295	笠間市	本戸	
土砂流出	296	笠間市	本戸	戸室
土砂流出	297	笠間市	本戸	戸室
土砂流出	298	笠間市	福原	
土砂流出	299	笠間市	福原	
土砂流出	300	笠間市	福原	
土砂流出	301	笠間市		南指原新田
土砂流出	302	笠間市		高田坪
土砂流出	303	笠間市	上加賀田	沢口
土砂流出	304	笠間市	泉	山根
土砂流出	305	つくば市	筑波	
土砂流出	306	つくば市	筑波	
土砂流出	307	つくば市	筑波	
土砂流出	308	つくば市	筑波	
土砂流出	309	つくば市	筑波	
土砂流出	310	つくば市	筑波	
土砂流出	311	つくば市	筑波	
土砂流出	312	つくば市	上大島	

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
土砂流出	313	つくば市	小和田	
土砂流出	314	つくば市	山口	御申塚
土砂流出	315	つくば市	国松	
土砂流出	316	つくば市	小和田	
土砂流出	317	常陸大宮市	下伊勢畑	大栗
土砂流出	318	常陸大宮市	下伊勢畑	
土砂流出	319	常陸大宮市	桧山	
土砂流出	320	常陸大宮市	下伊勢畑	古屋ノ沢
土砂流出	321	常陸大宮市	上伊勢畑	白馬沢
土砂流出	322	常陸大宮市	上伊勢畑	唐沢
土砂流出	323	常陸大宮市	桧山	
土砂流出	324	常陸大宮市	辰ノ口	
土砂流出	325	常陸大宮市	辰ノ口	
土砂流出	326	常陸大宮市	富岡	曹蒲沢
土砂流出	327	常陸大宮市	若林	前坪
土砂流出	328	常陸大宮市	小場	
土砂流出	329	常陸大宮市	辰ノ口	小谷津
土砂流出	330	常陸大宮市	辰ノ口	
土砂流出	331	常陸大宮市	辰ノ口	
土砂流出	332	常陸大宮市	辰ノ口	
土砂流出	333	常陸大宮市	久隆	
土砂流出	334	常陸大宮市	久隆	
土砂流出	335	常陸大宮市	久隆	
土砂流出	336	常陸大宮市	久隆	瀬野内告
土砂流出	337	常陸大宮市	久隆	狸平
土砂流出	338	常陸大宮市	盛金	桧沢口
土砂流出	339	常陸大宮市	盛金	平山
土砂流出	340	常陸大宮市	盛金	
土砂流出	341	常陸大宮市	盛金	
土砂流出	342	常陸大宮市	盛金	
土砂流出	343	常陸大宮市	諸沢	深串
土砂流出	344	常陸大宮市	諸沢	中谷
土砂流出	345	常陸大宮市	家和楽	長貫
土砂流出	346	常陸大宮市	舟生	関沢
土砂流出	347	常陸大宮市	小貫	釜額
土砂流出	348	常陸大宮市	盛金	防ヶ沢
土砂流出	349	常陸大宮市	舟生	滝沢
土砂流出	350	常陸大宮市	諸沢	中谷
土砂流出	351	常陸大宮市	舟生	
土砂流出	352	常陸大宮市	久隆	
土砂流出	353	常陸大宮市	久隆	
土砂流出	354	常陸大宮市	久隆	
土砂流出	355	常陸大宮市	久隆	
土砂流出	356	常陸大宮市	盛金	桧沢口
土砂流出	357	常陸大宮市	盛金	高井釣

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
土砂流出	358	常陸大宮市	西野内	
土砂流出	359	常陸大宮市	小貫	小貫釜額
土砂流出	360	常陸大宮市	久隆	
土砂流出	361	常陸大宮市	舟生	
土砂流出	362	常陸大宮市	諸沢	間板
土砂流出	363	常陸大宮市	盛金	
土砂流出	364	常陸大宮市	盛金	入山
土砂流出	365	常陸大宮市	盛金	平山
土砂流出	366	常陸大宮市	鷺子	
土砂流出	367	常陸大宮市	高部	三ッ木
土砂流出	368	常陸大宮市	上桧沢	箱地
土砂流出	369	常陸大宮市	下桧沢	宿
土砂流出	370	常陸大宮市	下桧沢	上郷
土砂流出	371	常陸大宮市	氷之沢	野沢
土砂流出	372	常陸大宮市	氷之沢	升ヶ作
土砂流出	373	常陸大宮市	下桧沢	沢口沢
土砂流出	374	常陸大宮市	下桧沢	赤木沢
土砂流出	375	常陸大宮市	高部	谷熊
土砂流出	376	常陸大宮市	氷之沢	元沢
土砂流出	377	常陸大宮市	高部	小倉沢
土砂流出	378	常陸大宮市	高部	向沢
土砂流出	379	常陸大宮市	高部	日向沢
土砂流出	380	常陸大宮市	高部	牛落
土砂流出	381	常陸大宮市	上桧沢	七内
土砂流出	382	常陸大宮市	高部	磯上沢
土砂流出	383	常陸大宮市	高部	和平
土砂流出	384	常陸大宮市	高部	富士山沢
土砂流出	385	常陸大宮市	上桧沢	大平
土砂流出	386	常陸大宮市	高部	下細草
土砂流出	387	常陸大宮市	高部	関山
土砂流出	388	常陸大宮市	氷之沢	道場
土砂流出	389	常陸大宮市	氷之沢	ハタノ沢
土砂流出	390	常陸大宮市	下桧沢	矢の沢
土砂流出	391	常陸大宮市	鷺子	八幡沢
土砂流出	392	常陸大宮市	鷺子	雨ヶ沢
土砂流出	393	常陸大宮市	高部	細草
土砂流出	394	常陸大宮市	氷之沢	元沢
土砂流出	395	常陸大宮市	氷之沢	元沢
土砂流出	396	常陸大宮市	氷之沢	元沢
土砂流出	397	常陸大宮市	上桧沢	七内
土砂流出	398	常陸大宮市	大岩	千田作
土砂流出	399	常陸大宮市	下小瀬	
土砂流出	400	常陸大宮市	大岩	
土砂流出	401	常陸大宮市	小舟	
土砂流出	402	常陸大宮市	小瀬沢	小幡

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
土砂流出	403	常陸大宮市	小舟	中島沢
土砂流出	404	常陸大宮市	小舟	霧向沢
土砂流出	405	常陸大宮市	大岩	別当原
土砂流出	406	常陸大宮市	大岩	別当原
土砂流出	407	常陸大宮市	大岩	三賀
土砂流出	408	常陸大宮市	大岩	岡ノ入
土砂流出	409	常陸大宮市	松之草	大沢
土砂流出	410	常陸大宮市	松之草	馬打沢
土砂流出	411	常陸大宮市	大岩	滝ノ沢
土砂流出	412	常陸大宮市	入本郷	水ノ木沢
土砂流出	413	常陸大宮市	入本郷	鎌ヶ沢
土砂流出	414	常陸大宮市	小舟	前屋
土砂流出	415	常陸大宮市	小瀬沢	小舟富士
土砂流出	416	常陸大宮市	野田	石崎
土砂流出	417	常陸大宮市	下伊勢畑	中郷
土砂流出	418	常陸大宮市	下伊勢畑	中郷
土砂流出	419	常陸大宮市	野口	平越郷
土砂流出	420	常陸大宮市	下伊勢畑	光戸
土砂流出	421	常陸大宮市	久隆	瀬野内告
土砂流出	422	常陸大宮市	久隆	瀬野内告
土砂流出	423	常陸大宮市	久隆	瀬野内告
土砂流出	424	常陸大宮市	諸沢	地割
土砂流出	425	常陸大宮市	高部	中河戸下
土砂流出	426	常陸大宮市	小田野	磯上沢
土砂流出	427	常陸大宮市	高部	入桧沢下
土砂流出	428	常陸大宮市	小田野	中郷
土砂流出	429	常陸大宮市	鷺子	袋木
土砂流出	430	常陸大宮市	鷺子	袋木
土砂流出	431	常陸大宮市	氷之沢	野沢
土砂流出	432	常陸大宮市	下桧沢	宿
土砂流出	433	常陸大宮市	下桧沢	宿
土砂流出	434	常陸大宮市	小舟	中郷
土砂流出	435	かすみがうら市	雪入	
土砂流出	436	桜川市	大泉	
土砂流出	437	桜川市	門毛	
土砂流出	438	桜川市	平沢	枯木沢
土砂流出	439	桜川市	池亀	
土砂流出	440	桜川市	坂本	
土砂流出	441	桜川市	堤ノ上	
土砂流出	442	桜川市		猿田
土砂流出	443	桜川市		水沼
土砂流出	444	桜川市	堤ノ上	
土砂流出	445	桜川市	山口	新田
土砂流出	446	桜川市	山口	新田
土砂流出	447	桜川市	平沢	布川

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
土砂流出	448	桜川市	犬田	境
土砂流出	449	桜川市	大泉	
土砂流出	450	桜川市	上城	水戸
土砂流出	451	桜川市	上城	
土砂流出	452	桜川市	真壁町	椎尾
土砂流出	453	桜川市	真壁町	椎尾
土砂流出	454	桜川市	真壁町	山口
土砂流出	455	桜川市	真壁町	上小幡
土砂流出	456	桜川市	真壁町	酒寄大鍋
土砂流出	457	桜川市	真壁町	山尾
土砂流出	458	桜川市	本木	雨引
土砂流出	459	桜川市	門毛	入坪
土砂流出	460	桜川市	平沢	新田
土砂流出	461	桜川市	真壁町	上小幡
土砂流出	462	桜川市	真壁町	白井車坪
土砂流出	463	桜川市	真壁町	南椎尾
土砂流出	464	桜川市	真壁町	田
土砂流出	465	鉾田市	上沢	砂子
土砂流出	466	城里町	下古内	小畔
土砂流出	467	城里町	下古内	檜当
土砂流出	468	城里町	塩子	岩下
土砂流出	469	城里町	塩子	岩谷
土砂流出	470	城里町	下赤沢	
土砂流出	471	城里町	小勝	
土砂流出	472	城里町	上赤沢	
土砂流出	473	城里町	大網	
土砂流出	474	城里町	塩子	
土砂流出	475	城里町	塩子	
土砂流出	476	城里町	塩子	仲郷
土砂流出	477	城里町	塩子	塙
土砂流出	478	城里町	塩子	塙
土砂流出	479	城里町	小勝	上宿
土砂流出	480	城里町	小勝	上宿
土砂流出	481	城里町	小勝	下宿
土砂流出	482	城里町	塩子	岩谷
土砂流出	483	城里町	小勝	二反田
土砂流出	484	城里町	上赤沢	後沢
土砂流出	485	城里町	上赤沢	中程屋
土砂流出	486	城里町	上赤沢	小山
土砂流出	487	城里町	下赤沢	古谷
土砂流出	488	城里町	下赤沢	猿田
土砂流出	489	城里町	真端	白木
土砂流出	490	城里町	真端	ニカキ谷

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
土砂流出	491	城里町	下赤沢	茸沢
土砂流出	492	城里町	塩子	桧山沢
土砂流出	493	城里町	大綱	大沢
土砂流出	494	城里町	大綱	出峰
土砂流出	495	城里町	小勝	岡台
土砂流出	496	城里町	上赤沢	信番
土砂流出	497	城里町	真端	谷山
土砂流出	498	城里町	真端	後沢
土砂流出	499	城里町	上古内	小畔
土砂流出	500	城里町	赤沢	
土砂流出	501	城里町	常葉	
土砂流出	502	城里町	塩子	岩下
土砂流出	503	城里町	塩子	岩下
土砂流出	504	大子町	頃藤	宮平
土砂流出	505	大子町	上野宮	吉ノ目
土砂流出	506	大子町	中郷	唐竹久保
土砂流出	507	大子町	中郷	唐竹久保
土砂流出	508	大子町	上野宮	桜井
土砂流出	509	大子町	初原	名少
土砂流出	510	大子町	下野宮	仲野
土砂流出	511	大子町	南田気	
土砂流出	512	大子町	大生瀬	
土砂流出	513	大子町	上野宮	戸部
土砂流出	514	大子町	上金沢	越地
土砂流出	515	大子町	大子	近町
土砂流出	516	大子町	大子	小久慈
土砂流出	517	大子町	袋田	月居
土砂流出	518	大子町	相川	相川新田
土砂流出	519	大子町	大沢	
土砂流出	520	大子町	大沢	
土砂流出	521	大子町	大沢	畑中
土砂流出	522	大子町	大沢	畑
土砂流出	523	大子町	大沢	
土砂流出	524	大子町	上岡	
土砂流出	525	大子町	栃原	
土砂流出	526	大子町	栃原	桐ノ草
土砂流出	527	大子町	頃藤	滝倉
土砂流出	528	大子町	袋田	下津原
土砂流出	529	大子町	大生瀬	打越
土砂流出	530	大子町	川山	平山
土砂流出	531	大子町	中郷	松久保
土砂流出	532	大子町	北吉沢	止屋場
土砂流出	533	大子町	北吉沢	大草

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
土砂流出	534	大子町	町付	白坂
土砂流出	535	大子町	町付	北平
土砂流出	536	大子町	左貫	入道
土砂流出	537	大子町	相川	下郷
土砂流出	538	大子町	大子	長岡
土砂流出	539	大子町	大子	太郎沢
土砂流出	540	大子町	池田	松沼
土砂流出	541	大子町	袋田	滝本
土砂流出	542	大子町	下津原	松室沢
土砂流出	543	大子町	大生瀬	真瀬ノ久保
土砂流出	544	大子町	高柴	梱内
土砂流出	545	大子町	小生瀬	猪鼻
土砂流出	546	大子町	大沢	野倉
土砂流出	547	大子町	大沢	水貫
土砂流出	548	大子町	頃藤	大前沢
土砂流出	549	大子町	頃藤	川下
土砂流出	550	大子町	頃藤	向山
土砂流出	551	大子町	西金	名納沢
土砂流出	552	大子町	西金	大内野
土砂流出	553	大子町	大沢	古錆沢
土砂流出	554	大子町	大沢	梱ノ沢
土砂流出	555	大子町	相川	寄居沢
土砂流出	556	大子町	左貫	入山
土砂流出	557	大子町	上郷	石神土
土砂流出	558	大子町	上野宮	磯神
土砂流出	559	大子町	上野宮	小寺崎
土砂流出	560	大子町	上郷	赤岡
土砂流出	561	大子町	上金沢	荒屋坪
土砂流出	562	大子町	下金沢	
土砂流出	563	大子町	上野宮	小田貝
土砂流出	564	大子町	上郷	中ノ内
土砂流出	565	大子町	下野宮	下ノ内
土砂流出	566	大子町	下野宮	井戸ヶ沢
土砂流出	567	大子町	槇野地	大野平
土砂流出	568	大子町	川山	下野沢
土砂流出	569	大子町	上野宮	黒沢
土砂流出	570	大子町	上野宮	蛇穴新田
土砂流出	571	大子町	上野宮	蛇穴新田
土砂流出	572	大子町	上野宮	蛇穴新田
土砂流出	573	大子町	上野宮	蛇穴新田
土砂流出	574	大子町	上野宮	滝沢
土砂流出	575	大子町	上野宮	蛇穴
土砂流出	576	大子町	上野宮	吉ノ目

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
土砂流出	577	大子町	上野宮	長沢
土砂流出	578	大子町	上野宮	
土砂流出	579	大子町	上野宮	大久保沢
土砂流出	580	大子町	中郷	唐竹久保
土砂流出	581	大子町	槇野地	里沢
土砂流出	582	大子町	上野宮	黒沢
土砂流出	583	大子町	上野宮	黒沢
土砂流出	584	大子町	初原	上坪
土砂流出	585	大子町	大生瀬	源五郎
土砂流出	586	大子町	田野沢	中坪
土砂流出	587	大子町	相川	下郷
土砂流出	588	大子町	山田	塩ノ平
土砂流出	589	大子町	大子	
土砂流出	590	大子町	袋田	滝
土砂流出	591	大子町	小生瀬	塩ヶ沢
土砂流出	592	大子町	小生瀬	塩ヶ沢
土砂流出	593	大子町	小生瀬	高柴
土砂流出	594	大子町	栃原	
土砂流出	595	大子町	大沢	番所
土砂流出	596	大子町	頃藤	鹿野沢
土砂流出	597	大子町	頃藤	大沢
土砂流出	598	大子町	頃藤	館
土砂流出	599	大子町	頃藤	滝倉
土砂流出	600	大子町	栃原	新田
土砂流出	601	大子町	下津原	北ノ崎
土砂流出	602	常陸太田市	瑞龍町	下ノ前
土砂流出	603	大子町	下野宮	月貫沢
土砂流出	604	大子町	頃藤	長崎沢
土砂流出	605	笠間市	上郷	
土砂流出	606	常陸太田市	上高倉町	
土砂流出	607	笠間市	上加賀田	近藤峯
土砂流出	608	桜川市	入野	
土砂流出	609	大子町	槇野地	
土砂流出	610	大子町	袋田	堀切
土砂流出	611	北茨城市	関本町	小川

8-8-2 山地災害危険地区（国有林）

（1）山腹崩壊危険地区

（令和5年3月31日現在）

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
山腹崩壊	1	日立市	宮田町	鹿ノ子作
山腹崩壊	2	石岡市	小幡	横道
山腹崩壊	3	常陸太田市	天下野	諸沢入
山腹崩壊	4	常陸太田市	町屋	真弓
山腹崩壊	5	常陸太田市	白羽	朝日向
山腹崩壊	6	常陸太田市	白羽	朝日向
山腹崩壊	7	常陸太田市	町屋	富士山
山腹崩壊	8	北茨城市	関本町小川	和尚山
山腹崩壊	9	北茨城市	華川町花園	猿ヶ城
山腹崩壊	10	北茨城市	大津町	西町
山腹崩壊	11	常陸大宮市	下伊勢畑	相川シキビ
山腹崩壊	12	常陸大宮市	下伊勢畑	不二山
山腹崩壊	13	大子町	袋田	日向

（2）崩壊土砂流出危険地区

（令和5年3月31日現在）

種 別	整理番号	所 在		地 区 名
		市町村名	大 字	
土砂流出	1	日立市	十王町	高原奥撫
土砂流出	2	常陸太田市	上高倉	鍋足
土砂流出	3	常陸太田市	小菅	陣馬西
土砂流出	4	高萩市	上手綱	大平
土砂流出	5	北茨城市	華川町小豆畑	馬飼山
土砂流出	6	北茨城市	華川町上小津田	阿吹山
土砂流出	7	大子町	大子	太郎沢
土砂流出	8	大子町	高柴	立花

8-8-3 市町村別山地災害危険地区一覧

(山腹崩壊危険地区・地すべり危険地区・崩壊土砂流出危険地区)

(令和6年3月31日現在)

市町	危険 地区数	山腹 崩壊	崩壊土 砂流出	地す べり	市町	危険 地区数	山腹 崩壊	崩壊土 砂流出	地す べり
水戸市	1	1	0	0	鹿嶋市	1	1	0	0
日立市	(2) 91	(1) 56	(1) 26	9	常陸大宮市	(2) 229	(2) 98	118	13
土浦市	12	5	7	0	かすみがうら市	5	4	1	0
石岡市	(1) 74	(1) 27	34	13	桜川市	52	16	30	6
常陸太田市	(7) 234	(5) 96	(2) 104	34	鉾田市	2	1	1	0
高萩市	(1) 77	23	(1) 51	3	城里町	57	17	38	2
北茨城市	(5) 73	(3) 23	(2) 46	4	大子町	(3) 209	(1) 72	(2) 104	33
笠間市	68	19	47	2					
つくば市	24	10	12	2	計	(21) 1,209	(13) 469	(8) 619	121

※上段()内数字は国有林内の山地災害危険地区数で内数。

- 1) 山腹崩壊危険地区 : 地形(傾斜, 土層深), 地質, 林況等からみて, 山腹崩壊により人家, 公共施設等に被害を与えるおそれがある地区。
- 2) 崩壊土砂流出危険地区 : 地形(傾斜, 土層深, 溪床勾配), 地質, 林況等からみて, 山腹崩壊等により発生した土砂が土石流となって流出し, 人家, 公共施設等に被害を与えるおそれがある地区。
- 3) 地すべり危険地区 : 地すべりが発生している或いは地すべりが発生するおそれがある区域のうち, 人家, 公共施設等に被害を与えるおそれがある地区。

8-9 海岸防災林荒廃危険地区（民有林）

（令和2年3月31日現在）

番号	位 置			地 区 名	番号	位 置			地 区 名
	市(郡)	町(村)	大 字			市(郡)	町(村)	大 字	
1	北 茨 城		関 南 町	神 岡	21	鉾 田		上 釜	上 釜
2	〃		中 郷 町	桜 井	22	〃		沢 尻	沢 尻
3	〃		〃	足 洗	23	〃		荒 地	荒 地
4	〃		〃	小 野 矢 指	24	〃		玉 田	玉 田
5	高 萩		赤 浜	赤 浜	25	〃		冷 水	冷 水
6	鹿 嶋		大小志崎	大 小 志 崎	26	〃		勝 下	勝 下
7	〃		青 塚	青 塚	27	〃		滝 浜	滝 浜
8	〃		角 折	角 折	28	〃		柏 熊	柏 熊
9	〃		荒 野	荒 野	29	〃		下 荒 地	下 荒 地
10	〃		小 山	小 山	30	〃		台 濁 沢	台 濁 沢
11	〃		清 水	清 水	31	〃		汲 上	汲 上
12	〃		明 石	明 石	32	〃		上 沢	上 沢
13	〃		小 宮 作	小 宮 作	33	神 栖		日 川 浜	日 川 浜
14	〃		下 津	下 津	34	〃		須 田	須 田
15	〃		平 井	平 井	35	〃		十 町 歩	十 町 歩
16	日 立	十 王	伊 師	伊 師	36	〃		松 下	松 下
17	那 珂	東 海	豊 岡	豊 岡	37	〃		植 松	植 松
18	〃	〃	白 方	白 方	38	〃		舎 利 浜	舎 利 浜
19	東 茨 城	大 洗	成 田	成 田	39	〃		舎 利	舎 利
20	鉾 田		市 之 沢	市 之 沢	40	〃		豊 ケ 浜	豊 ケ 浜

※国有林は該当なし